



令和３年７月

# 河川空間のオープン化活用事例集

国土交通省
水管理・国土保全局





# 目次


はじめに　・・・・・・・・・・・・・・・・　1

河川空間のオープン化とは　・・・・・・　2

河川空間のオープン化活用事例

分布図　・・・・・・・・・・・・・・・　3

事例一覧　・・・・・・・・・・・・・・・　4

事例集　・・・・・・・・・・・・・・・・12

（参考１）河川空間のオープン化支援窓口　・・１９８

（参考２）関連情報　・・・・・・・・・・・・・２００


＜表紙写真＞

①　②

③　④

① 66. 八軒家浜
（大阪府大阪市・大川）

② 63. 納屋橋地区
（愛知県名古屋市・堀川）

③ 6. 砂川オアシスパーク（砂川遊水地）
（北海道砂川市・石狩川）

④ 90. 大貫かわまち交流広場
（宮崎県延岡市・大瀬川）

# はじめに

国土交通省では、豊かな自然などの観光資源や、都市部の貴重なオープンスペースとしての価値を有する河川敷地において、治水上、利水上又は河川環境上の支障が生じないように配慮しつつ、快適でにぎわいのある水辺空間の創出を推進しています。

河川敷地の占用は、原則として公的主体（地方公共団体等）に限られており、営業活動を行うことはできません。

しかし「河川空間を積極的に活用したい」という要望の高まりを受け、平成２３年に河川敷地占用許可準則（以下、「準則」という。）を改正し、一定の要件を満たす場合には、特例として民間事業者等も営業活動を行うことができるようになりました。

これを**「河川空間のオープン化」**といいます。

その後平成２８年には、安定的な営業活動を行うことが出来るように準則を改正し、民間事業者等による占用許可期間を「３年以内」から「１０年以内」に延長しました。

本事例集は、全国における様々な河川空間のオープン化の事例をとりまとめ、広く知らせることで、地方公共団体や地域住民、民間事業者等の多様な主体による河川敷地の一層の活用に資することを目的としています。

国土交通省水管理・国土保全局

# 河川空間のオープン化とは

## オープン化が適用される要件

○河川敷地を利用する区域、施設、主体について地域の合意が図られていること。

○通常の占用許可でも満たすべき各種基準に該当すること。
（治水上及び利水上の支障がないこと等）

○都市・地域の再生及び河川敷地の適正な利用に資すること。

## オープン化の主な流れ

協議会等による地域の合意形成

↓

都市・地域再生等利用区域の指定
（＝オープン化の実施区域）

↓

河川敷地の占用申請・許可

↓

事業者等による営業活動の開始

## 都市・地域再生等利用区域において占用許可が可能な施設

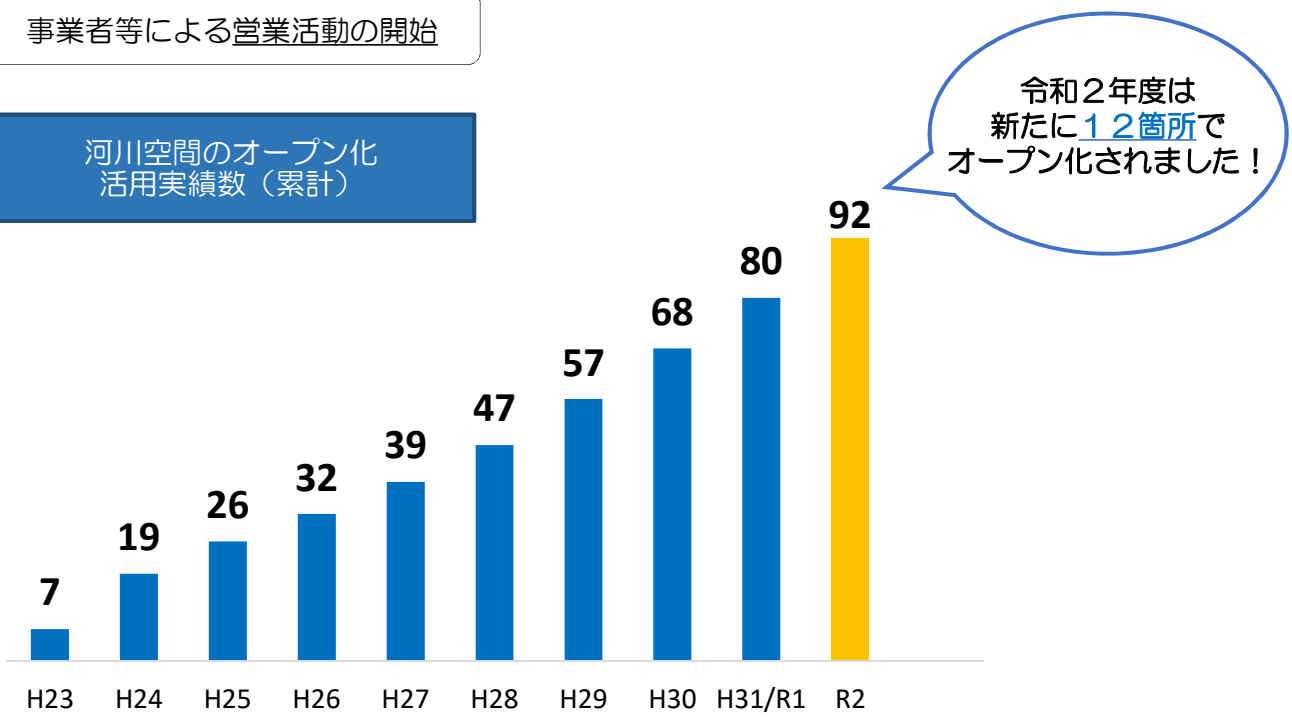
①広場、イベント施設、遊歩道、船着場

②前述の施設と一体をなす飲食店、売店、
オープンカフェ、広告板、広告柱、
照明・音響施設、キャンプ場、バーベキュー場、
切符売場、案内所、船舶修理場等

③日よけ、船上食事施設、突出看板、川床

④その他都市・地域の再生等のために利用する施設

## 河川空間のオープン化活用実績数（累計）

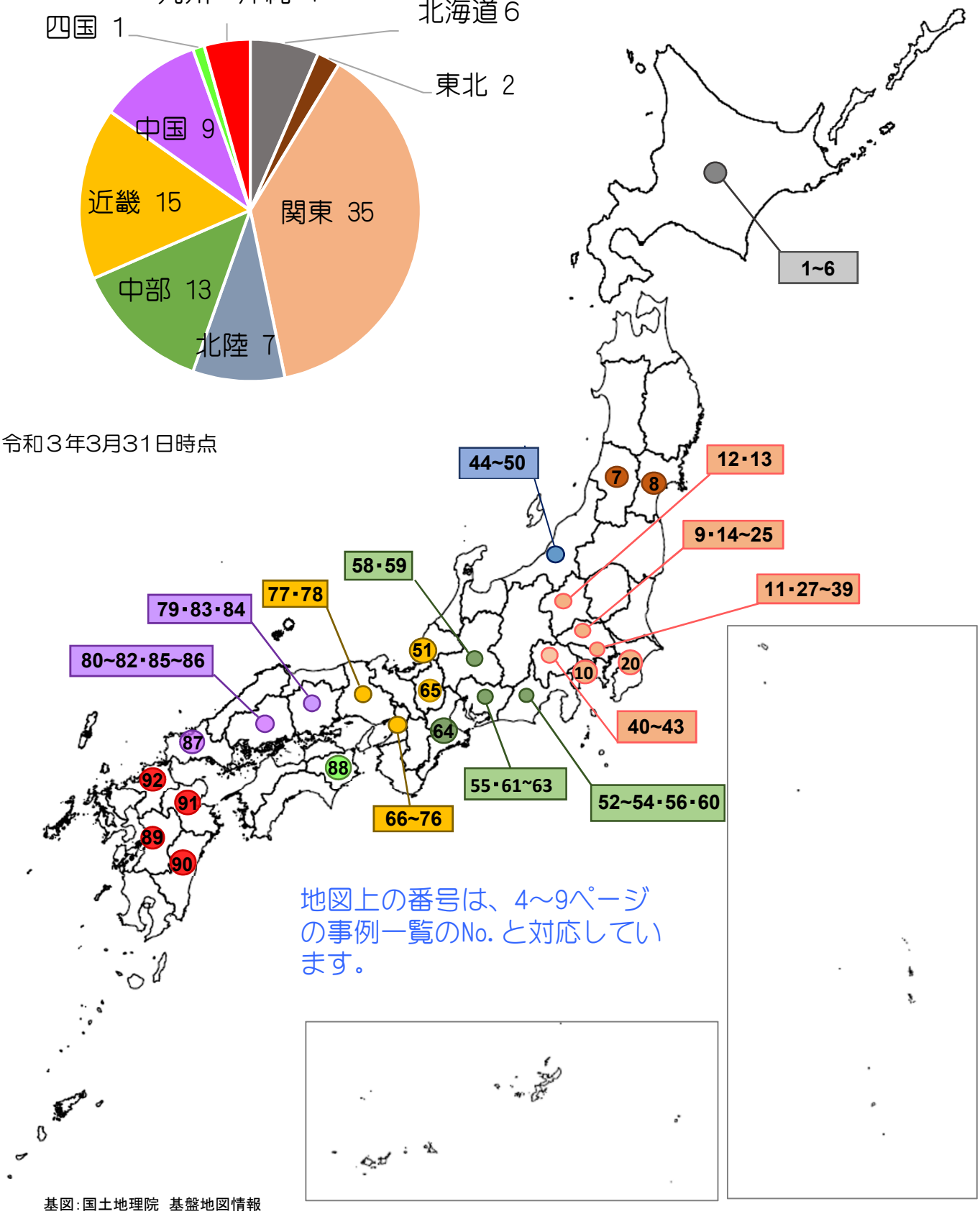



（R3.3.31現在）

# 河川空間のオープン化活用事例　分布図




令和３年3月31日時点




地図上の番号は、4～9ページの事例一覧のNo.と対応しています。

基図:国土地理院　基盤地図情報

# 河川空間のオープン化活用事例（1）

| | No. | 河川管理者 | 河川名 | | | 所在地 | 区域名称 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1 | 北海道開発局長 | 1級 | 沙流川水系 | 沙流川（さるがわ） | 北海道平取町 | 平取地域イオル再生事業 |
| | 2 | 北海道開発局長 | 1級 | 十勝川水系 | 十勝川（とかちがわ） | 北海道音更町 | 十勝川温泉（アクアパーク） |
| | 3 | 北海道開発局長 | 1級 | 十勝川水系 | 十勝川（とかちがわ） | 北海道音更町 | 十勝川温泉（エコロジーパーク） |
| | 4 | 北海道開発局長 | 1級 | 十勝川水系 | 十勝川（とかちがわ） | 北海道帯広市 | 十勝川河川敷多目的施設 |
| | 5 | 北海道開発局長 | 1級 | 石狩川水系 | 豊平川（とよひらがわ） | 北海道札幌市 | 豊平川ウォーターガーデン |
| NEW | 6 | 北海道開発局長 | 1級 | 石狩川水系 | 石狩川（いしかりがわ） | 北海道砂川市 | 砂川オアシスパーク（砂川遊水地） |
| | 7 | 東北地方整備局長 | 1級 | 最上川水系 | 置賜野川（おきたまのがわ） | 山形県長井市 | 長井ダム及びダム湖周辺地区（飲食店等） |
| NEW | 8 | 東北地方整備局長 | 1級 | 名取川水系 | 名取川（なとりがわ） | 宮城県名取市 | 閖上かわまちづくり |
| | 9 | 関東地方整備局長 | 1級 | 利根川水系 | 首都圏外郭放水路（しゅとけんがいかくほうすいろ） | 埼玉県春日部市 | 首都圏外郭放水路 |
| NEW | 10 | 関東地方整備局長 | 1級 | 相模川水系 | 宮ヶ瀬ダム（みやがせだむ） | 神奈川県相模原市 | 宮ヶ瀬ダム |
| NEW | 11 | 関東地方整備局長 | 1級 | 多摩川水系 | 多摩川（たまがわ） | 東京都世田谷区 | 二子玉川駅周辺地区 |
| NEW | 12 | 関東地方整備局長 | 1級 | 利根川水系 | ハッ場ダム（やんばだむ） | 群馬県長野原町 | ハッ場ダム |
| | 13 | 群馬県知事 | 1級 | 利根川水系 | 利根川（とねがわ） | 群馬県みなかみ町 | 道の駅「みなかみ水紀行館」周辺 |
| | 14 | 埼玉県知事 | 1級 | 荒川水系 | 都幾川（ときがわ） | 埼玉県ときがわ町 | ときがわ町「川の広場」 |
| | 15 | 埼玉県知事 | 1級 | 荒川水系 | 入間川（いるまがわ） | 埼玉県飯能市 | 名栗弁天河原河川広場 |
| | 16 | 埼玉県知事 | 1級 | 利根川水系 | 大落古利根川（おおおとしふるとねがわ） | 埼玉県春日部市 | 大落古利根川河川広場 |
| | 17 | 埼玉県知事 | 1級 | 荒川水系 | 荒川（あらかわ） | 埼玉県寄居町 | かわせみ河原 |
| | 18 | 埼玉県知事 | 1級 | 荒川水系 | 荒川（あらかわ） | 埼玉県皆野町 | 親鼻橋河原河川広場 |
| | 19 | 埼玉県知事 | 1級 | 利根川水系 | 神流川（かんながわ） | 埼玉県神川町 | 秩父瀬神流パークバーベキュー場 |
| | 20 | 埼玉県知事 | 1級 | 荒川水系 | 横瀬川（よこぜがわ） | 埼玉県横瀬町 | 道の駅あしがくぼバーベキュー場 |
| | 21 | 埼玉県知事 | 1級 | 荒川水系 | 入間川（いるまがわ） | 埼玉県飯能市 | 飯能河原及び周辺 |
| | 22 | 埼玉県知事 | 1級 | 荒川水系 | 都幾川（ときがわ） | 埼玉県ときがわ町 | 都幾川河川敷（ときがわ町グランピングプロジェクト） |
| | 23 | 埼玉県知事 | 1級 | 荒川水系 | 荒川（あらかわ） | 埼玉県秩父市 | 秩父ジオグラビティパーク |
| | 24 | 埼玉県知事 | 1級 | 荒川水系 | 入間川（いるまがわ） | 埼玉県狭山市 | 入間川河川敷中央公園（入間川にこにこテラス） |

| 主な利用形態 | 占用主体 | 準則第22第４項各号の別 | 区域指定日 | かわまちづくり計画 | ページ |
|---|---|---|---|---|---|
| 水辺空間 | 平取町長 | 第１号 | H24.4.1 | ○ | 12 |
| 広場、イベント施設 | 音更町長 | 第１号 | H28.4.19 | ○ | 14 |
| 広場、イベント施設 | 北海道知事、音更町長 | 第１号 | R1.10.25 | ○ | 14 |
| 広場、イベント施設 | 帯広市長 | 第１号 | R1.9.2 | ○ | 16 |
| 広場、イベント施設 | 札幌市長 | 第１号 | R2.1.27 | | 18 |
| 広場、イベント施設 | 砂川市長 | 第１号 | R2.11.11 | ○ | 20 |
| 長井ダム周辺河川敷広場及び河川敷と一体をなす船着き場等、飲食店、売店等 | 長井市長 | 第１号 | R2.2.20 | | 22 |
| 多目的広場、親水エリア、堤防天端道路及び法面、遊歩道、船着場、河川防災ステーション | 名取市長 | 第１号 | R3.3.18 | ○ | 24 |
| 施設見学、広場 | 首都圏外郭放水路利活用協議会 | 第１号 | H30.3.20 | | 26 |
| 食品貯蔵、イベント及びオープンカフェなど | 地域連携DMO　公益財団法人　宮ヶ瀬ダム周辺振興財団 | 第１号 | R2.4.8 | | 30 |
| 飲食施設、アウトドアオフィスなど | 都市再生推進法人　一般社団法人　二子玉川エリアマネジメンツ | 第１号 | R3.2.5 | | 32 |
| イベント施設、売店など | 長野原町 | 第１号 | R3.3.25 | | 34 |
| 広場、イベント施設、オープンカフェ等 | みなかみ町長 | 第１号 | R1.5.30 | ○ | 36 |
| バーベキュー場 | ときがわ町長 | 第１号 | H25.5.24 | | 38 |
| バーベキュー場 | 飯能市長 | 第１号 | H25.5.24 | | 40 |
| オープンカフェ、イベント利用 | 春日部市長 | 第１号 | H26.5.23 | | 42 |
| バーベキュー場 | 寄居町長 | 第１号 | H26.5.23 | | 44 |
| バーベキュー場 | 皆野町長 | 第１号 | H27.2.20 | | 46 |
| バーベキュー場 | 神川町長 | 第１号 | H28.3.25 | | 48 |
| バーベキュー場 | 横瀬町長 | 第１号 | H28.6.8 | | 50 |
| キャンプ場、バーベキュー場 | 飯能市長 | 第１号 | H29.3.23 | | 52 |
| キャンプ場、バーベキュー場 | ときがわ町長 | 第１号 | H30.1.11 | | 54 |
| スカイウォーク、キャニオンスイング、ジップライン、バンジージャンプ施設 | 秩父市長 | 第１号 | H30.8.27 | | 56 |
| 飲食店（オープンカフェ） | 狭山市長 | 第１号 | R1.5.31 | | 58 |

※「かわまちづくり計画」とは、「河川」と「まち」の活性化のため、景観、歴史などの「資源」や創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、実現性の高い水辺の整備・利用に係る取組みを定めた計画

# 河川空間のオープン化活用事例（2）

| | No. | 河川管理者 | 河川名 | | | 所在地 | 区域名称 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| NEW | 25 | 埼玉県知事 | 1級 | 利根川水系 | 綾瀬川（あやせがわ） | 埼玉県さいたま市 | 大門上池調節池底面広場 |
| | 26 | 千葉県知事 | 1級 | 利根川水系 | 新坂川（しんさかがわ） | 千葉県松戸市 | 親水テラス等（新松戸地区） |
| | 27 | 東京都知事 | 1級 | 荒川水系 | 隅田川（すみだがわ） | 東京都台東区 | 隅田公園オープンカフェ |
| | 28 | 東京都知事 | 1級 | 荒川水系 | 隅田川（すみだがわ） | 東京都台東区 | 隅田川かわてらす® |
| | 29 | 東京都知事 | 1級 | 荒川水系 | 隅田川（すみだがわ） | 東京都台東区 | 隅田川かわてらす® |
| | 30 | 東京都知事 | 1級 | 荒川水系 | 隅田川（すみだがわ） | 東京都江東区 | 隅田川かわてらす® |
| NEW | 31 | 東京都知事 | 1級 | 荒川水系 | 隅田川（すみだがわ） | 東京都墨田区 | 隅田川かわてらす® |
| | 32 | 東京都知事<br>墨田区長 | 1級 | 荒川水系 | 隅田川（すみだがわ）<br>北十間川（きたじゅっけんがわ） | 東京都台東区<br>東京都墨田区 | すみだリバーウォーク |
| | 33 | 中央区長 | 1級 | 荒川水系 | 日本橋川（にほんばしがわ） | 東京都中央区 | 日本橋川かわてらす® |
| | 34 | 江東区長 | 1級 | 荒川水系 | 大横川（おおよこがわ） | 東京都江東区 | 大横川かわてらす |
| | 35 | 品川区長 | 2級 | 目黒川水系 | 目黒川（めぐろがわ） | 東京都品川区 | 区立大崎橋広場、区立五反田ふれあい水辺広場 |
| | 36 | 渋谷区長 | 2級 | 古川水系 | 渋谷川（しぶやがわ） | 東京都渋谷区 | 渋谷リバーストリート |
| | 37 | 渋谷区長 | 2級 | 古川水系 | 渋谷川（しぶやがわ） | 東京都渋谷区 | 渋谷リバーストリート |
| | 38 | 墨田区長 | 1級 | 荒川水系 | 北十間川（きたじゅっけんがわ） | 東京都墨田区 | 北十間川親水テラス等 |
| | 39 | 港区長 | 2級 | 汐留川水系 | 汐留川（しおどめがわ） | 東京都港区 | 竹芝地区 |
| | 40 | 山梨県知事 | 1級 | 富士川水系 | 早川（はやかわ） | 山梨県早川町 | 早川町オートキャンプ場 |
| | 41 | 山梨県知事 | 2級 | 本栖湖水系 | 本栖湖（もとすこ） | 山梨県富士河口湖町 | 船舶係留施設、キャンプ場等 |
| | 42 | 山梨県知事 | 2級 | 精進湖水系 | 精進湖（しょうじこ） | 山梨県富士河口湖町 | 船舶係留施設、イベント施設等 |
| | 43 | 山梨県知事 | 2級 | 西湖水系 | 西湖（さいこ） | 山梨県富士河口湖町 | 船舶係留施設、キャンプ場等 |
| | 44 | 北陸地方整備局長 | 1級 | 信濃川水系 | 信濃川（しなのがわ） | 新潟県新潟市 | 信濃川やすらぎ堤 |
| | 45 | 北陸地方整備局長 | 1級 | 信濃川水系 | 信濃川（しなのがわ） | 新潟県三条市 | 三条防災ステーション周辺 |
| | 46 | 新潟県知事 | 1級 | 信濃川水系 | 刈谷田川（かりやたがわ） | 新潟県見附市 | 刈谷田川防災公園 |
| | 47 | 新潟県知事 | 1級 | 信濃川水系 | 通船川（つうせんがわ） | 新潟県新潟市 | 通船川河口の森区域 |

| 主な利用形態 | 占用主体 | 準則第22第４項各号の別 | 区域指定日 | かわまちづくり計画 | ページ |
|---|---|---|---|---|---|
| イベント施設 | さいたま市長 | 第１号 | R2.4.1 | | 60 |
| 川床 | 松戸市長 | 第１号 | H29.10.23 | | 62 |
| オープンカフェ | タリーズ・コーヒー・ジャパン㈱<br>松竹株式会社 事業開発本部事業推進部 | 第２号 | H24.12.10 | ○ | 64 |
| 川床 | ㈱シスコ | 第２号 | H29.11.30 | ○ | 66 |
| 川床 | ㈱バルニバービ | 第２号 | H30.3.23 | ○ | 68 |
| 川床 | 株式会社サンプラス | 第２号 | H30.12.12 | ○ | 70 |
| 川床 | ヒューリック株式会社 | 第２号 | R2.4.24 | | 72 |
| 遊歩道 | 東武鉄道株式会社 | 第２号 | R1.6.21<br>R2.1.29 | | 74 |
| 川床 | 三井不動産株式会社 | 第２号 | H28.3.1 | ○ | 76 |
| 川床 | 準備中 | 準備中 | H31.1.21 | | |
| 広場 | 一般社団法人大崎エリアマネージメント | 第２号 | H30.4.1 | | 78 |
| 広場、水景施設 | 渋谷区長 | 第１号 | H24.11.9 | | 80 |
| 広場、広場に係るファニチャー、鉄道の遺構 | 渋谷区長、東京急行電鉄株式会社 | 第１号第２号 | H30.3.30 | | 80 |
| 飲食店、売店他 | 東武鉄道および浅草・とうきょうスカイツリー駅間高架下開発計画出店者共同体 | 第２号 | H31.3.25 | ○ | 82 |
| 船着場、河川教育・学習施設（干潟） | 都市再生推進法人<br>一般社団法人 竹芝エリアマネジメント | 第１号 | R1.10.1 | | 84 |
| キャンプ場 | 早川町長 | 第１号 | H25.3.21 | | 86 |
| 船舶係留施設、キャンプ場等 | 富士河口湖町長 | 第１号 | H25.3.21 | | 88 |
| 船舶係留施設、イベント施設等 | 富士河口湖町長 | 第１号 | H26.3.25 | | 90 |
| 船舶係留施設、キャンプ場等 | 富士河口湖町長 | 第１号 | H31.3.1 | | 92 |
| 広場、イベント施設 | 新潟市長 | 第１号 | H28.2.25 | ○ | 94 |
| 広場、イベント施設 | 三条市長 | 第１号 | H28.9.16 | ○ | 96 |
| 道の駅 | 新潟県見附市長 | 第１号 | H24.10.26 | ○ | 98 |
| 舟小屋 | （ＮＰＯ法人）新潟水辺の会 | 第２号 | H25.3.19 | ○ | 100 |

# 河川空間のオープン化活用事例（3）

| No. | 河川管理者 | 河川名 | | | 所在地 | 区域名称 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 48 | 新潟県知事 | 1級 | 阿賀野川水系 | 阿賀野川（あがのがわ） | 新潟県五泉市 | 咲花温泉地域 |
| 49 | 新潟県知事 | 1級 | 信濃川水系 | 魚野川（うおのがわ） | 新潟県湯沢町 | 穴沢河川公園 |
| 50 | 新潟県知事 | 1級 | 信濃川水系 | 旧黒川（きゅうくろかわ） | 新潟県長岡市 | 与板河川緑地 |
| NEW 51 | 福井県知事 | 1級 | 九頭竜川水系 | 足羽川（あすわがわ） | 福井県福井市 | AQUAテラス |
| 52 | 中部地方整備局長 | 1級 | 狩野川水系 | 狩野川（かのがわ） | 静岡県沼津市 | かのがわ風のテラス |
| 53 | 中部地方整備局長 | 1級 | 大井川水系 | 大井川（おおいがわ） | 静岡県島田市 | 蓬莱橋周辺地区 |
| 54 | 中部地方整備局長 | 1級 | 狩野川水系 | 狩野川（かのがわ）<br>大場川（だいばがわ） | 静岡県函南町 | 伊豆ゲートウェイ函南 |
| 55 | 中部地方整備局長 | 1級 | 矢作川水系 | 矢作川（やはぎがわ） | 愛知県豊田市 | 矢作川「白浜・千石園地区（コアエリア）」 |
| 56 | 中部地方整備局長 | 1級 | 狩野川水系 | 狩野川（かのがわ） | 静岡県伊豆の国市 | 狩野川「伊豆の国市神島地区周辺」（仮） |
| NEW 57 | 中部地方整備局長 | 1級 | 木曽川水系 | 長良川（ながらがわ） | 岐阜県岐阜市 | 長良川プロムナードエリア |
| 58 | 岐阜県知事 | 1級 | 神通川 | 高原川（たかはらがわ） | 岐阜県飛騨市 | ミズベリング in 神岡ひだ神岡夏まつり |
| 59 | 岐阜県知事 | 1級 | 木曽川 | 粕川（かすがわ） | 岐阜県揖斐川町 | 揖斐川町粕川オートキャンプ場、イベント施設等 |
| 60 | 静岡県知事 | 2級 | 都田川水系 | 都田川（みやこだがわ） | 静岡県浜松市 | 浜名湖舟運 |
| 61 | 愛知県知事 | 1級 | 矢作川水系 | 乙川（おとがわ） | 愛知県岡崎市 | 乙川リバーフロントQURUWA戦略地区 |
| 62 | 愛知県知事 | 2級 | 日光川水系 | 蟹江川（かにえがわ） | 愛知県蟹江町 | 蟹江川須成地区 |
| 63 | 名古屋市長 | 1級 | 庄内川水系 | 堀川（ほりかわ） | 愛知県名古屋市 | 納屋橋地区 |
| 64 | 三重県知事 | 2級 | 三滝川水系 | 三滝川（みたきがわ） | 三重県四日市市 | 三滝川慈善橋市場 |
| 65 | 滋賀県知事 | 1級 | 淀川水系 | 琵琶湖（びわこ） | 滋賀県高島市 | 白ひげ浜水泳場北部 |
| 66 | 大阪府知事 | 1級 | 淀川水系 | 旧淀川（大川（おおかわ）） | 大阪府大阪市 | 八軒家浜 |
| 67 | 大阪府知事 | 1級 | 淀川水系 | 旧淀川（堂島川（どうじまがわ）） | 大阪府大阪市 | 中之島バンクス |
| 68 | 大阪府知事 | 1級 | 淀川水系 | 旧淀川（堂島川（どうじまがわ）・大川（おおかわ））、土佐堀川（とさぼりがわ） | 大阪府大阪市 | 中之島東部 |
| 69 | 大阪府知事 | 1級 | 淀川水系 | 土佐堀川（とさぼりがわ） | 大阪府大阪市 | 北浜テラス |

| 主な利用形態 | 占用主体 | 準則第22第４項各号の別 | 区域指定日 | かわまちづくり計画 | ページ |
|---|---|---|---|---|---|
| イベントスペース | 碧水荘、ホテル平左エ門 | 第２号 | H28.1.22 | | 102 |
| イベントスペース | ㈱エンゼル | 第２号 | H31.3.22 | | 104 |
| イベント施設、売店 | ㈱与板BBQビール園 | 第２号 | R2.3.31 | | 106 |
| イベント広場 | まちづくり福井（株） | 第１号 | R2.6.1 | | 108 |
| 広場、イベント施設 | 沼津上土町周辺狩野川河川空間利用調整協議会 | 第１号 | H26.2.26<br>R3.3.25<br>（変更） | | 110 |
| 広場、イベント施設 | 島田市長 | 第１号 | H29.3.23<br>R3.3.19<br>（変更） | ○ | 112 |
| 川の駅 | 函南町長 | 第１号 | H30.2.1 | ○ | 114 |
| 広場、イベント施設 | 豊田市長 | 第１号 | H30.3.26 | ○ | 116 |
| 広場、自転車オフロードコース | 伊豆の国市長 | 第１号 | R2.3.13 | ○ | 118 |
| イベント施設 | 岐阜市長 | 第１号 | R3.3.19 | ○ | 120 |
| イベント施設 | 飛騨市 | 第１号 | H30.6.11 | | 122 |
| キャンプ場 | 揖斐川町 | 第１号 | H30.8.22 | | 124 |
| 遊覧船事業 | 湖西市、（NPO法人）浜名湖観光地域づくり協議会、浜名漁業協同組合、浜名湖遊覧船株式会社、奥浜名湖商工会 | 第１号<br>第２号 | H25.9.30 | | 126 |
| 広場、オープンカフェ | 乙川リバーフロント地区かわまちづくり協議会 | 第１号 | H27.11.26 | ○ | 128 |
| 遊歩道、船着場、船舶係留施設 | 蟹江町長 | 第1号 | R2.3.27 | ○ | 130 |
| オープンカフェ、イベント利用、公共コミュニティサイクルステーション | （公益財団法人）なごや建設事業サービス財団 | 第１号 | H24.3.1 | | 132 |
| 広場、売店 | 四日市市長 | 第１号 | H27.9.25 | | 136 |
| ウォーターパーク | 有限会社藤丸 | 第２号 | H30.6.22 | | 138 |
| 川の駅はちけんや | （NPO法人）大阪水上安全協会<br>（株）はちけんや | 第１号第２号 | H23.7.15 | ○ | 140 |
| 船着場、水上食事施設 | （公益財団法人）大阪府都市整備推進センター | 第１号 | H24.3.26 | ○ | 142 |
| 中之島公園、レストラン | 大阪市長 | 第１号 | H24.3.26 | ○ | 144 |
| 川床 | 北浜水辺協議会 | 第２号 | H24.3.26 | ○ | 146 |

# 河川空間のオープン化活用事例（4）

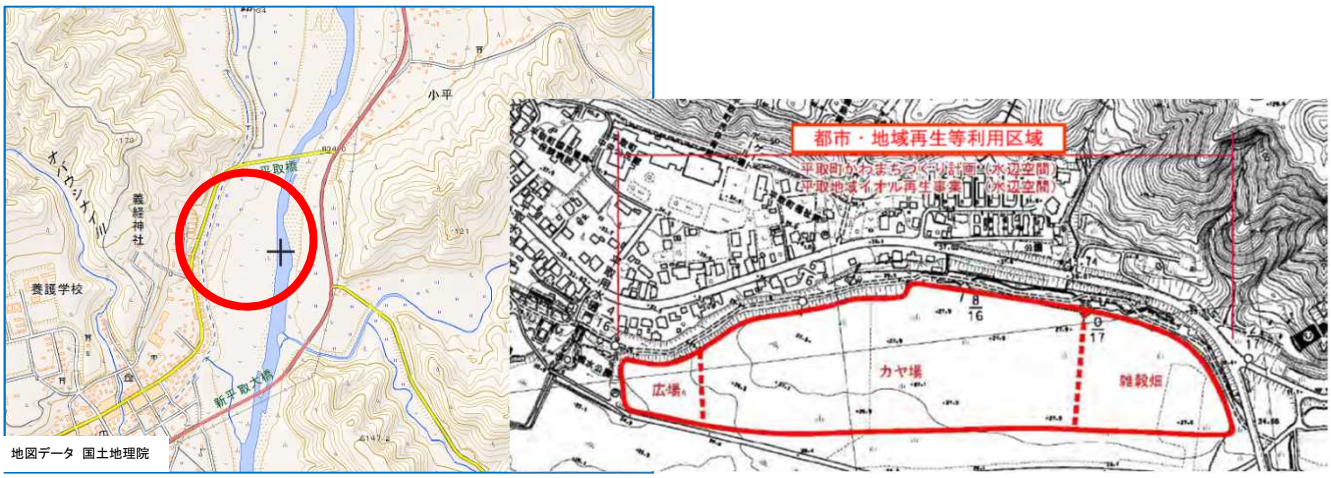
| | No. | 河川管理者 | 河川名 | | | 所在地 | 区域名称 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 70 | 大阪府知事 | 1級 | 淀川水系 | 旧淀川（堂島川（どうじまがわ）） | 大阪府大阪市 | 若松浜 |
| | 71 | 大阪府知事 | 1級 | 淀川水系 | 箕面川（みのおがわ） | 大阪府箕面市 | 箕面川床 |
| | 72 | 大阪府知事 | 1級 | 淀川水系 | 尻無川（しりなしがわ） | 大阪府大阪市 | 尻無川河川広場 |
| | 73 | 大阪府知事 | 1級 | 淀川水系 | 旧淀川（安治川（あじがわ）） | 大阪府大阪市 | 安治川右岸（船津橋下流） |
| | 74 | 大阪府知事 | 1級 | 大和川水系 | 西除川（にしよけがわ） | 大阪府大阪狭山市 | 狭山池 |
| | 75 | 大阪市長 | 1級 | 淀川水系 | 道頓堀川（どうとんぼりがわ） | 大阪府大阪市 | 水辺遊歩道「とんぼりリバーウォーク」 |
| | 76 | 堺市長 | 2級 | 内川水系 | 内川（うちかわ） | 大阪府堺市 | 内川（堺駅南歩道橋から南蛮橋）右岸 |
| | 77 | 兵庫県知事 | 2級 | 夢前川水系 | 夢前川（ゆめさきがわ） | 兵庫県姫路市 | 姫路市夢前町山之内地区 |
| NEW | 78 | 兵庫県知事 | 2級 | 武庫川水系 | 有馬川（ありまがわ） | 兵庫県神戸市 | 有馬川親水広場等 |
| | 79 | 中国地方整備局長 | 1級 | 吉井川水系 | 吉井川（よしいがわ） | 岡山県和気町 | 吉井川河川公園の休憩所 |
| | 80 | 中国地方整備局長 | 1級 | 太田川水系 | 元安川（もとやすがわ） | 広島県広島市 | 水辺のコンサート、水辺のオープンカフェ |
| | 81 | 中国地方整備局長 | 1級 | 太田川水系 | 太田川（おおたがわ） | 広島県広島市 | 太田川放水路泊地 |
| | 82 | 中国地方整備局長 | 1級 | 太田川水系 | 元安川（もとやすがわ） | 広島県広島市 | かき船 |
| NEW | 83 | 中国地方整備局長 | 1級 | 旭川水系 | 旭川（あさひがわ） | 岡山県岡山市 | 烏城公園（石山公園地区）オープンカフェ |
| NEW | 84 | 中国地方整備局長 | 1級 | 旭川水系 | 旭川（あさひがわ） | 岡山県岡山市 | 旭川岡山京橋クルーズ |
| | 85 | 広島県知事 | 1級 | 太田川水系 | 京橋川（きょうばしがわ） | 広島県広島市 | 水辺のオープンカフェ |
| | 86 | 広島県知事 | 1級 | 太田川水系 | 猿猴川（えんこうがわ） | 広島県広島市 | イベント広場等 |
| | 87 | 山口県知事 | 2級 | 深川川水系 | 深川川（ふかわがわ）、大寧寺川（だいねいじがわ） | 山口県長門市 | 長門湯本温泉街川床テラス等 |
| | 88 | 徳島県知事 | 1級 | 吉野川水系 | 新町川（しんまちがわ） | 徳島県徳島市 | ひょうたん島遊覧船 |
| | 89 | 九州地方整備局長 | 1級 | 球磨川水系 | 川辺川（かわべがわ）、五木小川（いつきおがわ） | 熊本県五木村 | 川辺川ダム水没予定地 |
| | 90 | 九州地方整備局長 | 1級 | 五ヶ瀬川水系 | 大瀬川（おおせがわ） | 宮崎県延岡市 | 大貫かわまち交流広場 |
| | 91 | 九州地方整備局長 | 1級 | 筑後川水系 | 筑後川（ちくごがわ） | 大分県日田市 | 竹田公園沿い河川敷広場 |
| | 92 | 福岡県知事 | 2級 | 那珂川水系 | 那珂川（なかがわ）、薬院新川（やくいんしんかわ） | 福岡県福岡市 | オープンカフェ |

| 主な利用形態 | 占用主体 | 準則第22第4項各号の別 | 区域指定日 | かわまちづくり計画 | ページ |
|---|---|---|---|---|---|
| リバークルーズ | ㈱ケー・エキスプレス | 第2号 | H24.7.19 | ○ | 148 |
| イベント施設、川床 | 箕面市観光協会 | 第1号 | H24.3.26 | ○ | 150 |
| 広場、イベント施設 | 大阪市大正区長 | 第1号 | H27.2.23 | ○ | 152 |
| 海の駅 | 大阪市福島区長 | 第1号 | H28.2.19 | ○ | 154 |
| 広場、イベント施設 | 大阪狭山市長 | 第1号 | H29.3.31 | | 156 |
| 水辺遊歩道 | 南海電気鉄道㈱ | 第1号 | H24.4.1 | ○ | 158 |
| 広場、イベント施設 | 堺市長 | 第1号 | R2.3.30 | | 162 |
| 広場 | 姫路市長 | 第1号 | H29.9.7 | | 164 |
| 広場 | 有馬温泉まちづくり基本計画実行委員会 | 第1号 | R2.6.1 | ○ | 166 |
| 広場、飲食店 | 和気町長 | 第1号 | H25.6.3 | ○ | 168 |
| イベント施設、オープンカフェ | 水の都ひろしま推進協議会 | 第1号 | H24.3.27 | ○ | 170 |
| カヌー体験教室、カヌー保管庫 | 広島市長 | 第1号 | H25.10.16 | | 174 |
| 船上食事施設 | 株式会社かなわ | 第2号 | H26.11.28 | | 176 |
| オープンカフェ、休憩施設 | 岡山市長 | 第1号 | R2.4.20 | ○ | 178 |
| 船着場 | （株）岡山京橋クルーズ | 第2号 | R3.2.15 | ○ | 180 |
| オープンカフェ | 水の都ひろしま推進協議会 | 第1号 | H23.4.12 | ○ | 182 |
| 広場、イベント施設 | 広島駅南口開発株式会社 | 第1号 | H29.8.18 | ○ | 184 |
| 川床 | 長門湯本オソト活用協議会 | 第2号 | H30.10.23 | | 186 |
| 広場、イベント施設 | 徳島市長、<br>（NPO法人）新町川を守る会 | 第1号第2号 | H24.12.25 | ○ | 188 |
| 広場、バンジージャンプ施設、観光農園、キャンプ場 | 五木村長 | 第1号 | H27.2.23 | | 190 |
| 広場、飲食店、売店、バーベキュー場 | 延岡市長 | 第1号 | H28.11.30 | ○ | 192 |
| 広場、飲食店、鮎やな | 日田市長 | 第1号 | H29.3.29 | | 194 |
| 広場、オープンカフェ | 福岡市長 | 第1号 | H24.4.1 | ○ | 196 |

# 1．北海道平取町（一級河川　沙流川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 平取地域イオル再生事業 |
| 概要 | 河川敷地に水辺空間を整備し、周辺のイオル（アイヌの伝統的生活空間）の森等と一体となったアイヌ文化の伝承の場を創出、文化の薫り高いまちづくりを促進。<br>アイヌ文化有用植物の栽培、文化の伝承・体験・交流空間の整備。 |
| 河川管理者 | 北海道開発局長 |
| 水系名・河川名 | １級・沙流川水系・沙流川 |
| 指定範囲 | 平取町親水公園～平取橋 |
| 指定日 | H24.4.1 |
| 占用主体 | 平取町長 |
| 占用施設 | 水辺空間及びこれと一体をなす施設 |
| 合意方法 | イオル構想平取町推進協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 北海道開発局ＨＰ<br>https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/kengyou/ud49g700000081ty.html |

## 位　　置



## 水辺の様子

アイヌ文化有用植物の収穫
（ヨシ、ガマ、雑穀等）



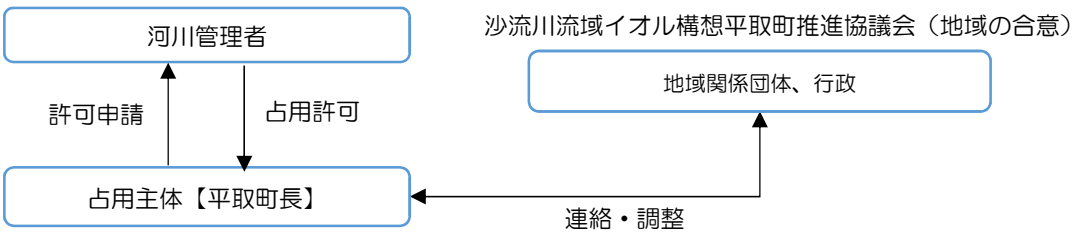
整備後 （R1. 9.13撮影）





平取地域イオル再生事業で
行われている収穫への儀礼

## 事業スキーム



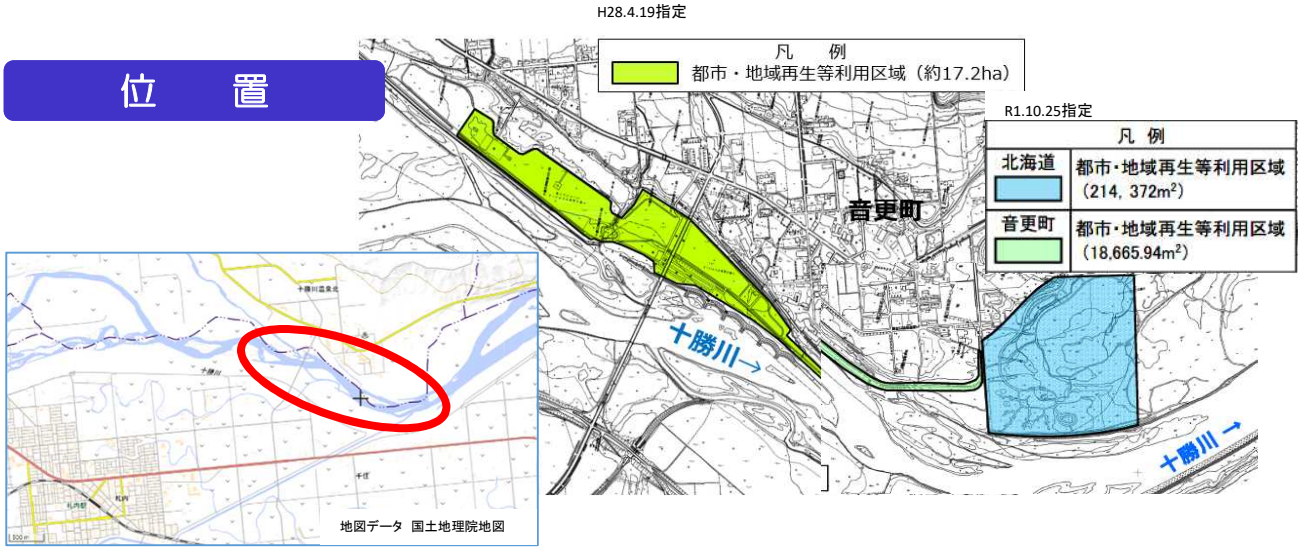

## 効果と今後の展開

- 伝統料理の材料となる穀物を栽培し、他の場所で採れた穀物も含め、アイヌの伝統料理体験を継続して実施。
- アイヌ文化伝承に必要な自然素材を確保し、伝承活動を通じて、多くの方にアイヌ文化を知ってもらう。
- 地域に息づくアイヌ文化を全道・全国、世界に向けて発信。

# 2・3. 北海道音更町（一級河川　十勝川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 十勝川温泉（アクアパーク・エコロジーパーク） |
| 概要 | 十勝川温泉地区の都市再生整備計画事業と連携し、水辺空間を活かした賑わいの創出や魅力あるまちづくりを推進。<br>オープンカフェや十勝川を活用した自然体験活動を通じて、地域の賑わいや活性化が期待される。 |
| 河川管理者 | 北海道開発局長 |
| 水系名・河川名 | １級・十勝川水系・十勝川 |
| 指定範囲 | 河東郡音更町十勝川温泉北７丁目～南１９丁目５－３地先 |
| 指定日 | H28.4.19、R1.10.25（追加指定） |
| 占用主体 | 北海道知事、音更町長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、その他都市及び地域の再生等のために利用する施設（公園緑地）、これらと一体をなす売店・照明・音響施設等 |
| 合意方法 | 十勝川温泉地区河川利用調整協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 北海道開発局ＨＰ<br>https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/kengyou/ud49g700000081ty.html |

## 位　　置



## 水辺の様子

オープンカフェ

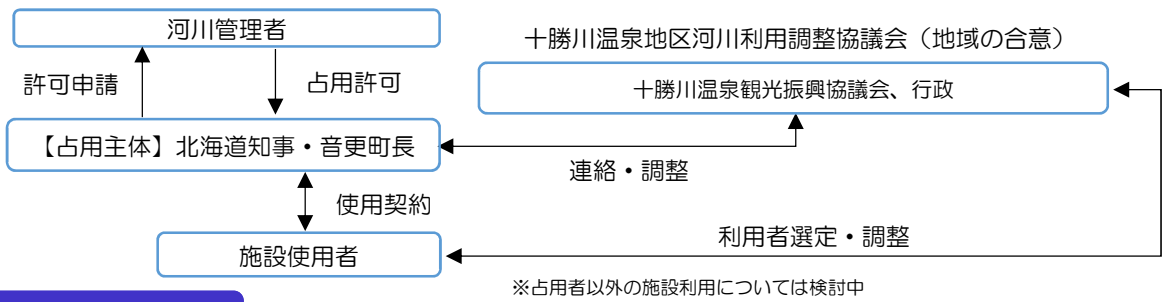





## 十勝川温泉地区




## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

北海道十勝を代表する十勝川温泉地区において、四季折々の豊かな十勝川の魅力を伝え、地域の水辺の賑わいあるまちづくりを形成するため以下のイベントを都市・地域再生等利用区域で行う予定です。

- 夏季：フットパスイベント、自然観察等イベント
- 冬季：スノーラフティング、スノートレッキング

※上記イベントと一体をなす飲食販売の実施

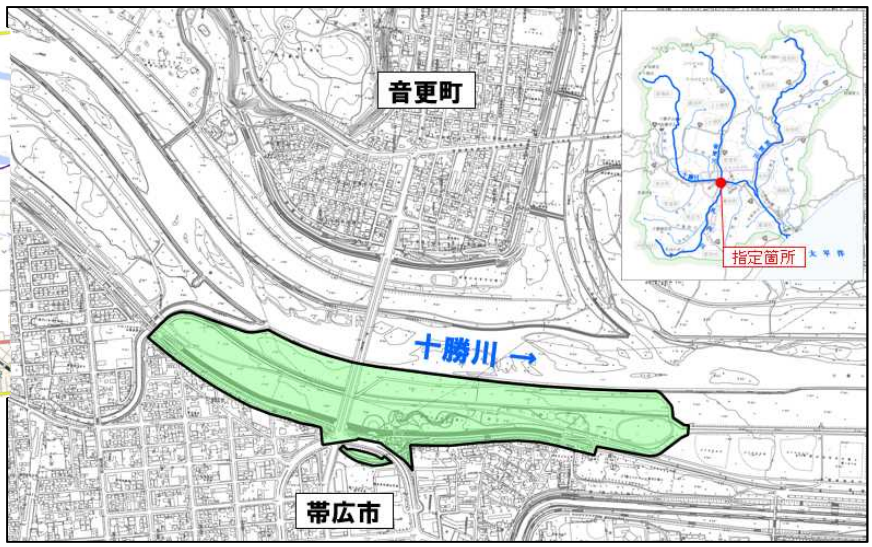
アクアパークに加えてエコロジーパークを追加指定することで、両区域が連携して様々なイベントを開催し、十勝の観光振興の更なる促進と交流人口増加を目指していきます。

# 4．北海道帯広市（一級河川　十勝川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 十勝川河川敷多目的施設 |
| 概要 | 帯広市が進める帯広市新総合体育館の供用開始に合わせ、多様な市民が交流し賑わう場として水辺空間を活用していくため、体育館と連携したイベント等を展開していく。各種イベントやオープンカフェの実施により、地域の活性化が期待される。 |
| 河川管理者 | 北海道開発局長 |
| 水系名・河川名 | １級・十勝川水系・十勝川 |
| 指定範囲 | 帯広市西５条北５丁目１－１～東6条北１丁目２地先 |
| 指定日 | R1.9.2 |
| 占用主体 | 帯広市長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、その他都市及び地域の再生等のために利用する施設（公園緑地）、これらと一体をなす売店・照明・音響施設等 |
| 合意方法 | 帯広市かわまちづくり協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 北海道開発局ＨＰ<br>https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/kengyou/ud49g700000081ty.html |

## 位　　置



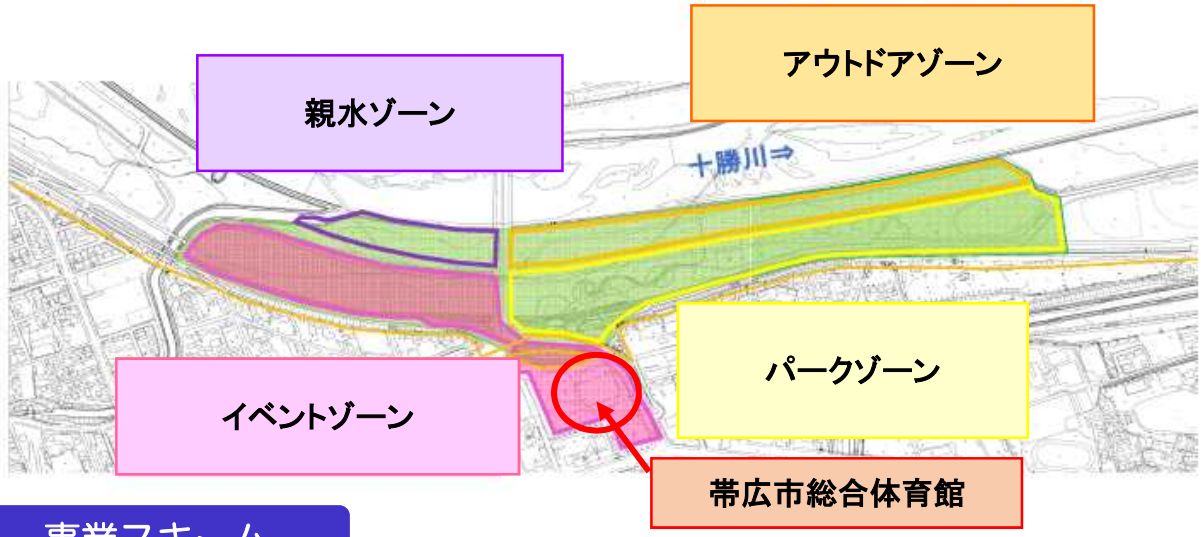
## 水辺の様子

各ゾーンにおいて様々なイベントを開催

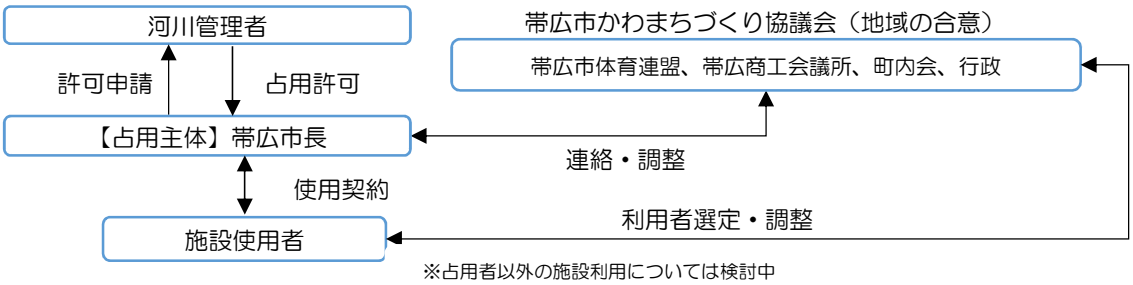









## 事業スキーム




※占用者以外の施設利用については検討中

## 効果と今後の展開

帯広市新総合体育館と連携し、スポーツや観光を通じた多様な市民が交流し賑わう場として河川空間を利活用していくため、以下のイベントを展開していく予定です。

- 河川敷を利用したスポーツイベント（マラソン、クロスカントリーなど）
- 体育館と連携したイベント（各種スポーツ大会、コンサート）
- その他花火大会などのイベント

※上記イベントと一体をなす飲食販売の実施

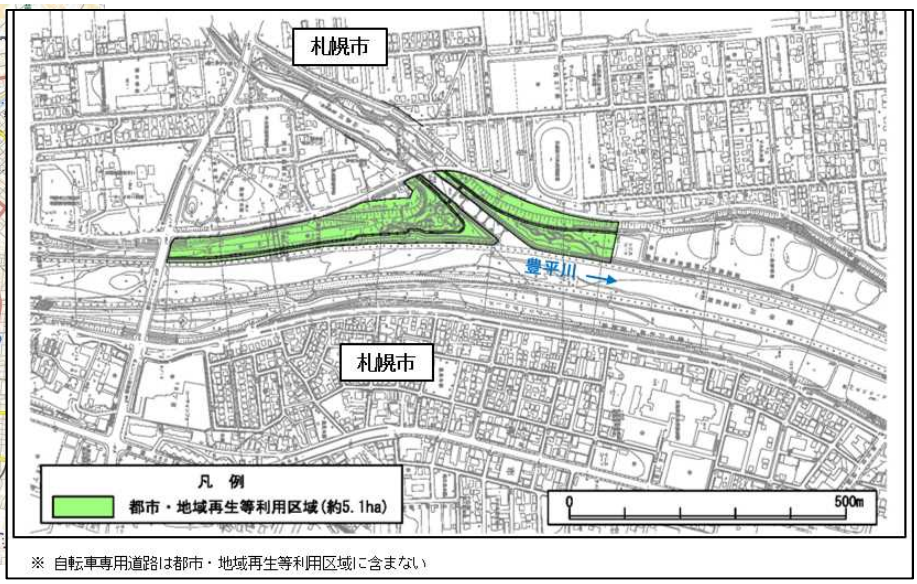
一年間を通じて様々なイベントを展開することにより、地域活性化と交流人口増加を目指していきます。

# 5．北海道札幌市（一級河川　豊平川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 豊平川ウォーターガーデン |
| 概要 | 札幌市の公園緑地「豊平川ウォーターガーデン」を中心として、自然とのふれあいの場や子育ての場としての機能充実と利活用促進を図るため、環境教育等のイベント開催、飲食物の販売等を実施する。 |
| 河川管理者 | 北海道開発局長 |
| 水系名・河川名 | １級・石狩川水系・豊平川 |
| 指定範囲 | 札幌市中央区南２６条西７丁目３９５－９～<br>南区南３０条西８丁目５１０－１地先 |
| 指定日 | R2.1.27 |
| 占用主体 | 札幌市長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道その他都市及び地域の再生等のために利用する施設（公園緑地）、これらと一体をなす飲食店・売店・オープンカフェ・照明音響施設・日よけ等 |
| 合意方法 | 豊平川利活用協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 北海道開発局ＨＰ<br>https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/kengyou/ud49g700000081ty.html |

## 位　　置




※ 自転車専用道路は都市・地域再生等利用区域に含まない

## 水辺の様子



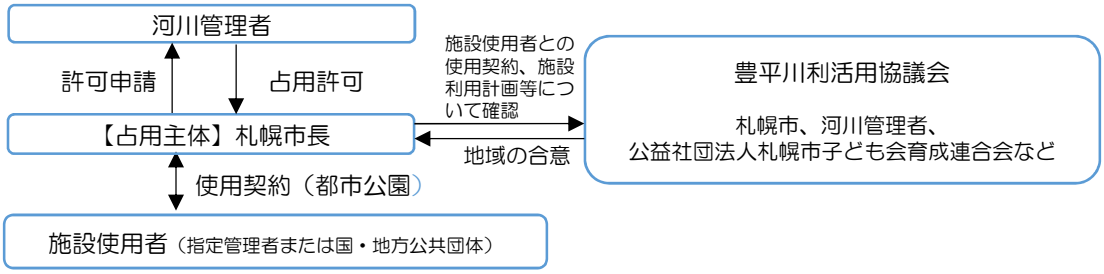
水遊び

オープンカフェ






## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

- 「豊平川ウォーターガーデン」には、遊水路や遊具が設置され、夏には多くの家族連れが訪れる。
- 環境教育イベントの開催や民間事業者による飲食物等の販売、休憩施設等の利便施設の充実により、レクリエーション・レジャー空間としての利用促進を図る。

# 6．北海道砂川市（一級河川　石狩川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 砂川オアシスパーク（砂川遊水地） |
| 概要 | 地域の観光資源を情報発信するとともに河川空間を有効活用し、レクレエーション・レジャー空間として砂川オアシスパーク地区の魅力を高めていく。また、既存イベントと連携し、新たなアクティビティの運営や飲食物の提供、物品販売などを行い、観光交流の促進・産業振興のさらなる発展を目指す。 |
| 河川管理者 | 北海道開発局長 |
| 水系名・河川名 | １級・石狩川水系・石狩川 |
| 指定範囲 | 砂川遊水地内（砂川市西豊沼223-1～西8条北3丁目1-1 地先） |
| 指定日 | R2.11.11 |
| 占用主体 | 砂川市長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、船着場、船舶係留施設これらと一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、広告板、広告柱、照明・音響施設、キャンプ場、バーベキュー場、切符売場、案内所並びに川床、その他都市及び地域の再生等のために利用する施設 |
| 合意方法 | オアシスパークからゆめまちづくり協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 北海道開発局ＨＰ<br>https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/kengyou/ud49g700000081ty.html<br>砂川市HP<br>https://www.city.sunagawa.hokkaido.jp/kankou/oasis_park.html |

## 位　　置

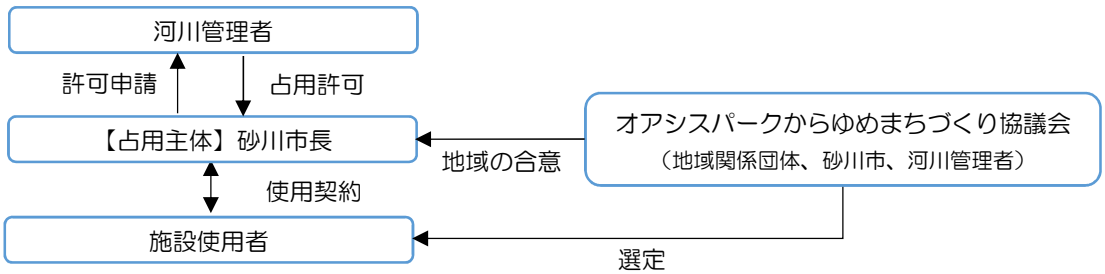





## 水辺の様子




## 事業スキーム



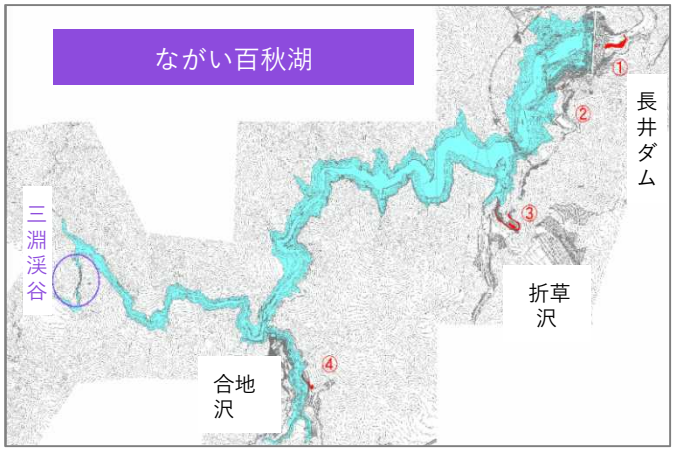

## 効果と今後の展開

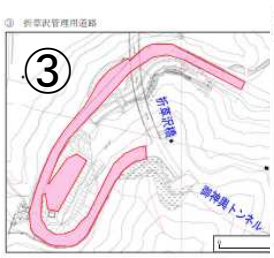
- ハード整備および民間事業者等による事業にあわせて占用施設を増やしていく。
- SNS等による情報発信の強化を図り事業者の拡大を図る。
- 既存イベントの他に民間団体が主導するイベント（ウィンドサーフィン・水上バイク・釣り・サイクリング・マラニック・各種少年スポーツ・ミニフェス等）開催の場としてより認知度を高め利用促進を図る。

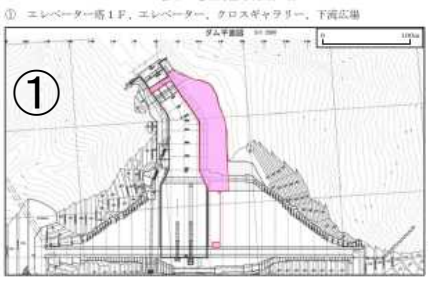
# 7．山形県長井市（一級河川　置賜野川）

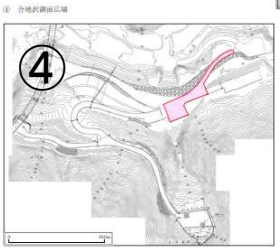
| | |
|---|---|
| 区域名称 | 長井ダム及びダム湖周辺地区（飲食店等） |
| 概要 | 観光振興計画の中で長井ダムを「水の観光の拠点」として位置づけ、民間事業による本格運営を行い、一層の賑わいを創出する。 |
| 河川管理者 | 東北地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・最上川水系・置賜野川 |
| 指定範囲 | ダム及びダム湖周辺 |
| 指定日 | R2.2.20 |
| 占用主体 | 長井市長 |
| 占用施設 | ①ダム下流広場、エレベーター塔ほか<br>②船庫展示室、船庫展示室前広場<br>③折草沢管理用通路<br>④合地沢湖面広場 |
| 合意方法 | 協議会（長井ダム水源地域ビジョン推進会議） |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 東北地方整備局ＨＰ<br>http://www.thr.mlit.go.jp/bumon/b00037/k00290/river-hp/kasen/nagaidamu/kasennsikitisennyoukyoka.pdf |

## 位　置






## 水辺の様子



ダム下流広場の状況



ゴムボートツーリング



ダム見学状況

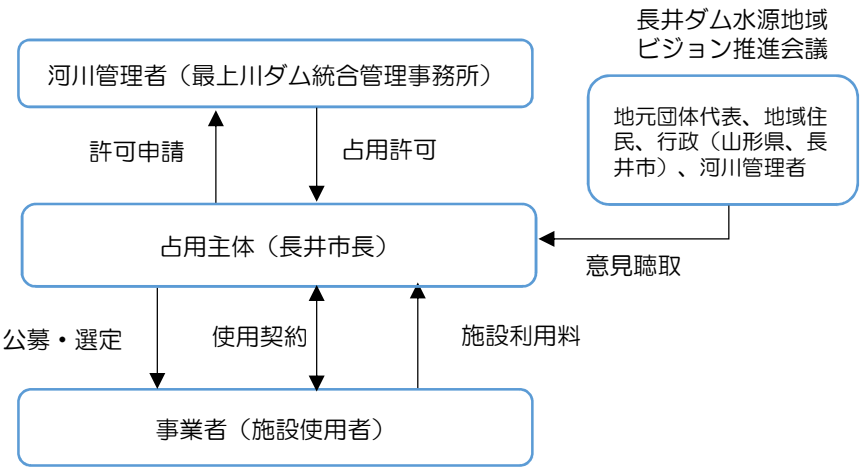


遊覧船運航状況



水陸両用バス運行状況
（新型コロナの影響により
R2年度は運休）

## 事業スキーム






**飲食物の提供（ながい百秋湖まつり）**

## 効果と今後の展開

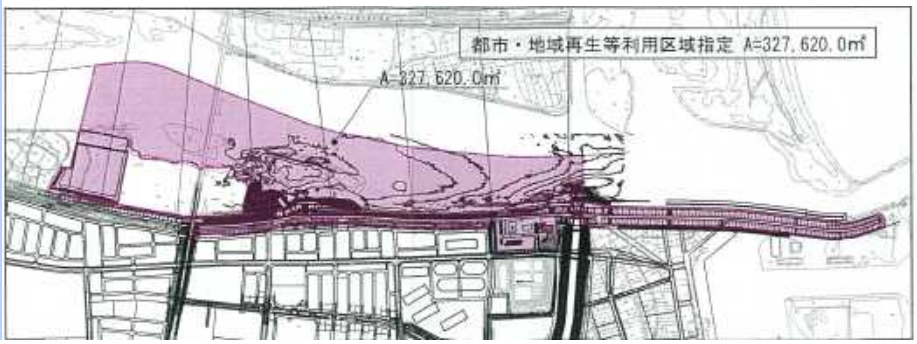
- 長井ダム湖を活用した「水陸両用バス運行事業」をはじめとする「水を活かした観光振興」を推進し、水辺の賑わいを創出した。
- 飲食物の提供や物品販売により、一層の賑わいの創出を図った。

# 8．宮城県名取市（一級河川　名取川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 閖上かわまちづくり |
| 概要 | 水辺のあるまちの特徴を活かし水辺空間と一体となった賑わいのあるまちづくりを実現するため、民間事業者と連携し、名取川河口部の良好な景観を活かし、観光振興による地域活性化を図り、さらなる水辺の賑わいを創出する。 |
| 河川管理者 | 東北地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・名取川水系・名取川 |
| 指定範囲 | 名取市閖上柳原下地先～閖上２丁目地先 |
| 指定日 | R3.3.18 |
| 占用主体 | 名取市長 |
| 占用施設 | 名取川右岸河川敷及び河川敷と一体となす船着場等 |
| 合意方法 | 閖上地区まちづくり協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 名取市観光物産協会ＨＰ<br>https://www.kankou.natori.miyagi.jp/news/8058<br>かわまちてらす閖上HP<br>https://kawamachi-terasu.jp/ |

## 位　　置



## 水辺の様子



河川空間の利用の様子

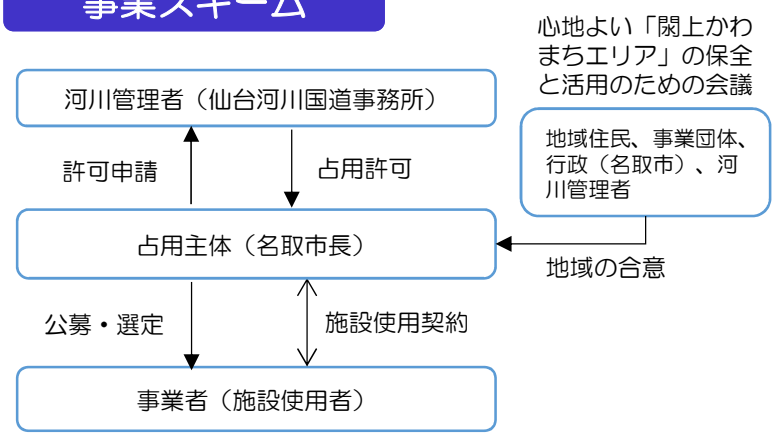


水辺のオープンカフェ



SUPを体験、川遊びを満喫する子供たち

## 事業スキーム




## 利用者数

かわまちてらす閖上（商業施設）来客者数

（千人）

| R元年度 | R2年度 |
|---|---|
| 429 | 475 |

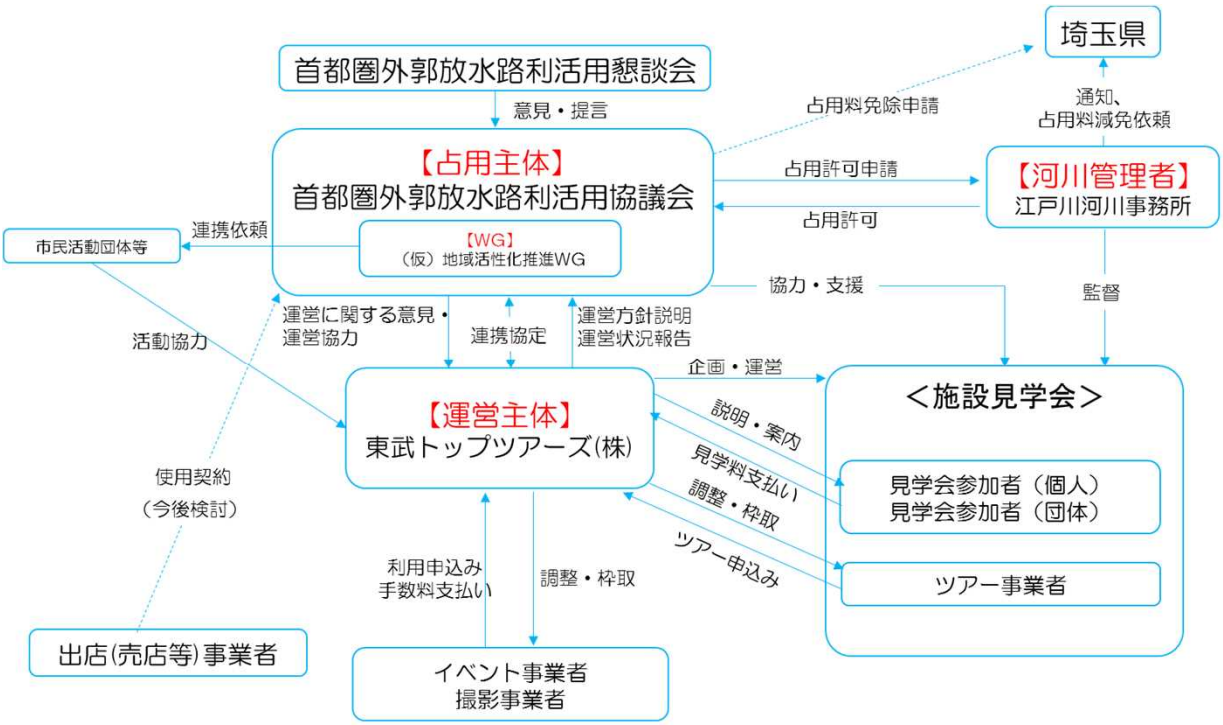
## 効果と今後の展開

- 河川空間を活かした賑わいの拠点が創出されたことにより、交流人口が拡大し、魅力あるまちづくりに寄与。
- 水辺を地域の資源として十分活用し、各事業及び事業間の連携により、さらなる閖上地区の観光振興そして地域活性化を図る。

# 9. 埼玉県春日部市（一級河川　首都圏外郭放水路）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 首都圏外郭放水路 |
| 概要 | 首都圏外郭放水路については、広く一般の方に「施設の役割」や「治水に関する事業効果」について情報発信を行うことにより、防災に関する意識啓発を図ると共に、治水事業等に対する理解を深めてもらい、今後の国土交通行政の円滑な推進を図ることを目的として、見学会を開催。<br>施設内にある体験型広報施設「龍Q館」、多目的広場等についても、春日部市民の憩いの場所等として、重要な役割を担っており、有効に利用されている。<br>今後の利活用に向けての仕組みづくりとして、民間開放による魅力あるコンテンツと地域連携の積極的な活用を進めていく。 |
| 河川管理者 | 関東地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・利根川水系・首都圏外郭放水路（しゅとけんがいかくほうすいろ） |
| 指定範囲 | 埼玉県春日部市上金崎720 |
| 指定日 | H30.3.20（R2.2.19最終変更） |
| 占用主体 | 首都圏外郭放水路利活用協議会 |
| 占用施設 | １）調圧水槽<br>２）首都圏外郭放水路管理支所（操作室）<br>３）龍Q館（エントランス、会議室、展示室説明室、地底体感ホール等）<br>４）多目的広場<br>５）庄和排水機場<br>６）第一立坑<br>７）第二立坑（換気棟含む）<br>８）第三立坑（中川流入施設、管理棟トイレ、発電機室含む）<br>９）第四立坑（換気設備棟含む）<br>１０）第五立坑（電気室トイレ含む）<br>１１）第一工区～第四工区トンネル及び連絡トンネル<br>１２）上記施設と一体をなす照明・音響施設等<br>１３）上記施設と一体をなすオープンカフェ、飲食店、売店等 |
| 合意方法 | 首都圏外郭放水路利活用協議会 |
| 許可期間 | ２年 |
| 関連ＵＲＬ | 関東地方整備局江戸川河川事務所ＨＰ<br>http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/edogawa00845.html |

## 事業スキーム



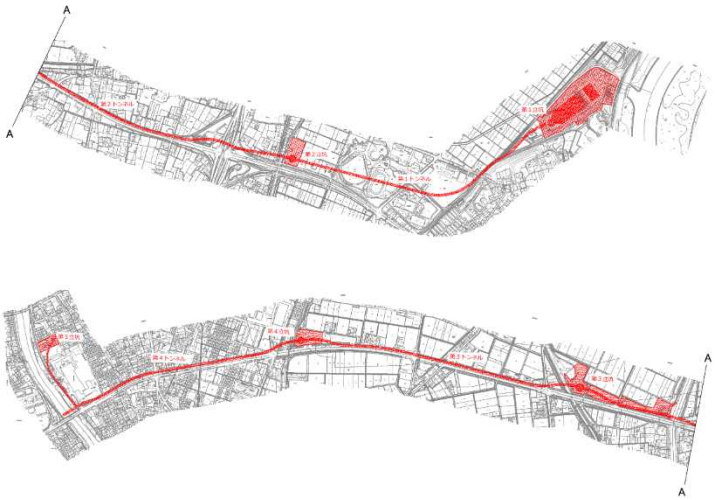

①協議会構成メンバー　　会長：春日部市副市長
委員：春日部商工会議所副会頭、庄和商工会副会長、春日部市観光協会副会長、
国土交通省関東地方整備局江戸川河川事務所長

②協議会等の役割　　協議会は、首都圏外郭放水路のさらなる利活用及び地域の活性化を進めるためのルール作りや準備を行う占用主体であり、具体的に民間活力による利活用を担うのが運営主体である東武トップツアーズ（株）である。

## 位　　置

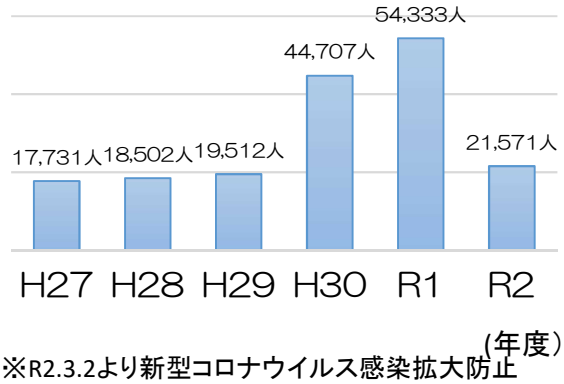



**都市・地域再生等利用区域**



## 利用者数

見学会参加者数




※R2.3.2より新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止していたが、R2.7.15より一部再開。

第二弾（平成31年3月23日～令和3年3月31日）
コース別予約率

| コース | 予約率 |
|---|---|
| 立坑体験コース | ９３．８８％ |
| ポンプ堪能コース | ７９．３４％ |
| 地下神殿コース | ６３．１９％ |

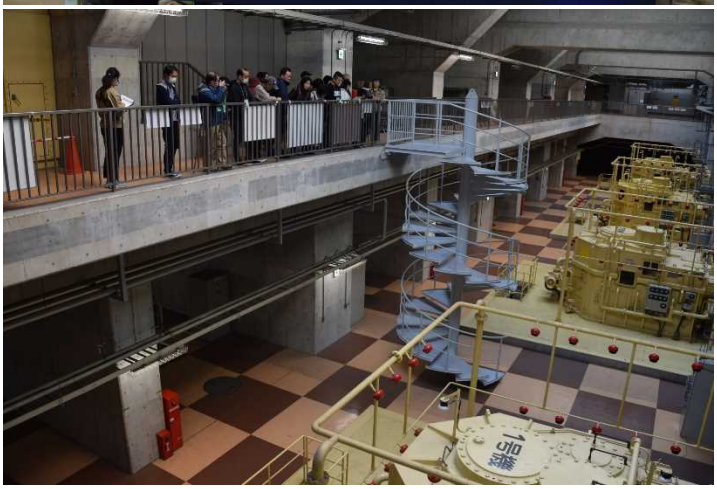
## 水辺の様子

＊写真は令和元年度以前のものです。







## 効果と今後の展開

社会実験見学会は、平成31年３月より第２弾として魅力をより「深く」体感できるよう、それぞれ魅力・見学時間の異なる全３コースから選べるように「深化」した。

新型コロナウイルスの蔓延により令和2年3月2から令和2年7月14日までの期間一時休止もあったが、令和2年7月15日の再開後は、予約率が低下したコースもあるが、予約率は全コースで６０％を超え、特に立坑体験コースは、９３．８８％と好評である。

再開にあたっては、新型コロナウイルス感染防止対策として、入館受付時のディスタンスの確保、検温、手指のアルコール消毒、マスク着用、展示室の入場制限等を実施し、安全・安心な見学会として行っている。

今後も、感染防止対策を実施し安全・安心な見学会を行い、また、さらなる見学コースの拡大など、様々な取り組みの企画、検討をしている。




令和2年7月15日再開時の状況



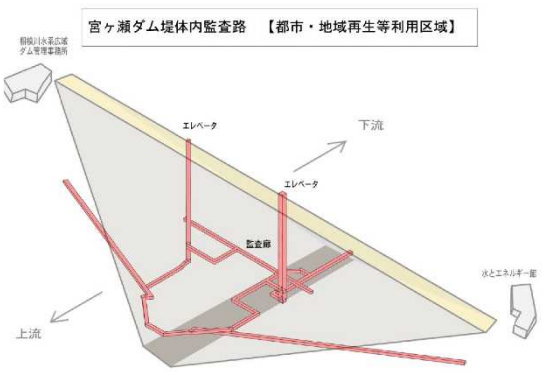


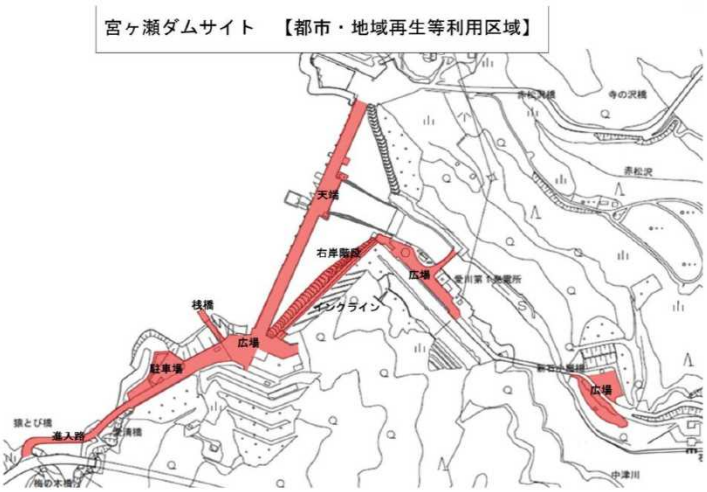


# 10. 神奈川県相模原市（一級河川　宮ヶ瀬ダム）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 宮ヶ瀬ダム |
| 概要 | 宮ヶ瀬湖周辺ＤＭＯ推進について実施する地域活性化事業として、多様な関係者との連携・協力の熟知を高め、マネージメント力を発揮し、事業者や地域がＷｉｎ-Ｗｉｎの関係を構築できる取組の推進を図る。 |
| 河川管理者 | 関東地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・相模川水系・宮ヶ瀬ダム |
| 指定範囲 | 神奈川県相模原市緑区青山字南山2145−50 |
| 指定日 | R2.4.8 |
| 占用主体 | 地域連携DMO　公益財団法人　宮ヶ瀬ダム周辺振興財団 |
| 占用施設 | ①水とエネルギー館進入路及び駐車場<br>②水とエネルギー館前広場<br>③ダム天端通路<br>④ダム下広場<br>⑤堤体右岸管理用階段<br>⑥堤体内（エレベーター及び監査路の一部）<br>⑦インクライン<br>⑧桟橋<br>⑨上記施設と一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、照明・音響施設、切符売場等〃 |
| 合意方法 | 宮ヶ瀬湖水源地域ビジョン推進協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 相模川水系広域ダム管理事務所HP<br>https://www.ktr.mlit.go.jp/sagami/sagami00623.html |

## 位　　置



## 水辺の様子

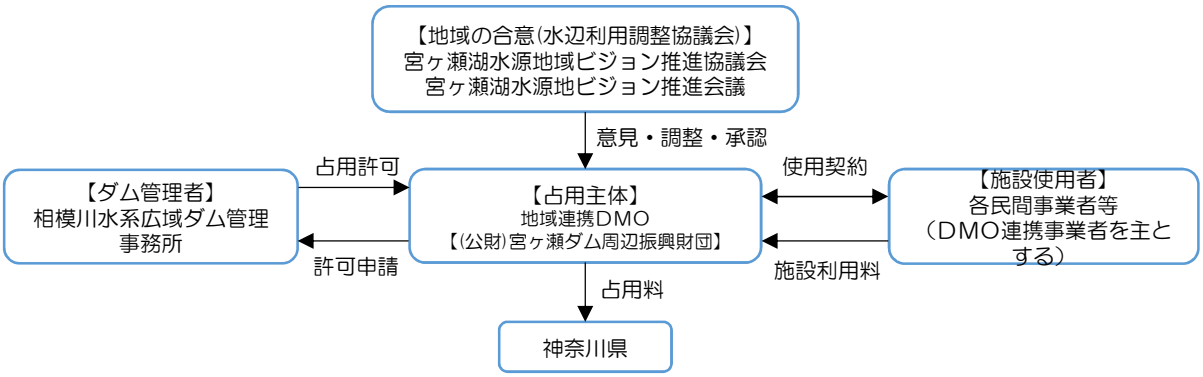
宮ヶ瀬ダム監査廊において厚木市の蔵元の酒蔵として活用し、ダム貯蔵酒として販売。
地域名産品のブランディングを図ることで、来訪者の増、情報発信、事業者同士のきっかけを作っていく。






宮ヶ瀬ダム貯蔵酒蔵出し式の様子

## 事業スキーム



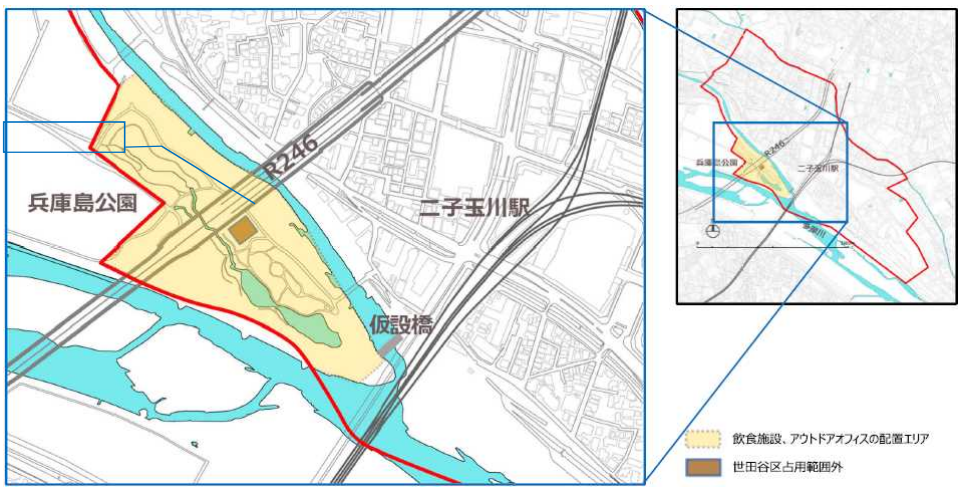

## 効果と今後の展開

- 今後も監査廊等宮ヶ瀬ダム施設の利活用について、様々な利活用方法や関連イベントの実施について、ネットワーク会議等において検討を続けていく。

# 11．東京都世田谷区（一級河川　多摩川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 二子玉川駅周辺地区 |
| 概要 | 水辺のにぎわいを創出するとともに、人々の交流・懇親の機会と場を創出すること、また、貴重な自然環境を活かし、新常態に即した柔軟な働き方を創出することを目的に飲食店・売店事業、アウトドアオフィス事業の実施をし、持続的な発展を遂げるまちづくりを目指す。 |
| 河川管理者 | 関東地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・多摩川水系・多摩川 |
| 指定範囲 | 東京都世田谷区玉川３丁目地先 |
| 指定日 | R3.2.5 |
| 占用主体 | 都市再生推進法人「二子玉川エリアマネジメンツ」 |
| 占用施設 | 広場と一体をなす<br>①飲食施設(キッチンカー・テント・テーブル・椅子等)<br>②アウトドアオフィス（テント・テント・テーブル・椅子等） |
| 合意方法 | 都市再生整備計画の位置づけ |
| 許可期間 | 準備中 |
| 関連ＵＲＬ | 京浜河川事務所HP　https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin_index097.html<br>世田谷区HP<br>https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/sumai/003/002/003/d00139408.html<br>二子玉川エリアマネジメンツHP　https://futako.org |

## 位　置

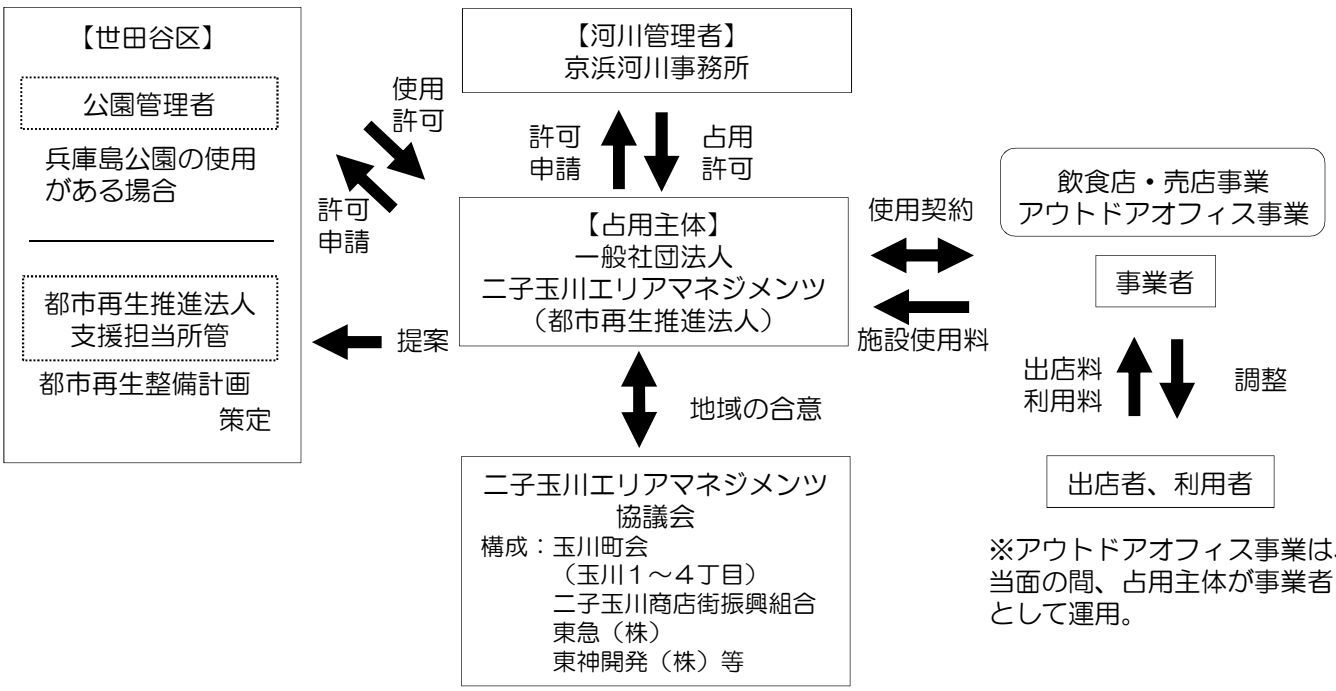


## 水辺の様子





## 事業スキーム




※アウトドアオフィス事業は、当面の間、占用主体が事業者として運用。

## 効果と今後の展開

- まち、都市公園、河川敷が一体となった地域のにぎわいの創出を図る。
（既存の商店街、商業施設、複合施設と自然環境の調和によるにぎわい創出）
- 自然災害のリスクのある地区において地域住民の防災意識と自然環境の保全意識の向上を図る。

# 12. 群馬県長野原町（一級河川　ハッ場ダム）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | ハッ場ダム |
| 概要 | ハッ場ダムやハッ場あがつま湖の周辺地域で既存の観光資源や新たに整備した地域振興施設等の更なる利活用を図りダムの役割の発信や地域振興を図る。 |
| 河川管理者 | 関東地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・利根川水系・ハッ場ダム |
| 指定範囲 | 一級河川利根川水系ハッ場ダムで「位置」に示す区域 |
| 指定日 | R3.3.25 |
| 占用主体 | 長野原町 |
| 占用施設 | ①ダムサイトエリア堤体（天端、フーチング階段、左岸堤体下流面、エレベータ、監査廊）、下流広場、ダムサイト広場（広場、駐車場、管理棟）、リムトンネル<br>②ハッ場大橋エリアハッ場大橋（湖面上空利用）<br>③川原畑湖岸エリア川原畑湖岸（桜植樹範囲）<br>④川原湯温泉駅エリア川原湯ＢＢＱキャンプ場（河川広場）、湖面進入路<br>⑤林ふるさと公園エリア林ふるさと公園、湖面進入路<br>⑥ハッ場湖の駅丸岩周辺エリア湖面進入路<br>⑦長野原さくら公園エリア長野原さくら公園〃 |
| 合意方法 | ハッ場ダム水源地域ビジョン協議会 |
| 許可期間 | 準備中 |
| 関連ＵＲＬ | 長野原町HP<br>https://www.town.naganohara.gunma.jp/www/index.html<br>一般財団法人つなぐカンパニーながのはらHP<br>https://tsunacom.or.jp/ |

## 位　　置






## 水辺の様子



バンジージャンプ



水陸両用バス



観光船（イメージ）



飲食提供及び物販
販売（やんば茶屋）



カヌー・カヤック等ツアー



ゴムボートツアー

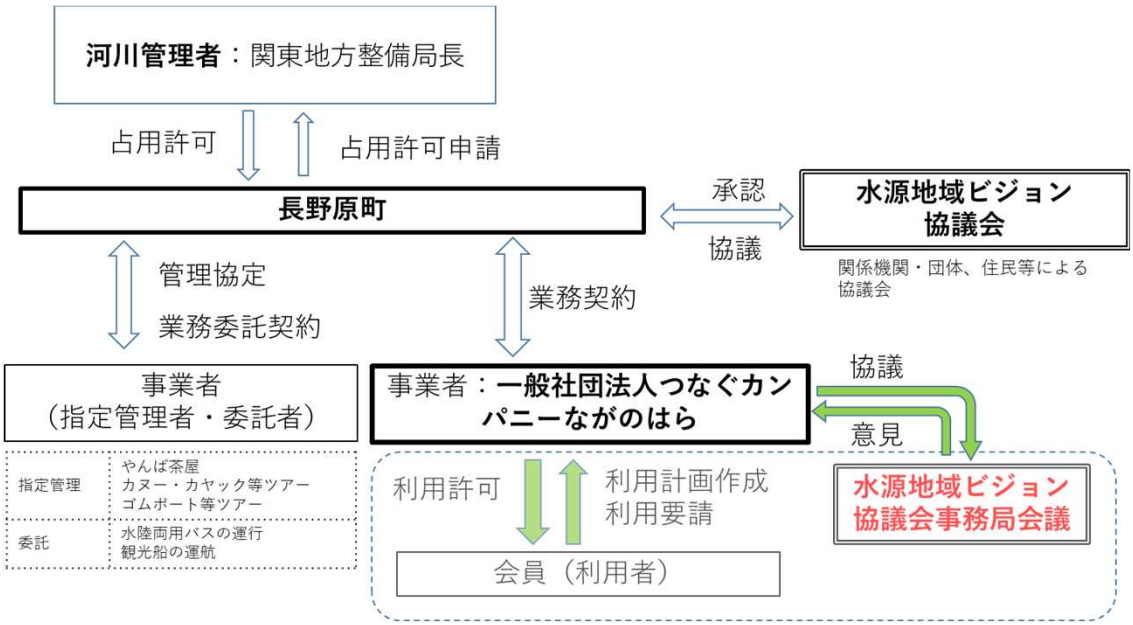


キャンプ場・BBQ



旅行ツアー等の施設見学

## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

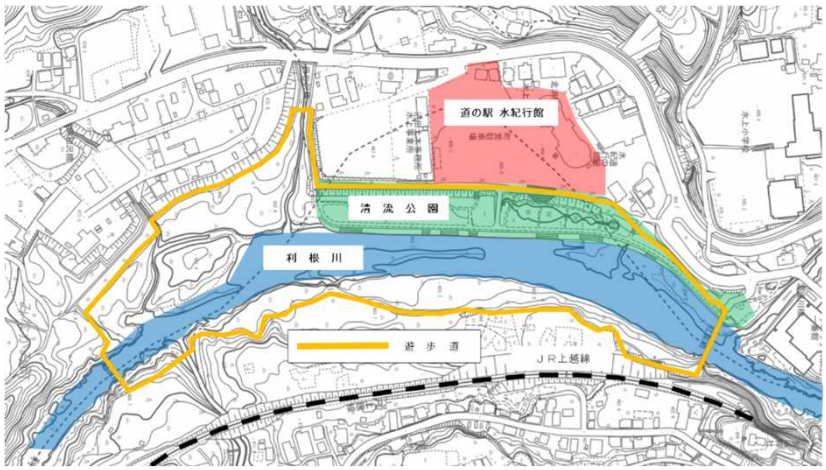
- ダム堤体や新たに整備した水陸両用バスの運行やキャンプ場等の地域振興施設の更なる利活用を図り、更なる賑わいの創造や地域活性化を目指していく。

# 13. 群馬県みなかみ町（一級河川　利根川（とねがわ））

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 道の駅「みなかみ水紀行館」周辺 |
| 概要 | 道の駅「みなかみ水紀行館」と清流公園、利根川を一つのエリアとして、人々が水辺に親しみやすい空間を整備することで、水辺の魅力を生かした観光拠点を展開する。 |
| 河川管理者 | 群馬県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・利根川水系・利根川 |
| 指定範囲 | 利根郡みなかみ町小日向地先 |
| 指定日 | R1.5.30 |
| 占用主体 | みなかみ町長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、オープンカフェ等 |
| 合意方法 | みなかみ町かわまちづくり協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 群馬県ＨＰ<br>http://www.pref.gunma.jp/06/h4000155.html |

## 位　　置



## 水辺の様子



ラフティング体験の様子

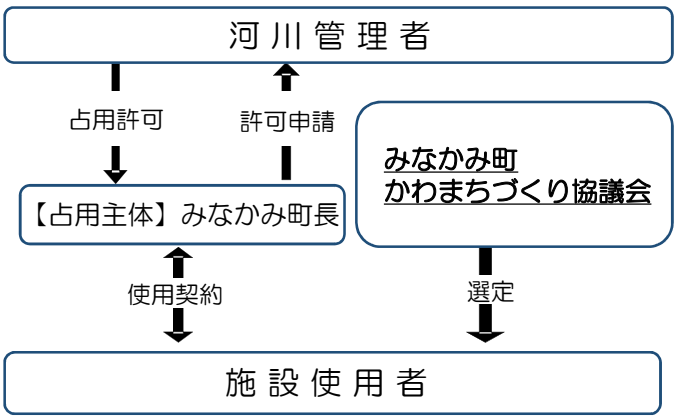


イベント開催時の様子



河川空間の利用の様子

## 事業スキーム




## 利用者数

道の駅「みなかみ水紀行館」
利用者数（人）

| 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|---|---|---|
| 48,606 | 48,985 | 34,254 |

## 効果と今後の展開

- 道の駅に隣接する清流公園（利根川河川敷）では、様々なイベントが実施されており、地域のにぎわいづくりに貢献している。
- 道の駅周辺と河川空間（親水護岸、清流公園等）の整備に併せて、自然体験の場やオープンカフェを設ける計画となっており、河川空間を活用して地域の魅力向上を図る。

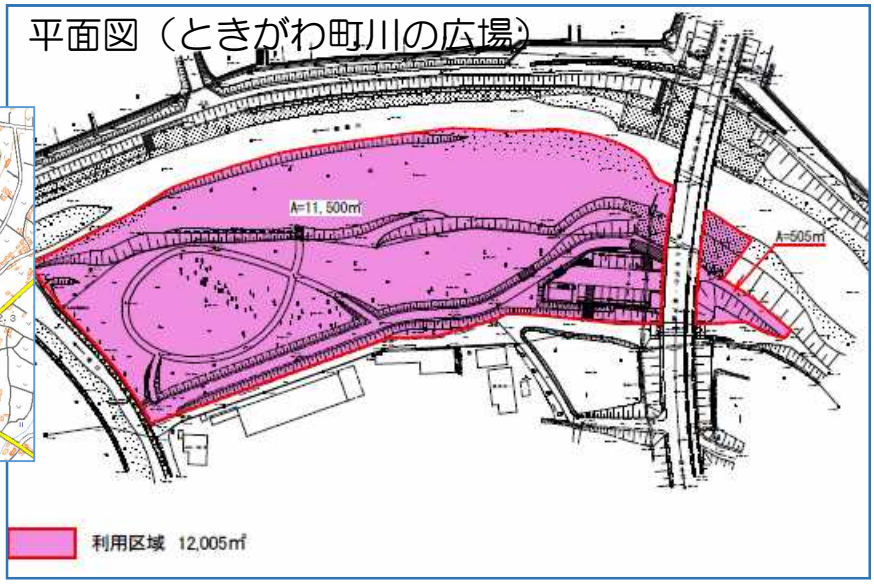
# 14. 埼玉県ときがわ町（一級河川　都幾川（ときがわ））

| | |
|---|---|
| 区域名称 | ときがわ町「川の広場」 |
| 概要 | 水辺再生事業で整備した河川敷地を活用。車両の乗り入れが可能なデイキャンプ場として賑わい空間を創出している。<br>バーベキュー場としての初の制度適用。 |
| 河川管理者 | 埼玉県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・荒川水系・都幾川 |
| 指定範囲 | ときがわ町大字玉川4439番地5付近 |
| 指定日 | H25.5.24 |
| 占用主体 | ときがわ町長 |
| 占用施設 | 広場、広場と一体をなすバーベキュー場及び売店等 |
| 合意方法 | ときがわ町川の広場河川利用調整協議会 |
| 許可期間 | ５年 |
| 関連ＵＲＬ | 埼玉県ＨＰ<br>https://www.pref.saitama.lg.jp/a1008/kawanosaisei/kuikisiteiitiran.html |

位　　置




平面図（ときがわ町川の広場）



## 水辺の様子

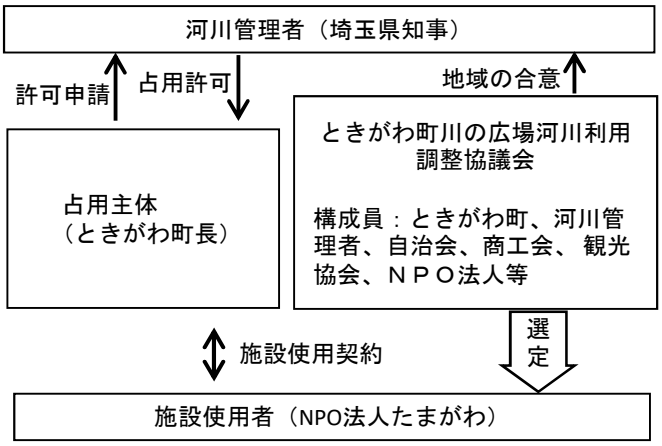
ときがわ町川の広場　全景





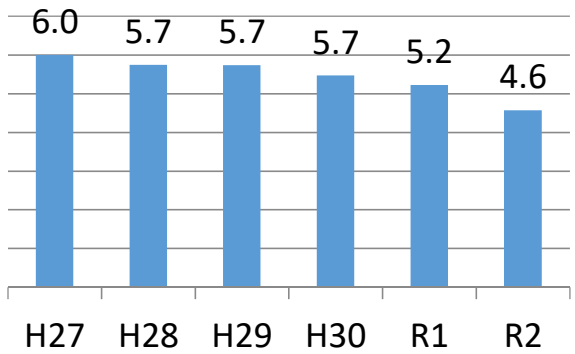
予約サイト

## 事業スキーム




## 利用者数

都幾川/川の広場ﾊﾞｰﾍﾞｷｭｰ場利用者数（千人）




## 効果と今後の展開

- 平成２５年７月にオープンし、食材や鉄板、網などを用意した「手ぶらでバーベキュー」サービスが利用者に喜ばれており、お客様のごみの持ち帰りが不要なサービスも好評である。
- 今後も近隣の直売所などと連携し、さらに新鮮でおいしい旬な地元野菜が提供できるよう取り組んでいる。

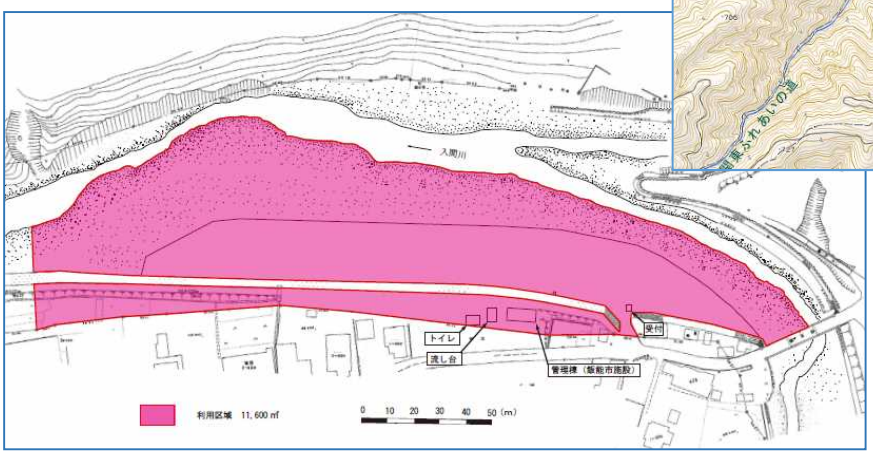
# 15. 埼玉県飯能市（一級河川　入間川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 名栗弁天河原河川広場 |
| 概要 | 社会実験的に地元自治会が運営してきたバーベキュー場に新たなサービス（ゴミの受入れ等）を加え制度を適用。地元「河又自治会」が運営。 |
| 河川管理者 | 埼玉県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・荒川水系・入間川 |
| 指定範囲 | 飯能市大字下名栗字新シ地内 |
| 指定日 | H25.5.24 |
| 占用主体 | 飯能市長 |
| 占用施設 | 広場、広場と一体をなすバーベキュー場及び売店等 |
| 合意方法 | 名栗弁天河原河川広場利用調整協議会 |
| 許可期間 | ３年 |
| 関連ＵＲＬ | 埼玉県ＨＰ<br>https://www.pref.saitama.lg.jp/a1008/kawanosaisei/kuikisiteiitiran.html |

## 位　　置




平面図（名栗弁天河原河川広場）

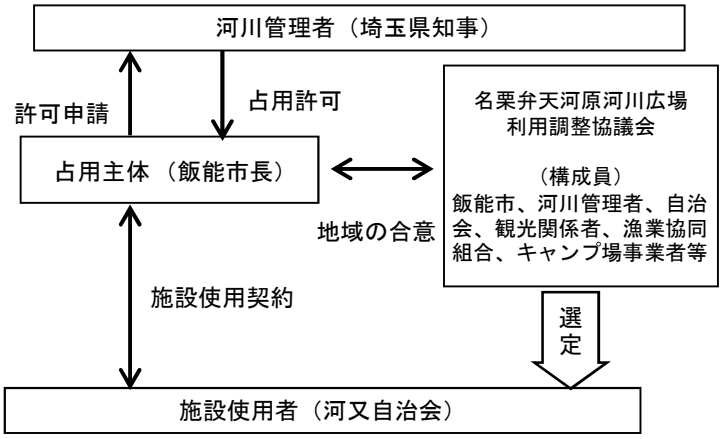


## 水辺の様子

名栗弁天河原河川広場　全景

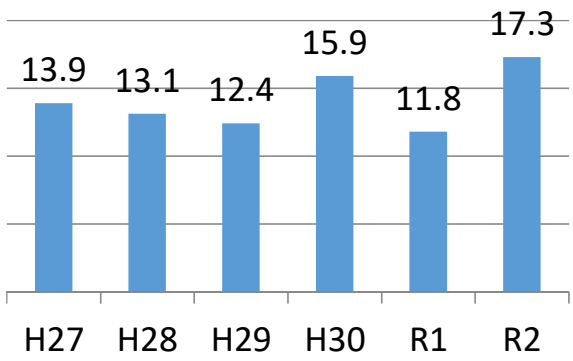


## 事業スキーム




## 利用者数

名栗弁天河原ﾊﾞｰﾍﾞｷｭｰ場利用者数（千人）



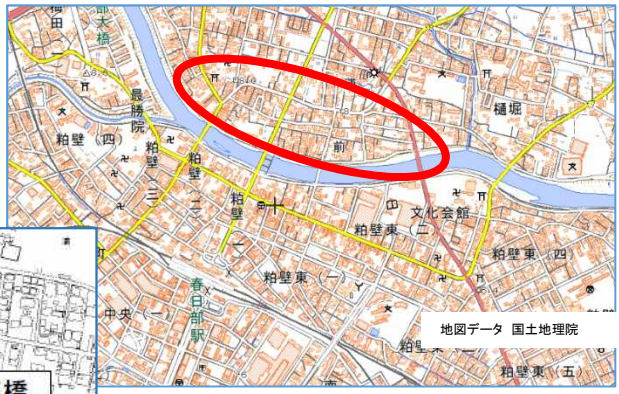

## 効果と今後の展開

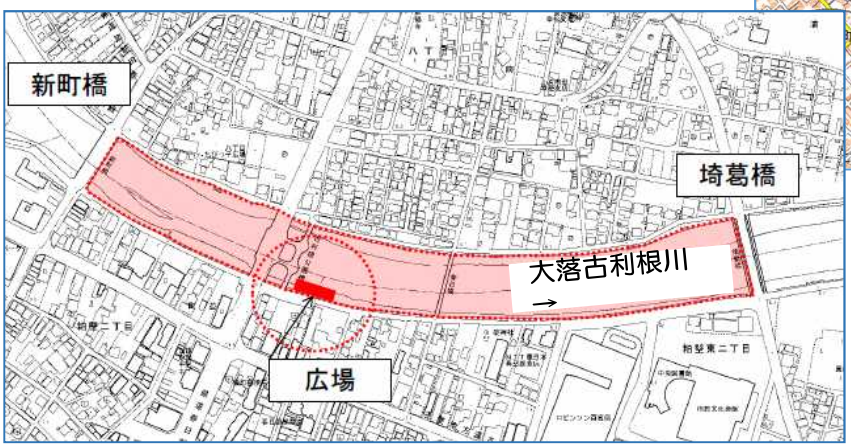
- 利用者のニーズを取り入れ、トイレにウォシュレットを設置する等を行い、利用者から好評価を受けている。
- 新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、感染拡大防止対策を万全にして利用を推進していく。
- 周辺とのレジャー施設とも連携した取り組みを行っていく。

# 16. 埼玉県春日部市（一級河川　大落古利根川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 大落古利根川河川広場 |
| 概要 | 水辺再生事業で整備した親水テラスを「イベント広場」として活用。定期的に商店会等がイベント（水辺カフェ、コンサートなど）を開催し、水辺の賑わい空間を創出している。 |
| 河川管理者 | 埼玉県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・利根川水系・大落古利根川 |
| 指定範囲 | 春日部市粕壁1丁目4番地先 |
| 指定日 | H26.5.23 |
| 占用主体 | 春日部市長<br>(R3.4.1に大落古利根川河川広場利用調整協議会から変更) |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道、船着場、船舶係留施設又は船舶上下架施設（斜路を含む。）、一体をなす飲食店・売店・オープンカフェ・広告板・照明・音響施設・切符売場・案内所、船上食事施設等 |
| 合意方法 | 大落古利根川河川広場利用調整協議会 |
| 許可期間 | ２年 |
| 関連ＵＲＬ | 埼玉県ＨＰ<br>https://www.pref.saitama.lg.jp/a1008/kawanosaisei/kuikisiteiitiran.html |

## 位　置

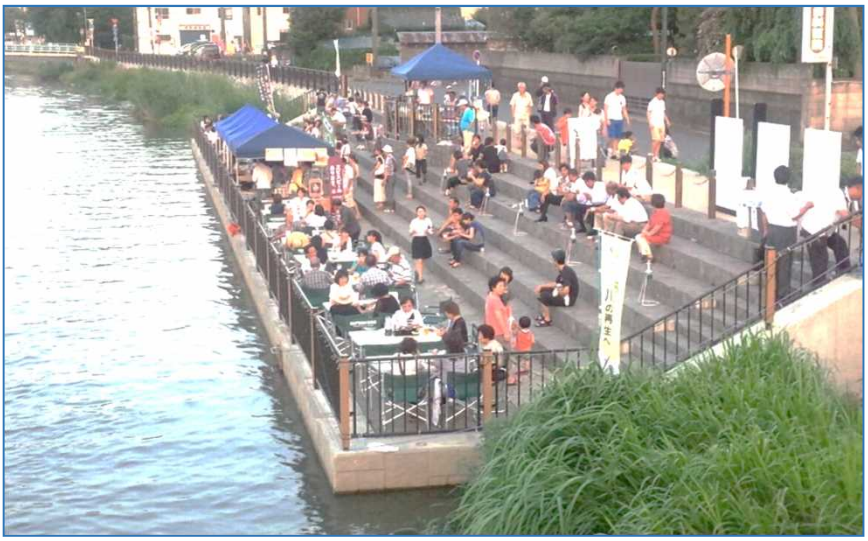



春日部駅から徒歩5分（約350m）

## 水辺の様子

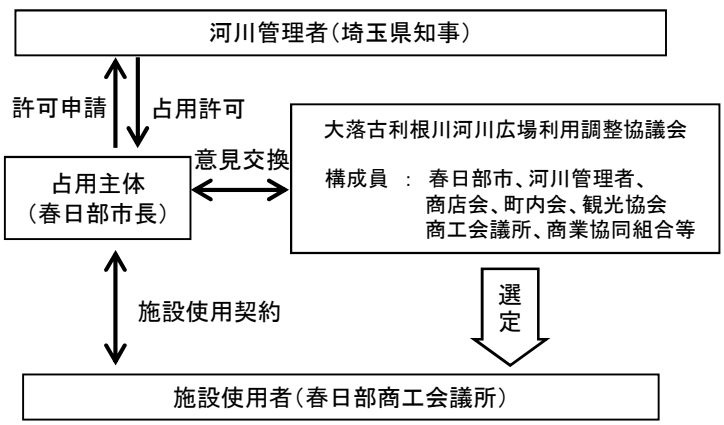
親水テラス　全景



イベントの様子

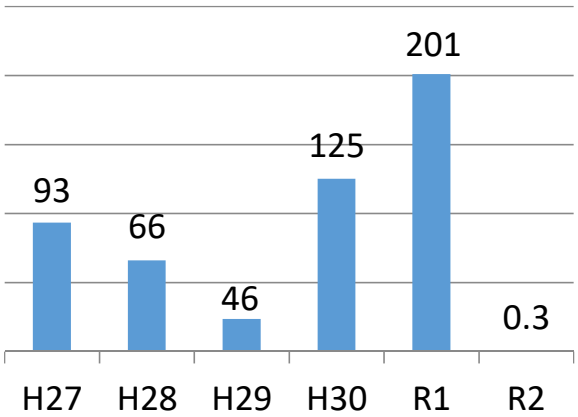


## 事業スキーム




## 利用者数

大落古利根川イベント広場利用者数（百人）



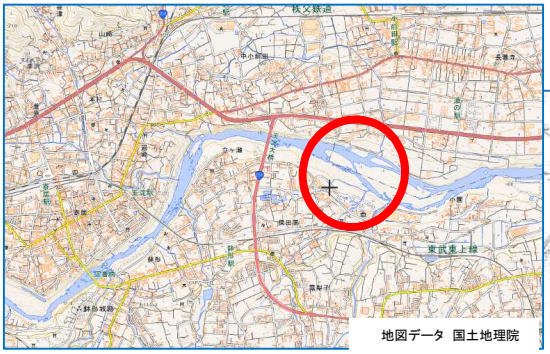

## 効果と今後の展開

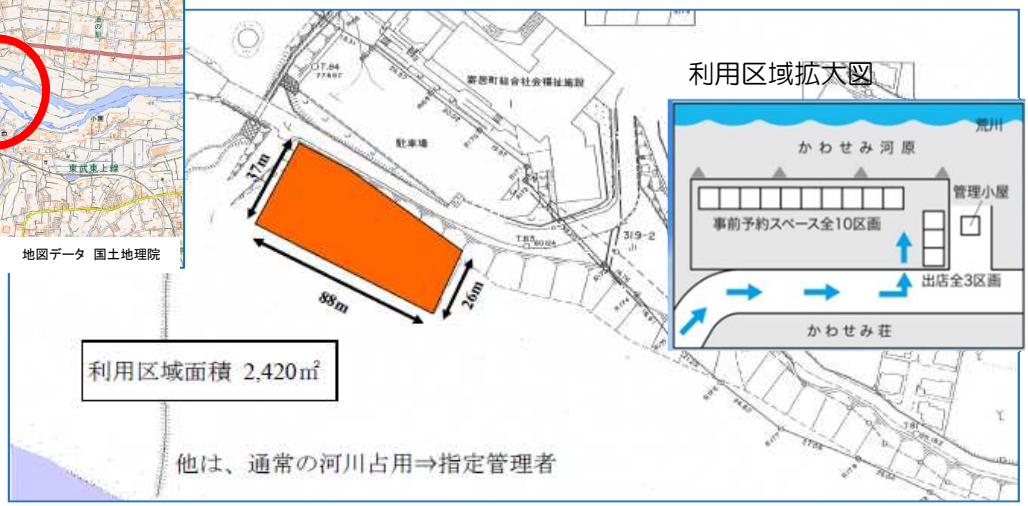
- R2は新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数は大幅に減少したが、主に地域の夏のイベント会場として定着し、例年は多くの人出で賑わっている。
- 今後、更なる利活用の促進等に取り組みながら、年間を通じた賑わいの創出を図っていく。

# 17. 埼玉県寄居町（一級河川　荒川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | かわせみ河原 |
| 概要 | バーベキューやカヌーなどが楽しめる人気のスポットの一角を活用。事前予約により気軽にバーベキューを楽しめるエリアとして、観光協会が運営する。 |
| 河川管理者 | 埼玉県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・荒川水系・荒川 |
| 指定範囲 | 寄居町大字保田原321番地先 |
| 指定日 | H26.5.23 |
| 占用主体 | 寄居町長<br>(R2.4.1に寄居町かわせみ河原利用調整協議会から変更) |
| 占用施設 | 広場、広場と一体をなすバーベキュー場及び売店等 |
| 合意方法 | 寄居町かわせみ河原利用調整協議会 |
| 許可期間 | ３年 |
| 関連ＵＲＬ | 埼玉県ＨＰ<br>https://www.pref.saitama.lg.jp/a1008/kawanosaisei/kuikisiteiitiran.html |

## 位　　置



## 水辺の様子

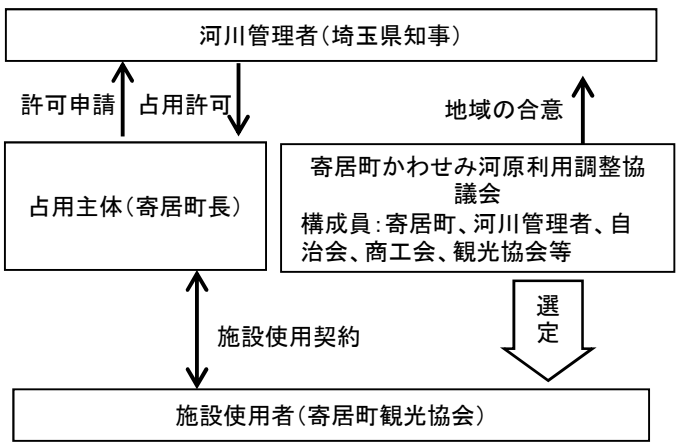


寄居町かわせみ河原　全景


川遊びを楽しむ子どもたち

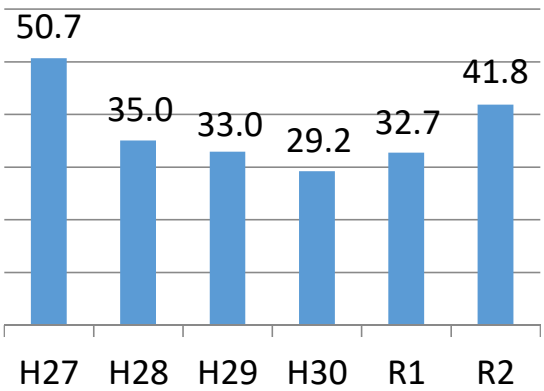

予約サイト

## 事業スキーム




## 利用者数

かわせみ河原利用者数（千人）



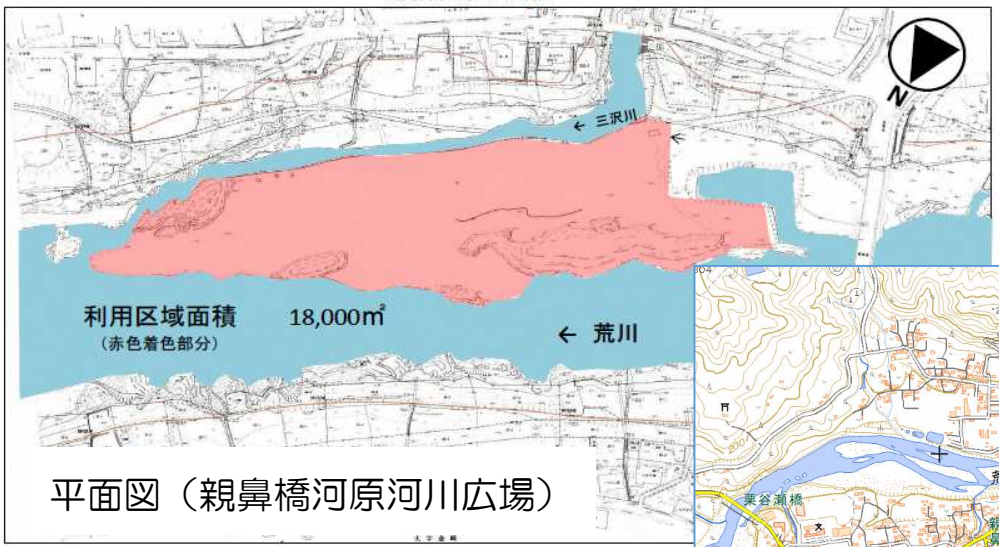

## 効果と今後の展開

- 町から河原全体の管理に関する委託を受けている地元観光協会が事前予約バーベキューエリアも一体的に運営し、利用者ニーズに的確に答えている。
- 近くの”埼玉県立「川の博物館」”との相乗効果もある。
- 彩の国安心宣言に基づき、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、適切な運営を行っている。

# 18. 埼玉県皆野町（一級河川　荒川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 親鼻橋河原河川広場 |
| 概要 | バーベキューや川遊びを主たる事業として活用。皆野町を訪れる観光客誘致の拠点として、地域への回遊性と恒常的な賑わいを創出する。 |
| 河川管理者 | 埼玉県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・荒川水系・荒川 |
| 指定範囲 | 秩父郡皆野町大字下田野字上川端1250番地 |
| 指定日 | H27.2.20 |
| 占用主体 | 皆野町長 |
| 占用施設 | 広場、広場と一体をなすバーベキュー場及び売店等 |
| 合意方法 | 親鼻橋河原河川広場利用調整協議会 |
| 許可期間 | １年 |
| 関連ＵＲＬ | 埼玉県ＨＰ<br>https://www.pref.saitama.lg.jp/a1008/kawanosaisei/kuikisiteiitiran.html |

## 位　置




平面図（親鼻橋河原河川広場）



## 水辺の様子

荒川に沿って流れる三沢川

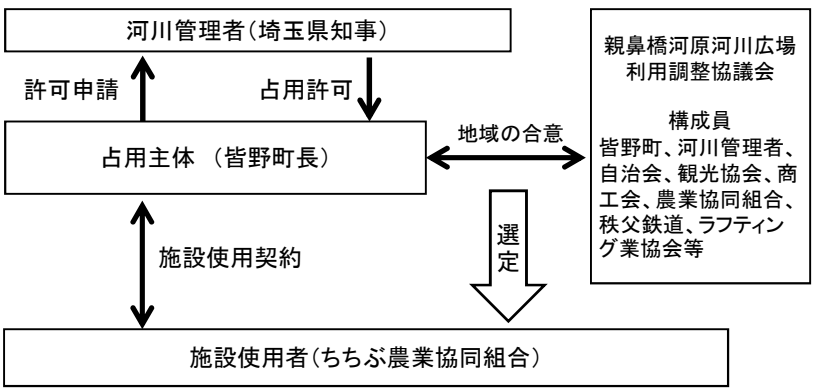


みなの親鼻河原　全景



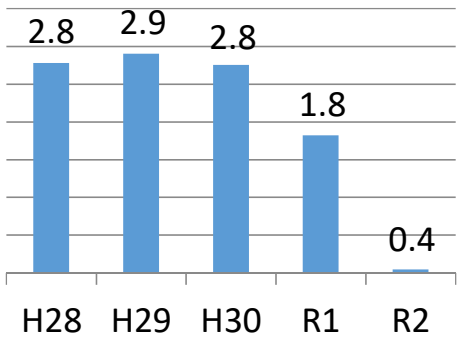


## 事業スキーム




## 利用者数

親鼻河原ﾊﾞｰﾍﾞｷｭｰ場利用者数（千人）



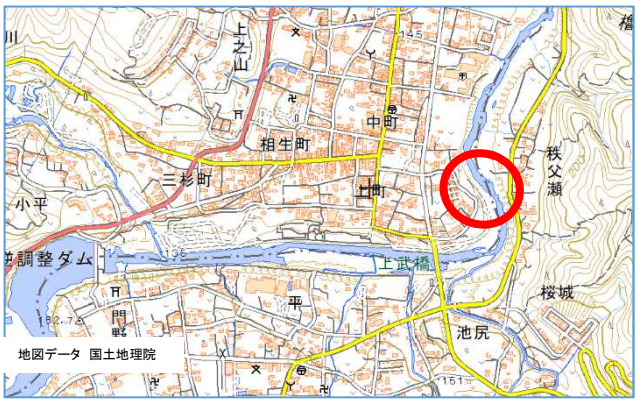

## 効果と今後の展開

- バーベキューや川遊びスポットとして多くの人出で賑わっている。
  ※Ｒ２については、豪雨による河川の氾濫により営業実施できず利用者が減少した 。
- 道の駅「みなの」と連携し、地域の活性化を図ると共に地域住民に憩いの場を提供する。

# 19. 埼玉県神川町（一級河川　神流川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 秩父瀬神流パークバーベキュー場 |
| 概要 | 環境整備事業で整備した「秩父瀬神流パーク」の一部と河川敷地をバーベキュー場として活用。隣接する「道のオアシス神泉」とともに水辺の賑わい空間を創出している。 |
| 河川管理者 | 埼玉県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・利根川水系・神流川 |
| 指定範囲 | 児玉郡神川町下阿久原70番1地先 |
| 指定日 | H28.3.25 |
| 占用主体 | 神川町長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道、船着場、船舶係留施設又は船舶上下架施設（斜路を含む。）、一体をなす飲食店・売店・オープンカフェ・広告板・照明・音響施設・バーベキュー場・切符売場・案内所等 |
| 合意方法 | 神川町神流川利用調整協議会 |
| 許可期間 | １年 |
| 関連ＵＲＬ | 埼玉県ＨＰ<br>https://www.pref.saitama.lg.jp/a1008/kawanosaisei/kuikisiteiitiran.html |

## 位　　置






## 水辺の様子

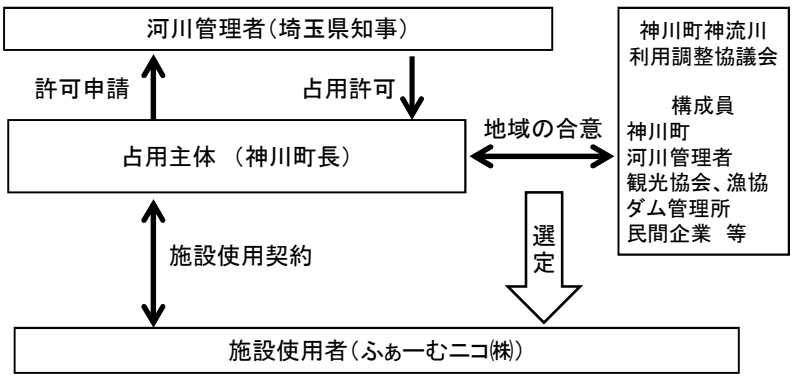
秩父瀬神流パーク前の神流川



バーベキューを楽しむ人々

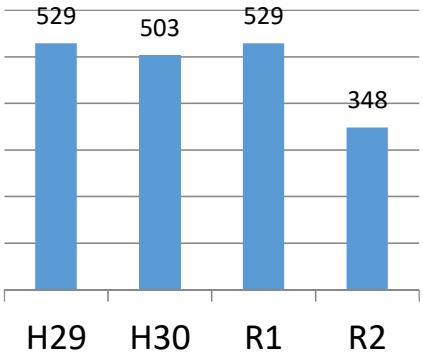


## 事業スキーム




## 利用者数

秩父瀬神流パーク
バーベキュー場利用者数（人）




## 効果と今後の展開

- バーベキュー場のオープンとともに、バーベキュー場でゴミを受け入れることにより、周辺におけるゴミの不法投棄が減少し、環境美化につながっている。
- 今後、利用者のニーズを取り入れ、貸出品や食材等のサービスの充実を行っていく。

# 20. 埼玉県横瀬町（一級河川　横瀬川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 道の駅あしがくぼバーベキュー場 |
| 概要 | 西武秩父線「芦ヶ久保駅」と「道の駅 果樹公園あしがくぼ」に隣接する河川敷地を活用。地元の食材が堪能できる手ぶらで気軽に楽しめるバーベキュー場として水辺の賑わい空間を創出している。 |
| 河川管理者 | 埼玉県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・荒川水系・横瀬川 |
| 指定範囲 | 秩父郡横瀬町大字芦ヶ久保137番地 |
| 指定日 | H28.6.8 |
| 占用主体 | 横瀬町長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道、一体をなすバーベキュー場等 |
| 合意方法 | 横瀬町横瀬川利用調整協議会 |
| 許可期間 | ３年 |
| 関連ＵＲＬ | 埼玉県ＨＰ<br>https://www.pref.saitama.lg.jp/a1008/kawanosaisei/kuikisiteiitiran.html |

## 位　　置






## 水辺の様子

横瀬川の川遊び場



バーベキュー場

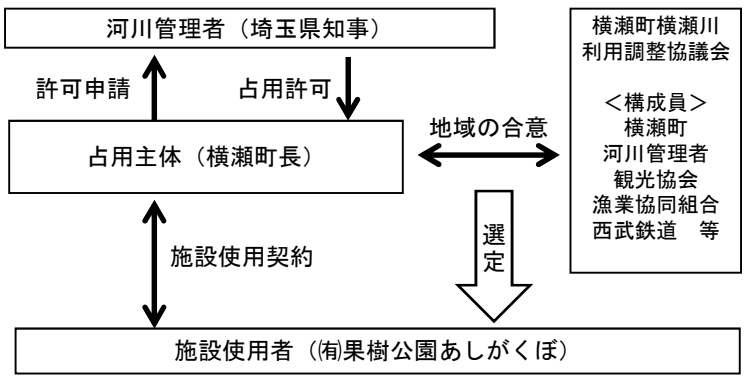


道の駅 果樹公園あしがくぼ



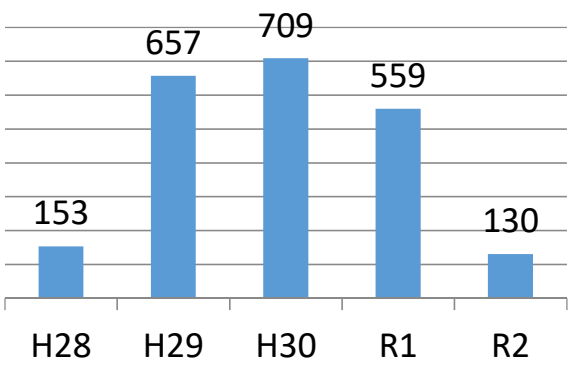


## 事業スキーム




## 利用者数

あしがくぼﾊﾞｰﾍﾞｷｭｰ場利用者数（人）



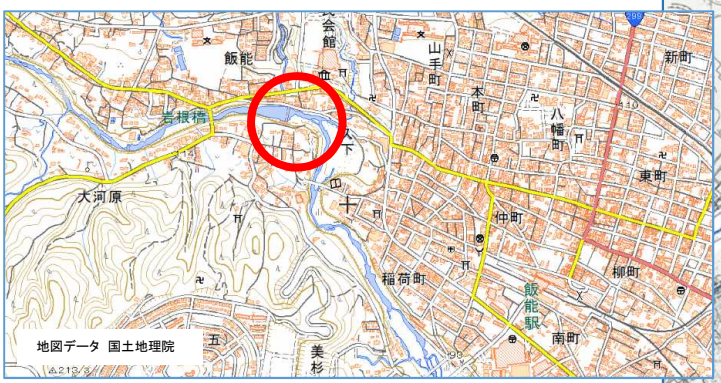

## 効果と今後の展開

- 地域外からの入込客等が、道の駅でお土産や地元農産物を購入するなどにより、地域の活性化に寄与している。
- 利用者にとってより快適な区域整備を図り、BBQ場としての魅力を高めることで、入込客の増加を見込む。

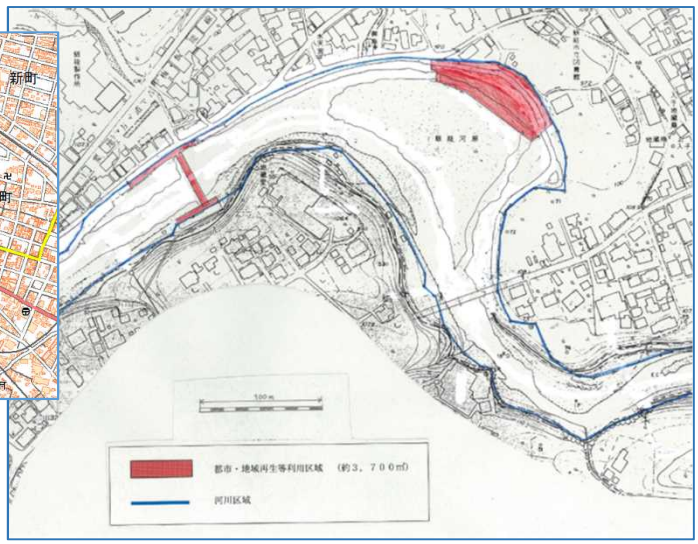
# 21．埼玉県飯能市（一級河川　入間川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 飯能河原及び周辺 |
| 概要 | 埼玉県が水辺再生事業で整備した親水施設をイベント広場として活用するとともに、民間の占用施設をバーベキュー場として活用。バーベキュー、川遊びスポットとして人気が高い飯能河原に新たな賑わい空間を創出している。 |
| 河川管理者 | 埼玉県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・荒川水系・入間川 |
| 指定範囲 | 飯能市稲荷町、大字久下、大字飯能及び大字大河原地先 |
| 指定日 | H29.3.23 |
| 占用主体 | 飯能市長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、売店、バーベキュー場等 |
| 合意方法 | 飯能河原利用調整協議会 |
| 許可期間 | ３年 |
| 関連ＵＲＬ | 埼玉県ＨＰ<br>https://www.pref.saitama.lg.jp/a1008/kawanosaisei/kuikisiteiitiran.html |

## 位　置




平面図（飯能河原及び周辺）



## 水辺の様子





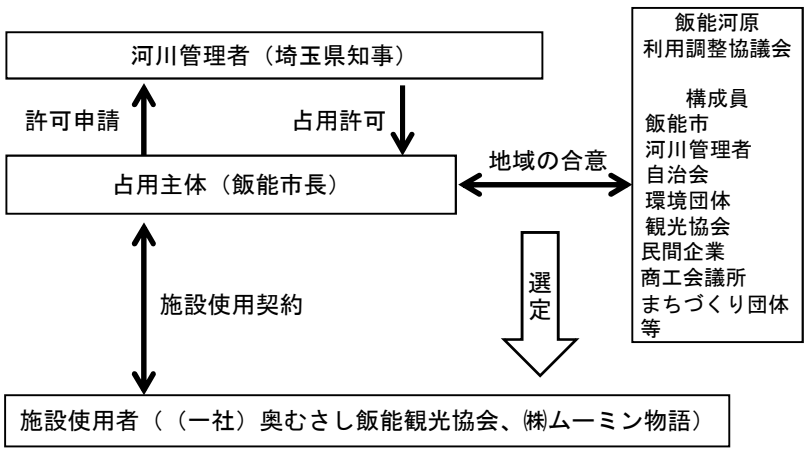
バーベキュー場
リバランタ



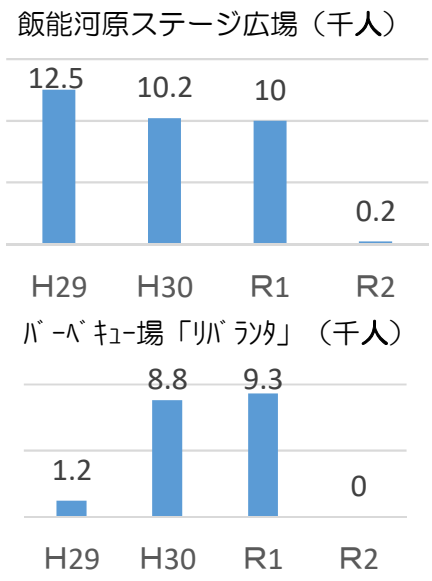


ステージ広場

## 事業スキーム




## 利用者数




## 効果と今後の展開

- 駅から近いバーベキュー・川遊びスポット、地域住民の憩いの場という魅力に加えて、水辺のイベント会場、手ぶらでバーベキューのスポットとして定着している。
- 川の国埼玉はつらつプロジェクト事業の一環で飯能河原周辺の自然環境が楽しめるルートの整備を進めている。
- 新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みながら、感染拡大防止対策を万全にした上で効果的な活用を図る。

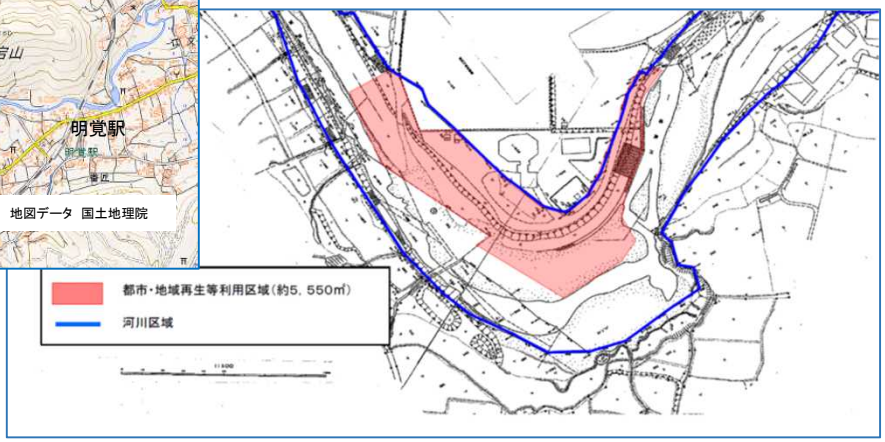
# 22. 埼玉県ときがわ町（一級河川　都幾川（ときがわ））

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 都幾川河川敷（ときがわ町グランピングプロジェクト） |
| 概要 | 町有施設と河川敷地を一体的に活用。水辺のバーベキュー・キャンプ場と、隣接するカフェ・宿泊施設の相乗効果で通年で新たな水辺の賑わい空間を創出する。 |
| 河川管理者 | 埼玉県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・荒川水系・都幾川 |
| 指定範囲 | 比企郡ときがわ町大字本郷930番地1地先 |
| 指定日 | H30.1.11 |
| 占用主体 | ときがわ町長 |
| 占用施設 | 広場、一体をなすキャンプ場、バーベキュー場等 |
| 合意方法 | ときがわ町旧農村文化交流センター及びその周辺の河川利用調整協議会 |
| 許可期間 | ５年 |
| 関連ＵＲＬ | 埼玉県ＨＰ<br>https://www.pref.saitama.lg.jp/a1008/kawanosaisei/kuikisiteiitiran.html |

## 位　置




平面図（都幾川河川敷）

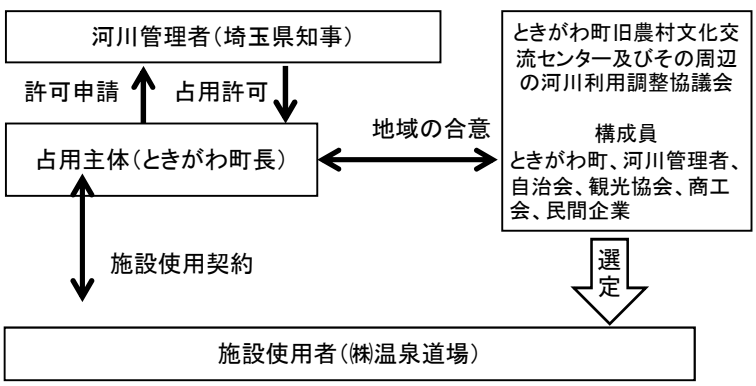


## 水辺の様子

～ 都幾川の清流 ～ グランピング（キャンプ場）の様子

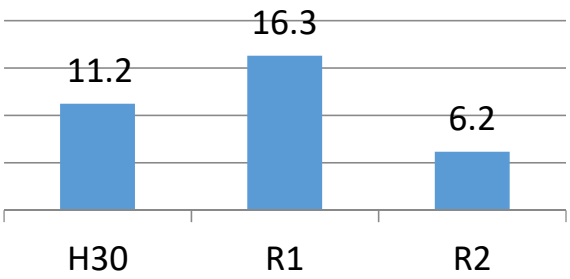


## 事業スキーム




## 利用者数

ときたまひみつきち
COMORIVER（コモリバ）利用者数(千人)




上記の利用者数は
BBQ、キャンプ宿泊所利用等の合計数

## 効果と今後の展開

- 水辺のBBQ・キャンプ場と、隣接する宿泊所の相乗効果で通年で新たな入込客を創出。宿泊もあるため地域への滞在時間も増加。
- アウトドア初心者に人気のグランピング（手ぶらで楽しめる贅沢なBBQ・キャンプ）を打ち出すことにより、集客力の強化と高単価化を実現。
- 今後、地域の食材その他産品の紹介、体験ツアー・研修旅行など着地型観光商品の開発に注力することにより、地域経済の活性化を図る。

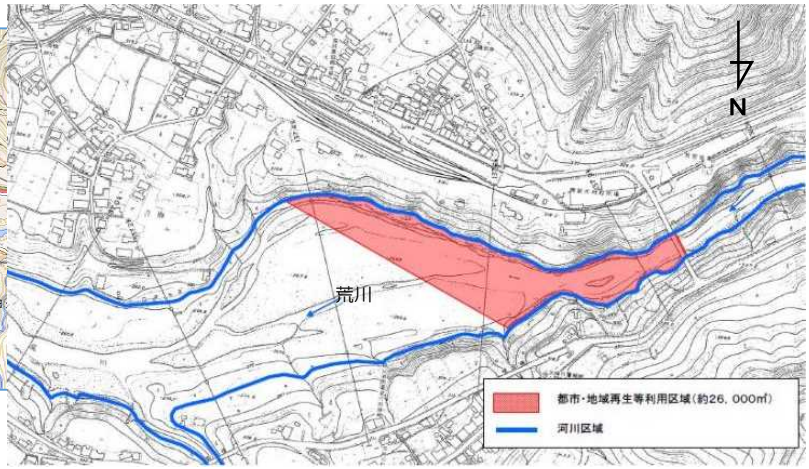
# 23. 埼玉県秩父市（一級河川　荒川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 秩父ジオグラビティパーク |
| 概要 | 秩父鉄道「三峰口駅」周辺エリアにおいて、一級河川荒川の渓谷である地形を生かした新たなアクティビティ施設（バンジージャンプに代表される、重力（＝グラビティ）を使ったアドベンチャーアクティビティ）の整備を行い、他では経験することのできない秩父地域の新たな体験型・観光拠点として広く展開する。 |
| 河川管理者 | 埼玉県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・荒川水系・荒川 |
| 指定範囲 | 秩父市荒川白久字沖１６５２番４地先 |
| 指定日 | H30.8.27 |
| 占用主体 | 秩父市長 |
| 占用施設 | グラビティスポーツ（キャニオンウオーク、キャニオンフライ、キャニオンスイング、キャニオンバンジー）の各施設 |
| 合意方法 | 秩父市三峰口駅周辺荒川利用調整協議会 |
| 許可期間 | 3年 |
| 関連ＵＲＬ | 埼玉県ＨＰ<br>https://www.pref.saitama.lg.jp/a1008/kawanosaisei/kuikisiteiitiran.html |

## 位　　置



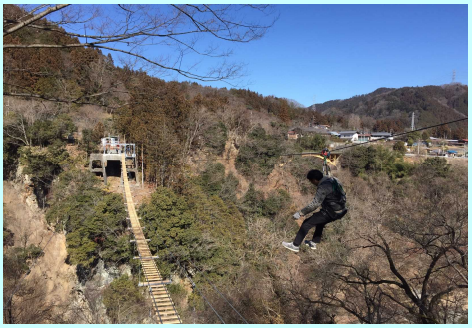

平面図（秩父ジオグラビティパーク）



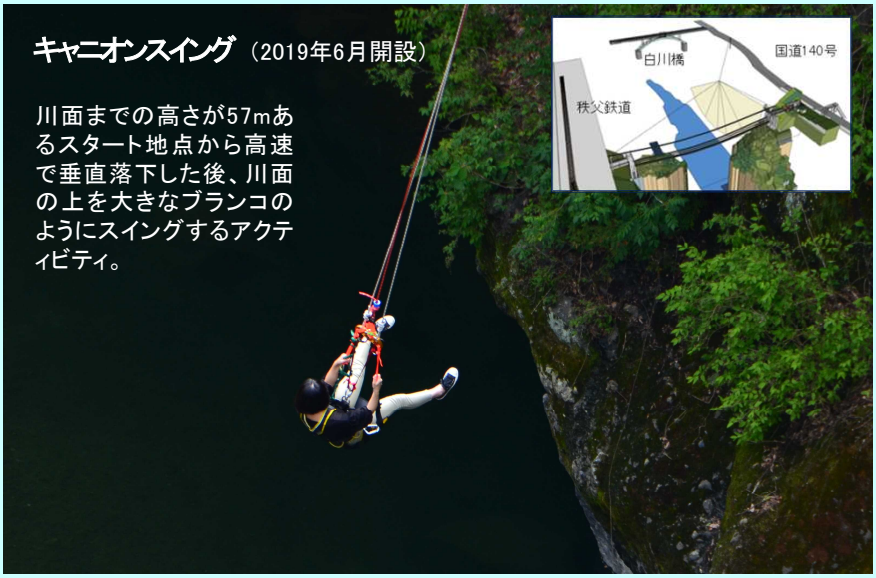
## 水辺の様子



**キャニオンウォーク**（2019年3月開設）



**キャニオンフライ**（2019年3月開設）




**キャニオンスイング**（2019年6月開設）

川面までの高さが57mあるスタート地点から高速で垂直落下した後、川面の上を大きなブランコのようにスイングするアクティビティ。

**キャニオンウォーク**：ハーネスをつけて吊り橋（川面からの高さ約50m、長さ約100m）を渡るアクティビティ。

**キャニオンフライ**：ワイヤー上の滑車に吊り下がって荒川上空を滑空するアクティビティ。キャニオンウォークに併設されており、往復の際は組み合わせ自由。

**キャニオンバンジー**：グラビティスポーツの代表格、バンジージャンプを様々なジャンプスタイルで楽しめる。整備完了し2021年上半期公開予定。

**【今後整備予定の施設】**
**キャニオンドロップ**　全長約500m、ハイスピードで荒川上空を滑空する長距離ジップライン。
**ローラージップ**　小さな子どもや親子で楽しめる周回型の小規模なジップライン。

## 事業スキーム

利用区域の指定（埼玉県）

河川管理者（埼玉県知事）

占用許可申請 ↑　↓ 占用許可

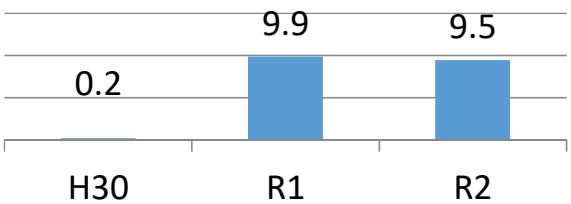
占用主体（秩父市長）

↕ 施設使用契約（施設の設置及び運営）

施設使用者（民間事業者）

## 利用者数

秩父ジオグラビティパーク 利用者数(千人)




【平成31年3月18日開業】

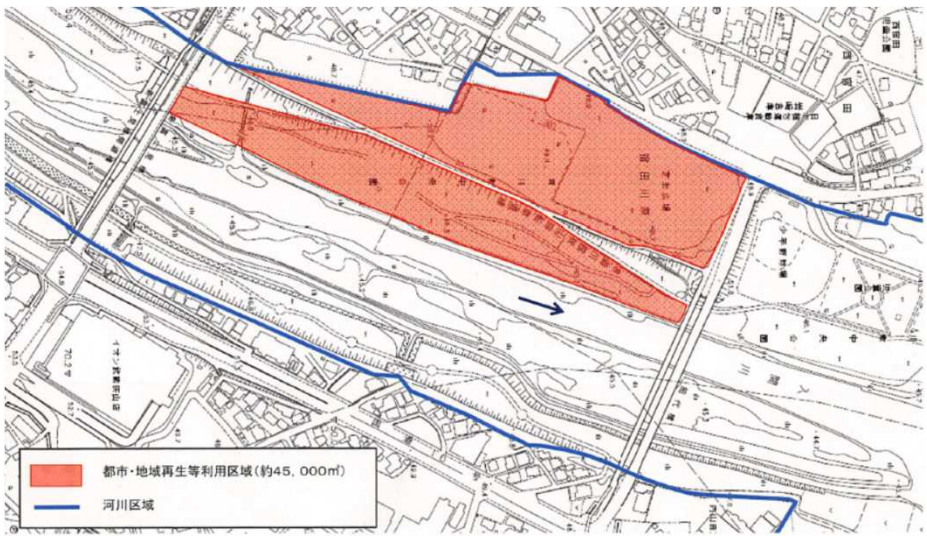
## 効果と今後の展開

- 今後も、施設周辺の整備や新規アクティビティ施設を展開していく。
- 同様のグラビティスポーツ複合施設は国内でも他に例がなく、首都圏から近いことからも、観光地・秩父での更なる集客力の向上を期待できる。
- 三峰口駅周辺の民間施設や秩父地域の観光関係団体・事業者とも連携し、行政、地元住民、事業者が一体となって地域の活性化を図っていく。

# 24. 埼玉県狭山市（一級河川　入間川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 入間川河川敷中央公園（入間川にこにこテラス） |
| 概要 | 狭山市の中心部を流れる入間川は、市の観光資源であるとともに、散歩やサイクリングなどで多くの市民や来訪者に利用されている憩いの場となっている。また、開放的な景観を楽しめるオープンカフェや大型複合遊具、イベント開催等の相乗効果により、魅力ある水辺空間を創出し、地域の活性化を図ります。 |
| 河川管理者 | 埼玉県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・荒川水系・入間川 |
| 指定範囲 | 狭山市柏原字宿田川原2911番地先 |
| 指定日 | R1.5.31 |
| 占用主体 | 狭山市長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道、これらの施設と一体をなす飲食店等 |
| 合意方法 | 狭山市入間川河川敷利用調整協議会 |
| 許可期間 | ９年 |
| 関連ＵＲＬ | 埼玉県HP<br>https://www.pref.saitama.lg.jp/a1008/kawanosaisei/kuikisiteiitiran.html |

## 位　置



## 水辺の様子

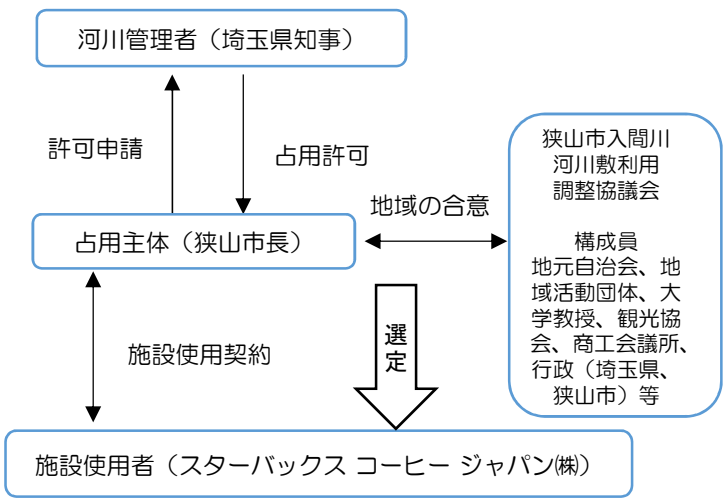

河川敷中央公園の全景


イベントの様子


オープンカフェと大型遊具


公園内の桜

## 事業スキーム



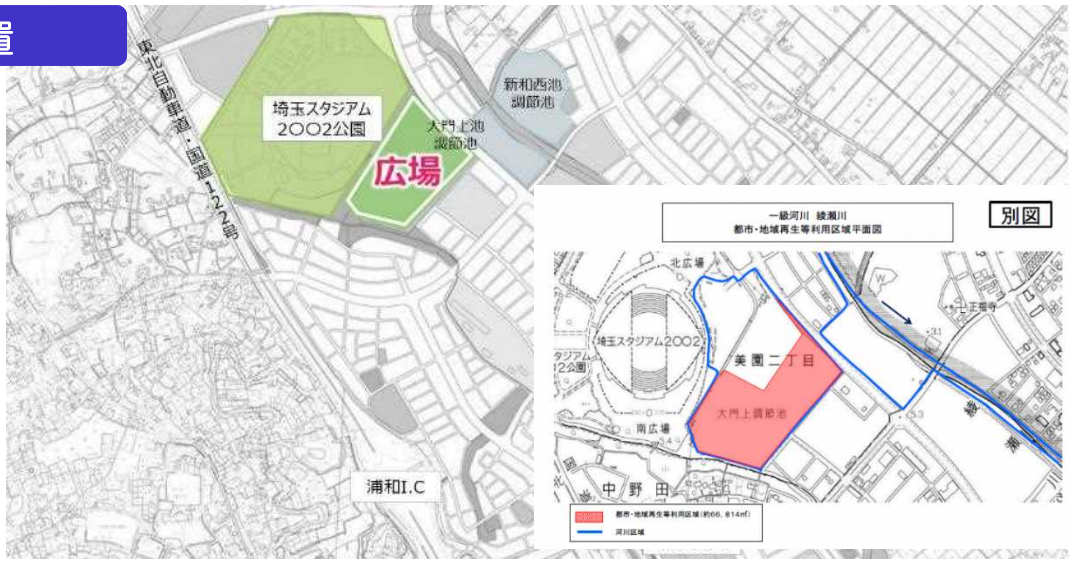

## 効果と今後の展開

- 水辺と地域をつなぐ観光拠点として、埼玉県を代表する「水辺スポット」を目指す。
- 令和3年3月5日にオープンカフェ「スターバックス狭山市入間川にこにこテラス店」が開業。
- 今後、より民間事業者等が主体性を発揮できる体制を構築し、さらなる賑わいの創出を図る。
- 協議会などが主催するイベントの充実を図るとともに、市民団体等が主催するイベントの支援を通じ、川と接点を持つ市民・企業を増やしていく。

# 25. 埼玉県さいたま市（一級河川　綾瀬川（あやせがわ））

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 大門上池調節池底面広場 |
| 概要 | 綾瀬川の治水施設“大門上池調節池”内に、「埼玉スタジアム２００２公園と連携し、外から人を呼び込む賑わい・交流の場」、「地域住民が様々なスポーツや健康づくりができる場」の創出を目的として多目的広場を整備（R3.4.1供用開始）。イベント開催等による地域活性化を目指している。 |
| 河川管理者 | 埼玉県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・利根川水系・綾瀬川 |
| 指定範囲 | 埼玉県 さいたま市緑区美園二丁目１８地先 |
| 指定日 | R2.4.1 |
| 占用主体 | さいたま市長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、これらと一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、広告板、照明・音響施設、キャンプ場、バーベキュー場及びその他都市及び地域の再生等のために利用する施設 |
| 合意方法 | さいたま市美園地区河川利用調整協議会 |
| 許可期間 | 4年 |
| 関連ＵＲＬ | さいたま市ウェブサイト<br>https://www.city.saitama.jp/001/010/015/010/003/p080883.html<br>アーバンデザインセンターみその（UDCMi）ウェブサイト<br>https://www.misono-tm.org/udcmi/projects/2229.html |

## 位　置



## 水辺の様子



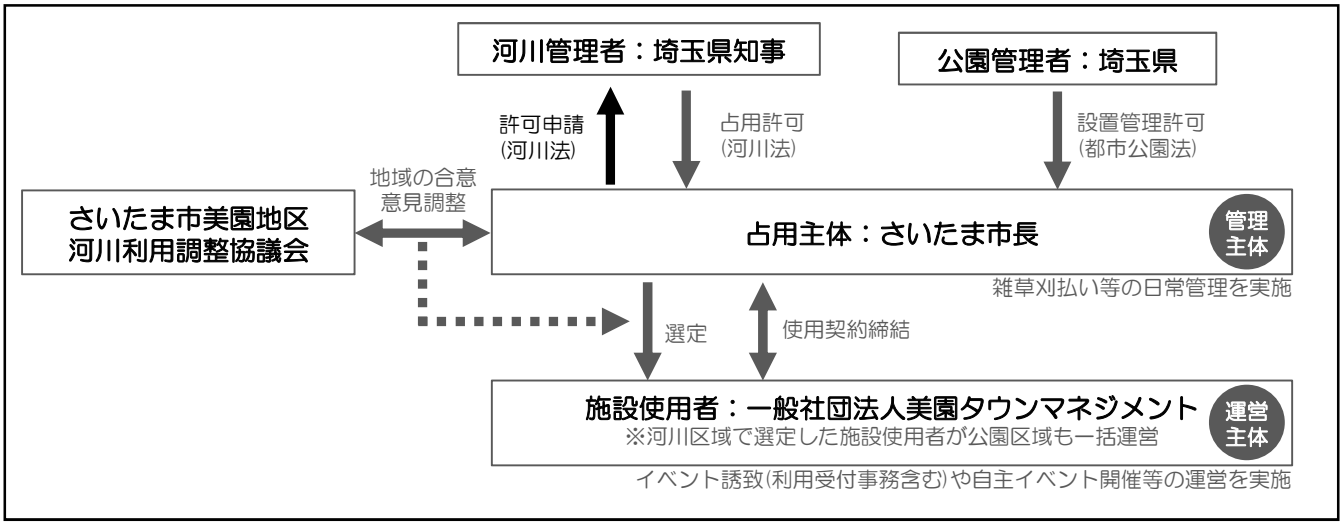
埼玉スタジアム２００２公園および大門上池調節池広場
提供：一般社団法人美園タウンマネジメント





スポーツイベント
提供：一般社団法人さいたまスポーツコミッション

## 事業スキーム



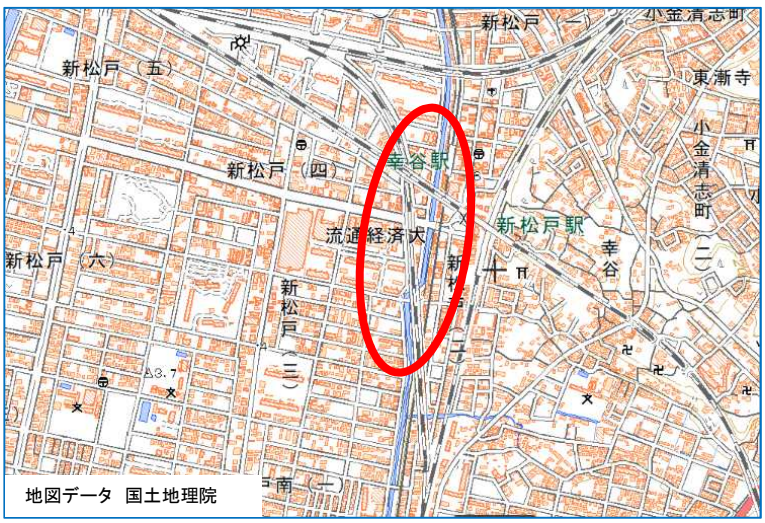

## 効果と今後の展開

- 公民連携で管理運営を行い、隣接する「埼玉スタジアム２００２公園」と連携しながら、集客イベント開催等の利活用を促進することで、賑わい・交流の創出（交流人口増）を図るとともに、地域住民のスポーツ活動等を促進し、健康増進を図る。
- 雑草刈払い等日常管理も含め、民間主体で一体的に行うスキームの構築を目指す。

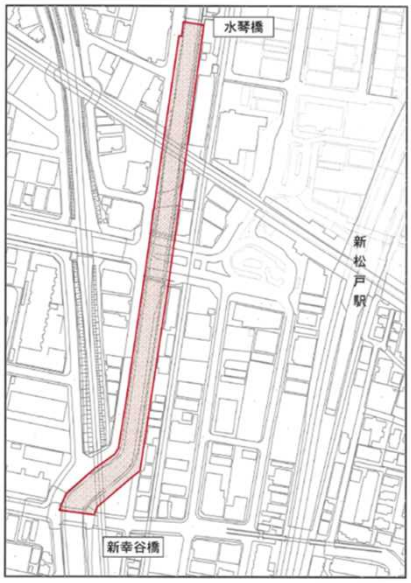
# 26. 千葉県松戸市（一級河川　新坂川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 親水テラス等（新松戸地区） |
| 概要 | 新坂川の新松戸地区において、地区振興を目的として河川空間を活用する。 |
| 河川管理者 | 千葉県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・利根川水系・新坂川 |
| 指定範囲 | 松戸市幸谷1080－４水琴橋下流～松戸市新松戸２丁目423－３新幸谷橋上流 |
| 指定日 | H29.10.23 |
| 占用主体 | 松戸市長 |
| 占用施設 | 河川敷デッキ及び川床、遊歩道、広場、イベント施設、前述に掲げる施設と一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、広告板、照明・音響施設、案内所、給排水電気施設、その他都市及び地域の再生等のために利用する施設 |
| 合意方法 | 新松戸親水施設利用調整協議会 |
| 許可期間 | ５年 |
| 関連ＵＲＬ | 千葉県ＨＰ<br>https://www.pref.chiba.lg.jp/kakan/kasensenyou.html |

## 位　　置




平面図（新坂川　区域指定）



## 水辺の様子

新松戸朝市



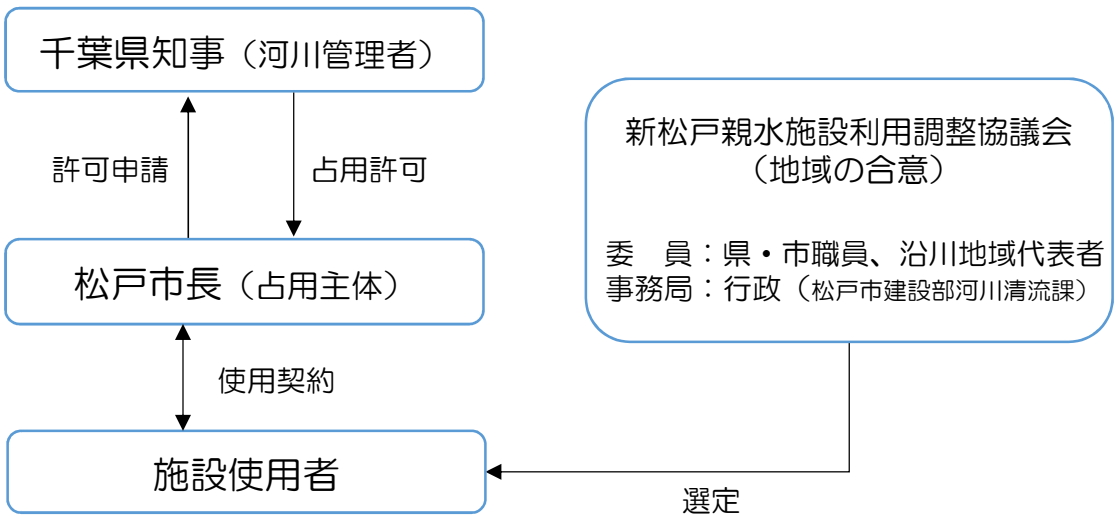



新松戸星空バル

さくら祭り



## 事業スキーム




（現在、施設使用者を募集中。）

## 効果と今後の展開

- 当面は、松戸市が親水テラスを管理する。
- 松戸市は、利用調整協議会（委員：松戸市、千葉県（河川管理者）、地区長、商店会連合会・商店会の会長等）で決定する施設使用者に対して、上記テラスの使用許可を行うこととしている。
- 現在は、利用調整協議会が関わる一時的なイベント（朝市、屋台村等）に活用している。

# 27. 東京都台東区（一級河川　隅田川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 隅田公園オープンカフェ |
| 概要 | 隅田川の水辺とその周辺地域に恒常的な賑わいを創出し、地域の活性化を図ることを目的として、東京スカイツリーを臨む絶好のビューポイントである台東区立隅田公園内の河川区域に、水辺空間を活用したオープンカフェを出店する。 |
| 河川管理者 | 東京都知事 |
| 水系名・河川名 | １級・荒川水系・隅田川 |
| 指定範囲 | 台東区花川戸一丁目及び二丁目地先 |
| 指定日 | H24.12.10 |
| 占用主体 | タリーズ・コーヒー・ジャパン（株）<br>松竹（株）事業開発本部事業推進部 |
| 占用施設 | 広場及び遊歩道と一体をなすオープンカフェ |
| 合意方法 | 隅田公園オープンカフェ協議会 |
| 許可期間 | ５年 |
| 関連ＵＲＬ | 台東区ＨＰ<br>http://www.city.taito.lg.jp/index/bunka_kanko/midokoro/sumidatanoshimi/cafe/opc1.html |

## 位　置



## 水辺の様子

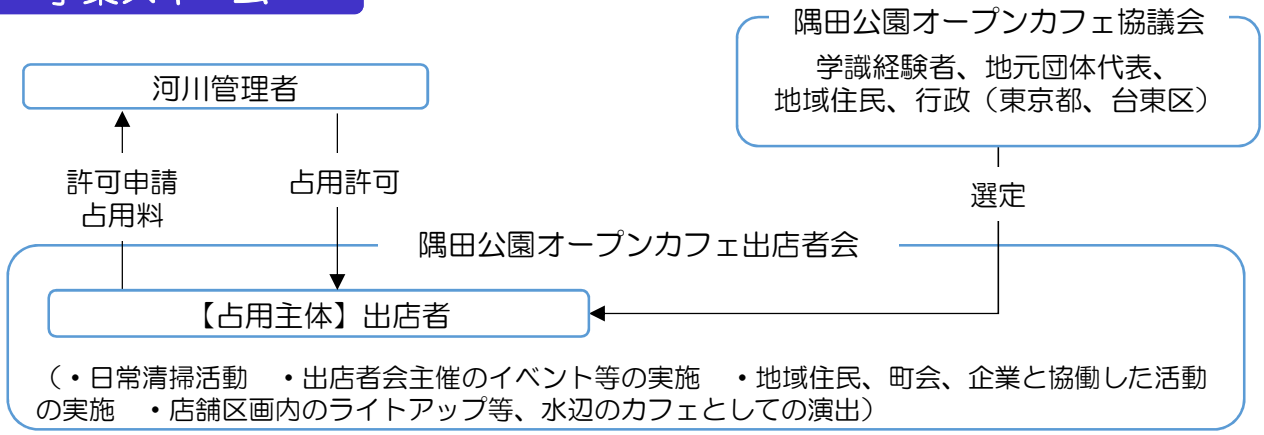








## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

- オープンカフェが広く話題をもたらし、誘客を図ることで東京スカイツリーからの回遊を促し、この周辺地域全体を活性化させるための大きな役割を果たしている。
- 収益の一部は、テラスの花壇整備や観光パンフレット作成等に充当して地域に還元している。
- このオープンカフェに、より多くの人々が集い、にぎわいが創出されるよう、イベント開催等により、地域の活性化を図っていく。

# 28. 東京都台東区（一級河川　隅田川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 隅田川かわてらす® |
| 概要 | 隅田川の河川区域をレストランのオープンテラスとして利用することにより、隅田川の水辺の賑わいを創出し、地域活性化につなげる。 |
| 河川管理者 | 東京都知事 |
| 水系名・河川名 | １級・荒川水系・隅田川 |
| 指定範囲 | 台東区駒形二丁目１番１７号地先 |
| 指定日 | H29.11.30 |
| 占用主体 | （株）シスコ |
| 占用施設 | 川床 |
| 合意方法 | 土地・建物所有者、地元町会、隣接土地・建物所有者等の同意 |
| 許可期間 | ２年 |
| 関連ＵＲＬ | 東京都ＨＰ<br>http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/jigyo/river/teichi_seibi/kawaterasu/index.html |

## 位　　置



## 水辺の様子

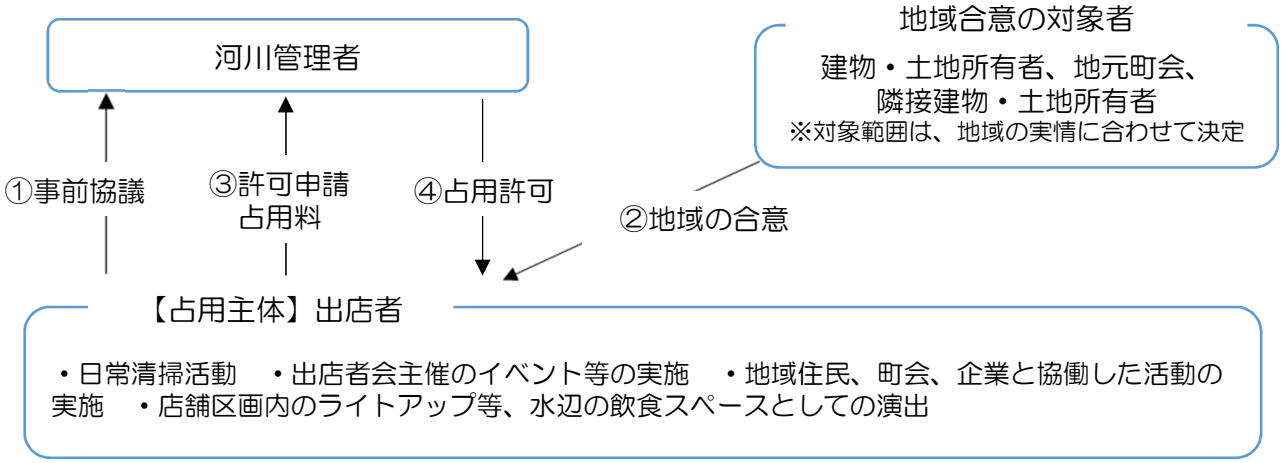
Nabeno-Ism(ナベノイズム)



外観



## 事業スキーム



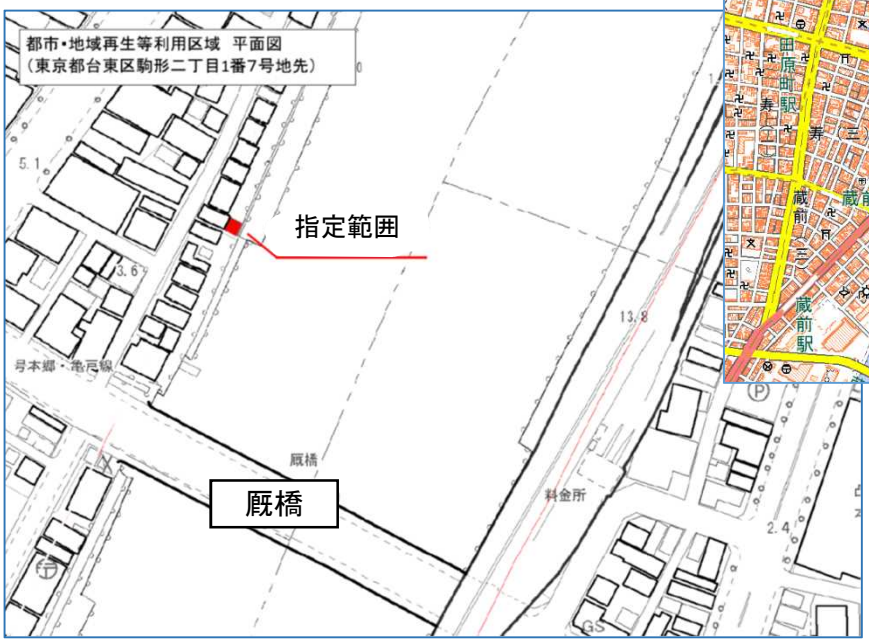

## 効果と今後の展開

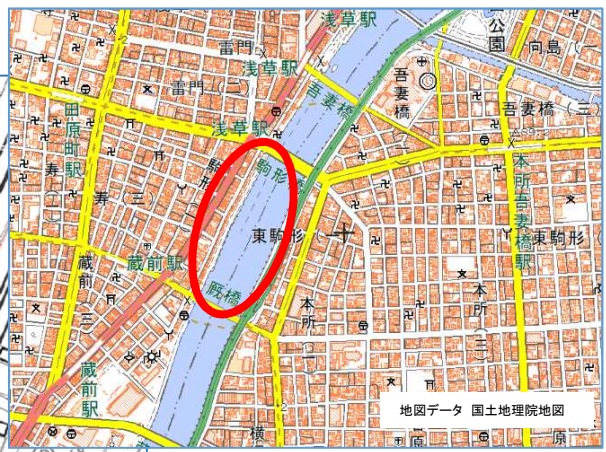
- 落ち着いた雰囲気の中で特別な空間を演出するフレンチレストラン。ミシュランガイド東京2020において2つ星を獲得。
- 地産地消や地域の伝統品をアピールすることで地元貢献に取り組む。
- 引き続き、浅草地域の魅力を発信する場として、かわてらすを活用し、にぎわい創出を図っていく。

# 29. 東京都台東区（一級河川　隅田川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 隅田川かわてらす® |
| 概要 | 隅田川の河川区域をレストランのオープンテラスとして利用することにより、隅田川の水辺の賑わいを創出し、地域活性化につなげる。 |
| 河川管理者 | 東京都知事 |
| 水系名・河川名 | １級・荒川水系・隅田川 |
| 指定範囲 | 台東区駒形二丁目１番７号地先 |
| 指定日 | H30.3.23 |
| 占用主体 | （株）バルニバービ |
| 占用施設 | 川床 |
| 合意方法 | 土地・建物所有者、地元町会、隣接土地・建物所有者等の同意 |
| 許可期間 | 5年 |
| 関連ＵＲＬ | 東京都ＨＰ<br>http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/jigyo/river/teichi_seibi/kawaterasu/index.html |

## 位　　置



## 水辺の様子

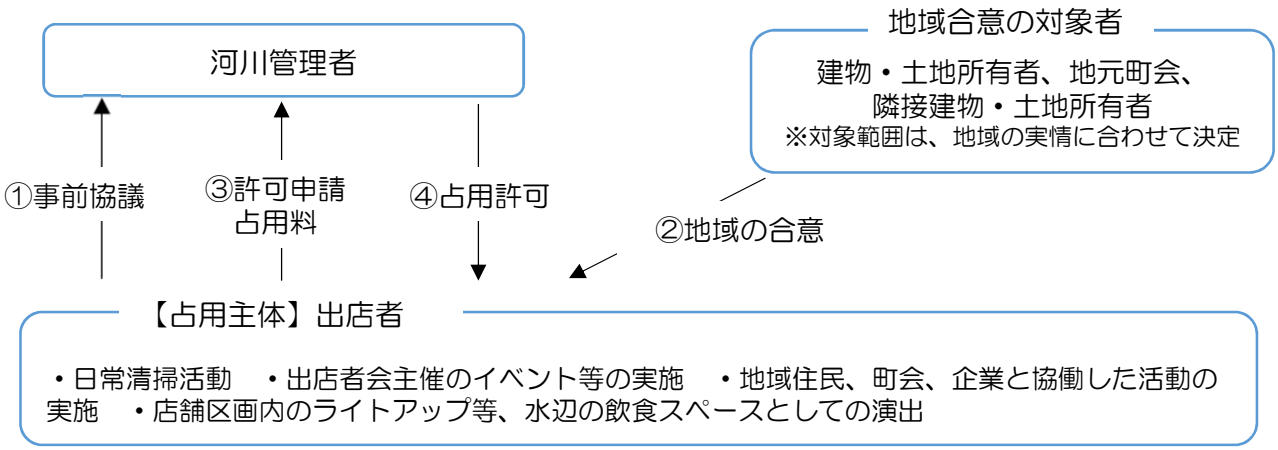
ボン花火



テラス席からの眺望



## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

- “人と人とのつながりを大切に”というコンセプトのもと、地元の方々が気軽に集える空間を創出。
- かわてらすからは、東京スカイツリーが眺望でき、観光客も多く訪れる場として、地元の賑わい創出に大きく寄与している。
- 引き続き、水辺の魅力発信や地域の更なる賑わい創出に向けて取り組み、地元貢献を図っていく。

# 30. 東京都江東区（一級河川　隅田川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 隅田川かわてらす® |
| 概要 | ホテルの開業にあわせ隅田川の河川区域を２階レストラン及びホテルのオープンテラスとして利用するとともに、外部からも直接アクセスできる階段を設けて地域に開放することで、隅田川の水辺の賑わいを創出し、地域活性化につなげる。 |
| 河川管理者 | 東京都知事 |
| 水系名・河川名 | １級・荒川水系・隅田川 |
| 指定範囲 | 江東区清澄一丁目１番７号地先 |
| 指定日 | H30.12.12 |
| 占用主体 | （株）サンプラス |
| 占用施設 | 川床 |
| 合意方法 | 地元団体等の同意 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 東京都ＨＰ<br>http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/jigyo/river/teichi_seibi/kawaterasu/index.html |

## 位　置






## 水辺の様子

LYURO 東京清澄



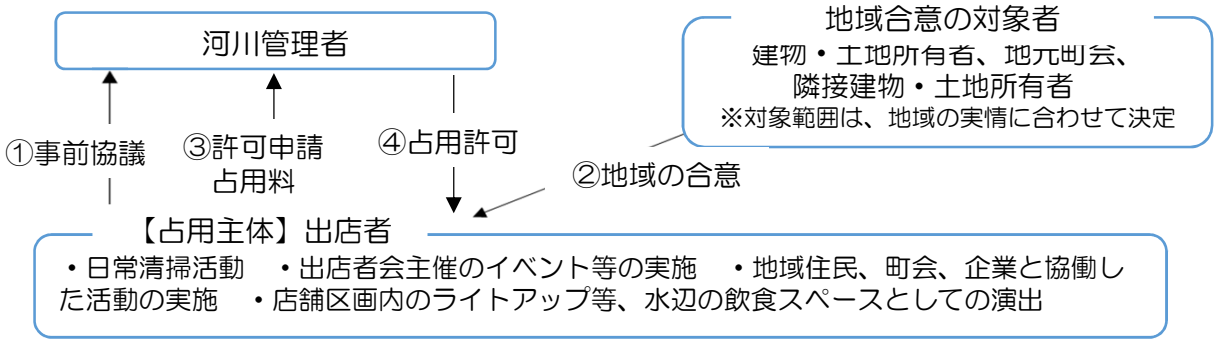


夜間照明



イベントの様子

## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

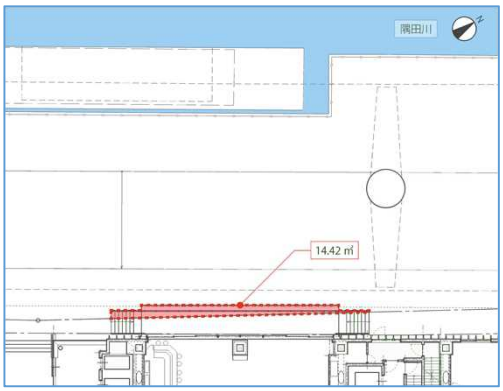
- かわてらすが一般開放されており、飲食・休憩・散策など多目的な利用が可能となっている。
- 定期的なイベントや隅田川テラスとの一体使用によるマルシェが開催されるなど、周辺地域全体の活性化に大きな役割を果たしている。
- 引き続き、地域住民との連携を深め、地域が主体となったイベントの開催を継続し、更なる水辺の魅力向上と地域活性化を図っていく。

# 31．東京都墨田区（一級河川　隅田川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 隅田川かわてらす® |
| 概要 | 両国リバーセンター整備事業により、PPPを活用した複合施設（ホテル、レストラン、水上バス待合所、子育て支援施設）やスーパー堤防、防災船着場が整備された。このうち、隅田川のスーパー堤防上の河川区域を、レストランのオープンテラスとして利用することで、隅田川の水辺の賑わいを創出し、地域活性化につなげる。 |
| 河川管理者 | 東京都知事 |
| 水系名・河川名 | １級・荒川水系・隅田川 |
| 指定範囲 | 墨田区横網一丁目２番１３号地先 |
| 指定日 | R2.4.24 |
| 占用主体 | ヒューリック（株） |
| 占用施設 | 川床 |
| 合意方法 | 両国リバーセンター水辺活用協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 東京都ＨＰ<br>http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/jigyo/river/teichi_seibi/kawaterasu/index.html |

## 位　置



## 水辺の様子

店内より



両国リバーセンター



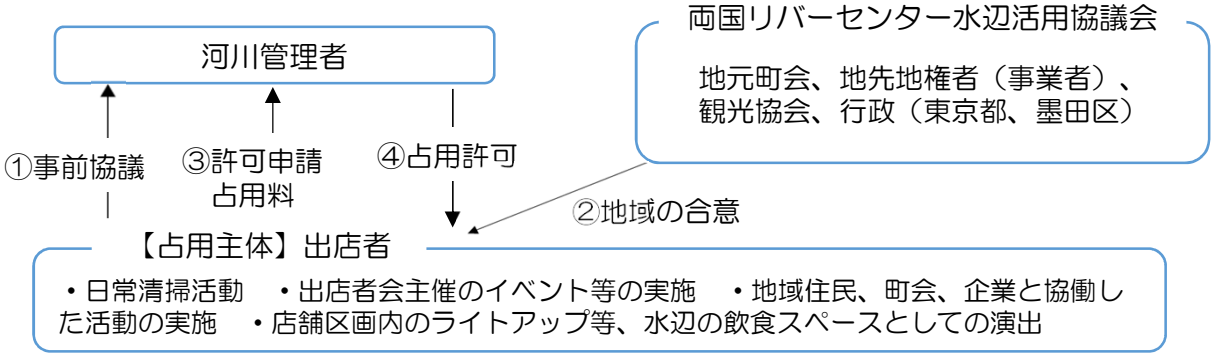
イベントの様子



かわてらす



## 事業スキーム



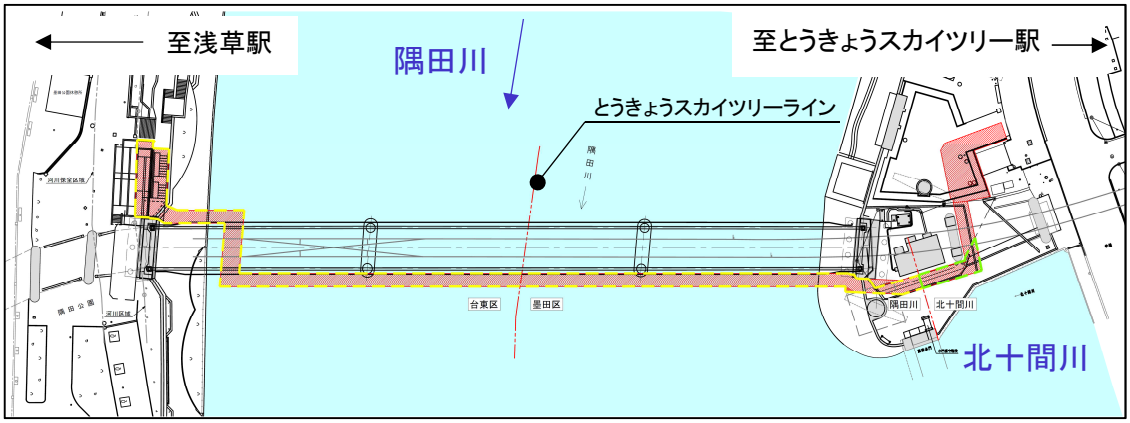

## 効果と今後の展開

- 隅田川テラスを使用した水辺のマルシェが開催されるなど、周辺地域全体の活性化に大きな役割を果たしている。
- 引き続き、地域住民との連携を深め、地域が主体となったイベントの開催を継続し、更なる水辺の魅力向上と地域活性化を図っていく。

# 32. 東京都墨田区・台東区（一級河川 隅田川・北十間川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | すみだリバーウォーク |
| 概要 | 東京を代表する二大観光拠点の浅草と東京スカイツリー間の水辺空間の魅力向上や動線の強化により地域の活性化を目的に、河川敷地を活用して新たに歩道橋を整備したものである。<br>特例占用を活用した日本初の歩道橋である。 |
| 河川管理者 | 隅田川：東京都知事<br>北十間川：墨田区長（東京都知事からの条例による委任） |
| 水系名・河川名 | １級・荒川水系・隅田川<br>１級・荒川水系・北十間川 |
| 指定範囲 | 台東区花川戸一丁目地内から墨田区向島一丁目地内まで |
| 指定日 | R元.6.21、R2.1.29 |
| 占用主体 | 東武鉄道（株） |
| 占用施設 | 遊歩道 |
| 合意方法 | 地域団体等の同意 |
| 関連ＵＲＬ | 東京ミズマチＨＰ<br>https://www.tokyo-mizumachi.jp/<br>東京都HP<br>https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/content/000044711.pdf<br>墨田区HP<br>https://www.city.sumida.lg.jp/sangyo_matidukuri/matizukuri/kasen_kyouryou/tac03000.html |

## 位　置



## 水辺の様子



全景



スカイツリー側から浅草側を望む

東京ミズマチ

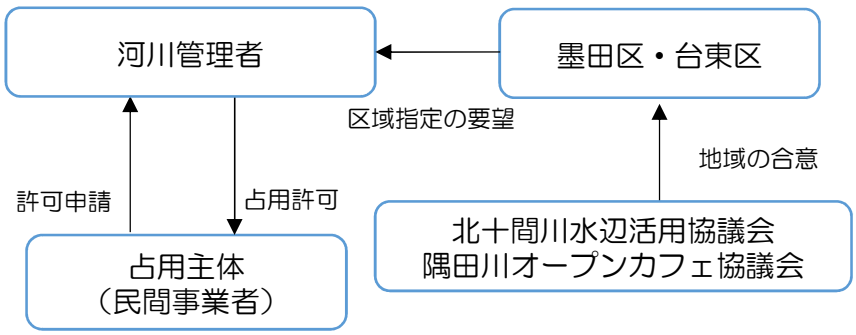



すみだリバーウォーク



東武鉄道とうきょうスカイツリーラインの線路下をくぐります。

## 事業スキーム




## 利用者数

令和３年３月14日に、
利用者数が100万人を突破。
（開業から約９か月）

## 効果と今後の展開

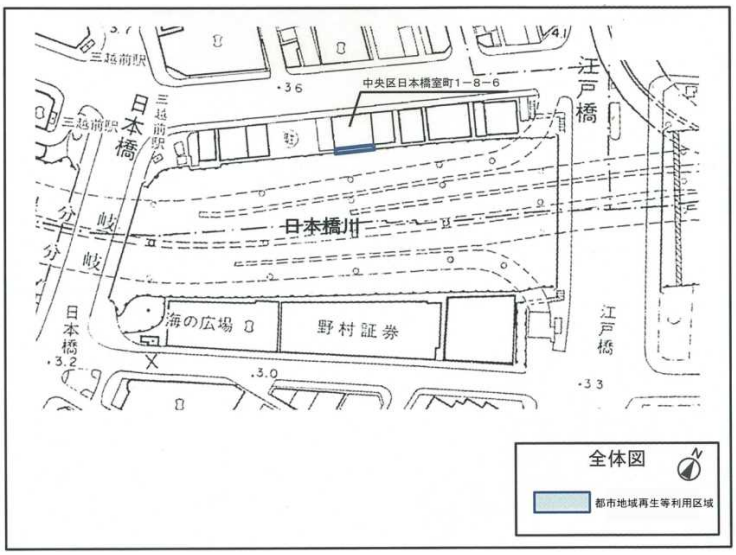
- すみだリバーウォークの開業に併せて、東武鉄道㈱が運営する鉄道高架下複合商業施設「東京ミズマチ」や墨田区立隅田公園・北十間川親水テラスなどを一体的に整備したことで、東京スカイツリーと浅草間に新たな賑わいが生まれ、回遊性が向上している。

# 33. 東京都中央区（一級河川　日本橋川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 日本橋川かわてらす® |
| 概要 | 水辺の更なる魅力向上と地域の活性化を目的に、河川敷地を活用して飲食店の営業を行う“かわてらす”を実施する。 |
| 河川管理者 | 中央区長（東京都知事からの条例による委任） |
| 水系名・河川名 | １級・荒川水系・日本橋川 |
| 指定範囲 | 中央区日本橋室町一丁目地先 |
| 指定日 | H28.3.1 |
| 占用主体 | 三井不動産（株） |
| 占用施設 | 川床 |
| 合意方法 | 地域団体等の同意 |
| 許可期間 | 5年 |
| 関連ＵＲＬ | 中央区ＨＰ<br>http://www.city.chuo.lg.jp/kankyo/kasen/kasennsikitisennyoukyokajunnsoku.html |

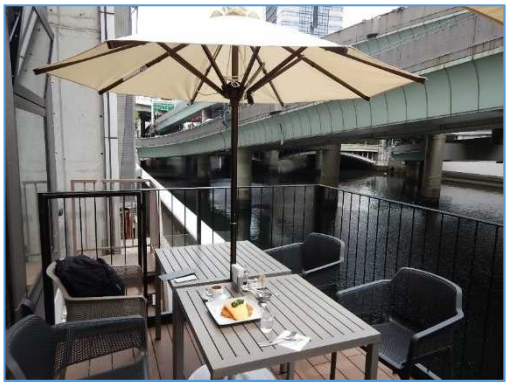
## 位　置



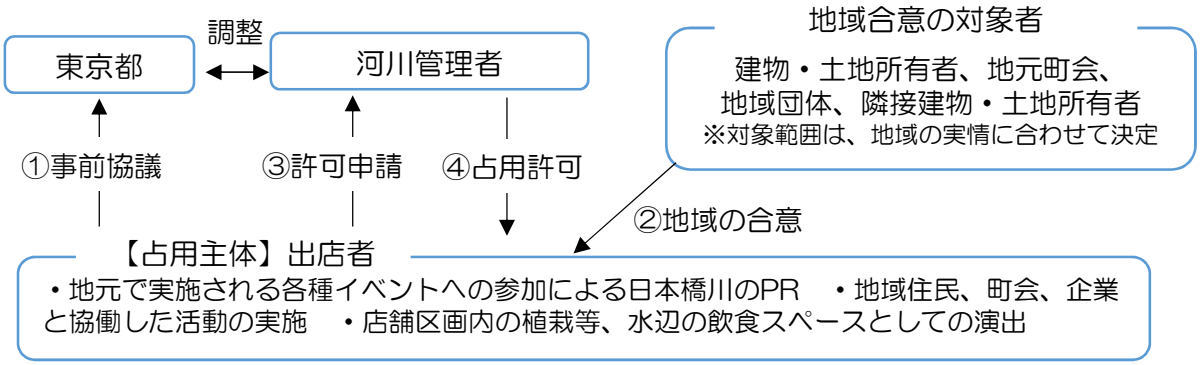



## 水辺の様子



## 事業スキーム



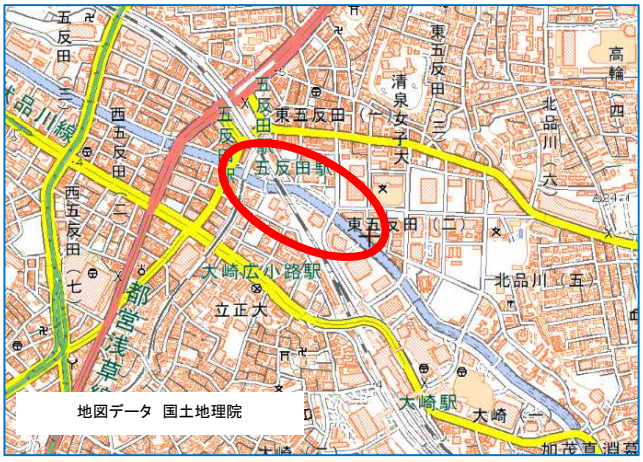

## 効果と今後の展開

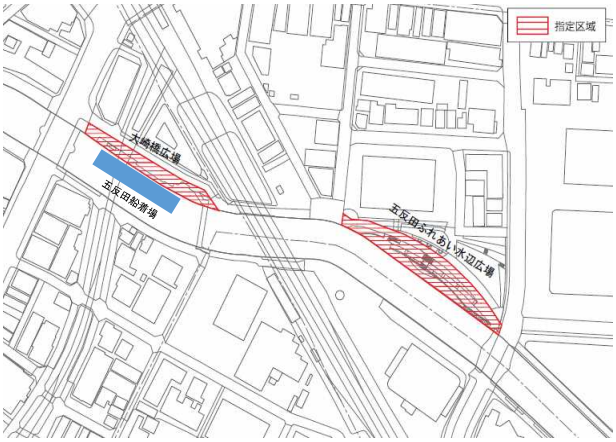
- 日本橋の地で長く愛される昭和6年創業の洋食店。
- 日本橋中地区の再開発に伴い、一時的に店舗を日本橋川沿いに移転している。
- 引き続き、日本橋川の日本橋地域において、人々が集い、賑わいが生まれる水辺空間の創出の実現を目指していく。

# 35. 東京都品川区（二級河川　目黒川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 区立大崎橋広場、区立五反田ふれあい水辺広場 |
| 概要 | 目黒川の水辺空間において、ケータリングカーによる飲食提供、イベント開催、イルミネーション等により賑わいを創出する。 |
| 河川管理者 | 品川区長（東京都知事からの条例による委任） |
| 水系名・河川名 | ２級・目黒川水系・目黒川 |
| 指定範囲 | 品川区西五反田一丁目10番2号及び東五反田二丁目9番11号 |
| 指定日 | H30.4.1 |
| 占用主体 | 一般社団法人大崎エリアマネージメント |
| 占用施設 | 広場 |
| 合意方法 | 五反田地区目黒川利活用協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 品川区ＨＰ<br>https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/PC/kankyo/kankyo-mizube/hpg000033287.html |

## 位　置



## 水辺の様子




イベント状況

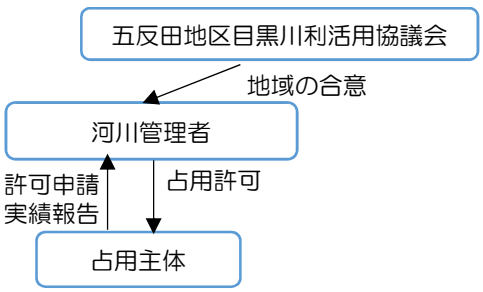


ケータリングカーによる飲食の提供



五反田船着場

## 事業スキーム




## 利用者数

イベント利用者数（人）

| 令和2年度 |
| --- |
| 46 |

（令和2年度イベント1日間開催）
※新型コロナウイルス感染症対策のため、人数を制限し実施

## 効果と今後の展開

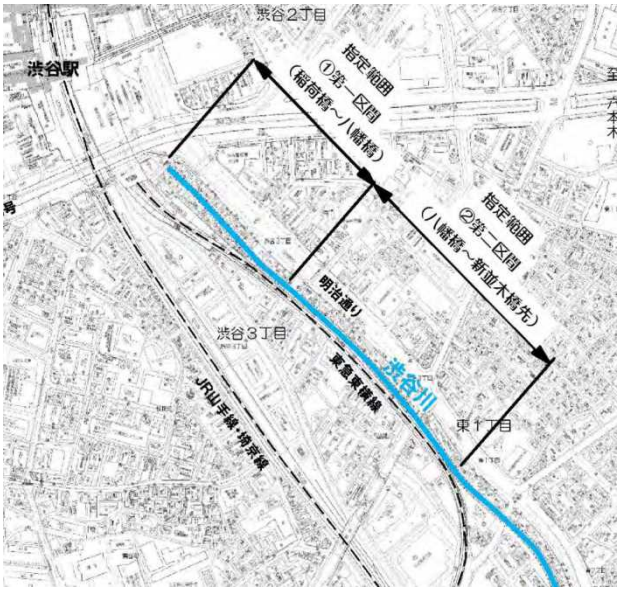
- 五反田ふれあい水辺広場では、桜の時期におけるイルミネーションの実施や地域の夏祭りとしてケータリングカーの出店と合わせて音楽イベントなどを行い、新たな水辺の賑わいの創出に繋がった。
- 令和元年度に大崎橋広場の改修が完了し、大崎橋広場に隣接する五反田船着場がオープンしたことで、水辺および地域の更なる活性化を図っていく。

# 36・37. 東京都渋谷区（二級河川　渋谷川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 渋谷リバーストリート |
| 概要 | 渋谷駅の再開発に併せて、渋谷川の潤いと交流を創出をする広場等の空間づくりを行い、賑わいと魅力的な水辺の景観づくりに寄与する事業を実施している。 |
| 河川管理者 | 渋谷区長（東京都知事からの条例による委任） |
| 水系名・河川名 | ２級・古川水系・渋谷川 |
| 指定範囲 | 渋谷区渋谷三丁目地先<br>（①第一区間　稲荷橋～八幡橋　②第二区間　八幡橋～新並木橋先） |
| 指定日 | ①第一区間　H24.11.9　　②第二区間　H30.3.30 |
| 占用主体 | ①第一区間　渋谷区長<br>②第二区間　渋谷区長、東京急行電鉄株式会社 |
| 占用施設 | ①第一区間　広場、水景施設のための排水管渠（区）<br>②第二区間　広場、広場に係るファニチャー（区）、鉄道の遺構（東急電鉄） |
| 合意方法 | 渋谷川広場運営連絡会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 渋谷区ＨＰ<br>https://www.city.shibuya.tokyo.jp/kankyo/douro_kasen/toshi_tiikisaiseitouriyoukuiki.html |

## 位　置



## 水辺の様子

稲荷橋広場で開催されたマーケット



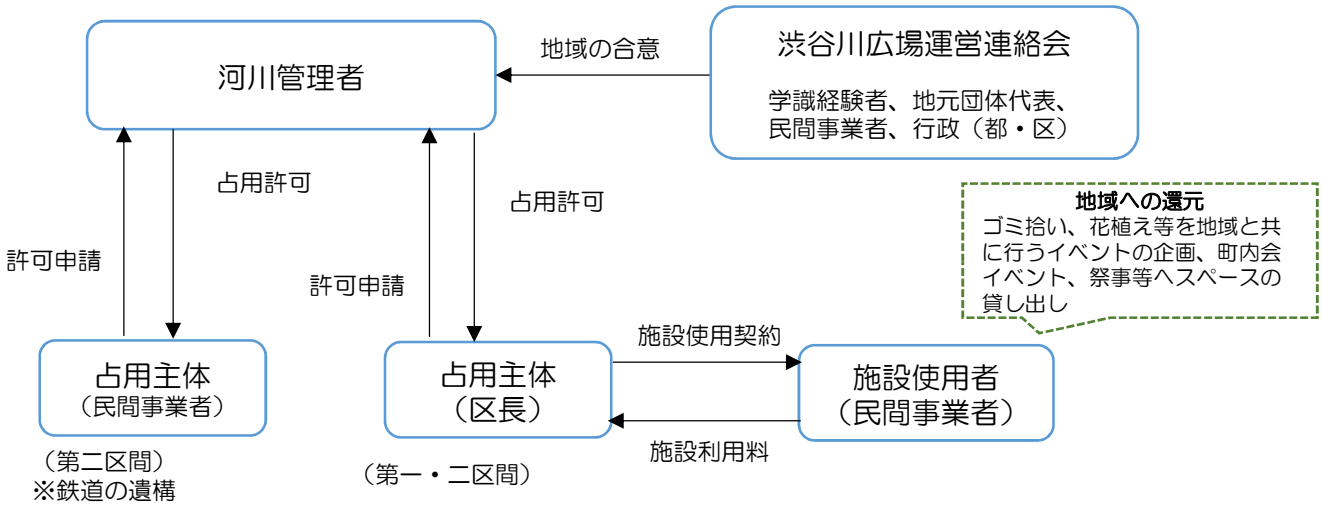
©渋谷ストリーム

渋谷川の壁泉



©渋谷ストリーム

## 事業スキーム



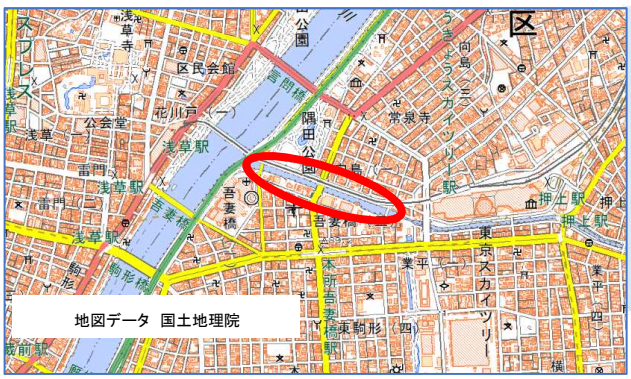

## 効果と今後の展開

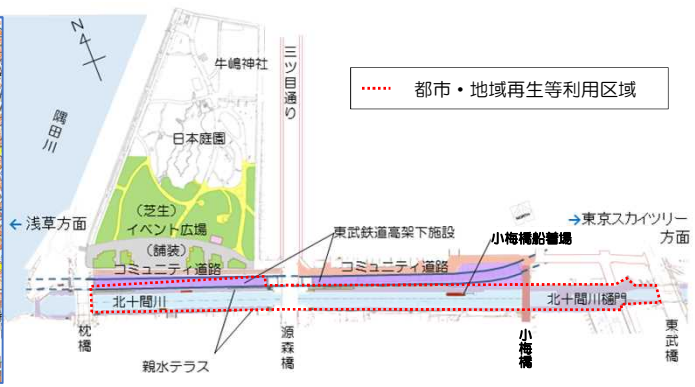
- 清流復活水を壁沿いに流す壁泉や、川沿いの緑の遊歩道、２つの賑わいの広場を整備することなどにより、都市における水辺の賑わいと潤いの空間をつくり新たな人の流れを創出した。
- 引き続き、2つの広場を中心に、さらに地域と一体になって賑わいをつくり出していくことを目指す。

# 38. 東京都墨田区（一級河川　北十間川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 北十間川親水テラス等 |
| 概要 | 河川の耐震護岸整備や鉄道高架下の開発計画に合わせて、墨田区は親水テラス、防災船着場、隅田公園、コミュニティ道路の整備などを実施。また、新たに生まれ変わる水辺・公園・道路・鉄道高架下の一体的空間の賑わい創出に向けて、北十間川に都市・地域再生等利用区域を指定した。<br>鉄道高架下（一部河川敷地を占用）では、東武鉄道㈱による鉄道高架下複合商業施設「東京ミズマチ」が営業されている。 |
| 河川管理者 | 墨田区長（東京都知事からの条例による委任） |
| 水系名・河川名 | １級・荒川水系・北十間川 |
| 指定範囲 | 墨田区吾妻橋二丁目地先から向島一丁目地先 |
| 指定日 | H31.3.25（R2.12.4変更） |
| 占用主体 | ①東武鉄道及び浅草・とうきょうスカイツリー駅間高架下開発計画出店者共同体、②墨田区 |
| 占用施設 | イベント施設、遊歩道、船着場、飲食店等、日よけ、船上食事施設、突出し看板、川床、その他再生等に利用する施設 |
| 合意方法 | 北十間川水辺活用協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 墨田区ＨＰ<br>https://www.city.sumida.lg.jp/sangyo_matidukuri/matizukuri/kasen_kyouryou/kuikisitei.html |

## 位　　置



## 水辺の様子



整備前の状況

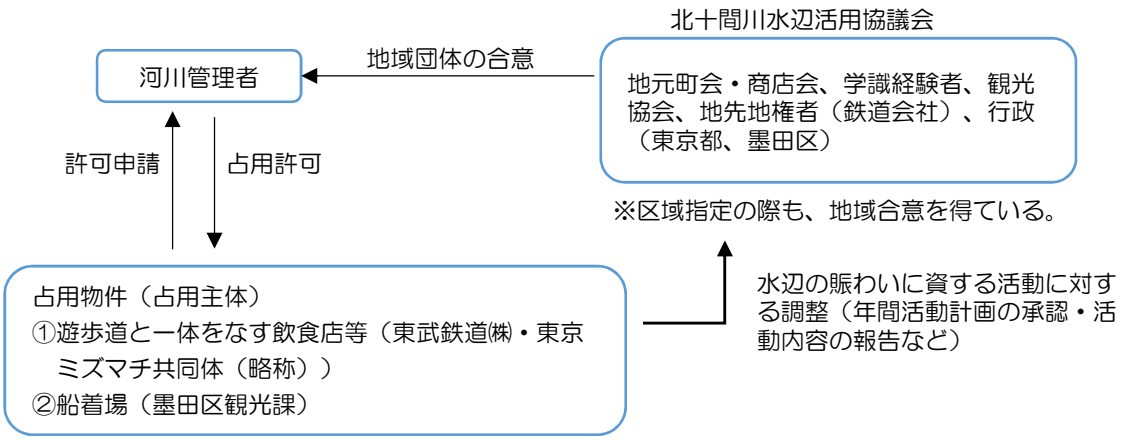


現在の状況



小梅橋船着場

## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

- 「東京ミズマチ」と一体的な親水テラスによる新たな水辺の風景が生まれ、来街者や近隣住民の散策等で利用されている。
- 一部河川占用を受けて建設された「東京ミズマチ」は、開業から約1年が経過し、多くのメディア等にも取り上げられる新スポットとなった。
- 令和3年1月には小梅橋船着場が完成した。現在墨田区は河川占用を受けて、観光舟運の社会実験を実施している。コロナ禍のため、利用数は少ないが、今後、更なる水辺の賑わいが期待される。

# 39. 東京都港区（二級河川　汐留川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 竹芝地区 |
| 概要 | 東京都港区の竹芝地区は水辺のアクセス利便性が高い土地にあります。加えて竹芝地区に流れる汐留川は浜離宮恩賜庭園に面し、東京都の絶滅危惧種も生息する、生物多様性に富んだ貴重な水辺です。<br>こうした環境を生かし、「舟運の活性化」「賑わいの創出」「環境再生・学習の場づくり」による竹芝地区の利便性と魅力向上を目的として、汐留川に干潟と船着場の整備を行いました。 |
| 河川管理者 | 港区長（東京都知事からの条例による委任） |
| 水系名・河川名 | ２級・汐留川水系・汐留川 |
| 指定範囲 | 港区海岸一丁目10番地先 |
| 指定日 | R1.10.1 |
| 占用主体 | 都市再生推進法人　一般社団法人竹芝エリアマネジメント |
| 占用施設 | ①船着場<br>②その他都市及び地域の再生等のために利用する施設<br>(河川教育・学習施設・自然観察施設)<br>設置者：東日本旅客鉄道株式会社 |
| 合意方法 | 竹芝地区まちづくり協議会 |
| 許可期間 | １０年（予定） |
| 関連ＵＲＬ | 竹芝エリアマネジメントHP<br>https://takeshiba-am.com/<br>東日本旅客鉄道プレスリリース<br>（WATERS takeshiba に「船着場」と「干潟」を整備します）<br>https://www.jreast.co.jp/press/2019/20191029_ho02.pdf<br>港区HP<br>https://www.city.minato.tokyo.jp/kansashidou/20190925.html |



水辺イメージ図

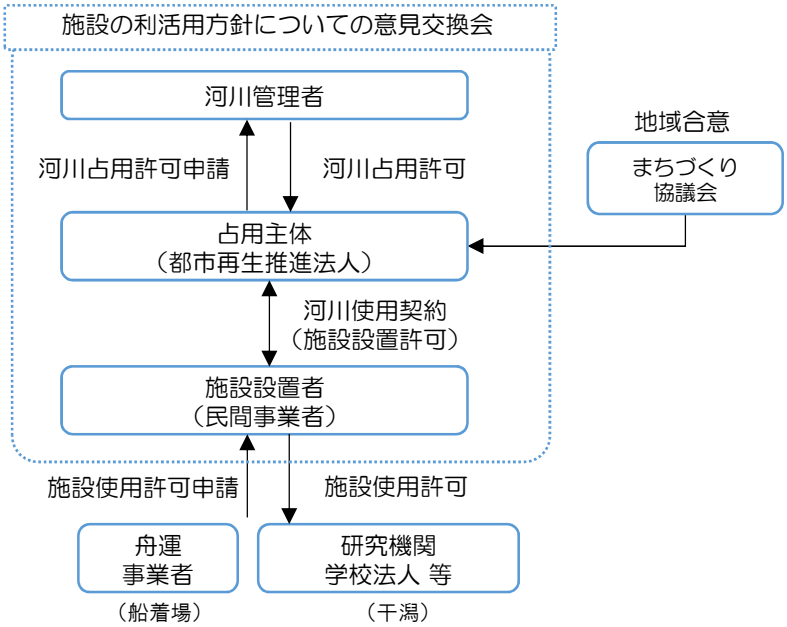


干潟イメージ図

## 位　　置




## 事業スキーム




## 水辺の様子




船着場



干潟



広場と水辺

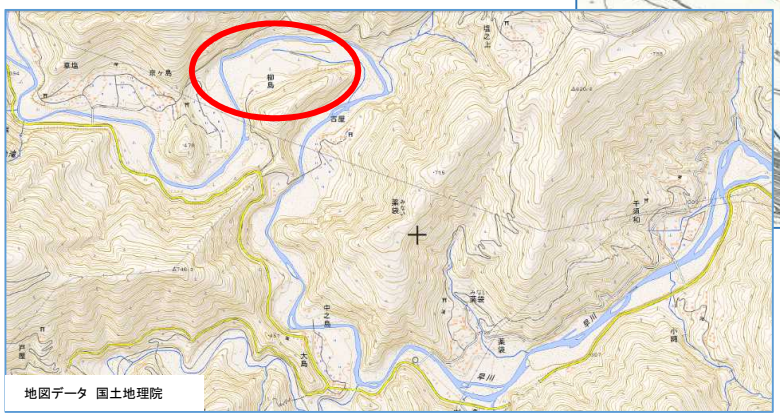
## 効果と今後の展開

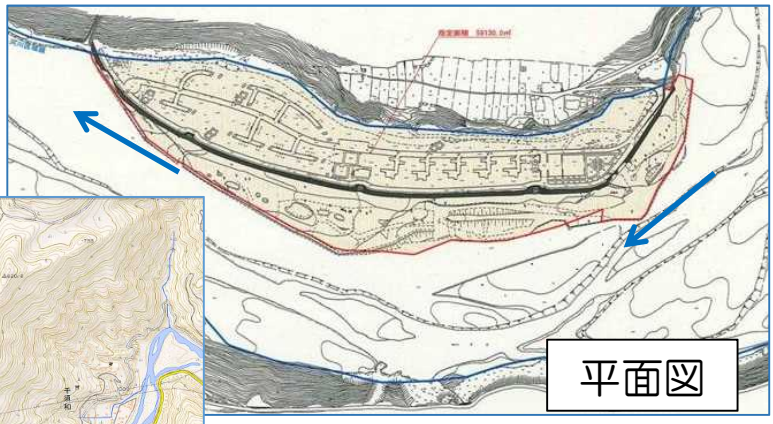
- 2020年6月より船着場使用開始、7月より干潟使用開始。
- 2020年6月19日より羽田、お台場、豊洲等と竹芝を結ぶ定期航路船を、7月13日より羽田空港と竹芝を結ぶ貸切船の運航を開始。竹芝地区の利便性、魅力向上に繋げていきたい。
- 貴重な自然環境に触れ、学ぶことのできる場として、研究機関、学校法人等と連携しながら干潟の活用を行っていく。

# 40. 山梨県早川町（一級河川　早川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 早川町オートキャンプ場 |
| 概要 | 「早川町オートキャンプ場」にオフロードコースを併設することにより、新たなアクアクティビティ体験のできる場として人々を魅了していた。早川町の観光資源である豊かな自然を存分に味わえる施設として地域振興に大きく貢献していた。<br>なお、令和元年12月から施設整備のため、休止している。 |
| 河川管理者 | 山梨県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・富士川水系・早川 |
| 指定範囲 | 早川町保字下柳島地内 |
| 指定日 | H25.3.21 |
| 占用主体 | 早川町長 |
| 占用施設 | オートキャンプ場・オフロードコース等 |
| 合意方法 | 早川町からの要望 |
| 許可期間 | ５年 |
| 関連ＵＲＬ | 山梨県ＨＰ：http://www.pref.yamanashi.jp/chisui/tokurei.html<br>早川町ＨＰ：https://www.town.hayakawa.yamanashi.jp/tour/spot/camp/car-camping.html |

## 位　置




河川区域
指定範囲

## 水辺の様子

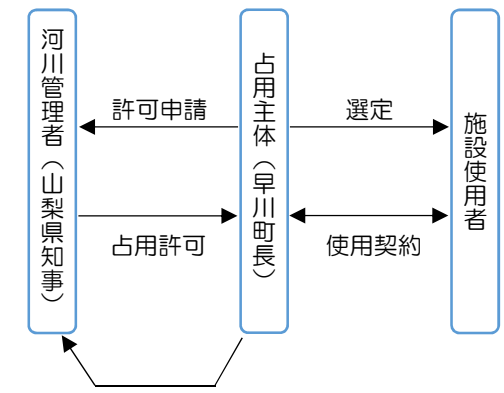


早川町オートキャンプ場　全景



オフロードコースでの親水風景

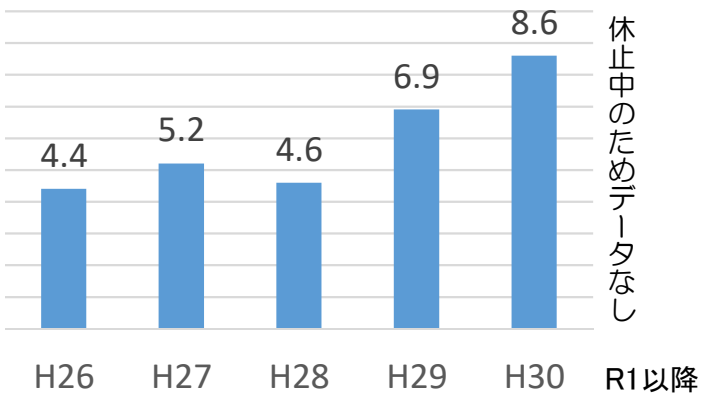
## 事業スキーム




早川町からの要望（地域の合意）

## 利用者数

キャンプ利用者数（千人）



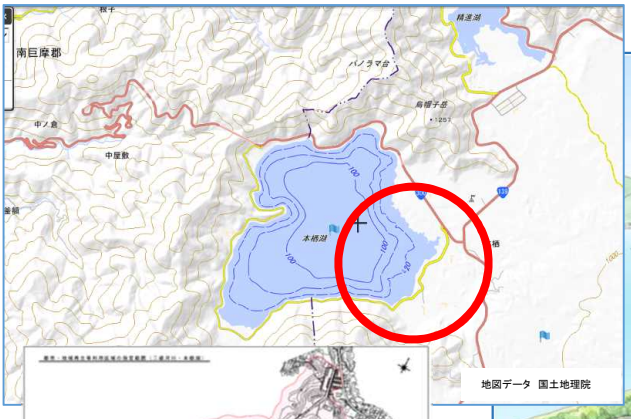

## 効果と今後の展開

- オートキャンプ場利用者のオフロードコース体験や、一般利用者の親水（川遊び）の機会が好評だった。
- 施設整備を進めており、令和元年12月から休止している。

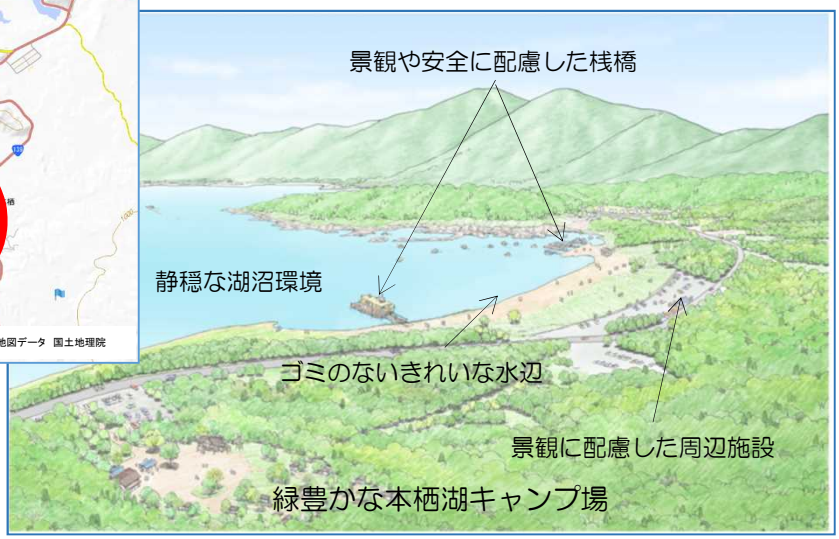
# 41．山梨県富士河口湖町（二級河川　本栖湖）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 船舶係留施設、キャンプ場等 |
| 概要 | 世界文化遺産の構成資産としてふさわしい本栖湖の環境と調和した湖畔環境などの望ましい姿を保ち、地域振興に寄与する湖畔環境整備・保全・活用等のさらなる発展を目指すため、「明日の本栖湖を創造するために」（明日の本栖湖創造協議会）の方針が策定され、本栖湖の水辺空間の適正利用と地域活性化に資するものである。 |
| 河川管理者 | 山梨県知事 |
| 水系名・河川名 | ２級・本栖湖水系・本栖湖 |
| 指定範囲 | 富士河口湖町本栖字上の原地内 |
| 指定日 | H25.3.21 |
| 占用主体 | 富士河口湖町長 |
| 占用施設 | 船舶係留施設、キャンプ場等 |
| 合意方法 | 富士河口湖町明日の本栖湖創造協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 山梨県ＨＰ：http://www.pref.yamanashi.jp/chisui/tokurei.html |

## 位　　置





## 水辺の様子

既存施設の景観に配慮した対策事例





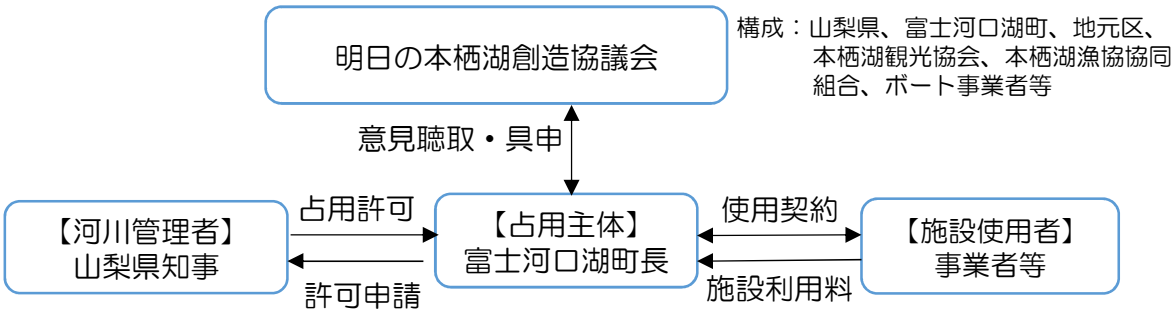








## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

1　素晴らしい景観と雄大で豊富に残っている本栖湖の自然を守る。

2　恵まれた自然環境を活かし、本栖湖畔における野営、運動及び水辺レクリエーション（釣りとレジャーボート・ウィンドサーフィン・カヌー）、散策等自然とのふれあいを進める。

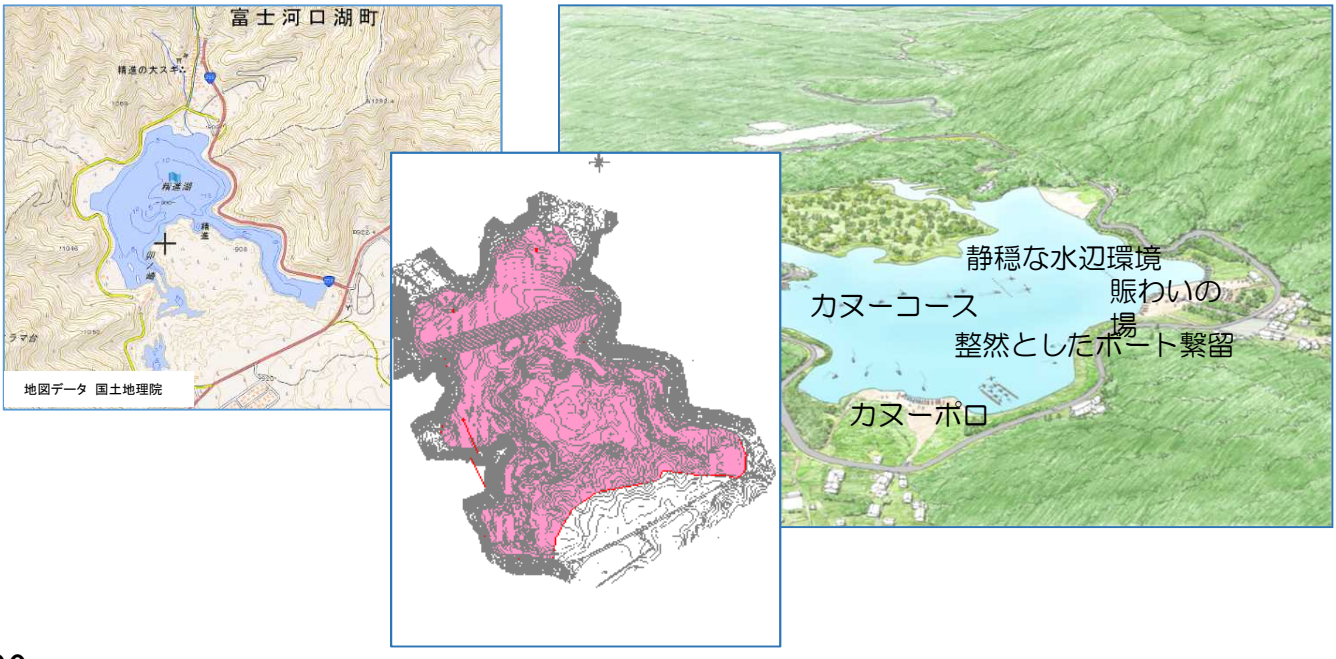
3　単に、春から秋にかけてだけではなく、年間を通して、老若男女を問わず全ての観光客が等しく楽しみ、単に通過するだけではなく、快適な宿泊を伴う滞留を目指す。

4　引き続き、動力船の乗り入れを禁止するとともに、湖畔の人工物は、必要最小限の規模とし、景観に配慮し、本栖湖と富士山の景観を破壊しないものとする。

# 42. 山梨県富士河口湖町（二級河川　精進湖）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 船舶係留施設、イベント施設等 |
| 概要 | 世界文化遺産の構成資産としてふさわしい精進湖の環境と調和した湖畔環境などの望ましい姿を保ち、地域振興に寄与する湖畔環境整備・保全・活用等のさらなる発展を目指すため、「明日の精進湖を創造するために」（明日の精進湖創造協議会）の方針が策定され、精進湖の水辺空間の適正利用と地域活性化に資するものである。 |
| 河川管理者 | 山梨県知事 |
| 水系名・河川名 | ２級・精進湖水系・精進湖 |
| 指定範囲 | 富士河口湖町精進地内 |
| 指定日 | H26.3.25 |
| 占用主体 | 富士河口湖町長 |
| 占用施設 | 船舶係留施設、桟橋、イベント施設等 |
| 合意方法 | 富士河口湖町明日の精進湖創造協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 山梨県ＨＰ：http://www.pref.yamanashi.jp/chisui/tokurei.html |

## 位　置



## 水辺の様子

既存施設の景観に配慮した事例





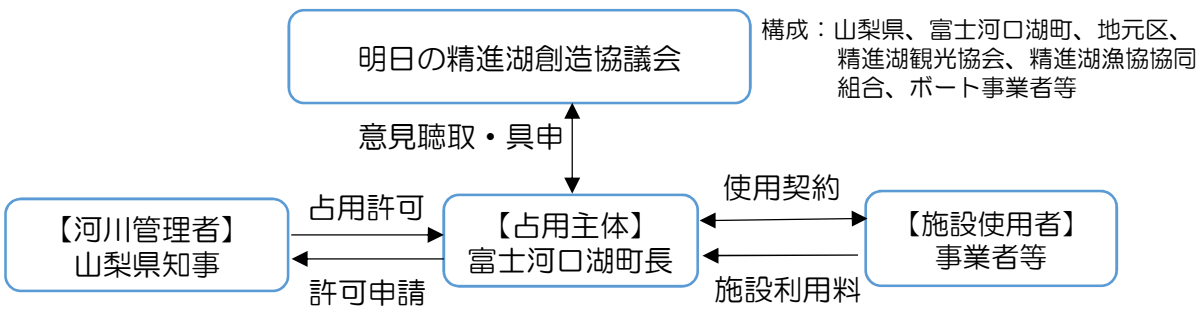








## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

1　素晴らしい景観と豊富に残っている精進湖の自然を守る。

2　恵まれた自然環境を活かし、精進湖畔における野営、運動及び水辺レクリエーション（釣り・カヌー）、散策等自然とのふれあいを進める。特に、カヌーを中心とした地域づくりを進める。

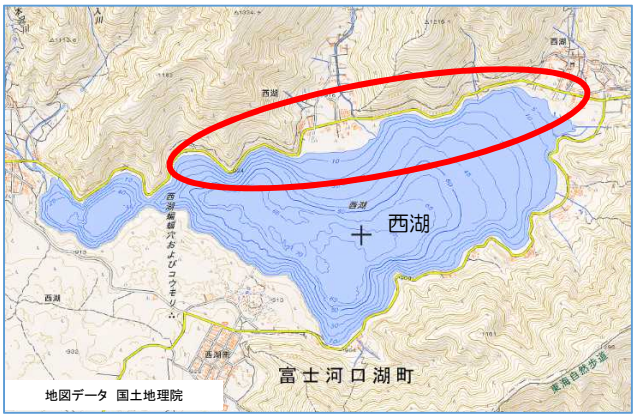
3　音楽関係の合宿をする人々が、雄大な自然の中で発表する機会を設け、地域の賑わいの創出を図る。

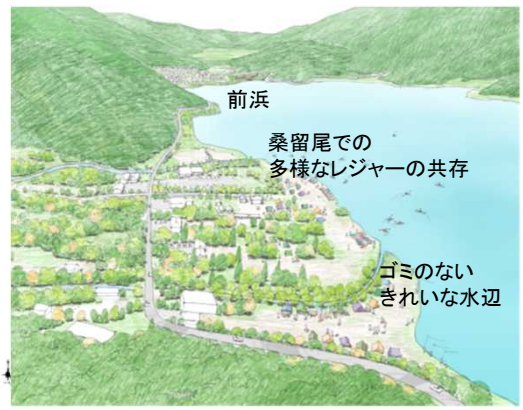
4　引き続き、動力船の乗り入れ規制の協力を求めるとともに、湖畔の人工物は、必要最小限の規模とし、景観に配慮し、精進湖と富士山の景観を破壊しないものとする。

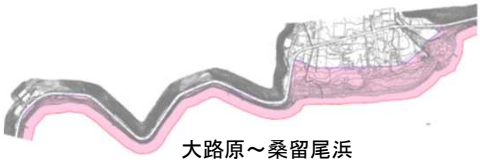
# 43. 山梨県富士河口湖町（二級河川　西湖）

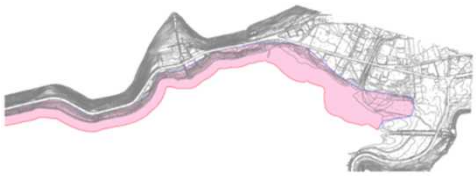
| | |
|---|---|
| 区域名称 | 船舶係留施設、キャンプ場等 |
| 概要 | 世界文化遺産の構成資産としてふさわしい西湖の環境と調和した湖畔環境などの望ましい姿を保ち、地域振興に寄与する湖畔環境整備・保全・活用等のさらなる発展を目指すため、「明日の西湖を創造するために」（明日の西湖創造協議会）の方針が策定され、西湖の水辺空間の適正利用と地域活性化に資するものである。 |
| 河川管理者 | 山梨県知事 |
| 水系名・河川名 | ２級・西湖水系・西湖 |
| 指定範囲 | 山梨県南都留郡富士河口湖町西湖地内（桑留尾・前浜地区） |
| 指定日 | H31.3.1 |
| 占用主体 | 富士河口湖町長 |
| 占用施設 | 船舶係留施設、キャンプ場等 |
| 合意方法 | 明日の西湖創造協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 山梨県ＨＰ<br>https://www.pref.yamanashi.jp/chisui/tokurei.html |

## 位　　置



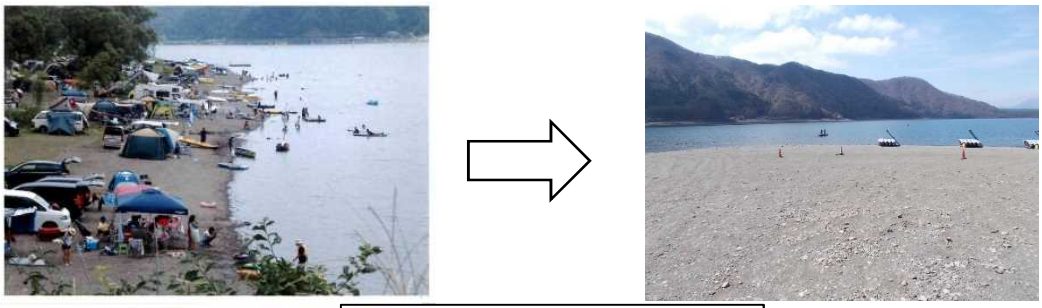





大路原～桑留尾浜

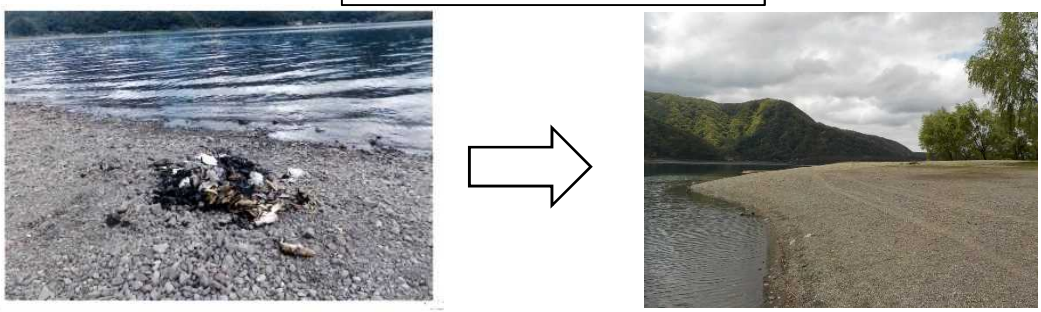

桑留尾浜（東側）～中川原

## 水辺の様子

適正利用による景観に配慮

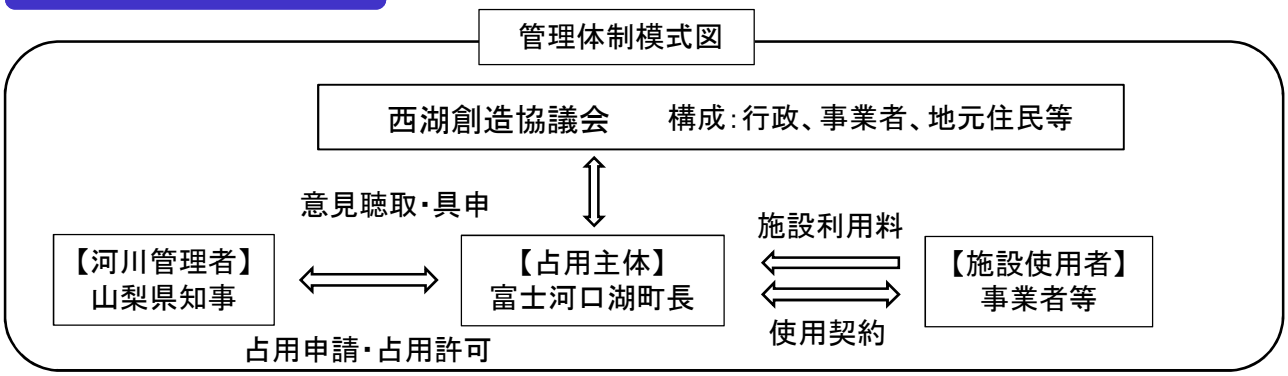


適正利用による景観に配慮



## 事業スキーム

管理体制模式図




## 効果と今後の展開

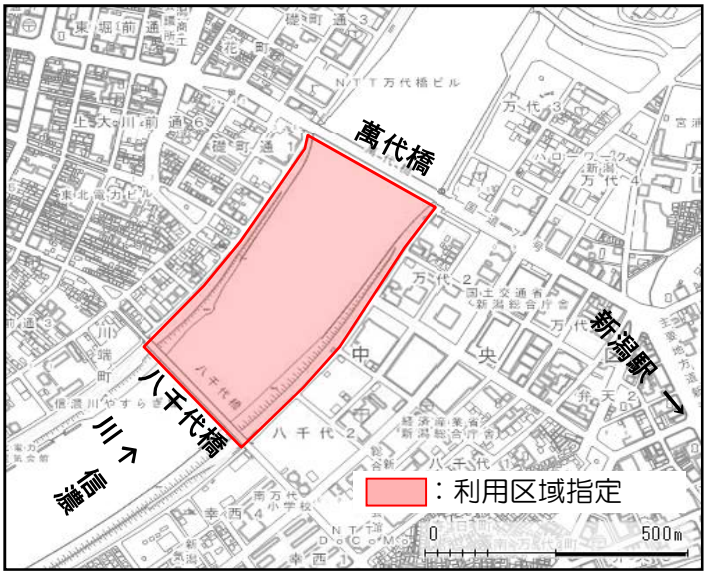
- 素晴らしい景観と豊富に残っている自然を守る。
- 恵まれた自然環境を活かし、釣りやカヌーの体験学習、湖畔におけるキャンプ、合宿、散策など自然とのふれあいを促進する。誰もが快適に共存できる場を創出する。
- 水際の植生を適正に管理し、良好な水辺環境の維持・保全を図るとともに、水辺に近づき親しめる場を創出する。
- 湖畔の人工物は、必要最小限の規模とし、景観に配慮し、西湖と富士山の景観を破壊しないものとする。

# 44. 新潟県新潟市（一級河川　信濃川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 信濃川やすらぎ堤 |
| 概要 | 新潟市中心市街地を流れる信濃川のやすらぎ堤（緩やかな法面勾配（５割）の堤防）や萬代橋は、新潟市のシンボルである。その素晴らしいロケーションを活かしたイベントの実施や飲食店の出店等により、賑わいと憩いの場が創出され、河川区域を含む萬代橋周辺地区の一層の活性化と新潟市の魅力・活力の向上が図られる。 |
| 河川管理者 | 北陸地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・信濃川水系・信濃川 |
| 指定範囲 | 萬代橋～八千代橋間の信濃川左右岸及び水面 |
| 指定日 | H28.2.25 |
| 占用主体 | 新潟市長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道、船着場、前述に掲げる施設と一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、広告板、広告柱、照明、音響施設、切符売場、案内所、船上食事施設、等 |
| 合意方法 | 信濃川やすらぎ堤利用調整協議会 |
| 許可期間 | ３年 |
| 関連ＵＲＬ | 北陸地方整備局ＨＰ<br>http://www.hrr.mlit.go.jp/river/toshitiikisaisei_shitei/yasuragitei/index.html |

## 位　　置



## 水辺の様子

新潟中心部の憩いの場となっているやすらぎ堤






民間事業者によるミズベの創出

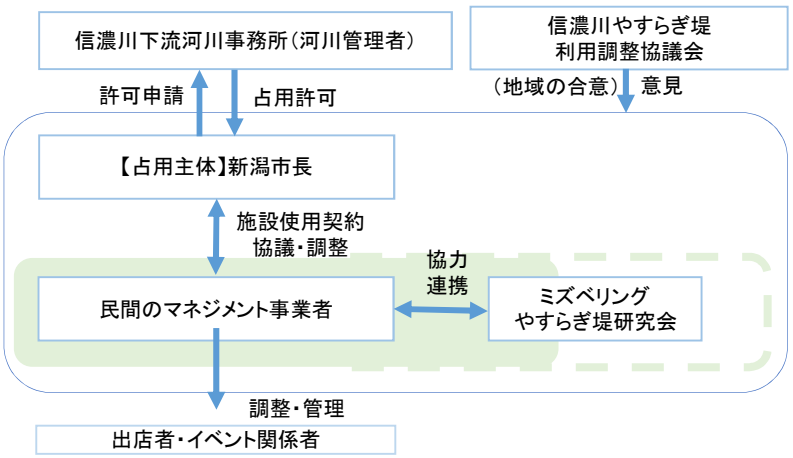




イベント
実施状況



## 事業スキーム




## 利用者数

| | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 |
|---|---|---|---|---|
| 店舗数 | 11 | 14 | 12 | 7 |
| | 右岸：9 | 右岸：13 | 右岸：11 | 右岸：6 |
| | 左岸：2 | 左岸：1 | 左岸：1 | 左岸：1 |

| 利用者数 | H28（推計） | H29（推計） | H30（推計） | R1（推計） |
|---|---|---|---|---|
| 7月 | 12,000人 | 13,000人 | 16,500人 | 17,100人 |
| 8月 | 10,000人 | 12,600人 | 12,300人 | 14,100人 |
| 9月 | 8,000人 | 8,700人 | 5,000人 | 9,100人 |
| 10月 | － | － | 1,500人 | － |
| 計 | 30,000人 | 34,300人 | 35,300人 | 40,300人 |

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業を中止

## 効果と今後の展開

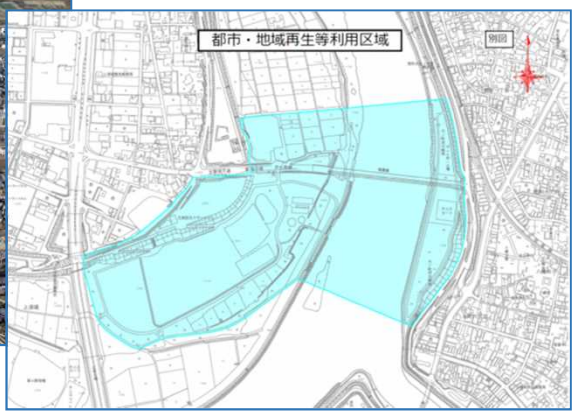
- 占用主体である新潟市が公募により選定した民間事業者等と使用契約を結び、オープンカフェや売店等の店舗営業やイベントを開催している。
- これにより、人々の関心や動きがやすらぎ堤周辺に集まるようになり、“ミズベ”から“まちなか”へと賑わいの拡がりに期待が高まっている。
- 今後、より民間事業者が主体性を発揮できる体制を構築し、さらなる賑わいの創出を目指している。

# 45. 新潟県三条市（一級河川　信濃川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 三条防災ステーション周辺 |
| 概要 | 広場や水辺など広大なロケーションに、防災意識向上のための学習や体験ができる水防学習館などがある三条防災ステーション周辺では、普段もイベントを開催し、市民の憩いの広場として活用されているが、民間活力導入により、さらなる賑わいを創出する。 |
| 河川管理者 | 北陸地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・信濃川水系・信濃川 |
| 指定範囲 | 三条防災ステーション周辺の信濃川左右岸および水面 |
| 指定日 | H28.9.16 |
| 占用主体 | 三条市長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、船着場、前述に掲げる施設と一体をなす飲食店、売店、広告板、照明、音響施設、バーベキュー場、案内所、船上食事施設、等 |
| 合意方法 | 三条市かわまち交流拠点施設利用調整協議会 |
| 許可期間 | ５年 |
| 関連ＵＲＬ | 北陸地方整備局ＨＰ<br>http://www.hrr.mlit.go.jp/river/toshitiikisaisei_shitei/sanjyou/index0126.html |

## 位　置



## 水辺の様子

三条防災ステーション周辺


マルシェで賑わう交流広場


イベントで賑わう交流広場

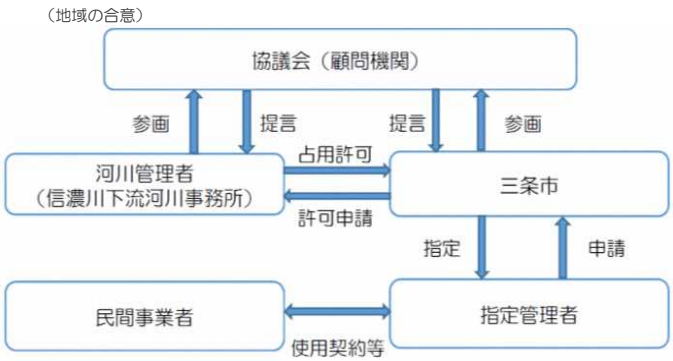

週末のキャンプ客で賑わう交流広場


民間事業者と連携したイベントを実施

## 利用者数

| 令和２年度イベント実績例 | |
|---|---|
| ミズベリング三条フェス | 約2,100人 |
| イベント以外の利用者（BBQ、キャンプ、バスケットボール等） | 約16,300人 |
| **年間約18,400人が利用** | |

## 事業スキーム




※協議会＝三条市かわまち交流拠点施設利用調整協議会

構成：学識経験者、自治会、市民団体、経済団体、三条市、国　等

## 効果と今後の展開

- 平成30年度からハード・ソフト事業を重点的に行ってきたことにより、BBQやバスケットボールなどが楽しめるミズベリング三条が認知され、賑わい創出が図られている。令和２年度については、感染症禍の影響から全体利用者数が減少したものの、キャンプ需要の高まりにより、キャンプ利用者数が増加している。
- 今後は、感染症禍に対応したイベントの実施、令和３年４月より新たに整備したスケートボード場、せせらぎ水路などを活用した新たな利用客層の取り込みを図る。

# 46. 新潟県見附市（一級河川　刈谷田川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 刈谷田川防災公園 |
| 概要 | 防災公園を整備し、また「道の駅」機能を加え、「人・モノ・情報の交流拠点」として位置付け、施設を整備している。 |
| 河川管理者 | 新潟県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・信濃川水系・刈谷田川 |
| 指定範囲 | 見附市今町１丁目、上新田町及び長岡市中之島字川原、字堀之内、字腰巻地内 |
| 指定日 | H24.10.26 |
| 占用主体 | 見附市長 |
| 占用施設 | 道の駅 |
| 合意方法 | 刈谷田川利活用検討委員会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 新潟県見附市ＨＰ：https://www.city.mitsuke.niigata.jp/7352.htm |

## 位　　置






## 施設の様子

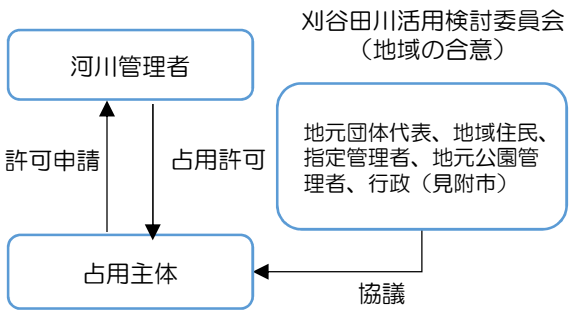


産直マルシェ

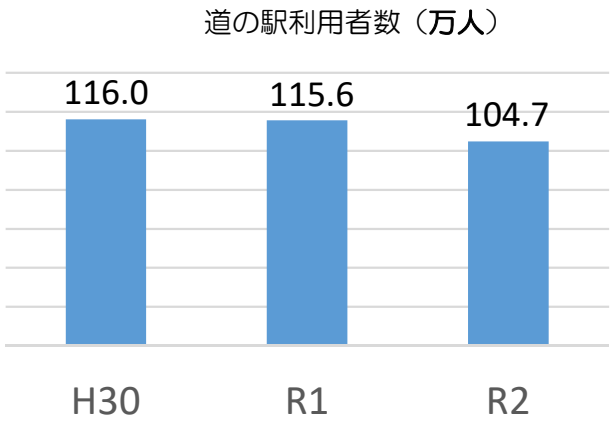
道の駅　パティオにいがた
（平成25年８月開業）



## 事業スキーム




## 利用者数




## 効果と今後の展開

- 防災公園は災害時の活動拠点として整備されたが、普段もデイキャンプができる広大な芝生広場や「道の駅パティオにいがた」があることから、市内はもとより市外からも多くの人が訪れにぎわっている。
- 併設の道の駅は、日本トイレ大賞にも選ばれた快適なトイレや交流休憩センターのほか、地場産品の販売施設やレストランがあり、年間100万人もの人が訪れる。また、年間売上高は3億円を超え、地域経済に活力を与えており、地元農家や商店の生産意欲の向上、産業振興にもつながってる。
- これからも地元商店街に隣接する立地を活かし、防災公園を拠点として人が周遊する取り組みを進めていく。

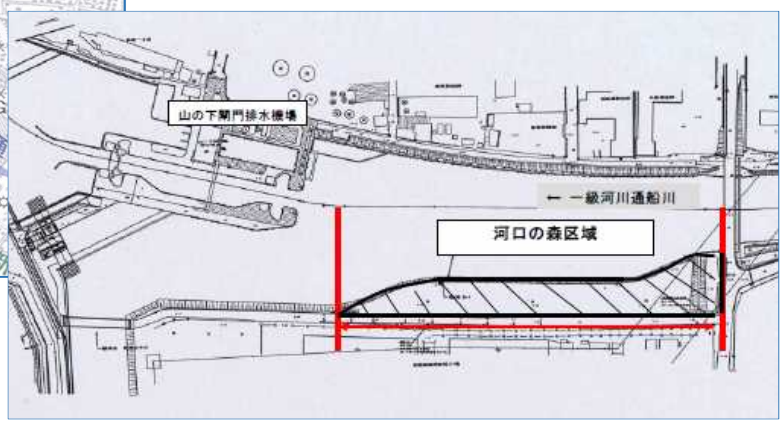
# 47. 新潟県新潟市（一級河川　通船川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 通船川河口の森区域 |
| 概要 | 新たに船小屋等の占用施設を設置し、カヌー等船利用の拠点とするとともに、河口の森の整備により自然豊かな水辺環境を復元し、「人々が集う憩いの水辺」づくりを進める。 |
| 河川管理者 | 新潟県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・信濃川水系・通船川 |
| 指定範囲 | 新潟市東区王瀬新町地内 |
| 指定日 | H25.3.19 |
| 占用主体 | （ＮＰＯ法人）新潟水辺の会 |
| 占用施設 | 舟小屋 |
| 合意方法 | 新潟地域河川敷地利用調整協議会 |
| 許可期間 | ３年 |
| 関連ＵＲＬ | 新潟県ＨＰ<br>https://www.pref.niigata.lg.jp/niigata_seibi/1331154103451.html |

## 位　置




河口の森区域は、昭和５０年代にしゅんせつ土処理地として造成された後、樹木が自生する水辺の貴重な緑地空間となっていた。平成10年水害で樹木の伐採を余儀なくされたが、官民協働による森の復元が進められている。



## 水辺の様子

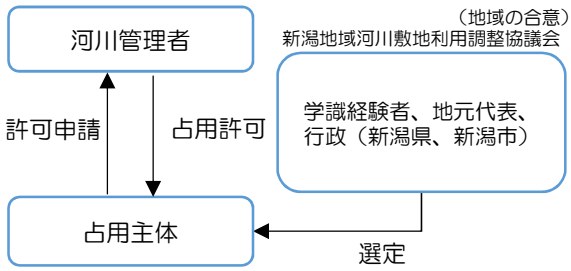


カヌー遊びの様子

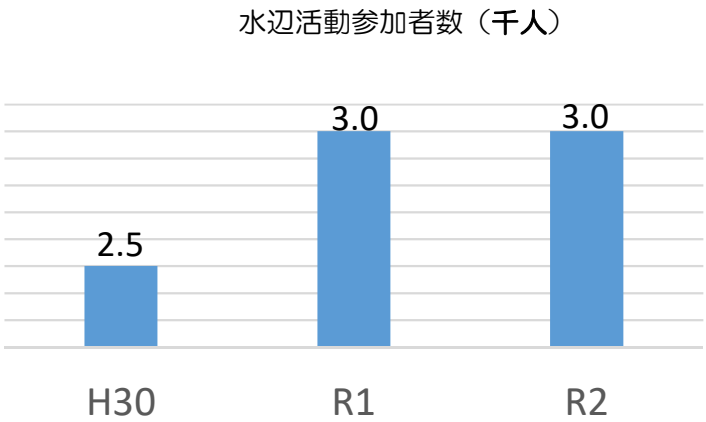
ボート部の練習の様子



## 事業スキーム




## 利用者数




## 効果と今後の展開

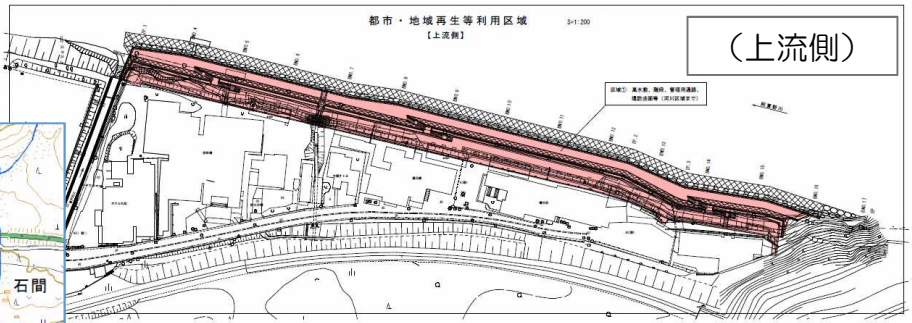
- 河口の森は、従来からボランティア団体による川そうじ船活動や高校の端艇部（ボート部）の練習場として活用されていたが、県が船着場を整備してから新たに船遊び活動も行われるようになった。
- 近年は、河口の森をより利用しやすくするため、船小屋やトイレなどの整備が進んでいる。
- 今後は、ボランティア団体によるカヌー教室の実施など、河口の森区域の認知度を向上させる取り組みが広がることが期待される。

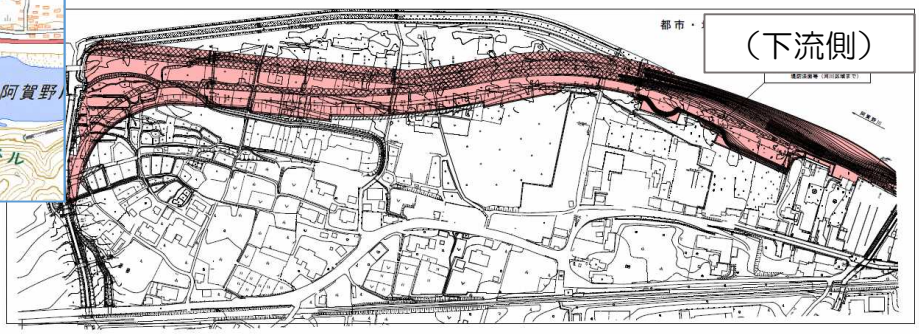
# 48. 新潟県五泉市（一級河川　阿賀野川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 咲花温泉地域 |
| 概要 | 平成23年7月新潟・福島豪雨水害を契機に着手した災害復旧事業により新しく創出された河川空間において、川沿いの温泉旅館前へ川床を整備するなど、賑わいのある河川空間として活用する。 |
| 河川管理者 | 新潟県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・阿賀野川水系・阿賀野川 |
| 指定範囲 | 五泉市佐取地内 |
| 指定日 | H28.1.22 |
| 占用主体 | 碧水荘、ホテル平左エ門 |
| 占用施設 | 川床及び地域の再生等のために利用する施設（目隠し柵、イベントスペース等） |
| 合意方法 | 川づくり調整会議 |
| 許可期間 | ３年 |
| 関連ＵＲＬ | 新潟県ＨＰ<br>https://www.pref.niigata.lg.jp/niigata_seibi_niitsu/1356832205056.html |

## 位　置



## 水辺の様子

災害復旧事業により新しく創出された河川空間



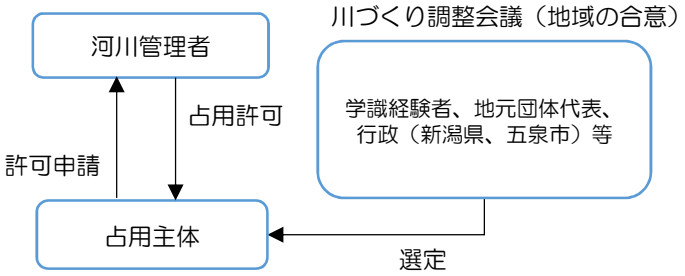




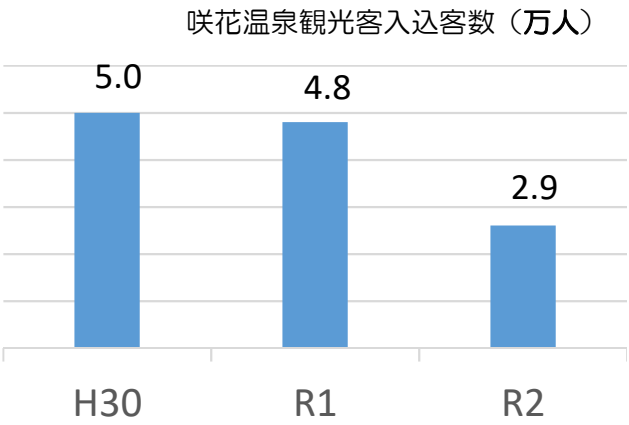
川床整備による賑わいイメージ

平成24年に策定した
『咲花温泉かわまちづくり』が
第15回「人に優しい地域の宿づくり賞」の
厚生労働大臣賞を受賞

## 事業スキーム




## 利用者数



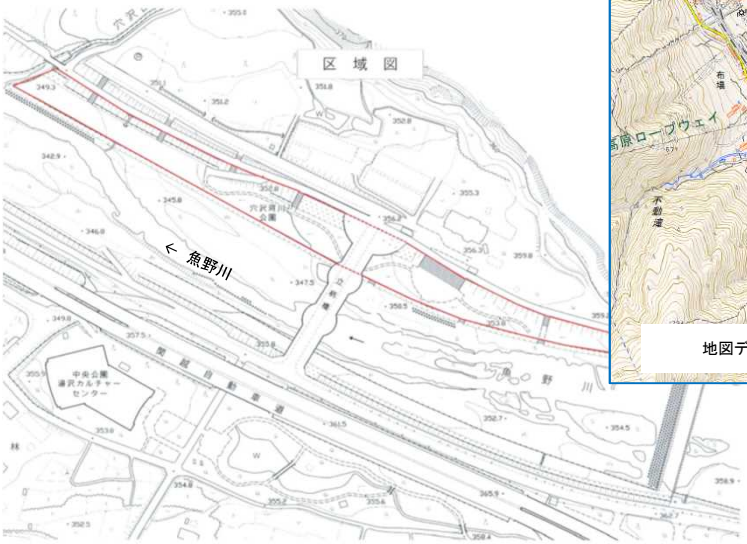

## 効果と今後の展開

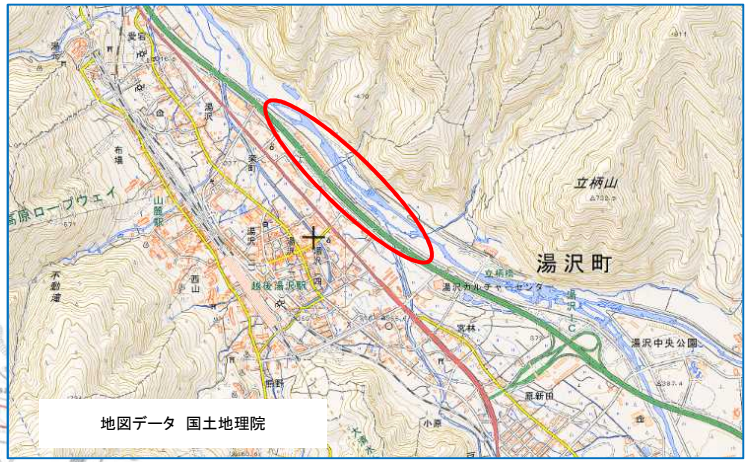
- 咲花温泉地域では、水害を契機に新しい価値を見出そうと、災害復旧事業の計画段階から川床整備や植栽等による情緒溢れる温泉地を目指して検討を重ね、平成24年に策定した『咲花温泉かわまちづくり』は、第15回「人に優しい地域の宿づくり賞」（主催:全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会）の厚生労働大臣賞を受賞した。
- 災害復旧事業の完了に伴い、今後は温泉旅館前の川床整備や築堤部の植栽などを行い、県内外からの観光客の集客を図る。

# 49. 新潟県湯沢町（一級河川　魚野川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 穴沢河川公園 |
| 概要 | 河川公園内において、飲食売店やデイキャンプ・バーベキュー場、イベントなどの営業活動を行う事業者による河川占用を可能とすることで、賑わいの場を創出しようとするもの。 |
| 河川管理者 | 新潟県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・信濃川水系・魚野川 |
| 指定範囲 | 南魚沼郡湯沢町大字神立地内 |
| 指定日 | H31.3.22 |
| 占用主体 | （株）エンゼル |
| 占用施設 | 飲食売店、デイキャンプ・バーベキュー場、イベントスペース |
| 合意方法 | 湯沢町河川空間利用調整協議会 |
| 許可期間 | １年以内 |
| 関連ＵＲＬ | 新潟県ＨＰ<br>https://www.pref.niigata.lg.jp/minamiuonuma_seibi/1356915028376.html |

## 位　　置



## 水辺の様子

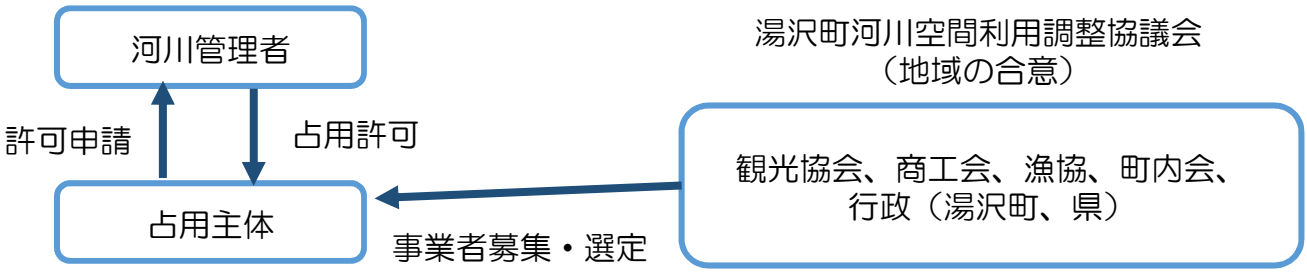



R1年度利用計画

デイキャンプ



## 事業スキーム（予定）



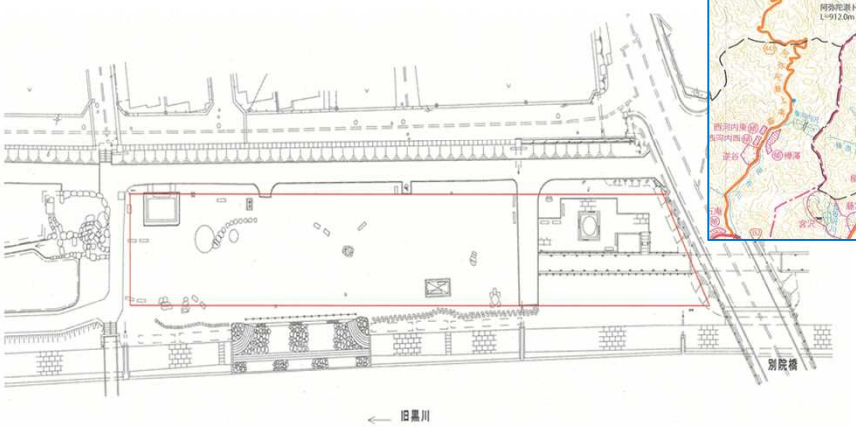

## 効果と今後の展開

- 令和元年度において、デイキャンプやバーベキューなどのサービスの提供を行った。
- 河川空間が賑わいの場となること、また、適正な利用の推進が期待される。

# 50. 新潟県長岡市（一級河川　旧黒川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 与板河川緑地 |
| 概要 | 都市緑地内において、バーベキュー施設を中心とした営業活動を行う事業者による河川占用を可能とすることで、賑わいの場を創出しようとするもの。 |
| 河川管理者 | 新潟県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・信濃川水系・旧黒川 |
| 指定範囲 | 長岡市与板町与板地内 |
| 指定日 | R2.3.31 |
| 占用主体 | （株）与板BBQビール園 |
| 占用施設 | イベント施設、飲食売店、バーベキュー場 |
| 合意方法 | 旧黒川河川敷地利用調整協議会 |
| 許可期間 | １年 |
| 関連ＵＲＬ | 新潟県HP<br>https://www.pref.niigata.lg.jp/site/nagaoka-seibi/kyuukurokawa-toshichiikisaisei.html |

## 位　　置






## 水辺の様子

階段式護岸とバーベキューテント



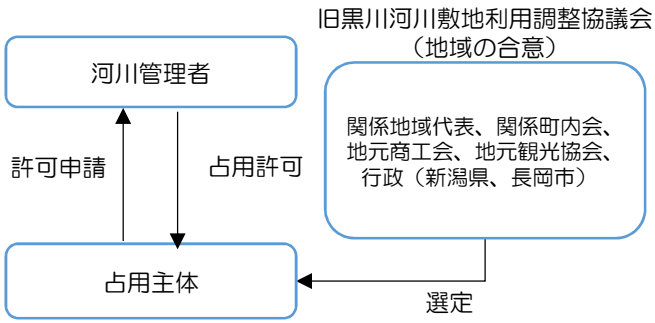
与板★中川清兵衛記念BBQビール園






バーベキューテント内部

## 事業スキーム




## 利用者数

与板★中川清兵衛記念BBQビール園
利用者数（人）

| R2年度（6月～10月） |
| --- |
| 2，643 |

## 効果と今後の展開

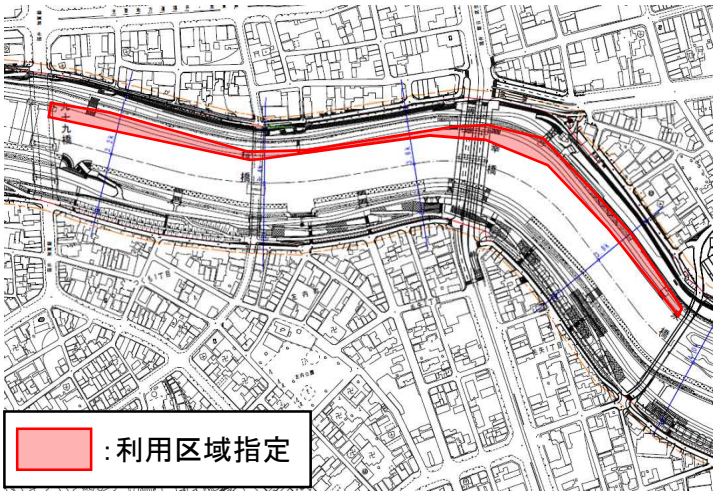
- 河川空間を活かした賑わいの拠点が創出されたことにより、河川敷地の魅力の向上や地域の活性化へ寄与することが期待される。
- 今後、誘客イベントの開催について、地元自治体やビール園公式ホームページを活用した情報発信の充実などにより、地域の観光振興を図っていく。

# 51．福井県福井市（一級河川　足羽川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | AQUAテラス |
| 概要 | 福井市中心部を流れ、福井駅からのアクセスに優れる足羽川の河川敷をイベント広場として活用することにより、住民や観光客にとって魅力的な河川空間を創出し、地域の活性化を図る。 |
| 河川管理者 | 福井県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・九頭竜川水系・足羽川 |
| 指定範囲 | 福井市中央２丁目、３丁目　泉橋～九十九橋間　右岸側 |
| 指定日 | R2.6.1 |
| 占用主体 | まちづくり福井（株） |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、これらと一体をなす売店・照明・音響施設等 |
| 合意方法 | 都市再生整備計画へ記載 |
| 許可期間 | 3年 |
| 関連ＵＲＬ | 福井県HP<br>https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kasen/kasenkanri/junsokutokurei.html |

## 位　　置



## 水辺の様子



冬の足羽川で遊んでみよう

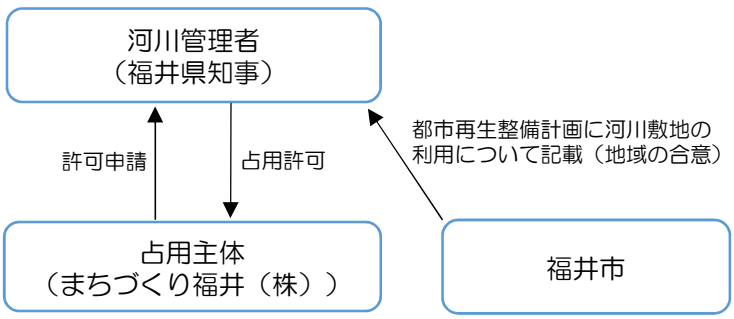


ふくいMachi Camp



カヌー体験

## 事業スキーム




## 利用者数

AQUAテラス
イベント参加者数（人）

| R２年度 |
| --- |
| 約2,700 |

## 効果と今後の展開

- 福井県における事例第１号として、オープン化のモデルケースとなることが期待される。
- 河川敷でのアウトドア体験等を通じ、足羽川の賑わい創出に寄与している。
- 今後、学生団体や地域住民と連携した事業活動、景観美化等を行い、河川空間の魅力向上および利用者層の多様化を図る。

# 52. 静岡県沼津市（一級河川　狩野川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | かのがわ風のテラス |
| 概要 | 沼津市の中心市街地を流れる狩野川の魅力と、そのすばらしいロケーションを活かしたお洒落な空間を演出し、水辺空間で雰囲気を楽しんだり、緩やかな時間を過ごしたりできるようにすることにより、にぎわいと憩いの場を創出する。 |
| 河川管理者 | 中部地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・狩野川水系・狩野川 |
| 指定範囲 | 右岸あゆみ橋～御成橋、左岸永代橋上流～三園橋下流 |
| 指定日 | H26.2.26（指定）、R3.3.25（変更） |
| 占用主体 | 沼津上土町周辺狩野川河川空間利用調整協議会 |
| 占用施設 | （水辺のオープンカフェ等）<br>広場、広場と一体をなすオープンカフェ、売店等<br>（水辺のステージ等）<br>イベント施設、イベント施設と一体をなす照明・音響施設等 |
| 合意方法 | 沼津上土町周辺狩野川河川空間利用調整協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 中部地方整備局ＨＰ<br>https://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/riyoukuiki/index.htm<br>かのがわ風のテラスＨＰ<br>http://www.kanogawa.fun-numazu.info/ |

## 位　置




都市・地域再生等利用区域



## 水辺の様子



かののがわ風のテラス

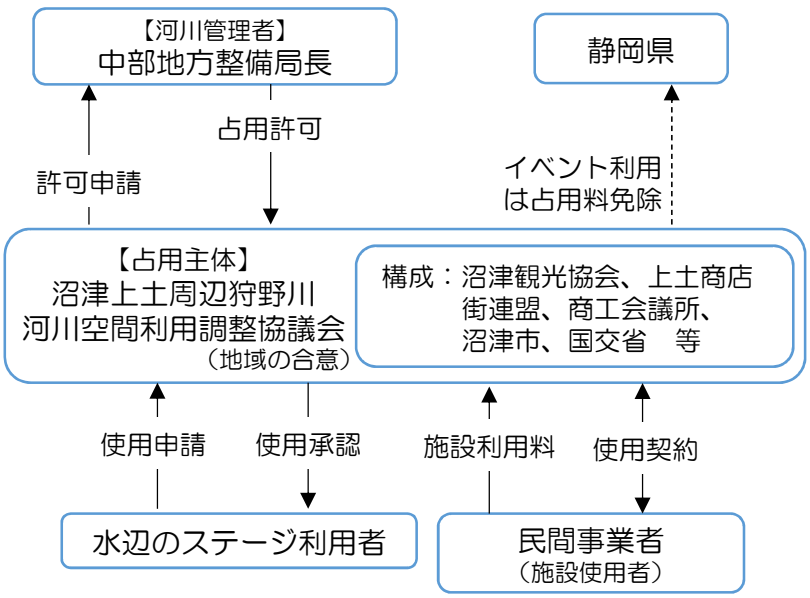


7月7日 水辺で乾杯



ナイトマーケット

## 事業スキーム




## 利用者数

| | 利用件数 | 利用者数（人） |
|---|---|---|
| H29年度 | 371 | 53,643 |
| H30年度 | 330 | 54,785 |
| R1年度 | 301 | 30,319 |
| R2年度 | 177 | 3,345 |

## 効果と今後の展開

- 時季に応じマーケットイベント・ステージイベント等が各種実施され、来客数も順次増加している。また「水辺のバーベキュー」の利用者が大幅に増加。夏休み期間はほぼ毎日利用される状況となっている。
- にぎわいの場創設という「かののがわ風のテラス」の取組が平成26年度全建賞を受賞、平成28年度には利用調整協議会の一員である沼津あげつち商店街が狩野川での活動を評価され経済産業省の「はばたく商店街30選2016」に選定、また平成29年度には、社会資本と関わりをもつ地域づくりの優れた取組が認められ、国土交通省の「手づくり郷土賞一般部門グランプリ2017」を受賞した。
- 今後は、より安定的な利用を図るため、イベント利用時以外の活性化の検討など、引き続き取組みを行っていく予定である。
- 令和３年３月から指定区域を変更。あゆみ橋で結ばれた２つの公園（沼津中央公園（右）・香貫公園（左））を中心に左右岸に広がるエリアを連携させたイベント等を実施し、人の流れを生みだし、狩野川あゆみ橋を中心とした街中の回遊性の向上をはかる。

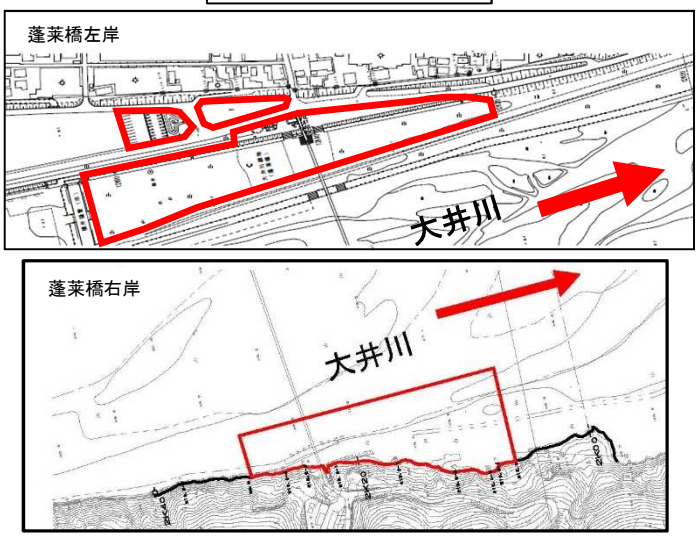
# 53. 静岡県島田市（一級河川　大井川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 蓬莱橋周辺地区 |
| 概要 | 島田市の重要な観光スポットのひとつでもある蓬莱橋周辺を、日常的に市民や観光客が集うことのできる憩いと賑わいの場として創出していくことを目的とし、地域の活性化につながるイベントや商業者による物産販売、事業ＰＲなどを行っていく。 |
| 河川管理者 | 中部地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・大井川水系・大井川 |
| 指定範囲 | 蓬莱橋周辺左岸及び右岸 |
| 指定日 | H29.3.23（指定）、R3.3.19（変更） |
| 占用主体 | 島田市長 |
| 占用施設 | 広場、イベントスペース、オープンスペース、これらと一体をなす売店・オープンカフェ等、その他都市及び地域の再生等のために利用する施設 |
| 合意方法 | 島田市大井川ミズベリング協議会 |
| 許可期間 | ５年 |
| 関連ＵＲＬ | 中部地方整備局ＨＰ<br>https://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/riyoukuiki/index.htm<br>島田市公式ＨＰ<br>https://www.city.shimada.shizuoka.jp/kanko-docs/kawamachizukuri.html |

## 位　　置




都市・地域再生等利用区域



## 水辺の様子



蓬莱橋と周辺地区

## 利用者数

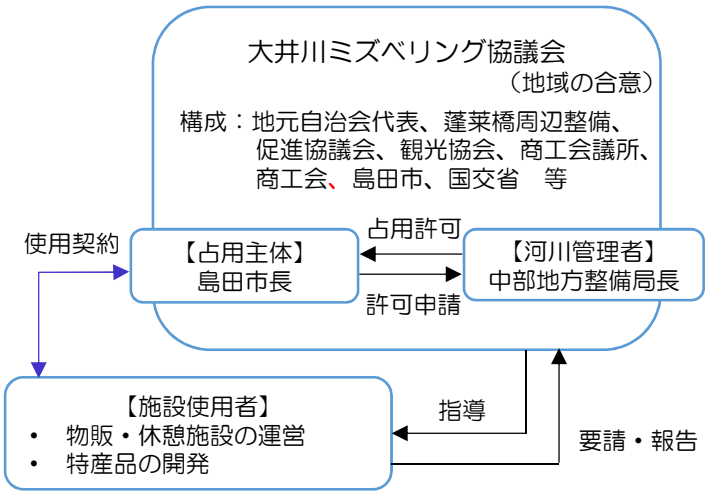
| | 蓬莱橋<br>渡橋者数<br>（人） | 1日平均<br>渡橋者<br>（人） | 897.4茶屋<br>総客数<br>（人） |
|---|---|---|---|
| R1 | 103,843 | 284 | 25,723 |
| R2 | 70,275 | 193 | 22,346 |

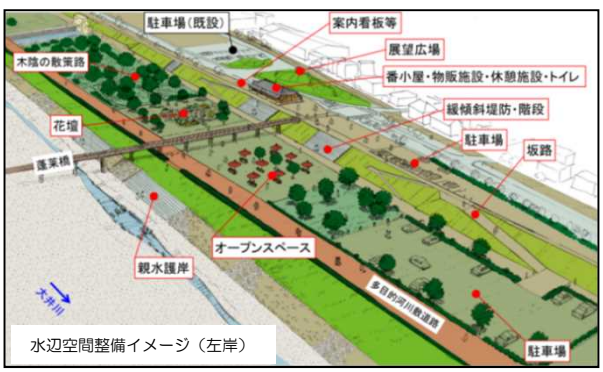





蓬莱橋897.4（やくなし）茶屋

## 事業スキーム



水辺空間整備イメージ（左岸）



水辺空間整備イメージ（右岸）

## 効果と今後の展開

- 効果

　島田市の重要な観光スポットのひとつでもある蓬莱橋周辺を、日常的に市民や観光客が集うことのできる憩いと賑わいの場として創出していくことにより、地域の活性化につながるイベントや商業者による物産販売、事業ＰＲなどを行っていく。これにより、蓬莱橋周辺をはじめとした大井川の水辺空間を活かした地域の活性化の効果が期待される。

・今後の展開

　オープンスペースや高水敷など、蓬莱橋周辺の整備を予定。

# 54. 静岡県函南町（一級河川　狩野川、大場川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 伊豆ゲートウェイ函南 |
| 概要 | 道の駅に隣接する川の駅として、平成31年４月27日にオープン。出水時における水防活動等の支援する施設として、また平常時には学習の場、堤防や水辺を利用したアウトドアスポーツの場、芝生広場を利用した賑わい交流の場としての地域活性化の役割を担う。 |
| 河川管理者 | 中部地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・狩野川水系・狩野川、大場川 |
| 指定範囲 | （狩野川右岸及び大場川左岸）函南町塚本地区周辺 |
| 指定日 | H30.2.1 |
| 占用主体 | 函南町長 |
| 占用施設 | 広場、一体をなす売店、案内所、オープンカフェ・照明、音響施設、バーベキュー場、船着場、日よけ、その他都市及び地域の再生等のために利用する施設（サイクルステーション、ドッグラン） |
| 合意方法 | 函南塚本地区狩野川利活用調整協議会 |
| 許可期間 | ９年１ヶ月 |
| 関連ＵＲＬ | 中部地方整備局ＨＰ<br>https://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/riyoukuiki/index.htm<br>川の駅伊豆ゲートウェイ函南ＨＰ<br>https://www.kawanoekiizugateway.com |

## 位　　置





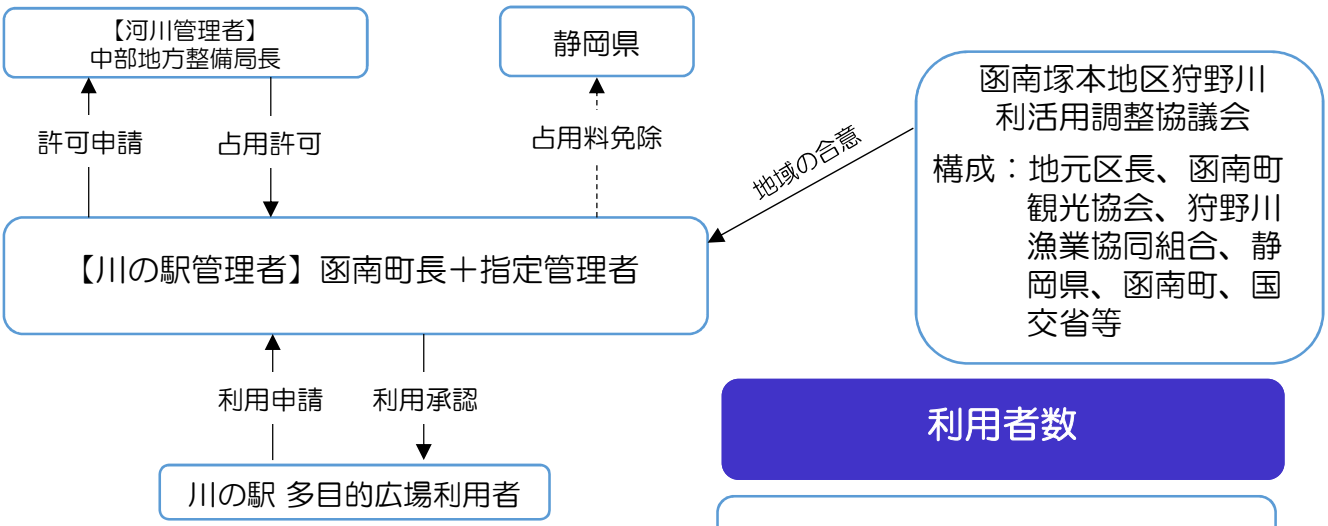

## 水辺の様子

カヌー・SAPの利用状況





## 事業スキーム




## 利用者数

R2年度　60,673人

## 効果と今後の展開

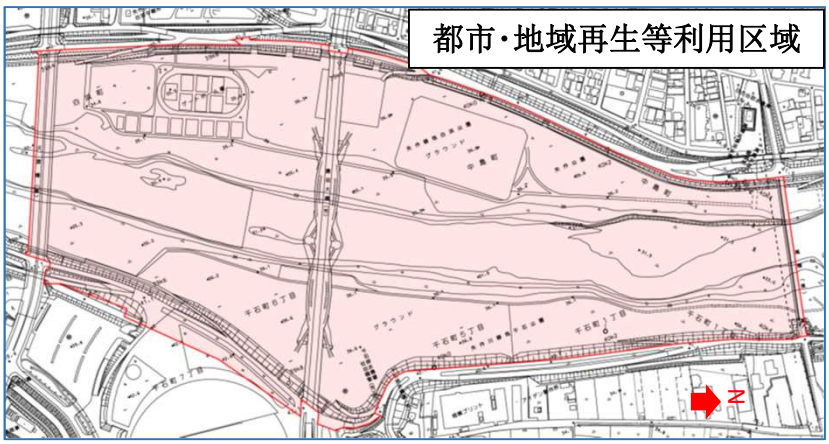
①常設のドッグランを活かしたドッグマルシェや、地域事業者を中心としたマルシェの開催により、狩野川利活用協議会・道の駅と連携して賑わいを創出し、道路利用者の休憩、憩いの場に。
②芝生広場を利用した「ＢＢＱ・キャンプ体験」「おもしろ自転車体験」「セグウェイ体験」とともに、河川空間を利用した「カヤック・カヌー・SAP体験」で楽しみと健康増進の場に。
③今後は、川の駅ブランドを宣伝し、隣接市町や周辺施設等と連携して、狩野川流域の活性化を具体化できるよう大規模イベントを企画し実行していく。

# 55. 愛知県豊田市（一級河川　矢作川）

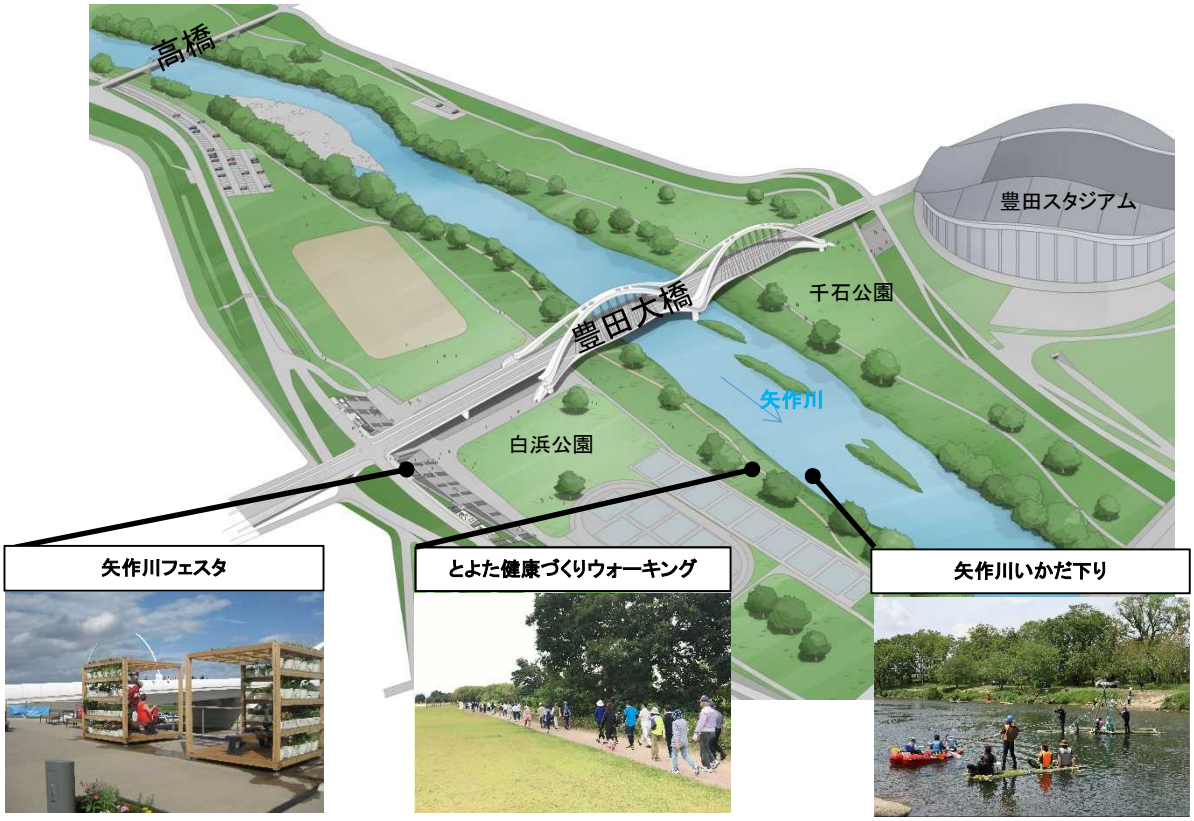
| | |
|---|---|
| 区域名称 | 矢作川「白浜・千石公園地区（コアエリア）」 |
| 概要 | 「まちと水辺が一体となった魅力ある空間づくり」を実現するため、矢作川の水辺空間において、民間事業者と連携し、まちや豊田スタジアムと連携した「交流拠点」、豊かな自然環境に親しむ「水辺空間」、多様な世代がレクリエーションを楽しめる「憩いの空間」を創出する。 |
| 河川管理者 | 中部地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・矢作川水系・矢作川 |
| 指定範囲 | 高橋から久澄橋までの区域 |
| 指定日 | H30.3.26 |
| 占用主体 | 豊田市長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道、前述に掲げる施設と一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、広告板、仮置き型照明・音響施設、キャンプ場、バーベキュー場、休憩場、などその他都市及び地域の再生等のために利用する施設 |
| 合意方法 | 矢作川利用調整協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 中部地方整備局ＨＰ<br>https://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/riyoukuiki/index.htm |

## 位　　置

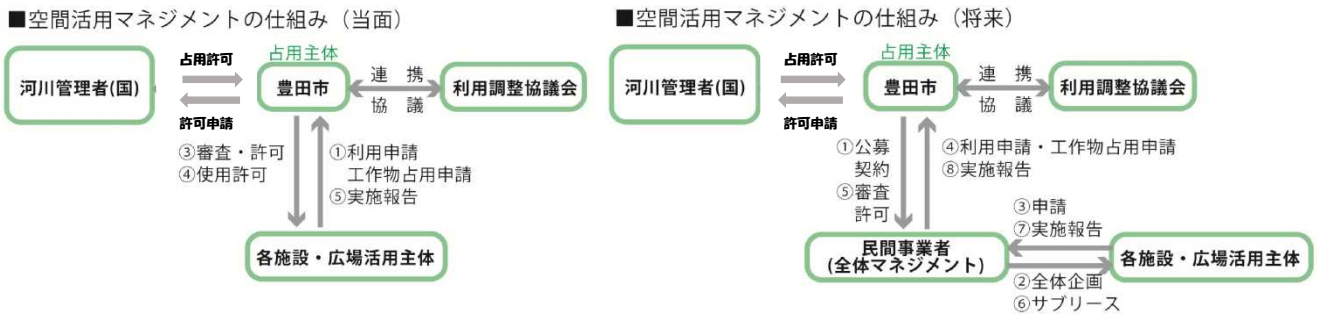


## 水辺の様子




## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

※利用調整協議会＝矢作川利用調整協議会
構成：地元区長、豊田商工会議所、矢作川漁業協同組合、豊田市　等

- 市民や民間事業者の「つかう」ニーズに応える「つくる」として、広場や遊歩道等の施設整備を展開する。
- 民間事業者等と連携し、アイデアや思いが実現できる空間として利活用を積極的に進め、水辺を通じた地域の賑わいを創出する。
- 民間事業者を主体とした誘客イベントの開催や、ホームページ等を活用した情報発信の充実などを図り、多くの人が訪れる空間として活用する。

# 56. 静岡県伊豆の国市（一級河川　狩野川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 狩野川「伊豆の国市神島地区周辺」（仮）<br>※名称はR5の供用開始に向けて、今後募集を行う予定。※ |
| 概要 | 市内を流れる狩野川沿いに芝生広場や多目的広場を整備をすることで、市民や来訪者が集い、憩うことのできる親水空間の創出を図ります。また、民間事業者にも参画を促し、河川敷内に自転車オフロードコースを整備する他、川を活かしたアウトドアスポーツや自然体験活動ができる魅力ある水辺空間を創出し、地域の活性化を図ります。 |
| 河川管理者 | 中部地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・狩野川水系・狩野川 |
| 指定範囲 | 伊豆の国市神島地区周辺 |
| 指定日 | R2.3.13 |
| 占用主体 | 伊豆の国市長 |
| 占用施設 | 芝生広場、多目的広場、水辺広場、自転車オフロードコース等 |
| 合意方法 | 伊豆の国市狩野川利活用調整協議会 |
| 許可期間 | 未定 |
| 関連ＵＲＬ | 中部地方整備局HP<br>https://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/riyoukuiki/index.htm<br>伊豆の国市HP<br>https://www.city.izunokuni.shizuoka.jp/tosikei/kawamachi.html |

## 位　置

：都市・地域再生等利用区域の範囲






## 水辺の様子



整備後のイメージ



伊豆半島ジオパーク「城山」



自転車オフロードコース



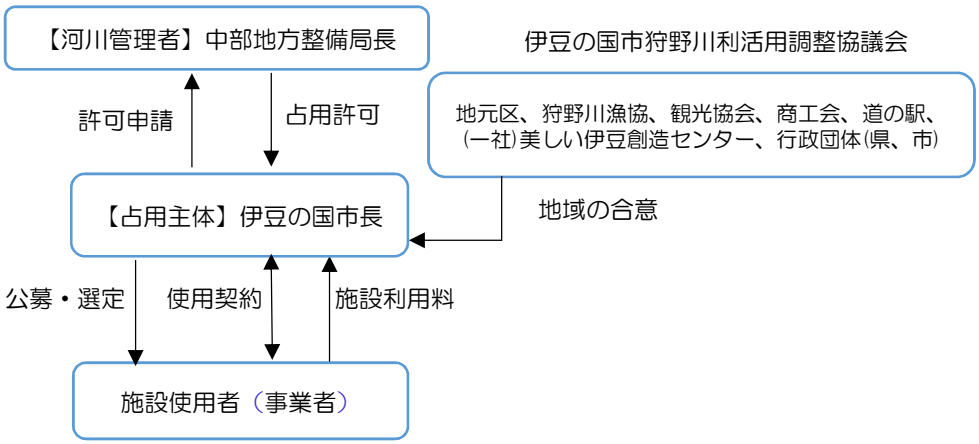
伊豆の奇祭「かわかんじょう」



鮎釣りのメッカ

## 事業スキーム（仮）

※実際の事業スキームはR3年度以降に決定予定。




## 効果と今後の展開

・伊豆地域での東京オリンピック自転車競技開催を契機としたサイクルツーリズムの推進を図るとともに、幅広い世代の方がサイクルスポーツを体験できるフィールドとして、民間事業者と連携した「オフロードコース」を開業予定。

・官民連携による施設整備である公募設置管理制度（Park - PFI）を導入（予定）し、民間事業者によるカフェ（飲食店）の整備、芝生・多目的広場を活用したドッグランやキャンプエリアを整備することで、市民や来訪者が自然豊かな狩野川で憩い、楽しむことができる空間を創出する。

# 57. 岐阜県岐阜市（一級河川　長良川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 長良川プロムナードエリア |
| 概要 | 金華山や長良川を基盤に形成される空間を、多くの市民が活用し、地域の交流の場とするとともに、観光客にも幅広く親しまれ、地域経済にも寄与しうる有機的につながった場(エリア)の実現を目指している。 |
| 河川管理者 | 中部地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・木曽川水系・長良川 |
| 指定範囲 | 長良橋右岸上流（岐阜市長良鵜飼屋地区） |
| 指定日 | R3.3.19 |
| 占用主体 | 岐阜市長 |
| 占用施設 | イベントスペース、オープンスペース及びそれらと一体をなす物販所・休憩場所、案内板、照明等 |
| 合意方法 | ぎふ長良川水辺空間活用協議会 |
| 許可期間 | 準備中 |
| 関連ＵＲＬ | 中部地方整備局HP<br>https://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/riyoukuiki/index.htm<br>岐阜市HP<br>https://www.city.gifu.lg.jp/8067.htm |

## 位　置






## 水辺の様子




長良川プロムナードエリア

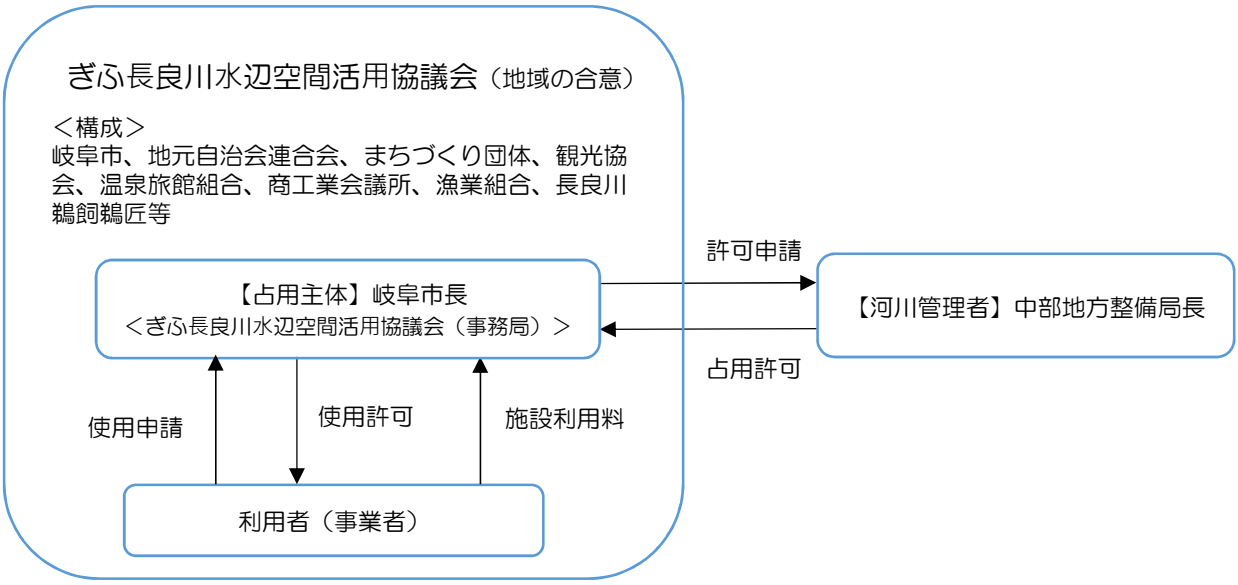


社会実験「長良川鵜飼桟敷」



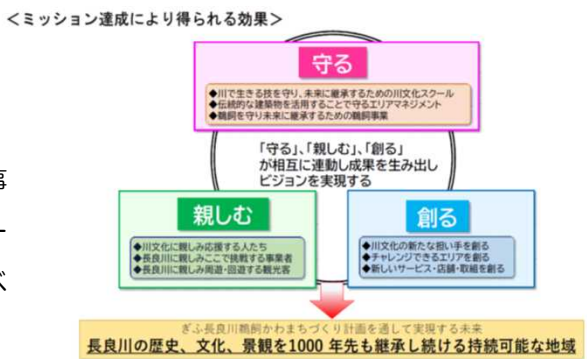
社会実験「かわべの宵（ゆうべ）」

## 事業スキーム（仮）




## 効果と今後の展開

「長良川の歴史、文化、景観を1000 年先も継承し続ける持続可能な地域」を目指し、かわまちづくり事業と連携し、「守る」「親しむ」「創る」をキーワードに更なるハード整備と協議会加盟組織を中心にイベント等を行い、地域経済の活性化に寄与する。

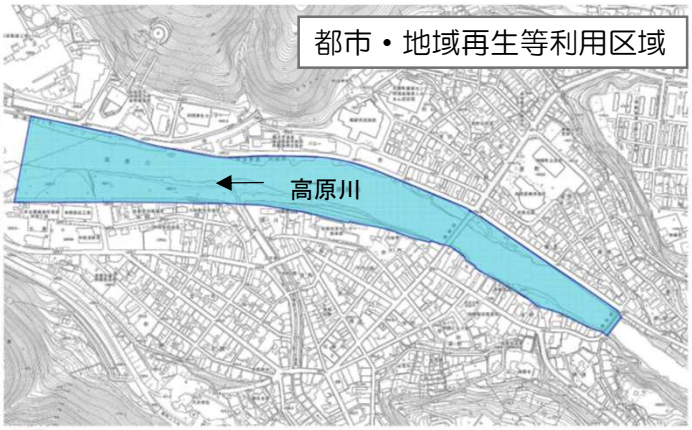


# 58. 岐阜県飛騨市（一級河川　高原川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | ミズベリング in 神岡　ひだ神岡夏まつり |
| 概要 | 古くから市民に親しまれる高原川の河川区域を活用したイベントの実施により、市民等の水辺の憩いの場だけでなく、民間事業者の営利活動の場として賑わいを創出し、地域の魅力・活力の向上を図るとともに、防災意識の向上を図る。 |
| 河川管理者 | 岐阜県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・神通川水系・高原川 |
| 指定範囲 | 飛騨市神岡町船津字フルスワ2142番2地先～朝浦字桜通908番1地先 |
| 指定日 | H30.6.11 |
| 占用主体 | 飛騨市 |
| 占用施設 | １）イベント施設<br>２）上記と一体をなす飲食店、売店、広告旗、照明および音響施設等<br>３）花火打ち上げ施設等<br>４）渓流釣り体験、川魚のつかみどり、川下りアドベンチャー施設等 |
| 合意方法 | 飛騨市高原川利用調整協議会 |
| 許可期間 | イベント期間中のみの許可 |
| 関連ＵＲＬ | 岐阜県ＨＰ<br>https://www.pref.gifu.lg.jp/shakai-kiban/kasen/kasen/11652/toshichiikisaisei.html |

## 位　置



## 水辺の様子

高原川

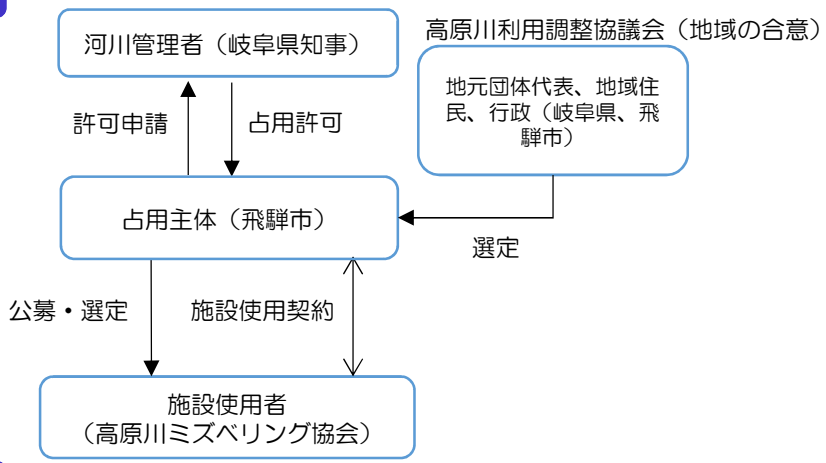


ミズベリングin神岡2019






## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

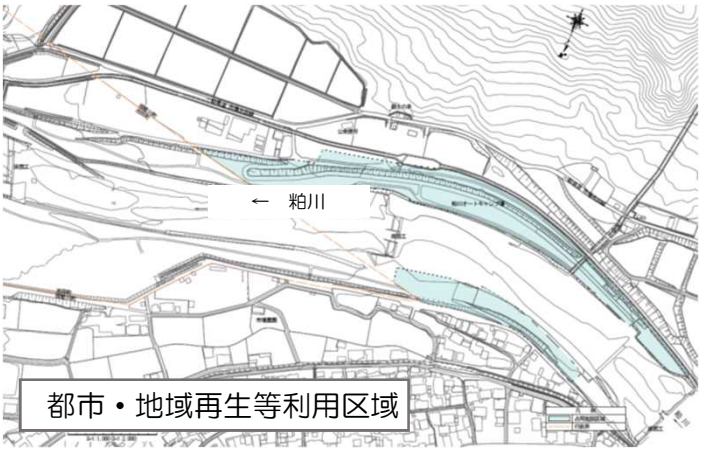
- 「ミズベリングin神岡2019」では、オープンカフェ、野外ライブ等多彩な催しを開催し新たな賑わいの創出につながった。
- 令和元年度の取組結果を踏まえ、更なるイベントの企画や広報活動により、多くの人が訪れる場として活用し、地域の魅力・活力の向上を図る。

# 59. 岐阜県揖斐川町（一級河川　粕川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 揖斐川町粕川オートキャンプ場、イベント施設等 |
| 概要 | 粕川にはオートキャンプ場が設置され、県内外の利用者から親しまれる水辺となっている。さらなる水辺の利活用を目指し、民間事業者による営利活動の場としての活用を進め、地域の魅力・活力の向上を図るとともに、水防災意識の向上を図る。 |
| 河川管理者 | 岐阜県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・木曽川水系・粕川 |
| 指定範囲 | 揖斐川町瑞岩寺及び市場地内 |
| 指定日 | H30.8.22 |
| 占用主体 | 揖斐川町 |
| 占用施設 | １）オートキャンプ場<br>２）イベント施設<br>３）上記１）や上記２）と一体をなす飲食店、売店、広告旗、照明及び音響施設など |
| 合意方法 | 揖斐川町ミズベリング協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 岐阜県ＨＰ<br>https://www.pref.gifu.lg.jp/shakai-kiban/kasen/kasen/11652/toshichiikisaisei.html |

## 位　　置



## 水辺の様子

ミズカラ～春色～



ミズカラ～音色～

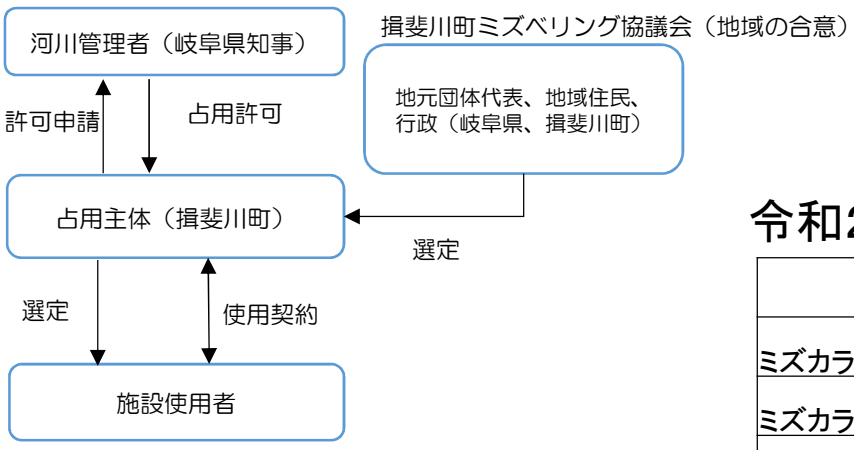



ミズカラ～GREEN～





## 事業スキーム




## 利用者数

### 令和2年度

| イベント名 | 来場者 |
|---|---|
| ミズカラ～春色～ | ― |
| ミズカラ～GREEN～ | ― |
| ミズカラ～音色～ | ― |

※令和2年度は新型コロナウイルスの影響で利用中止

## 効果と今後の展開

- 移り行く季節ごとに様々な表情を見せる水辺空間を地域の人々と活用する取組みを実施した。
- 様々な立場からの参画を促し、美しい水辺の新しい活用の可能性を創造していく。

# 60. 静岡県浜松市（二級河川　都田川（浜名湖））

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 浜名湖舟運 |
| 概要 | 浜名湖SAに近接する河川敷地に桟橋を設置し、そこを基点として、小型船舶で浜名湖上の遊覧及び舟運を可能とし、気軽に浜名湖の魅力を体感できるようにした遊覧船事業。 |
| 河川管理者 | 静岡県知事 |
| 水系名・河川名 | ２級・都田川水系・都田川 |
| 指定範囲 | 浜名湖周辺 |
| 指定日 | H25.9.30（指定）、H26.2.24・H29.2.2（変更） |
| 占用主体 | 〔桟橋別に〕<br>（NPO法人）浜名湖観光地域づくり協議会、浜名漁業協同組合、湖西市、浜名湖遊覧船株式会社、奥浜名湖商工会 |
| 占用施設 | 船舶係留施設、広場、飲食店、売店、オープンカフェ、切符売場、案内所 |
| 合意方法 | 浜名湖地域振興・減災協議会 |
| 許可期間 | ３年 |
| 関連ＵＲＬ | 静岡県ＨＰ<br>http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-310/kasen/toshichiikisaiseitou.html |

## 水辺の様子

桟橋から出向する遊覧船





## 位　　置

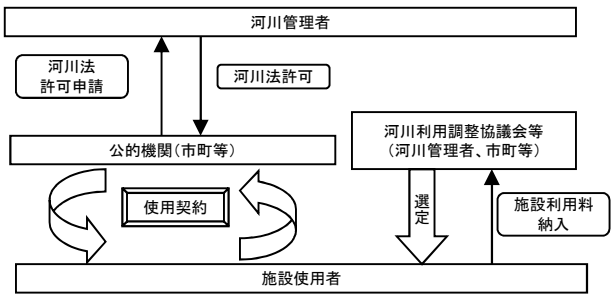
**1．直行便**
浜名湖SAを基点とし、浜名湖内の①～⑥の桟橋を観光船で結ぶことで、浜名湖地域全体の活性化に寄与。

**2．湖上遊覧便**
東名高速浜名湖SAと直結する①の桟橋から高速道路利用者が気軽に浜名湖の魅力を体感できる。

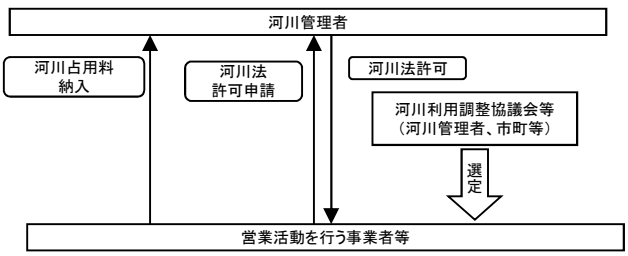



## 事業スキーム

○湖西市



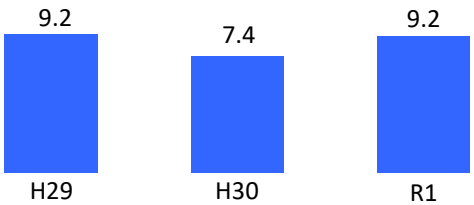

○その他




## 利用者数

遊覧船利用者数（千人）

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定期運航を中止した。



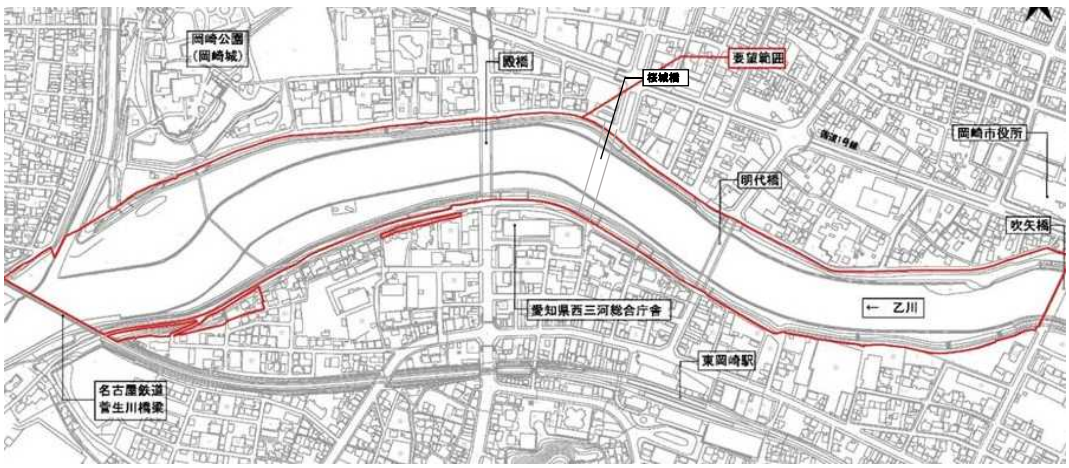

## 効果と今後の展開

- 新型コロナ感染拡大防止のため、定期運航は全面的に中止となったが、舟運を活用したモニターツアーを実施した。
- 舟運と鉄道の交通モードとの連携や地元の観光関係者等の協力により、地域に密着した観光コースの可能性を示すことができた。
- 今後も舟運を活用した浜名湖の新たな楽しみ方を情報発信していく。

# 61．愛知県岡崎市（一級河川　乙川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 乙川リバーフロントＱＵＲＵＷＡ戦略地区 |
| 概要 | 中心市街地のど真ん中にもかかわらず、広大な水辺空間が広がる「乙川」を最大限に活かした公民連携のかわまちづくりを平成28年度から展開している。その取組みとして様々なプログラムが乙川の河川空間で生き生きと行われている。 |
| 河川管理者 | 愛知県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・矢作川水系・乙川 |
| 指定範囲 | 市道明大寺吹矢橋線（ 吹矢橋）～名古屋鉄道名古屋本線菅生川橋梁 |
| 指定日 | H27.11.26 |
| 占用主体 | 乙川リバーフロント地区かわまちづくり協議会事務局　岡崎市、代表者　岡崎市長 |
| 占用施設 | 広場、遊歩道、船着場、船舶係留施設（係留環、係留杭）、船舶上下架施設（ 斜路を含む）、前各号に掲げる施設と一体をなす飲食店・売店・オープンカフェ・広告板・仮置き型照明施設・仮置き型音響施設・バーベキュー場・切符売場・案内所・船舶等の調整・修繕等のための仮設施設、船上食事施設、多目的のフロート施設、通路橋、エアアーチ、その他施設 |
| 合意方法 | 乙川リバーフロント地区かわまちづくり協議会 |
| 許可期間 | ３年 |
| 関連ＵＲＬ | 愛知県ＨＰ<br>http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kasen/0000088738.html |

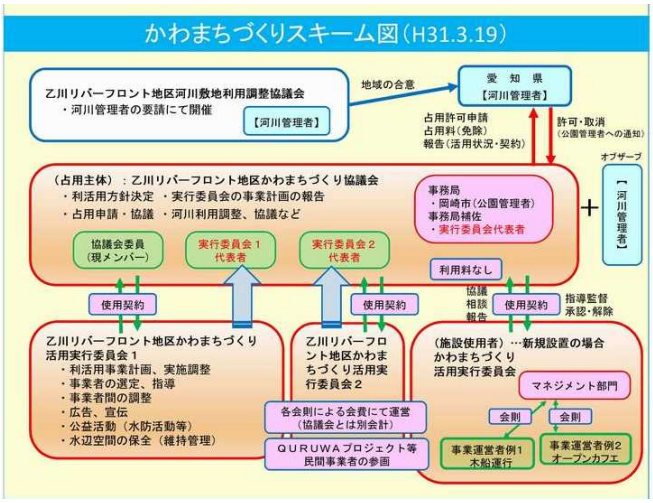
## 位　　置



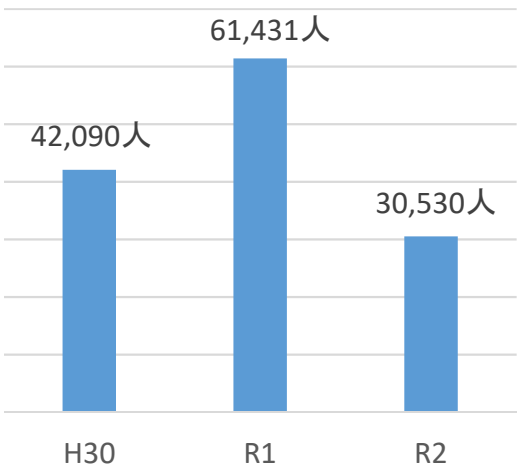
## 水辺の様子



## 事業スキーム




## 利用者数



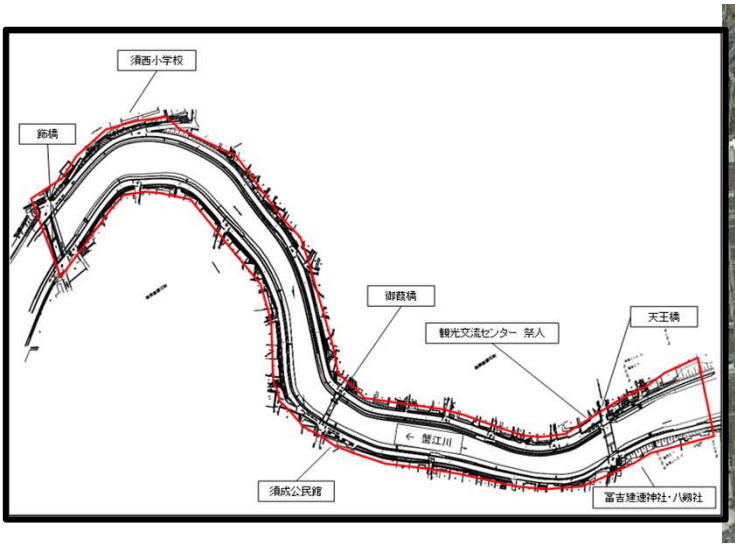

## 効果と今後の展開

- 乙川の活用を促進するため、河川管理者と協力しながら運営ルールや運営体制の確立を目指す。
- キャンプや水上アクティビティ等、民間事業者による営業活動を中心とした、公民連携の持続可能なかわまちづくりを展開する。

# 62. 愛知県蟹江町（二級河川　蟹江川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 蟹江川須成地区 |
| 概要 | 蟹江川と向き合い、水辺と共存してきた水郷の里の再生に向け、地域資源の魅力を掘り起こし、また、景観の再生により人と川の新たな関わりを築き地域の活性化を図る。 |
| 河川管理者 | 愛知県知事 |
| 水系名・河川名 | ２級・日光川水系・蟹江川 |
| 指定範囲 | 天王橋上流７０m～飾橋 |
| 指定日 | R2.3.27 |
| 占用主体 | 蟹江町長 |
| 占用施設 | 遊歩道、船着場、船舶係留施設、前各号に掲げる施設と一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、広告板、照明・音響施設、切符売場、案内所、日よけその他都市及び地域の再生等のために利用する施設 |
| 合意方法 | 蟹江川河川敷利用調整協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 愛知県ＨＰ<br>http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kasen/0000088738.html |

## 位　置






## 水辺の様子



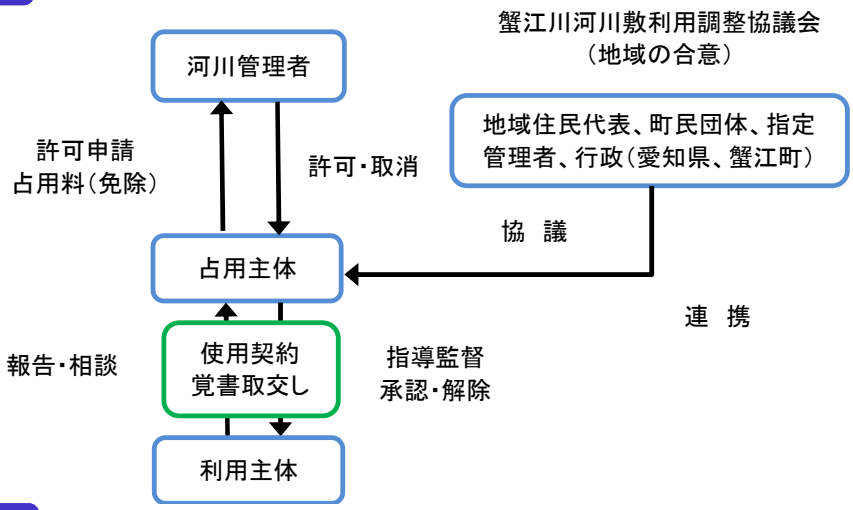


須成祭（宵祭：参加者 5,000人、朝祭：参加者 800人）



蟹江町マルシェ

## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

・「蟹江町観光交流センター祭人」は、ユネスコ無形文化遺産の須成祭をはじめとする町の魅力を発信する拠点として、川沿いにある地元特産品を使った新商品の開発販売、レンタサイクル貸出等行っており、多くの人が訪れ賑わっている。

・蟹江川は古くからまちや人々と密接に関わってきた河川であり、４００年以上伝統が受け継がれている「須成祭」のほか観光案内や地域住民による舟を使った大規模な清掃活動等も行われている。

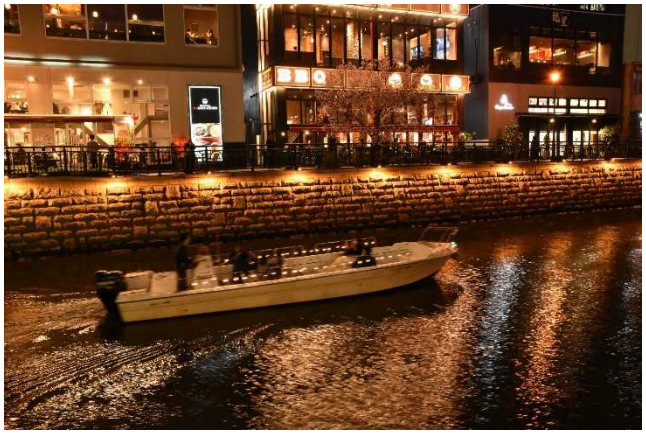
・川に親しむ多様なイベントに取り組みつつ、単調なコンクリート護岸を親しみのある親水護岸整備、転落防止柵等の整備を進めることで、かつての水郷の里としての景観再生を図り、更なる人の流れ、地域の活性化、観光・産業振興につなげていく。

# 63. 愛知県名古屋市（一級河川　堀川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 納屋橋地区 |
| 概要 | 納屋橋地区の遊歩道や親水広場等の河川敷地を有効に活用することで、都市にうるおいと活気に満ちた水辺空間を創出し、にぎわい創出や魅力あるまちづくりを進めるため、オープンカフェやイベント等を実施。 |
| 河川管理者 | 名古屋市長 |
| 水系名・河川名 | １級・庄内川水系・堀川 |
| 指定範囲 | 錦橋～天王崎橋 |
| 指定日 | H24.3.1（H27.4.1変更、R2.8.7変更） |
| 占用主体 | （公益財団法人）なごや建設事業サービス財団 |
| 占用施設 | イベント、オープンカフェ、公共コミュニティサイクルステーションの実施に必要となる施設 |
| 合意方法 | 堀川水辺活用協議会納屋橋地区部会 |
| 許可期間 | ３年 |
| 関連ＵＲＬ | 名古屋市ＨＰ<br>http://www.city.nagoya.jp/ryokuseidoboku/page/0000033891.html |

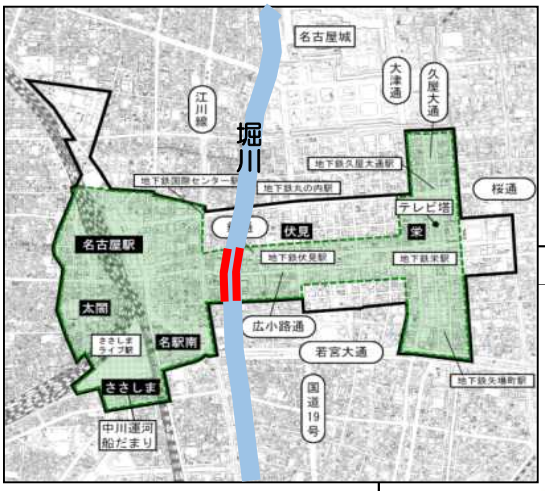
## 水辺の様子①



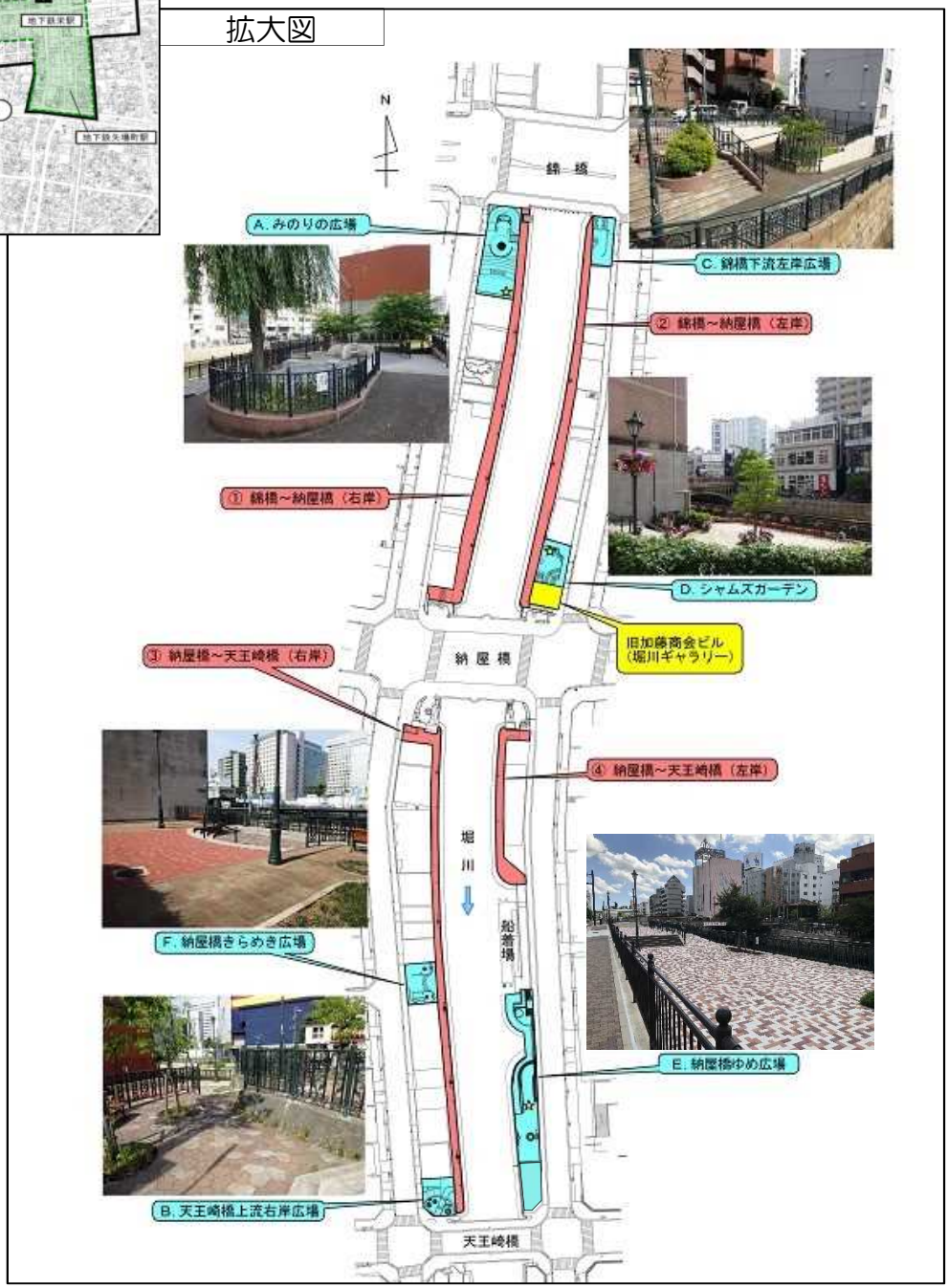



オープンカフェ

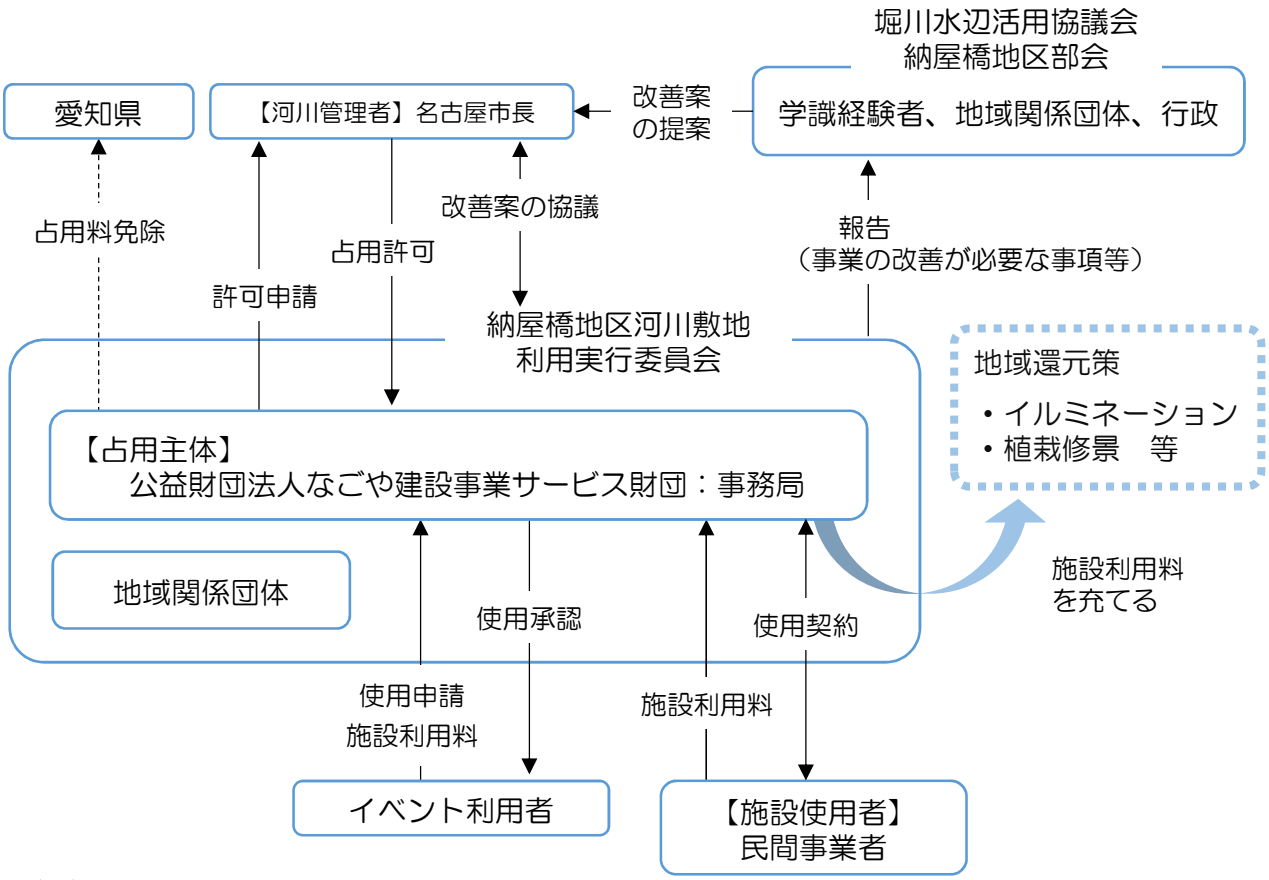
## 位　置


名古屋城
江川線
堀川
大津通
久屋大通
地下鉄久屋大通駅
地下鉄丸の内駅
桜通
テレビ塔
伏見
栄
名古屋駅
地下鉄伏見駅
地下鉄栄駅
太閤
広小路通
名駅南
若宮大通
ささしま
地下鉄矢場町駅
国道19号
中川運河
船だまり

拡大図


N
錦 橋
A. みのりの広場
C. 錦橋下流左岸広場
② 錦橋～納屋橋（左岸）
① 錦橋～納屋橋（右岸）
D. シャムズガーデン
旧加藤商会ビル
（堀川ギャラリー）
③ 納屋橋～天王崎橋（右岸）
納 屋 橋
④ 納屋橋～天王崎橋（左岸）
堀 川
船着場
F. 納屋橋きらめき広場
E. 納屋橋ゆめ広場
B. 天王崎橋上流右岸広場
天王崎橋

## 事業スキーム




（※）地域関係団体とは、以下8 団体のことをいう。
テラッセ納屋橋発展会、広小路中央商店街振興組合、広小路西通一丁目商店街振興組合、栄学区区政協力委員会、御園学区区政協力委員会、新明学区区政協力委員会、六反学区区政協力委員会、広小路名駅商店街振興組合

## 利用者数

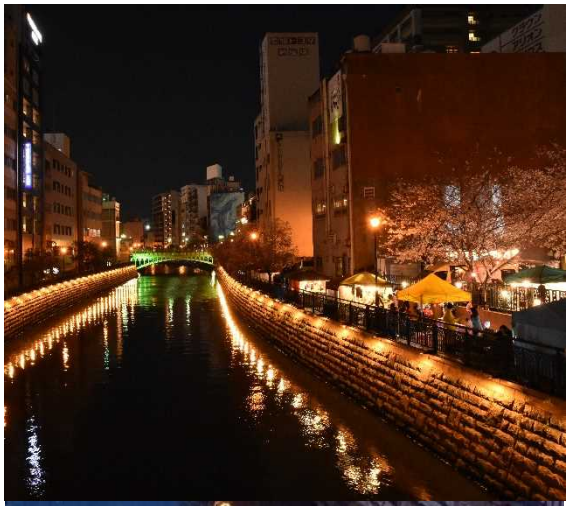
| 年度 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 長期利用（オープンカフェ） | 4店舗 | 5店舗 | 5店舗 | 6店舗 | 6店舗 | 6店舗 | 6店舗 | 7店舗 |
| 短期利用（イベント件数） | 24件 | 22件 | 30件 | 34件 | 44件 | 53件 | 53件 | 53件 |
| 短期利用（開催日数） | 94日 | 91日 | 83日 | 96日 | 108日 | 117日 | 120日 | 189日 |

## 水辺の様子②

～ イベント利用の事例 ～



（500人大合唱）



（なやばし夜イチ）



（ゴンドラウェディング）

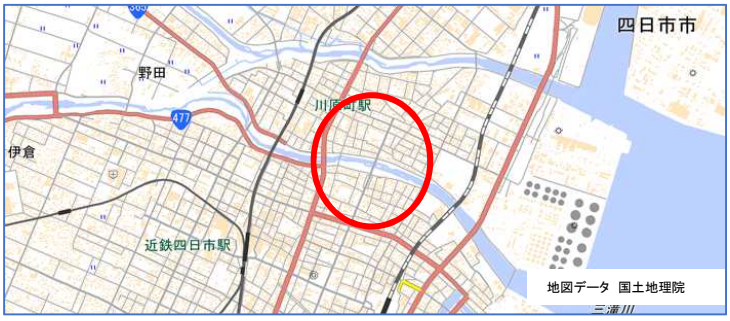
## 効果と今後の展開

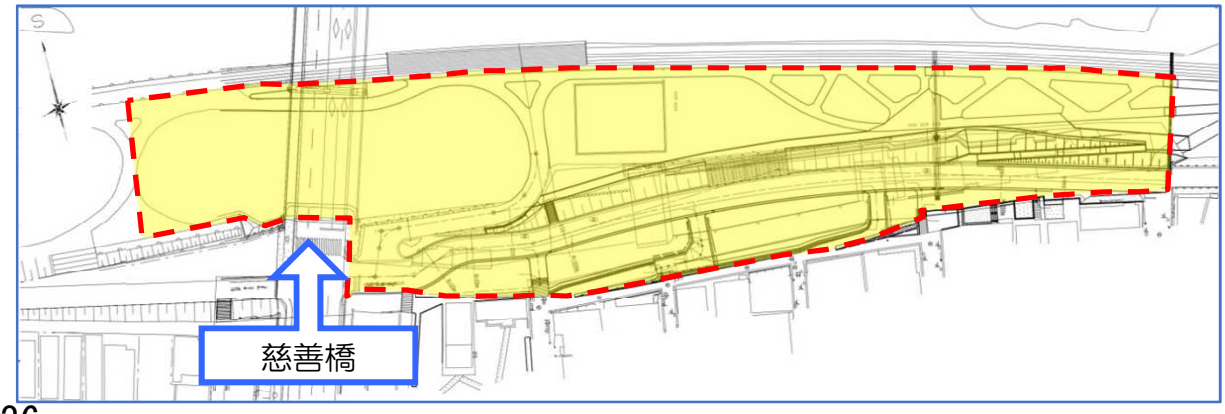
- イベント開催や船着場の利用が増加し、にぎわい創出に寄与している。
- 市民の堀川への関心が高まり、市民によるまちづくり活動が盛り上がっている。
- 周辺の民間再開発において、水辺空間の広がりを意識したテラスデッキが設置されるなど、魅力あるまちづくりが展開されている。
- 令和２年度から本格整備を開始した護岸等のライトアップによる環境整備や情報発信を進め、さらなる魅力向上とにぎわいづくりを図る。

# 64. 三重県四日市市（二級河川　三滝川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 三滝川慈善橋市場 |
| 概要 | 慈善橋周辺の堤防上の広場及び高水敷に整備されている公園を一体として、地域の賑わい創出空間として有効活用している。 |
| 河川管理者 | 三重県知事 |
| 水系名・河川名 | ２級・三滝川水系・三滝川 |
| 指定範囲 | 三滝川に架かる慈善橋周辺の右岸区域 |
| 指定日 | H27.9.25 |
| 占用主体 | 四日市市長 |
| 占用施設 | 広場と一体をなす売店等 |
| 合意方法 | 三滝川慈善橋周辺利用調整協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 三重県ＨＰ<br>http://www.pref.mie.lg.jp/HOZEN/HP/000017062.htm |

位　　置



## 水辺の様子



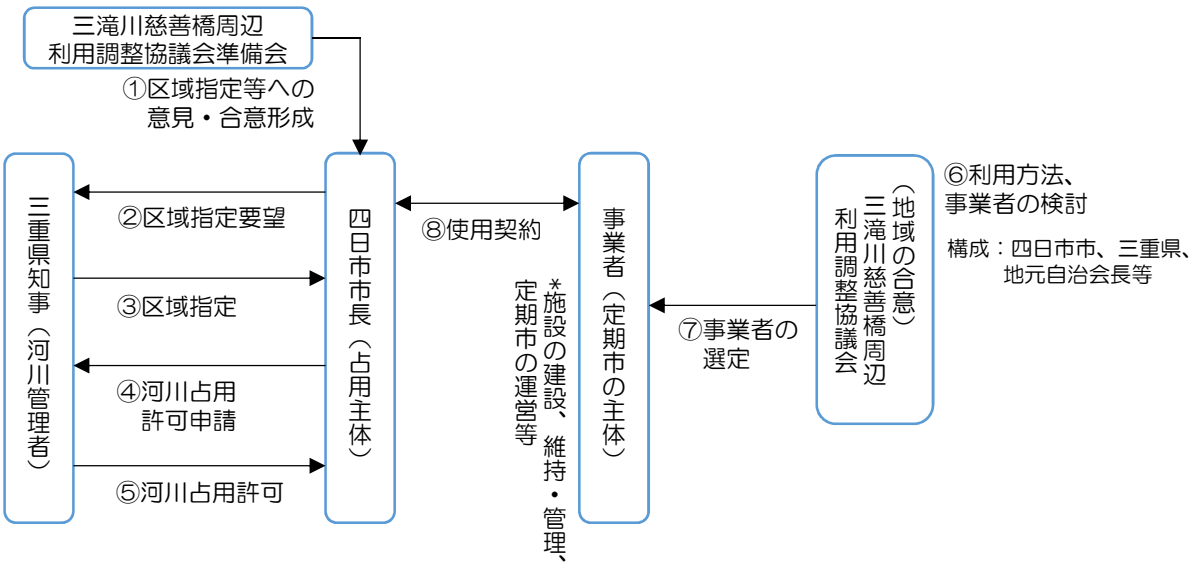
## 施設の様子



慈善橋市場の様子



## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

- 市内最大の定期市（2、5、7、0の付く日に開催）の会場や市民交流の場として活用し続けることで地域の賑わいを創出するとともに、住民の暮らしを支える買い物拠点という社会インフラの機能を維持していく。

# 65. 滋賀県高島市（一級河川　琵琶湖）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 白ひげ浜水泳場北部 |
| 概要 | 子供から大人まで楽しめる水上アスレチック型の遊園地「アドベンチャーウォーターパーク」。中に空気を送って設置される水上遊具で、スライダー、トランポリン、ブリッジなど20種類以上のアトラクションが楽しめる。 |
| 河川管理者 | 滋賀県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・淀水系・琵琶湖 |
| 指定範囲 | 高島市鵜川先一級河川琵琶湖の河川区域内 |
| 指定日 | H30.6.22　（一部変更：H31.1.7、R2.3.24） |
| 占用主体 | 有限会社　藤丸 |
| 占用施設 | ①水上アスレチック施設<br>②①と一体をなす施設（受付小屋、センサーライト、監視カメラ、単管パイプ、水上看板、キャタピラ、券売機、ブイフロート、テント、基礎ブロック） |
| 合意方法 | 高島市地域協議会 |
| 許可期間 | ６月から９月のうち３か月 |
| 関連ＵＲＬ | 滋賀県ＨＰ<br>https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kendoseibi/kasenkoan/302975.html |

## 位　置






## 水辺の様子



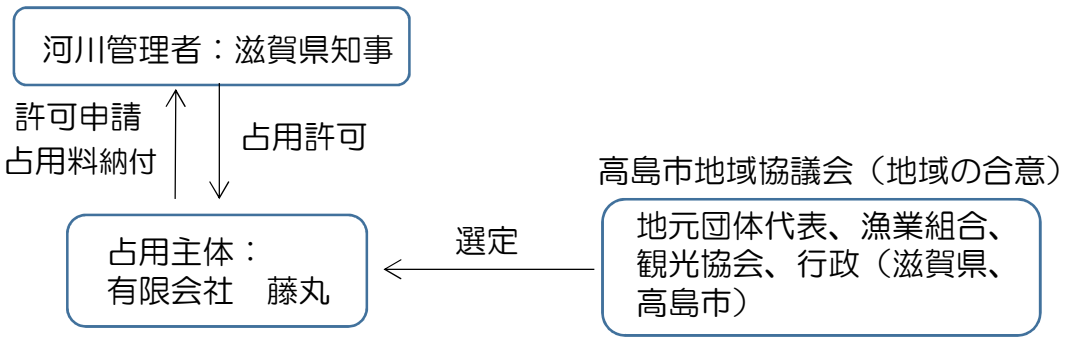


アドベンチャーウォーターパーク

## 利用者数

| 2016年 | 2017年 | 2018年 | 2019年 | 2020年 |
|---|---|---|---|---|
| 23,171人 | 24,370人 | 29,092人 | 39,914人 | 24,343人 |

## 事業スキーム



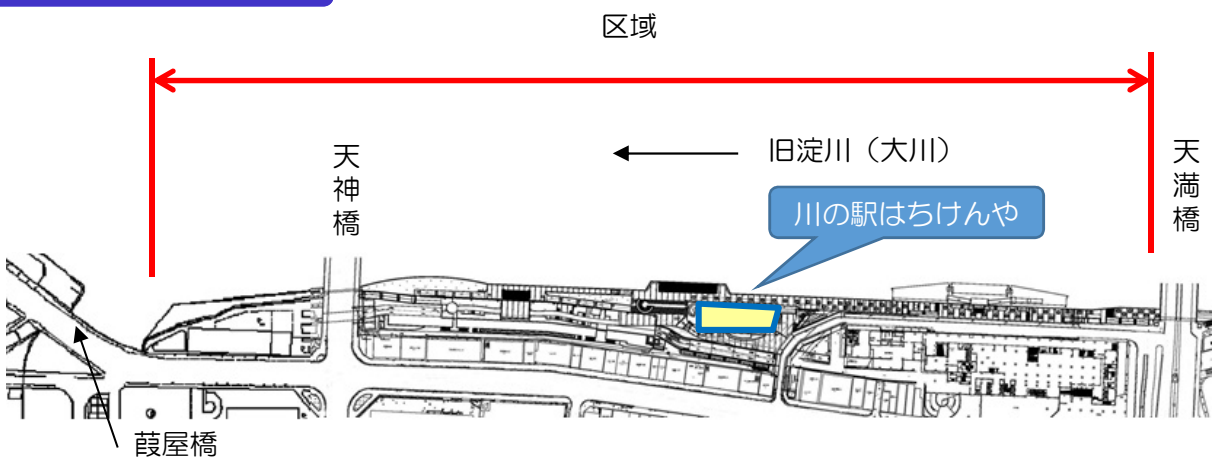

## 効果と今後の展開

- 来場者数は前年よりも減少したが、社会情勢に合わせて予約数の制限を行ったことによる。また、感染症対策を徹底したうえで運営した。
- 今後の展望としては、アウトドアスタイルの挙式の増加に着目し、ウエディング会社と提携することで利用を拡大したい。

# 66. 大阪府大阪市（一級河川　大川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 八軒家浜 |
| 概要 | 八軒家浜では、水上交通と陸上交通の結節点として八軒家浜船着場が整備され、「川の駅はちけんや」は、船着場管理機能、サービス提供機能及び水辺の賑わい創出機能を有した複合的な賑わい施設となっている。 |
| 河川管理者 | 大阪府知事 |
| 水系名・河川名 | １級・淀川水系・旧淀川（大川） |
| 指定範囲 | 天満橋～天神橋下流 |
| 指定日 | H23.7.15 |
| 占用主体 | 地下１階部分：（NPO法人）大阪水上安全協会<br>１階部分　　：（株）はちけんや |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道、船着場、前述に掲げる施設と一体をなす飲食店・売店・オープンカフェ・照明・音響施設・切符売場・案内所、日よけ、その他施設 |
| 合意方法 | 中之島水辺協議会 |
| 許可期間 | 地下１階部分：9年<br>１階部分　　：10年 |
| 関連ＵＲＬ | 大阪府ＨＰ<br>http://www.pref.osaka.lg.jp/kasenkankyo/kuikisitei-01/ |

## 位　置



## 水辺の様子

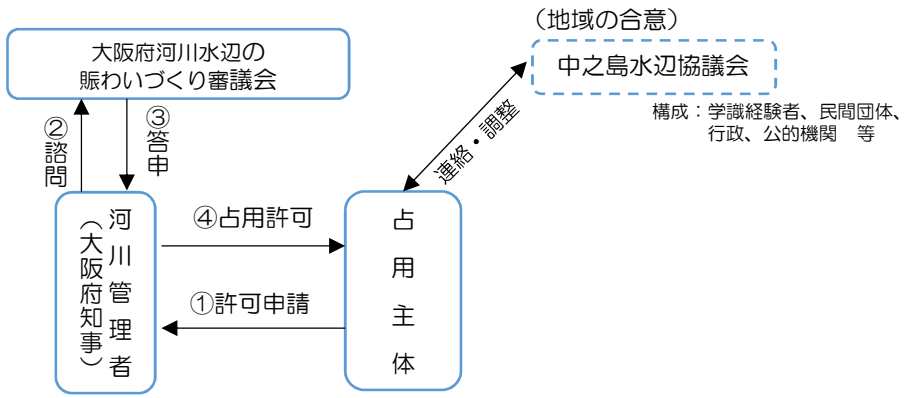









## 事業スキーム



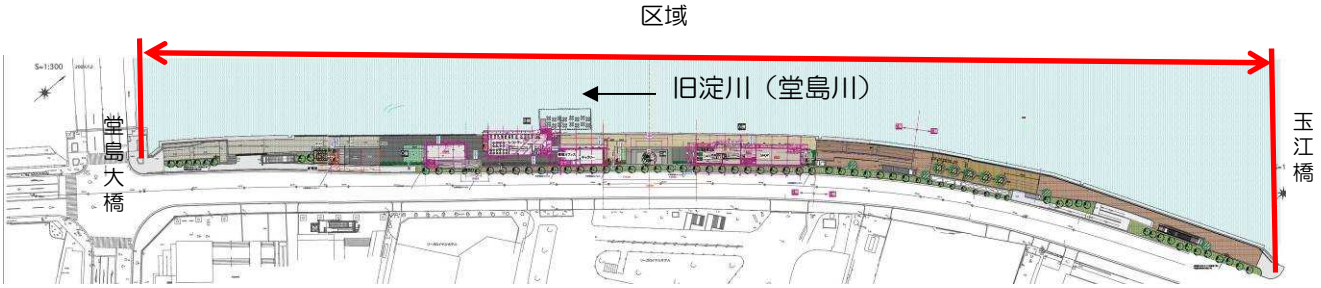

## 効果と今後の展開

- 「川の駅はちけんや」は365日稼働しており、恒常的な水辺の賑わいや交流の創出、水辺の情報発信、八軒家浜船着場の管理運営等の役割を果たしている。
- 水辺および周辺地域におけるさらなる賑わい創出のため「八軒家浜」周辺地域住民・事業者・行政の関係を深めていく必要がある。

# 67. 大阪府大阪市（一級河川　堂島川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 中之島バンクス |
| 概要 | 中之島バンクスは、中之島エリアの「大人の街」としてのイメージを高めるため、河川敷地を新たな賑わい空間として、再整備したものである。<br>また、周辺は大阪国際会議場や「ほたるまち」、ホテル、公共船着場も設置されており、国内外から多くの来訪者を集める水辺空間となっている。 |
| 河川管理者 | 大阪府知事 |
| 水系名・河川名 | １級・淀川水系・旧淀川（堂島川） |
| 指定範囲 | 玉江橋～堂島大橋 |
| 指定日 | H24.3.26 |
| 占用主体 | （公財）大阪府都市整備推進センター |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道、船着場、船舶係留施設、前述に掲げる施設と一体をなす飲食店・売店・オープンカフェ・照明・音響施設・切符売場・案内所、船上食事施設、その他施設 |
| 合意方法 | 中之島水辺協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 大阪府ＨＰ<br>http://www.pref.osaka.lg.jp/kasenkankyo/kuikisitei-01/ |

## 位　　置



## 水辺の様子

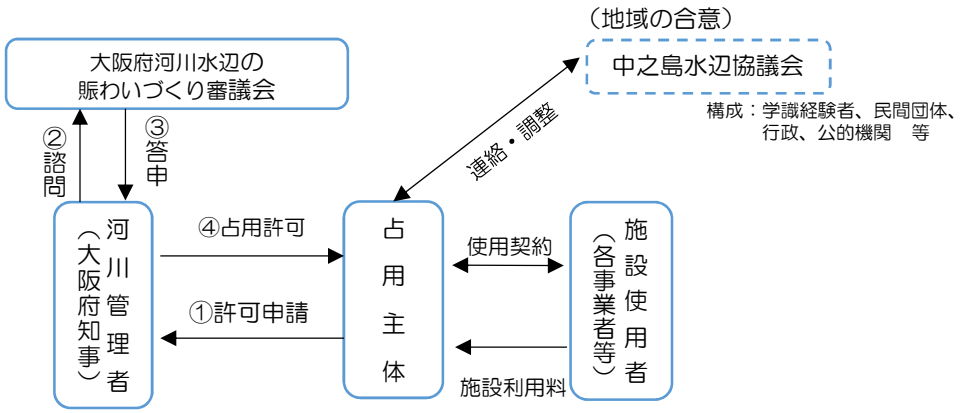








## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

- カフェ、水上食事施設、アウトドアブランド、ウェディング等の多様な店舗の運営やリバーサイドマーケット等のイベント実施により、水辺の賑わいが定着。
- 精霊流しなどの地域行事が行われ、地域に根差した場所となっている。
- 施設の竣工から10年以上が経過しており、引き続き中之島バンクスの鮮度を維持し水辺の賑わい創出に取り組む。

# 68. 大阪府大阪市（一級河川　堂島川・大川、土佐堀川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 中之島東部 |
| 概要 | 中之島東部に位置する「中之島公園」は、水都大阪2009を契機に再整備され、中之島水上劇場や、バラ園、芝生広場、噴水といった基盤整備に加え、景観を楽しみながら飲食のできるサービス施設とレストランが平成22年6月から営業を開始している。 |
| 河川管理者 | 大阪府知事 |
| 水系名・河川名 | １級・淀川水系・旧淀川（堂島川、大川）、土佐堀川 |
| 指定範囲 | 堂島川鉾流橋～大川天神橋～土佐堀川淀屋橋 |
| 指定日 | H24.3.26 |
| 占用主体 | 大阪市長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道、前述に掲げる施設と一体をなす飲食店・売店・オープンカフェ・照明・音響施設、その他施設 |
| 合意方法 | 中之島水辺協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 大阪府ＨＰ<br>http://www.pref.osaka.lg.jp/kasenkankyo/kuikisitei-01/ |

## 位　置



## 水辺の様子

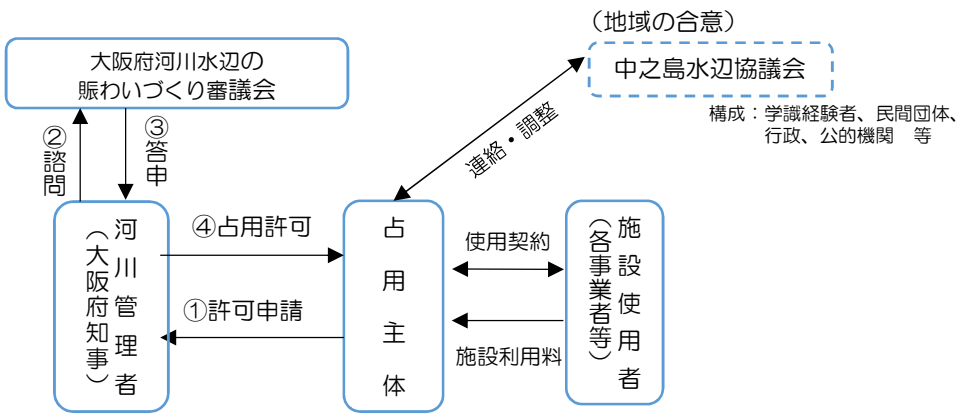






レストラン施設

## 事業スキーム



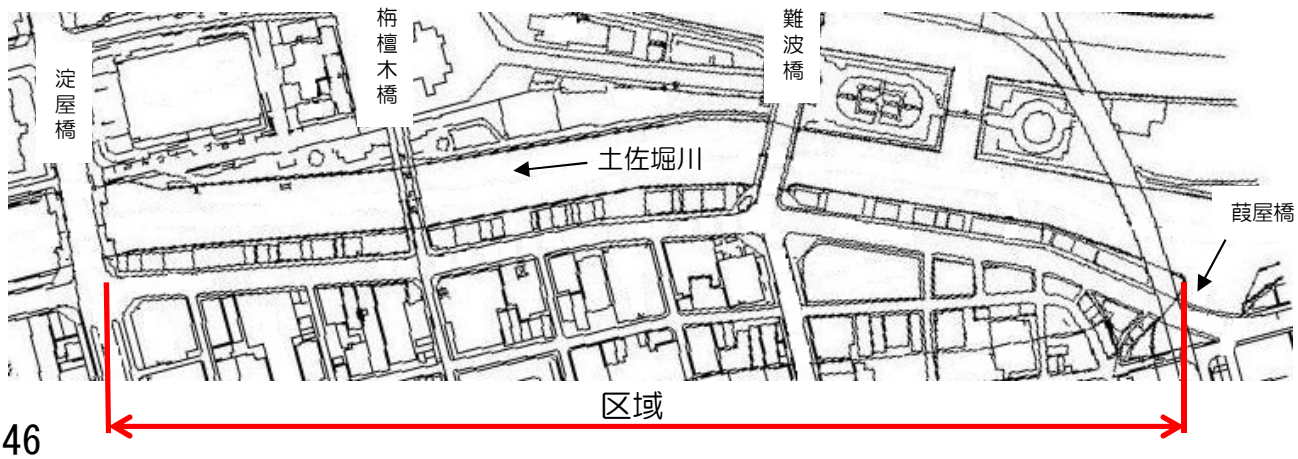

## 効果と今後の展開

- 食事施設の運営やヨガ教室等のイベント実施により、水辺の賑わい創出に加え、中之島公園の集客・活性化にも寄与している。
- 利用者が減少する冬季の利用を促進し、年間を通じた賑わいの創出を進めていく。

# 69. 大阪府大阪市（一級河川　土佐堀川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 北浜テラス |
| 概要 | 近年、川を意識した店舗や事務所が増え、水辺を楽しむというまちづくりの機運が高まり、地域の発意のもと、大阪川床「北浜テラス」が始められ、今後とも水都大阪の拠点として期待されている。 |
| 河川管理者 | 大阪府知事 |
| 水系名・河川名 | １級・淀川水系・土佐堀川 |
| 指定範囲 | 難波橋上流～淀屋橋 |
| 指定日 | H24.3.26 |
| 占用主体 | 北浜水辺協議会 |
| 占用施設 | 遊歩道、船着場、船舶係留施設、前述に掲げる施設と一体をなす照明・音響施設・切符売場・案内所、日よけ、川床、その他施設 |
| 合意方法 | 中之島水辺協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 大阪府ＨＰ<br>http://www.pref.osaka.lg.jp/kasenkankyo/kuikisitei-01/ |

## 位　置



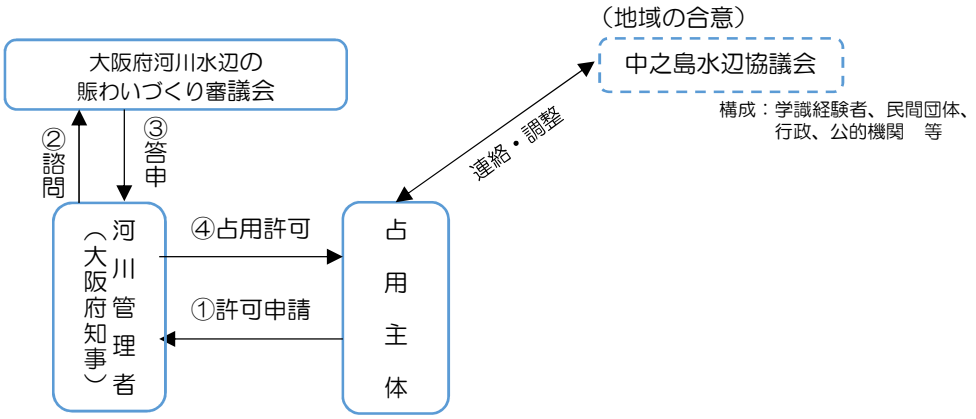
## 水辺の様子

北浜テラス






## 事業スキーム



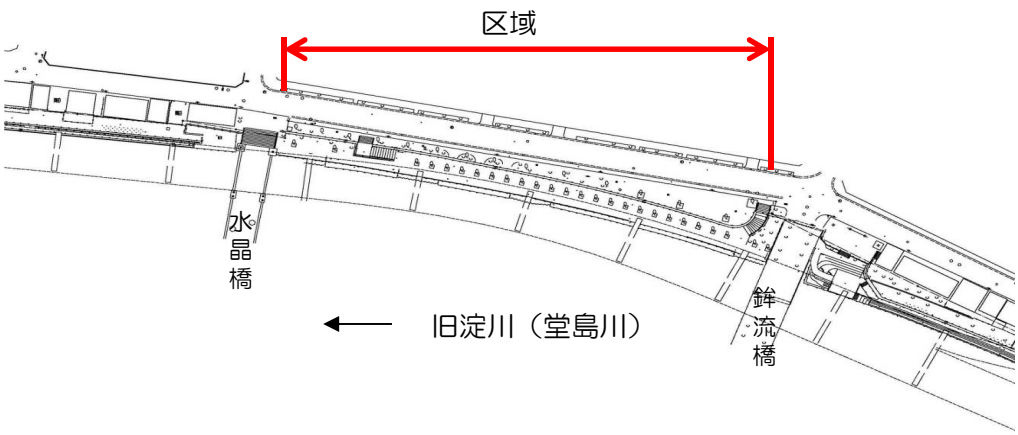

## 効果と今後の展開

- R2年度末時点で15軒の川床がオープンしており、水辺の賑わいや水都大阪の良好な景観の創出に寄与している。
- 今後、川からテラスにアクセスできる船寄場の本格運用に向け、安全管理体制を検討。

# 70. 大阪府大阪市（一級河川　堂島川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 若松浜 |
| 概要 | 若松浜は、大阪のメインストリートである御堂筋付近に位置し、天神祭ともゆかりが深い地域である。<br>大阪府が平成22年度から推進する「中之島にぎわいの森づくり」は、都心の河川沿いの回遊性を高めるため、堂島川の上下流をみどりと遊歩道でつなぐとともに、賑わい施設を誘致することにより、人々が憩い楽しめる場を創出するものである。 |
| 河川管理者 | 大阪府知事 |
| 水系名・河川名 | １級・淀川水系・旧淀川（堂島川） |
| 指定範囲 | 鉾流橋～水晶橋 |
| 指定日 | H24.7.19 |
| 占用主体 | （株）ケー・エキスプレス |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道、船着場、船舶係留施設、前述に掲げる施設と一体をなす飲食店・売店・オープンカフェ・照明・音響施設・切符売場・案内所、船上食事施設、その他施設 |
| 合意方法 | 中之島水辺協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 大阪府ＨＰ<br>http://www.pref.osaka.lg.jp/kasenkankyo/kuikisitei-01/ |

## 位　置



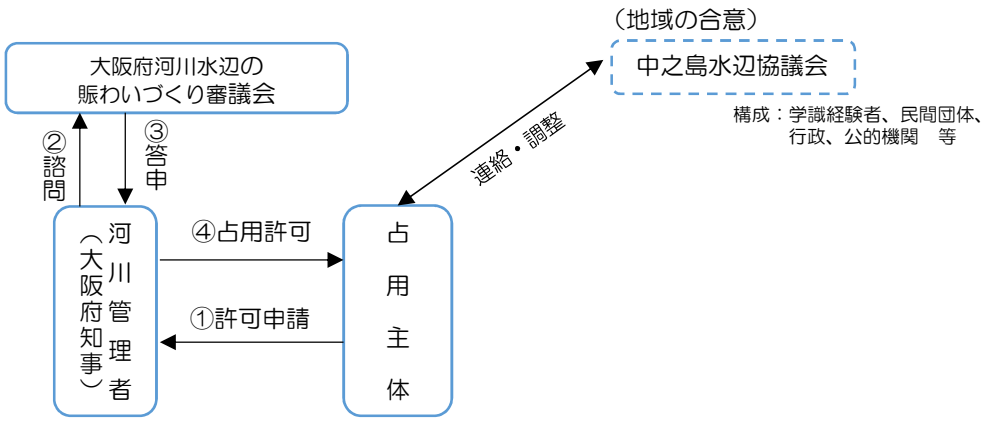
## 水辺の様子



若松浜船着場



## 事業スキーム



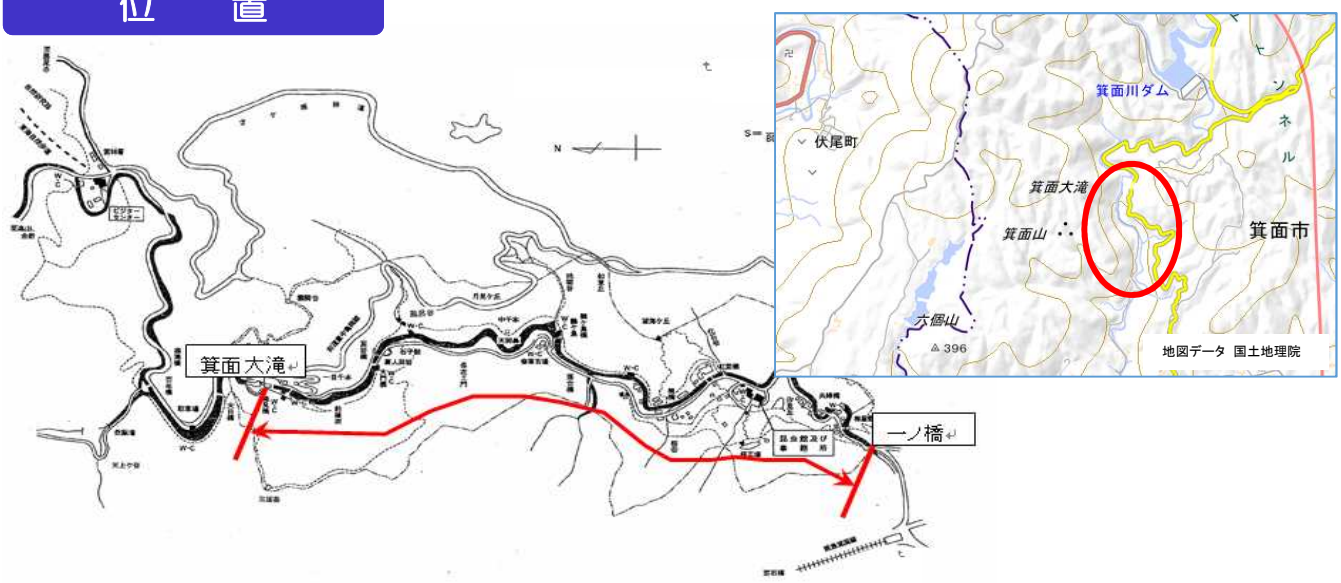

## 効果と今後の展開

- レストラン、ウェディングの運営や、リバークルーズ等のイベントの実施により周辺地域から人が集まるようになり、水辺の賑わい創出に寄与している。
- マルシェ等の新しい企画や蚤の市等のイベントの継続的な実施により、幅広い年齢層の利用や地域からの集客による水辺の賑わい創出を図る。

# 71．大阪府箕面市（一級河川　箕面川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 箕面川床 |
| 概要 | 当該区域では、明治から昭和初期にかけて実在した川に張り出した茶店や休憩所を復活させるなど、名勝箕面山が本来有するイメージに沿って再整備し、観光都市「箕面」そして「渓流」の景勝地として、位置づけることで、河川を活かした地域の活性を図っているところである。 |
| 河川管理者 | 大阪府知事 |
| 水系名・河川名 | １級・淀川水系・箕面川 |
| 指定範囲 | 箕面大滝～一の橋 |
| 指定日 | H24.3.26 |
| 占用主体 | 箕面市観光協会 |
| 占用施設 | イベント施設、照明・音響施設、案内所、川床、その他施設 |
| 合意方法 | 箕面川床協議会 |
| 許可期間 | 1年 |
| 関連ＵＲＬ | 大阪府ＨＰ<br>http://www.pref.osaka.lg.jp/kasenkankyo/kuikisitei-01/ |

## 位　　置

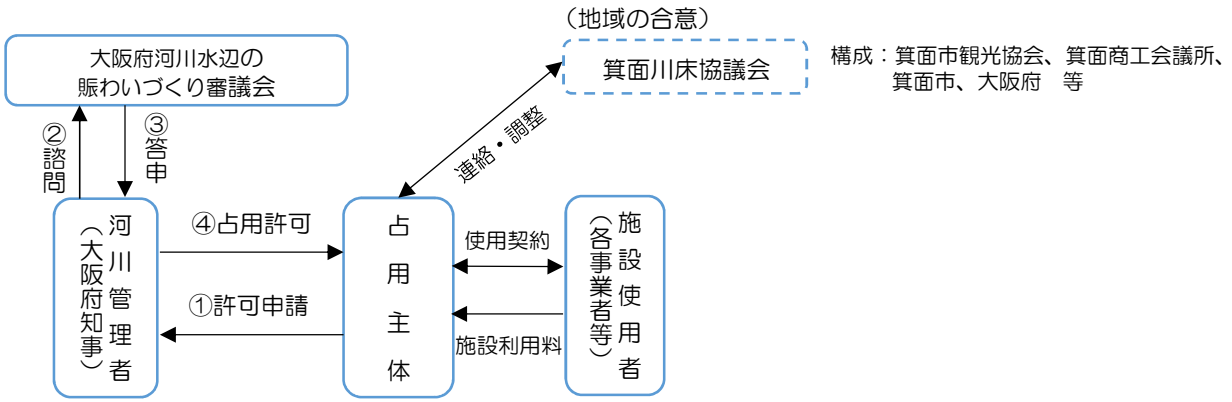


## 水辺の様子





## 事業スキーム



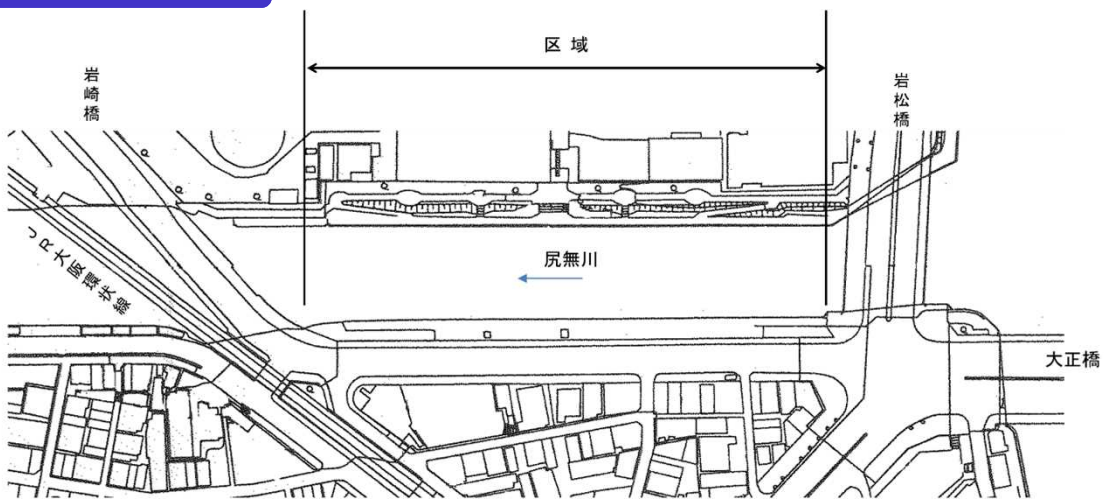

## 効果と今後の展開

- 紅葉など季節を感じるイベントを実施することにより、水辺の賑わい創出を図ることができた。
- 季節ごとに訪れる人数に差があるため、年間を通じた賑わいの創出を図るために広報活動を充実させていく必要がある。
- 当該区域の持つ魅力の発信を広く行うことによりさらなる賑わいの創出に努める。

# 72. 大阪府大阪市（一級河川　尻無川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 尻無川河川広場 |
| 概要 | 尻無川河川広場は新たな水辺の賑わい拠点として、「大人の街」として水都大阪の発展を支える中之島エリアなどと水上交通により連携することで、水の回廊は一層その回遊性を高めるとともに、賑わい拠点と陸上交通との連動も生まれ、これまで以上に来訪者の流れが期待できる。 |
| 河川管理者 | 大阪府知事 |
| 水系名・河川名 | １級・淀川水系・尻無川 |
| 指定範囲 | 岩崎橋～岩松橋 |
| 指定日 | H27.2.23 |
| 占用主体 | 大阪市大正区長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道、船着場、船舶係留施設、前述に掲げる施設と一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、広告板、照明・音響施設、バーベキュー場、切符売場、案内所、日よけ、船上食事施設、突出看板、その他施設 |
| 合意方法 | 尻無川河川広場周辺エリア活性化協議会 |
| 許可期間 | ３年 |
| 関連ＵＲＬ | 大阪府ＨＰ<br>http://www.pref.osaka.lg.jp/kasenkankyo/kuikisitei-01/ |

## 位　置



## 水辺の様子

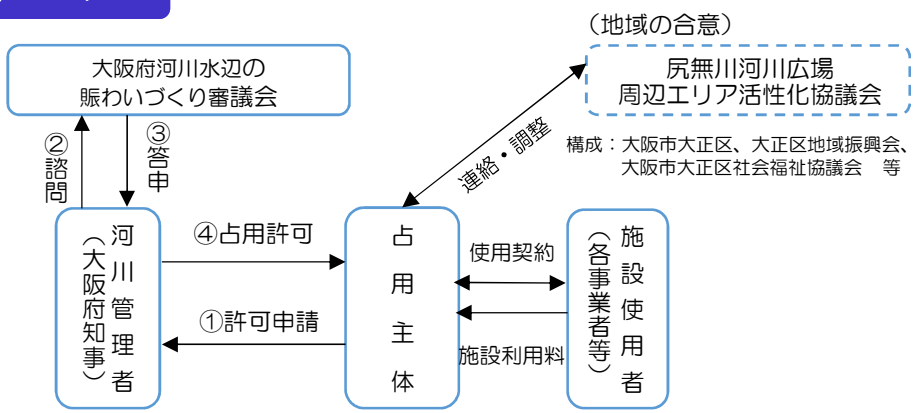









## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

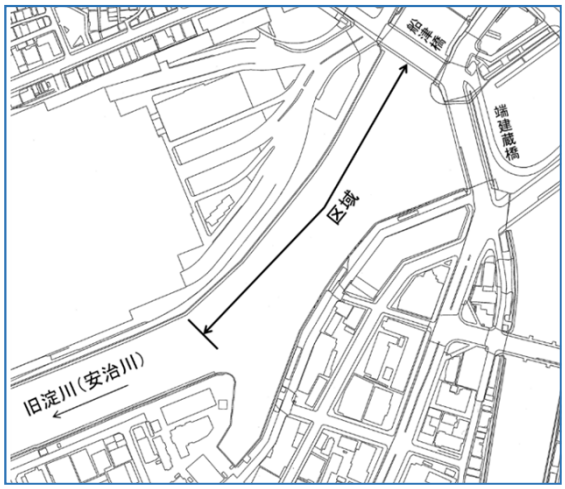
- 第1弾として、フードホールをメインとした飲食エリアをオープン。
- 近隣住民だけでなく、区域外からも多くの人が訪れている。また、魅力的な水辺スポットとして多くのメディアに取り上げられている。
- 引き続き、全面開業に向け、地域のもつポテンシャルを活かした、魅力的な水辺空間創出を図る。

# 73. 大阪府大阪市（一級河川　安治川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 安治川右岸（船津橋下流） |
| 概要 | 安治川の船津橋下流の本エリアは、周辺には大阪市中央卸売市場本場や川口旧居留地などがある場所で、海と川とまちの結節点として、まさに水都大阪の玄関口となっている。<br>都心では全国で初めてという「海の駅」としての整備・登録を行うことにより、恒常的なにぎわいの場として、周辺地域も含めた活性化が期待できる。 |
| 河川管理者 | 大阪府知事 |
| 水系名・河川名 | １級・淀川水系・旧淀川（安治川） |
| 指定範囲 | 安治川右岸の船津橋下流３３０ｍ |
| 指定日 | H28.2.19 |
| 占用主体 | 大阪市福島区長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道、船着場、船舶係留施設、前述に掲げる施設と一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、広告板、照明・音響施設、バーベキュー場、切符売場、案内所、船舶修理場等、日よけ、船上食事施設、突出看板、その他施設 |
| 合意方法 | 大阪市中央卸売市場前港周辺エリア水辺活性化協議会 |
| 許可期間 | ３年 |
| 関連ＵＲＬ | 大阪府ＨＰ<br>http://www.pref.osaka.lg.jp/kasenkankyo/kuikisitei-01/ |

## 位　置



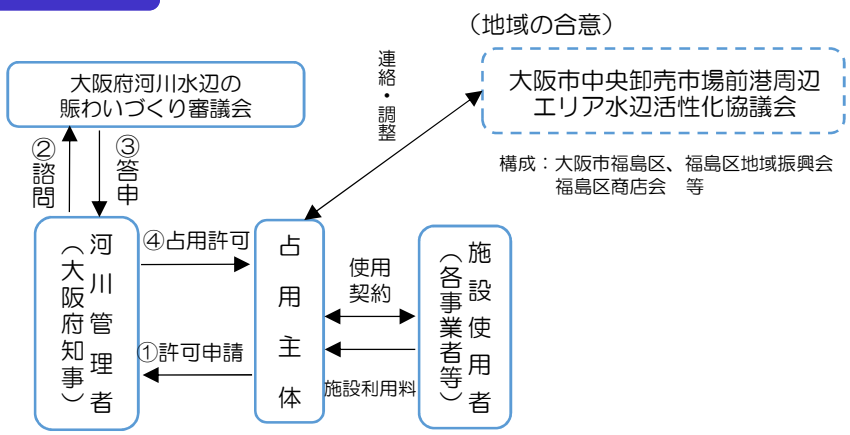



## 水辺の様子





## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

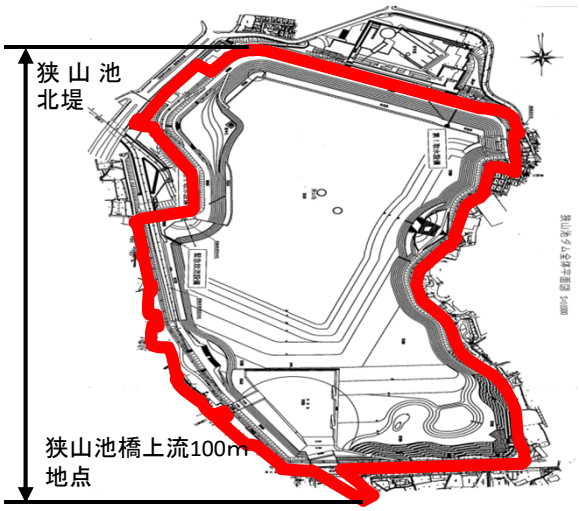
- 水上食事施設の運営やイベントの実施により水辺の賑わい創出や地域とのつながりを構築している。
- 今後、対岸において予定されている水辺の賑わい拠点整備との連携を見据え、舟運の促進に資する事業の展開を検討。

# 74. 大阪府大阪狭山市（一級河川　西除川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 狭山池 |
| 概要 | 狭山池は飛鳥時代に西除川をせき止めて築造されたわが国最古のダム形式の池で築造以来、様々な歴史上の著名人物が改修に関わり多くの人々の献身的な努力によって守られてきた、極めて重要な「生き続ける遺産」でありシンボルとして今なお広く親しまれている。<br>この古くから地域の拠点となってきた狭山池において、恒常的なにぎわいの場を展開することは、周辺地域も含めた活性化が期待できる。 |
| 河川管理者 | 大阪府知事 |
| 水系名・河川名 | １級・大和川水系・西除川 |
| 指定範囲 | 西除川狭山池橋上流１００mから狭山池北堤 |
| 指定日 | H29.3.31 |
| 占用主体 | 大阪狭山市長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道、船着場、前述に掲げる施設と一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、広告板、切符売場、案内所 |
| 合意方法 | 狭山池を核としたまちづくり委員会 |
| 許可期間 | （未定） |
| 関連ＵＲＬ | 大阪府ＨＰ<br>http://www.pref.osaka.lg.jp/kasenkankyo/kuikisitei-01/ |

## 位　　置



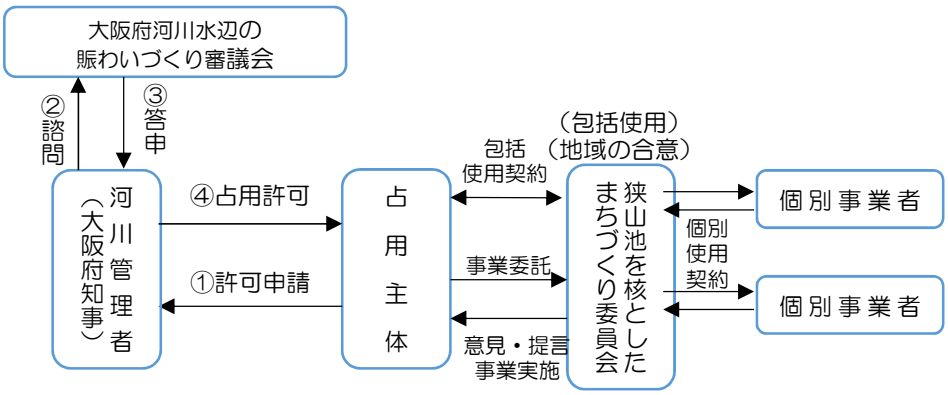



## 水辺の様子




狭山池まつり

## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

【これまでの活用事例】

○　狭山池まつり
○　桜まつり（春・冬）
○　大阪狭山市産業まつり

等狭山池の水辺空間を利用した取組を実施

【今後の活用案】

○　大阪狭山市において令和2年3月に策定された「大阪狭山市水とみどりのネットワーク構想」に基づく取組みに併せて、狭山池も活用した賑わいの創出を図る。

# 75. 大阪府大阪市（一級河川　道頓堀川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 水辺遊歩道「とんぼりリバーウォーク」 |
| 概要 | 道頓堀川では、平成7年度より、親水性の高い遊歩道（とんぼりリバーウォーク）を整備。平成１７年６月からオープンカフェなどを社会実験として実施し、平成21年８月からは、区間を湊町～日本橋間の約1,000mに拡大し、河川空間における賑いを創出している。 |
| 河川管理者 | 大阪市長 |
| 水系名・河川名 | １級・淀川水系・道頓堀川 |
| 指定範囲 | 湊町（浮庭橋）　～日本橋 |
| 指定日 | H24.4.1 |
| 占用主体 | 南海電気鉄道（株） |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道、船着場、前述に掲げる施設と一体をなす飲食店・売店・オープンカフェ・照明・音響施設・切符売場・案内所、日よけ、その他施設 |
| 合意方法 | 道頓堀川水辺空間利活用検討会 |
| 許可期間 | 10年（予定） |
| 関連ＵＲＬ | 大阪市ＨＰ<br>http://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000155392.html<br>とんぼりリバーウォークHP<br>http://www.tonbori.jp |

## 位　置



## 水辺の様子


遊歩道整備後


遊歩道整備前

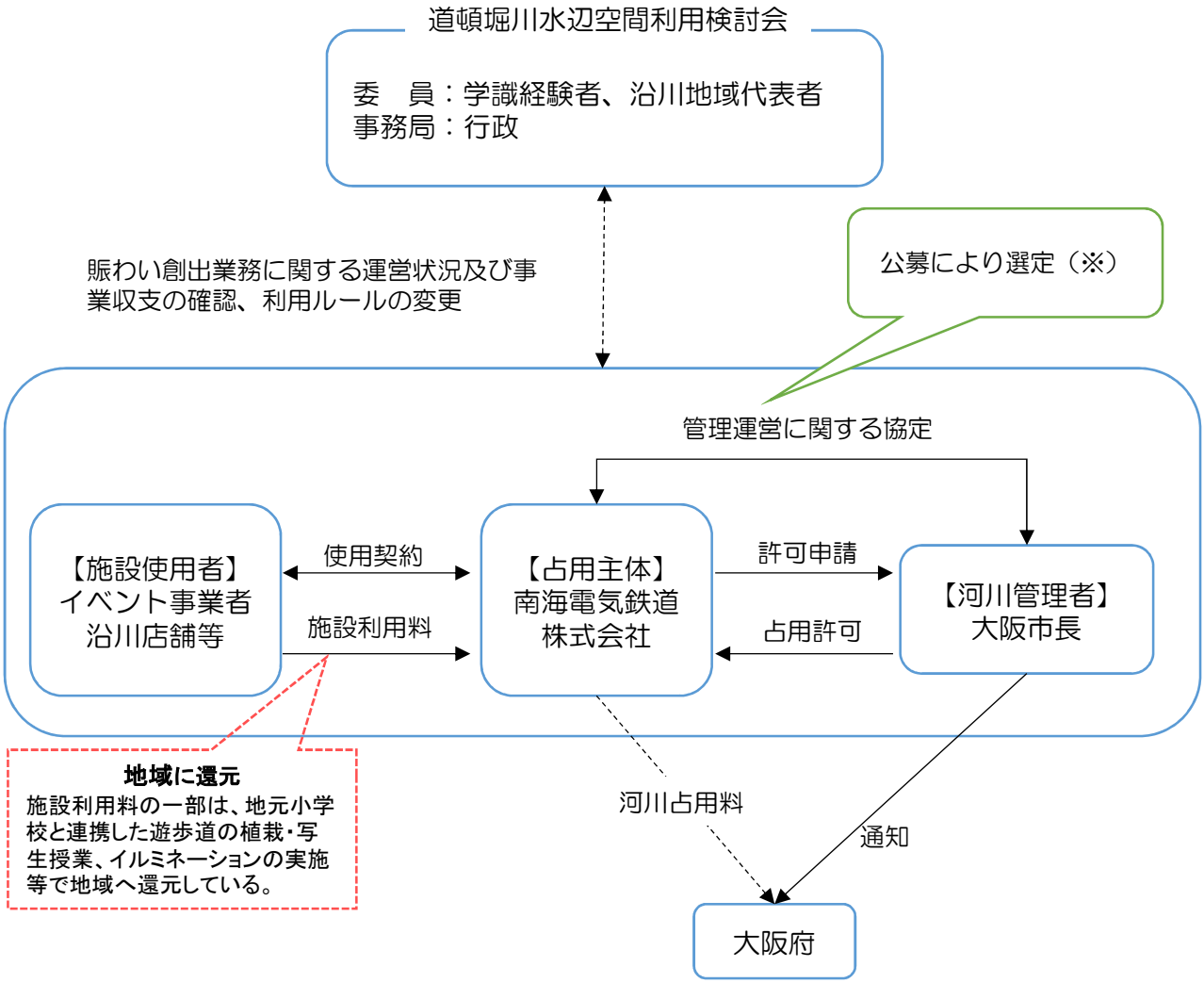



オープンカフェ


独立型店舗


イベントの実施

## 事業スキーム




（※）大阪市では、「道頓堀川遊歩道における管理運営事業者」を公募で選定することとし、選定にあたっては、外部の有識者からなる「道頓堀川遊歩道における水辺空間利用にかかる管理運営予定者等選定委員会」を設置し、審査・選定を実施。

## 効果と今後の展開

（効果）

〇遊歩道の利用状況について

| 利用区分＼年度 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31（R1） | R2 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| イベント件数 | 49件 | 60件 | 62件 | 90件 | 110件 | 209件 | 214件 | 229件 | 272件 | 74件 |
| オープンカフェ(最大) | 5店 | 8店 | 13店 | 17店 | 22店 | 31店 | 38店 | 44店 | 45店 | 33店 |
| 川側出入口設置件数 | 44軒 | 66軒 | 68軒 | 74軒 | 78軒 | 81軒 | 81軒 | 87軒 | 78軒 | 79軒 |

年々オープンカフェやイベント実施件数等が増えてきており、水辺空間の賑わい創出に寄与している。

※R2年度においては、コロナウイルス対策の影響でイベント自粛等に対応しているため、イベント件数及びオープンカフェ件数について減少している。

（今後の展開）

これまでの取り組みにより、水辺空間に一定の賑わいは創出できたが、次年度以降の管理運営においては、水辺空間の質をさらに高め、ミナミ活性化において欠かすことのできない観光拠点としてのブランド力の強化に繋げるための取り組みの充実を図る。

# 76. 大阪府堺市（二級河川　内川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 内川（堺駅南歩道橋から南蛮橋）右岸 |
| 概要 | 南海本線堺駅に隣接した河川敷に、賑わい拠点を創出する予定。 |
| 河川管理者 | 堺市長 |
| 水系名・河川名 | ２級・内川水系・内川 |
| 指定範囲 | 内川（堺駅南歩道橋から南蛮橋）右岸 |
| 指定日 | R2.3.30 |
| 占用主体 | 堺市長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道、船着場、前述に掲げる施設と一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、広告板、広告柱、照明・音響施設、切符売場、案内所、日よけ、船上食事施設、突出看板、川床、その他施設 |
| 合意方法 | 地元自治連合協議会をはじめとした関係団体の合意 |
| 許可期間 | 準備中 |
| 関連ＵＲＬ | 堺市HP：<br>http://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/doro/doboku/kasensuiro/kasen/df_filename_20200330kuiki.html |

## 位　置



## 水辺の様子

- 現況（内川右岸のようす）





## 事業スキーム

- 検討中

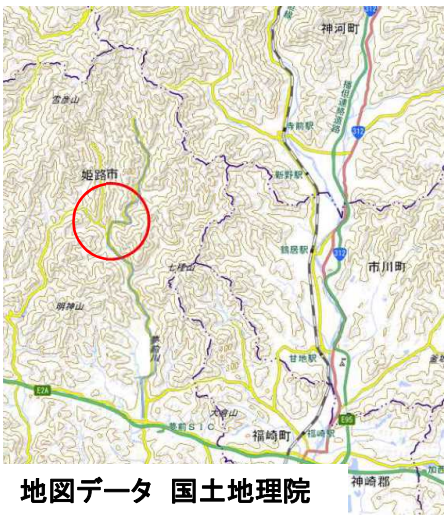
## 効果と今後の展開

- 検討中

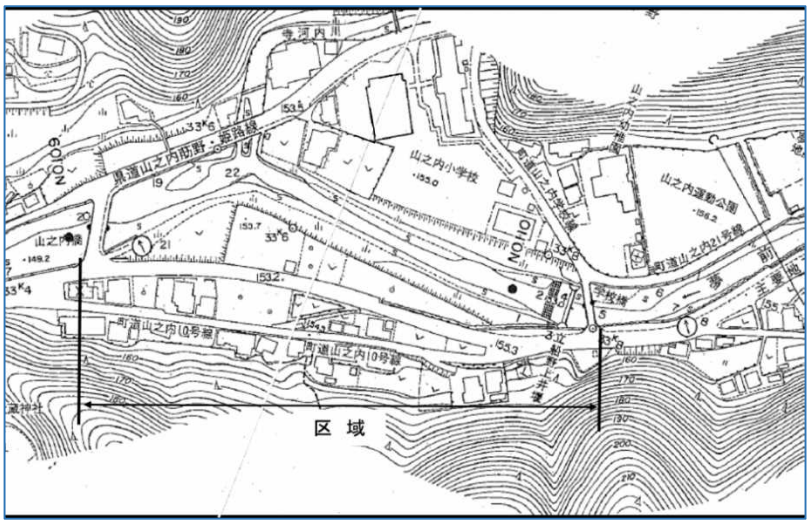
# 77．兵庫県姫路市（二級河川　夢前川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 姫路市夢前町山之内地区 |
| 概要 | 姫路市北部における歴史的資源、夢前川に育まれた観光資源とともに、豊かな自然の恵みを享受して食と農をテーマに観光と連携した地域活性化の取組みの推進において、水辺空間を積極的に活用し、賑わいを創出する。 |
| 河川管理者 | 兵庫県知事 |
| 水系名・河川名 | 2級・夢前川水系・夢前川 |
| 指定範囲 | 姫路市夢前町山之内地内の学校橋から山之内橋 |
| 指定日 | H29.9.7 |
| 占用主体 | 姫路市長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設と一体利用するための通路橋 |
| 合意方法 | 夢前川流域活性化協議会 |
| 許可期間 | 1年 |
| 関連ＵＲＬ | 兵庫県ＨＰ<br>https://web.pref.hyogo.lg.jp/ks12/yumesakigawa-.html |

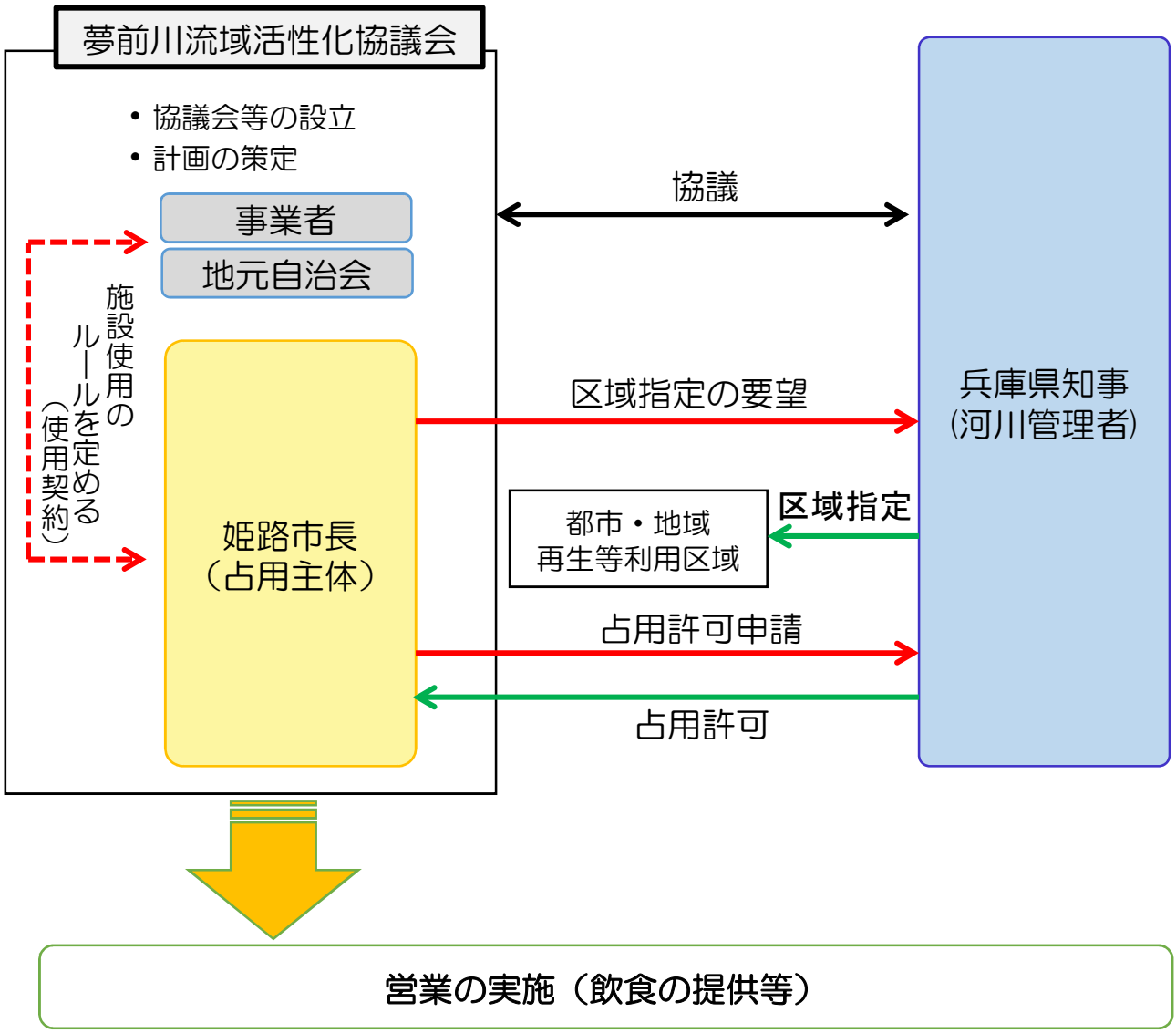
## 位　　置




地図データ　国土地理院



## 事業スキーム



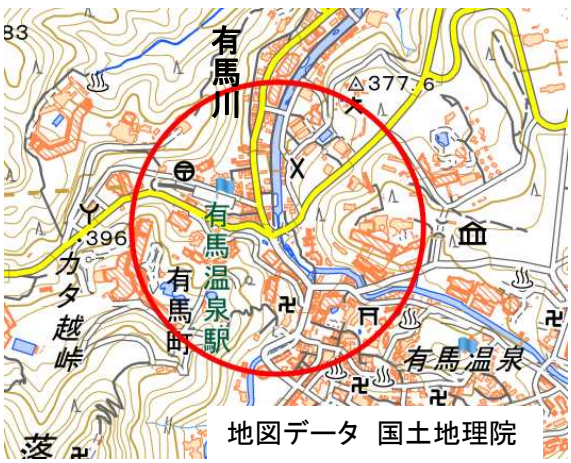

## 効果と今後の展開

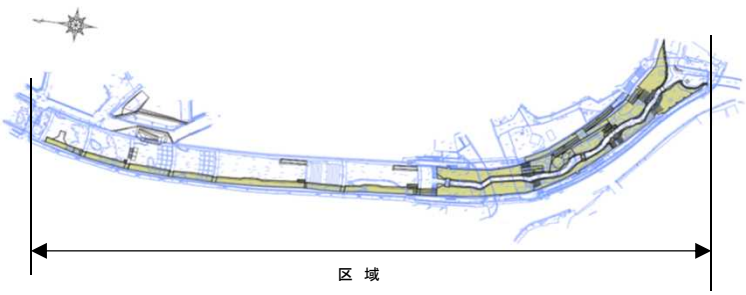
- 水辺空間を活用した賑わいの創出及び魅力ある地域の活性化に寄与している。
- 引き続き当該地域の魅力向上、地域資源の発信等に取り組んでいく。

# 78. 兵庫県神戸市（二級河川　有馬川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 有馬川親水広場等 |
| 概要 | 日本最古の温泉である有馬温泉、その温泉街を流れる有馬川において親水広場を再整備（安全性及び利便性の向上）した。<br>再整備により創出した水辺空間を活用し、地域の食や文化を活かした観光と連携した地域活性化の取組みを推進し、地域の賑わいの創出に寄与する。 |
| 河川管理者 | 兵庫県知事 |
| 水系名・河川名 | ２級・武庫川水系・有馬川 |
| 指定範囲 | 兵庫県神戸市北区有馬町有馬のねね橋～公園橋まで |
| 指定日 | R2.6.1 |
| 占用主体 | 有馬温泉まちづくり基本計画実行委員会<br>（観光協会、旅館協同組合、自治会等） |
| 占用施設 | 広場、遊歩道、イベント施設及びこれらの施設と一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、広告板、仮置き型照明・音響施設並びに日よけ、川床その他地域の再生のために利用する施設 |
| 合意方法 | 有馬温泉まちづくり基本計画実行委員会 |
| 許可期間 | １年 |
| 関連ＵＲＬ | 兵庫県HP<br>https://web.pref.hyogo.lg.jp/ks12/arimakawa.html |

## 位　　置



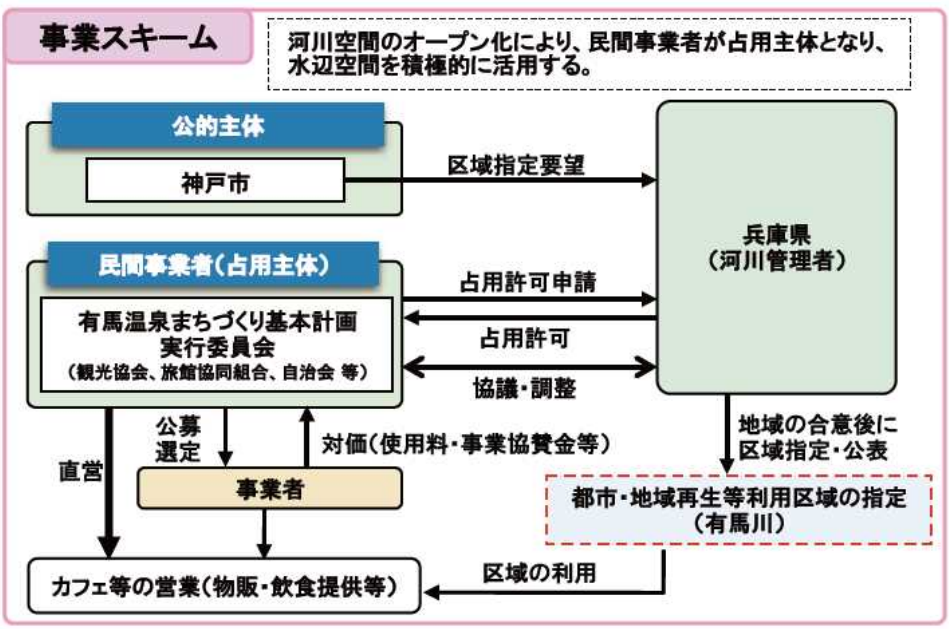



## 水辺の様子





## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

- 水辺空間を活用した賑わいの創出及び魅力ある地域の活性化に寄与している。
- 引き続き当該地域の魅力向上、地域資源の発信等に取り組んでいく。

# 79. 岡山県和気町（一級河川　吉井川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 吉井川河川公園の休憩所 |
| 概要 | 吉井川河川公園の一角に、休憩所、青空市、トイレが整備され、公園利用者、ドライブ客の利用のほか、春の桜、秋の紅葉など、季節の風景を楽しむ観光客等で賑わっている。そして、休憩所内には、社会福祉法人による食事施設「麺工房　味彩」が設置されており、当該施設では雇用の促進を図るとともに、地産地消のメニューを提供している。また、当該施設に隣接する青空市では、地元産野菜等を販売するなど地域の活性化に寄与している。 |
| 河川管理者 | 中国地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・吉井川水系・吉井川 |
| 指定範囲 | 〔右岸〕吉井川河川公園休憩所施設群 |
| 指定日 | H25.6.3 |
| 占用主体 | 和気町長 |
| 占用施設 | 広場及び広場と一体をなす飲食店、青空市等 |
| 合意方法 | 地元市町村の同意 |
| 許可期間 | ６年 |
| 関連ＵＲＬ | 中国地方整備局ＨＰ<br>https://www.cgr.mlit.go.jp/cginfo/syokai/busyo/kasen/kasen-riyou/online-sinsei.htm<br>岡山河川事務所HP<br>http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/kawao/kawa/spot/yoshii-spot09.html |







区域　吉井川河川公園の休憩所
【右岸】
吉井川河川公園休憩所施設群

## 施設の様子

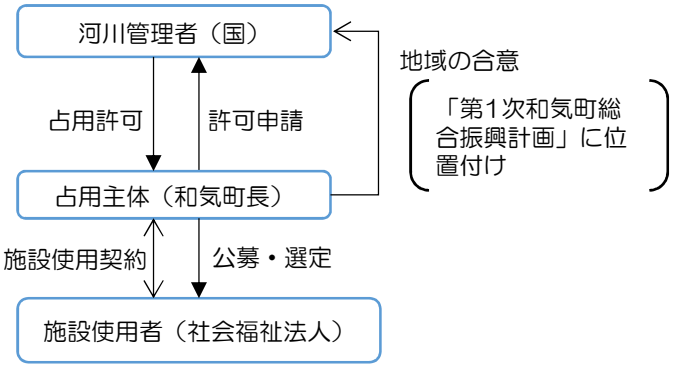
休憩所「リバーサイド和気」①



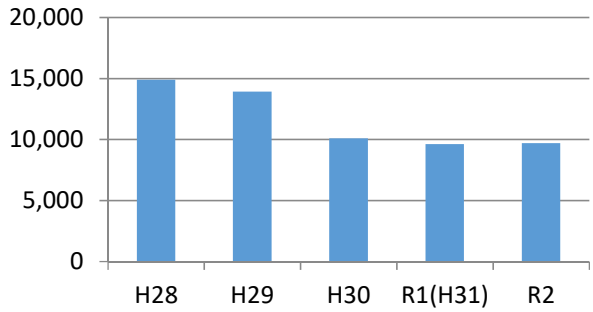


休憩所「リバーサイド和気」②

## 事業スキーム




## 利用者数




## 周辺環境

春：花見（下流より）



夏：和文字焼祭（上流より）



## 効果と今後の展開

- 休憩所「リバーサイド和気」内の食事施設は、社会福祉法人の就労継続支援により雇用の促進を図っている。
- 平成26年7月より、地域の農家と連携し、地産地消のメニューの提供を開始している。
- 平成26年７月のオープン以降多くの方にご利用いただいており、吉井川河川公園の利用者の増加、地域の活性化に寄与している。

# 80. 区域① 広島県広島市（一級河川　元安川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 水辺のコンサート |
| 概要 | 水の都の風物詩として定着させるため、平成１６年の春から、水辺の公共空間でミュージシャンやパフォーマー（水辺のアーティストという。）によるコンサートを開催し、水辺の賑わいづくりを実施。 |
| 河川管理者 | 中国地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・太田川水系・元安川 |
| 指定範囲 | 〔右岸〕原爆ドーム対岸親水テラス |
| 指定日 | H24.3.27　（変更日　H29.3.31） |
| 占用主体 | 水の都ひろしま推進協議会 |
| 占用施設 | イベント施設及びイベント施設と一体をなす売店、照明・音響施設等 |
| 合意方法 | 水の都ひろしま推進協議会 |
| 許可期間 | ５年 |
| 関連ＵＲＬ | 中国地方整備局ＨＰ<br>https://www.cgr.mlit.go.jp/cginfo/syokai/busyo/kasen/kasen-riyou/online-sinsei.htm |

## 水辺の様子





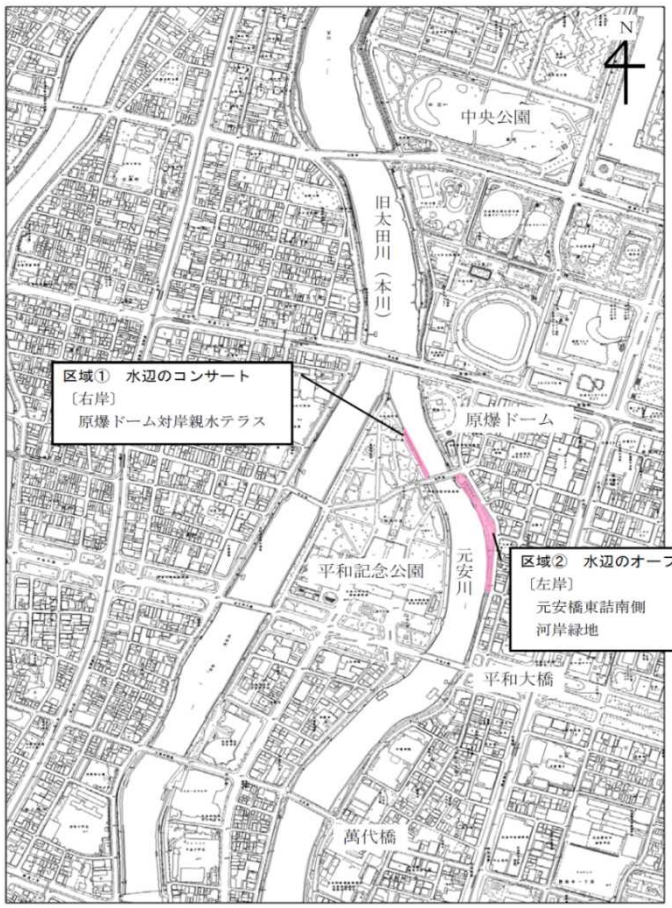
# 80. 区域② 広島県広島市（一級河川　元安川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 水辺のオープンカフェ |
| 概要 | 「水の都ひろしま」の実現に向けた取り組みの一環として、元安川オープンカフェを従来の仮設型から常設型（独立店舗型オープンカフェ）に拡充し、平和記念公園の来訪者に憩いや交流の場を提供するとともに、潤いと安らぎのある川辺の風景を創出。 |
| 河川管理者 | 中国地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・太田川水系・元安川 |
| 指定範囲 | 〔左岸〕元安橋東詰南側河岸緑地 |
| 指定日 | H24.3.27　（変更日　H29.3.31） |
| 占用主体 | 水の都ひろしま推進協議会 |
| 占用施設 | 広場及び広場と一体をなすオープンカフェ等 |
| 合意方法 | 水の都ひろしま推進協議会 |
| 許可期間 | ９年 |
| 関連ＵＲＬ | 中国地方整備局ＨＰ<br>https://www.cgr.mlit.go.jp/cginfo/syokai/busyo/kasen/kasen-riyou/online-sinsei.htm |

## 水辺の様子



## 位　　置

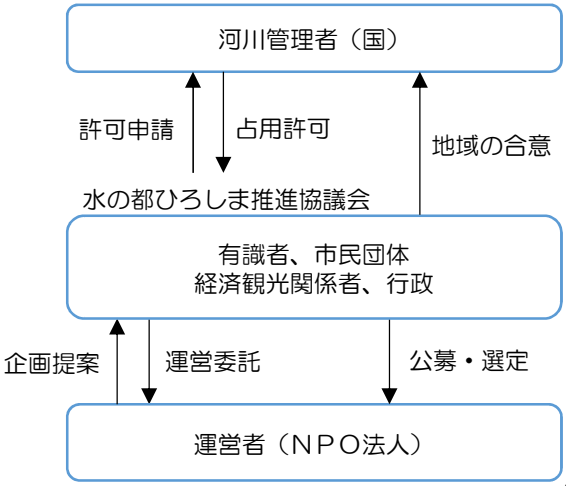



## 効果と今後の展開

- 定期的に行われている水辺のコンサートは、水辺空間を背景とした演奏により、観光客等に安らぎを提供する効果が期待される。
- オープンカフェについては、外国人を含む多数の観光客の利用により、周辺の賑わい創出に寄与している。

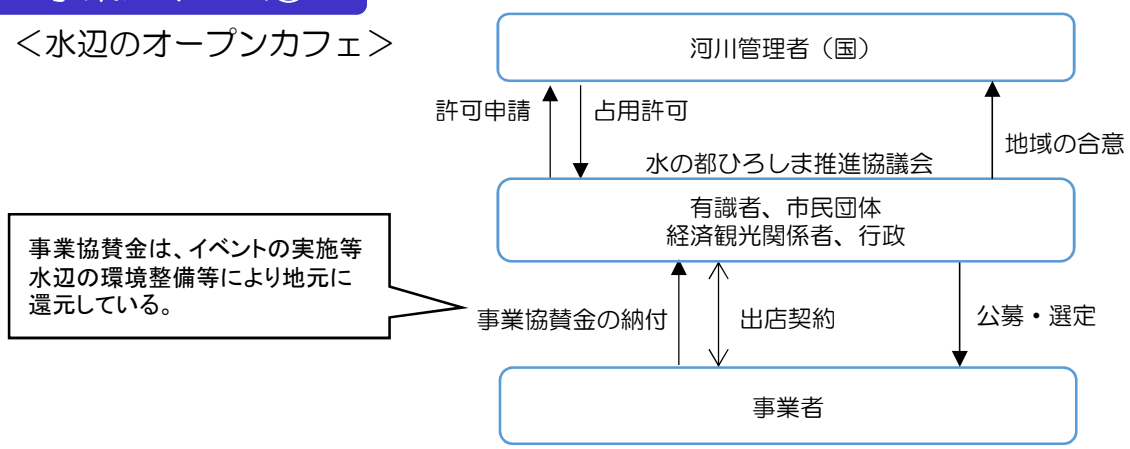
## 事業スキーム①

＜水辺のコンサート＞




## 事業スキーム②

＜水辺のオープンカフェ＞



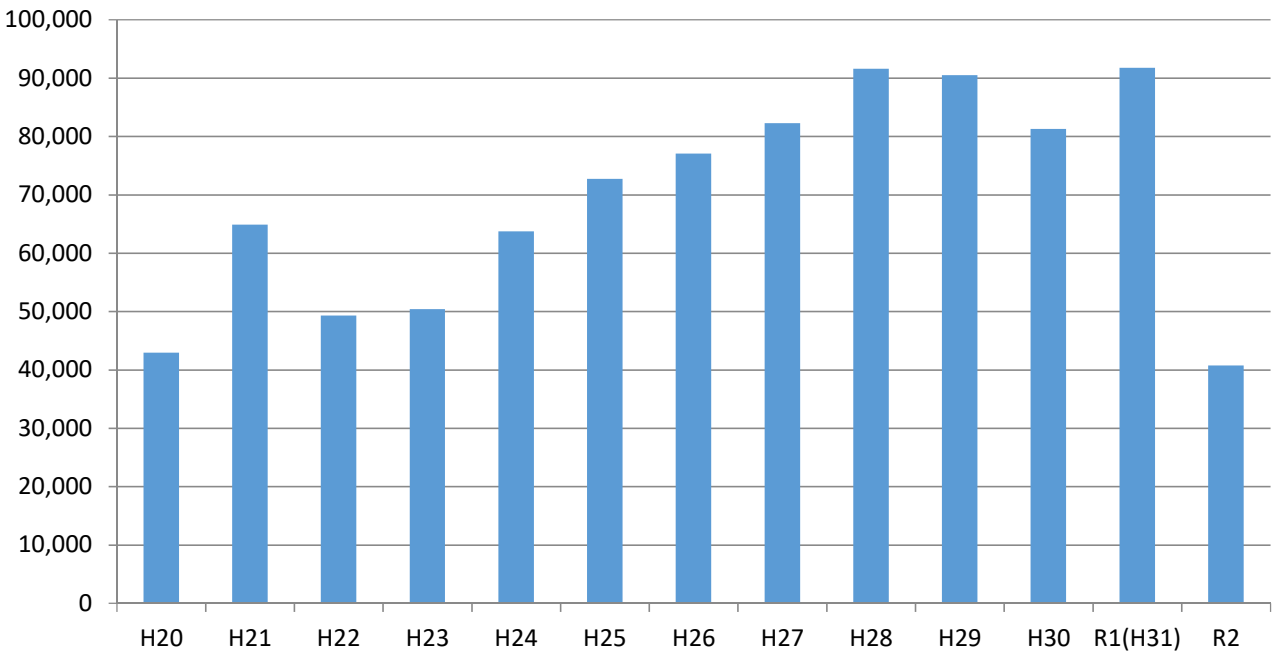
## 店舗概要（出典：広島市ＨＰより抜粋）

| 店舗名 | 特徴 |
|---|---|
| Caffe Ponte<br>（カフェ ポンテ） | ○ 広島産を中心とした新鮮な魚介類や野菜を使った本格的なイタリアン<br>・パスタ料理を中心に、アラカルトやサラダ、デザート類を提供します<br>・フレッシュジュースなど各種テイクアウトメニューも取り揃えています<br>○ 周辺の木々に溶け込むイメージとし、外壁面を緑化<br>○ 屋内：33席　屋外（ウッドデッキ）：40席  |





## 利用者数




※水の都ひろしま推進協議会における配布資料及び提供情報を基に中国地方整備局においてグラフ化

# 81．広島県広島市（一級河川　太田川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 太田川放水路泊地 |
| 概要 | 市民や観光客を対象としたカヌー体験教室やカヌーによる川巡りなどの事業を行うためのカヌー基地であり、カヌークラブの運営により河川利用の活用を図る。 |
| 河川管理者 | 中国地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・太田川水系・太田川 |
| 指定範囲 | 〔右岸〕太田川放水路泊地 |
| 指定日 | H25.10.16 |
| 占用主体 | 広島市長 |
| 占用施設 | 広場、船着場及び広場、船着場と一体をなす売店、管理棟事務所、カヌー保管庫等 |
| 合意方法 | 水の都ひろしま推進協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 中国地方整備局ＨＰ<br>https://www.cgr.mlit.go.jp/cginfo/syokai/busyo/kasen/kasen-riyou/online-sinsei.htm |

## 水辺の様子

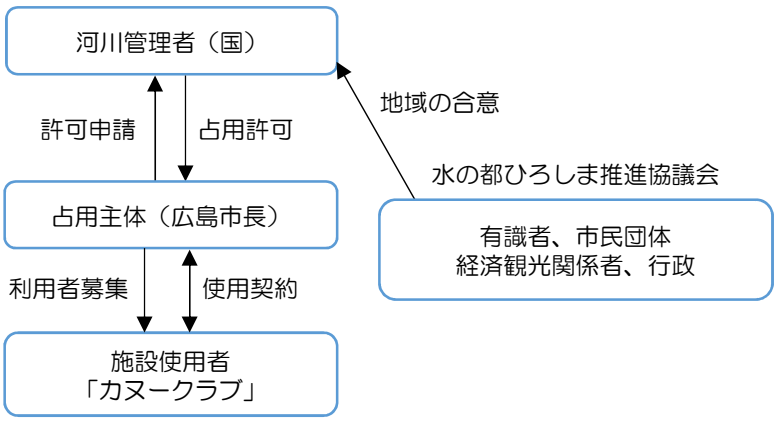

カヌー体験風景


カヌー基地風景

## 位　　置




## 事業スキーム



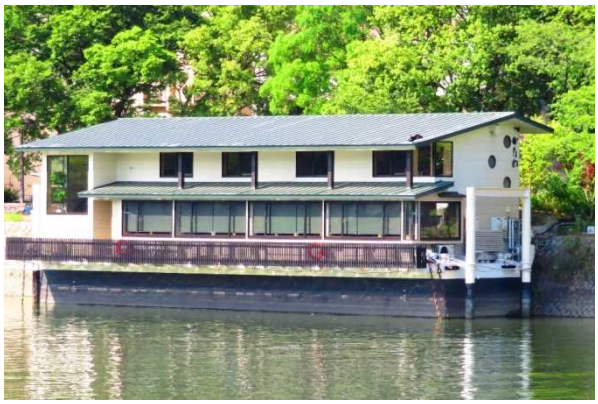

## 効果と今後の展開

- カヌーを始め水面に親しむスポーツの拠点機能を果たしており、幅広い年代を通しての太田川の水面利用に寄与することが期待される。

# 82. 広島県広島市（一級河川　元安川）

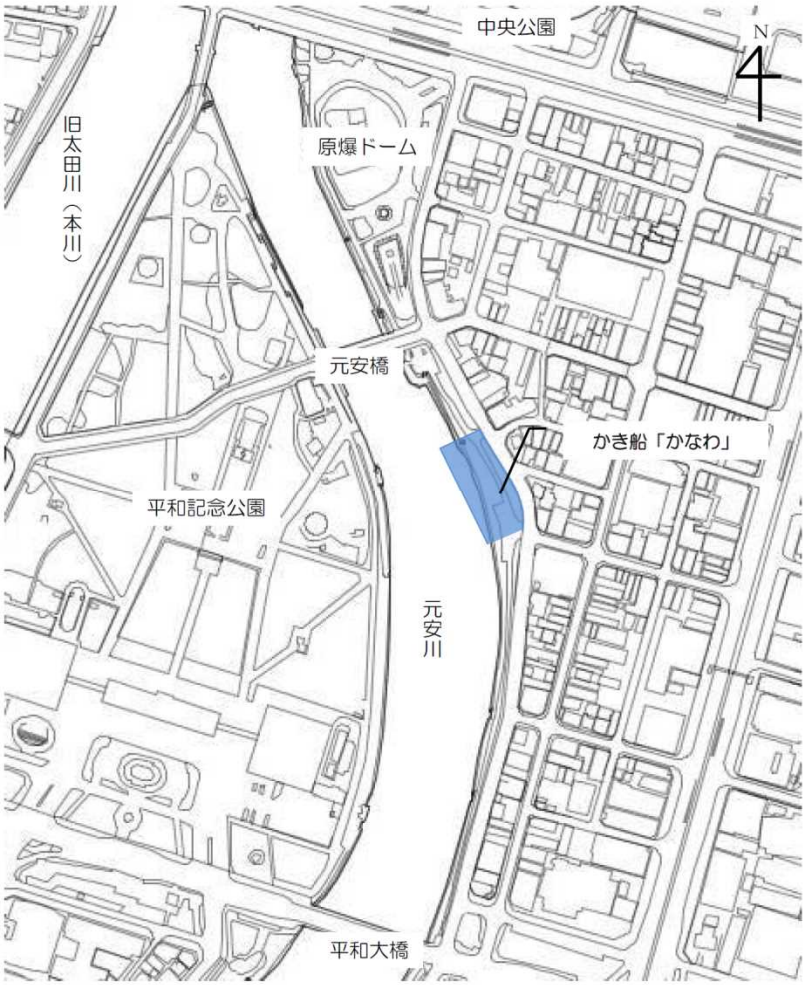
| | |
|---|---|
| 区域名称 | かき船 |
| 概要 | かき船は、水辺を眺めながら広島名産の牡蠣を食することができる施設であり、観光面から「水の都ひろしま」の実現に寄与している。 |
| 河川管理者 | 中国地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・太田川水系・元安川 |
| 指定範囲 | ［左岸］元安橋前桟橋下流、河岸緑地 |
| 指定日 | H26.11.28　（変更日　H29.3.22） |
| 占用主体 | 株式会社かなわ |
| 占用施設 | かき船（船舶係留施設、船上食事施設、その他施設） |
| 合意方法 | 水の都ひろしま推進協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 中国地方整備局ＨＰ<br>https://www.cgr.mlit.go.jp/cginfo/syokai/busyo/kasen/kasen-riyou/online-sinsei.htm |

## 水辺の様子

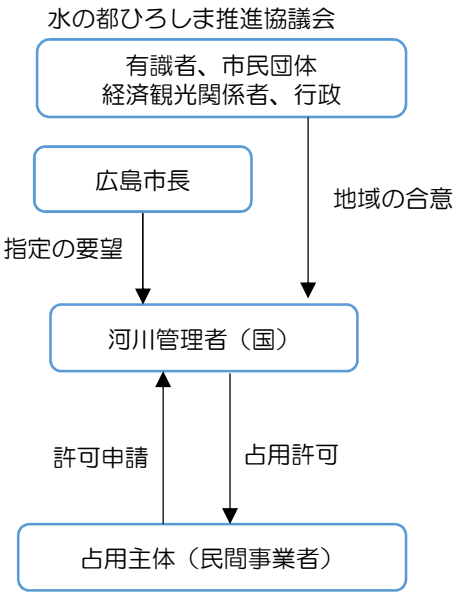




## 位　　置




## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

- 昭和３０年代から当該河川で営業していた「かき船」を治水上の支障解消のために移転したものであり、平成２７年９月の新店舗開店と同時に、多数の利用者が訪れている。
- 外国人を含む多くの観光客へ、広島の食文化を提供することにより、広島市の観光に寄与することが期待される。
- ８月６日の「平和記念式典」（慰霊祭）の日に無料休憩所として開放する等、平和発信の取り組みも行っている。

# 83. 岡山県岡山市（一級河川　旭川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 烏城公園（石山公園地区）オープンカフェ |
| 概要 | 岡山市の文化圏の中心となる岡山城、岡山後楽園及び周辺の文化施設を含む烏城公園（石山公園地区）付近の水辺の回遊性の向上に寄与するとともに観光客や地元住民の憩いの場となっている。 |
| 河川管理者 | 中国地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・旭川水系・旭川 |
| 指定範囲 | 岡山市北区出石町一丁目～岡山市石関町及び丸の内二丁目地先 |
| 指定日 | R2.4.20 |
| 占用主体 | 岡山市長 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道、これらと一体をなす飲食店等、日よけ及び突出看板 |
| 合意方法 | 旭川かわまちづくり計画検討・推進会議 |
| 許可期間 | 3年 |
| 関連ＵＲＬ | 中国地方整備局HP<br>http://www.cgr.mlit.go.jp/cginfo/syokai/busyo/kasen/kasen-riyou/online-sinsei.htm |

位　置



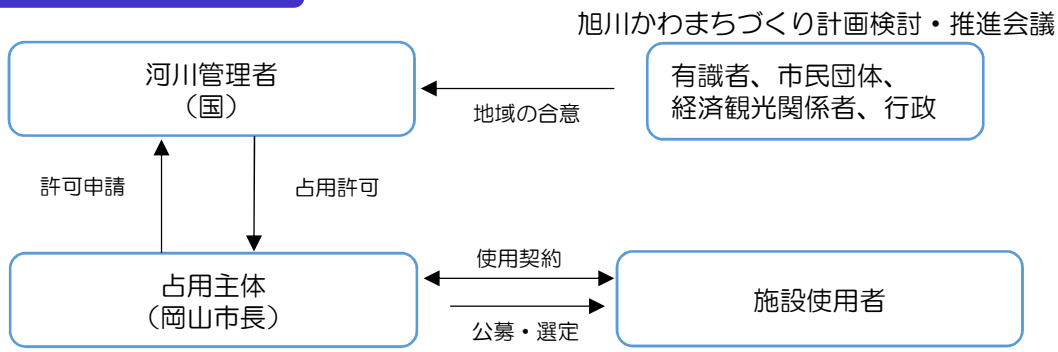



## 水辺の様子





## 事業スキーム




## 利用件数

14,901件　（令和２年５月～令和３年４月）

## 効果と今後の展開

・瀬戸内産の野菜など、地元の食材を使ったメニューを販売しており、地域活性化に貢献している。

・民間事業者による水辺空間の新たな活用により、岡山城、岡山後楽園及び周辺の文化施設を含む烏城公園（石山公園地区）の賑わいを創出し、地域の魅力向上につながっている。

# 84. 岡山県岡山市（一級河川　旭川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 旭川岡山京橋クルーズ |
| 概要 | 川から海へとつながる歴史的資源を活用して、岡山と瀬戸内海の新たな魅力創出を図るとともに、京橋地区の活性化を目的とする。また瀬戸内国際芸術祭の開催に合わせて瀬戸内海の島々間を運航することで観光促進につなげるものである。 |
| 河川管理者 | 中国地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・旭川水系・旭川 |
| 指定範囲 | 岡山市北区京橋町地先 |
| 指定日 | R3.2.15 |
| 占用主体 | ㈱岡山京橋クルーズ |
| 占用施設 | 船着場 |
| 合意方法 | 旭川かわまちづくり計画検討・推進会議 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 中国地方整備局HP<br>http://www.cgr.mlit.go.jp/cginfo/syokai/busyo/kasen/kasen-riyou/online-sinsei.htm |

水辺の様子



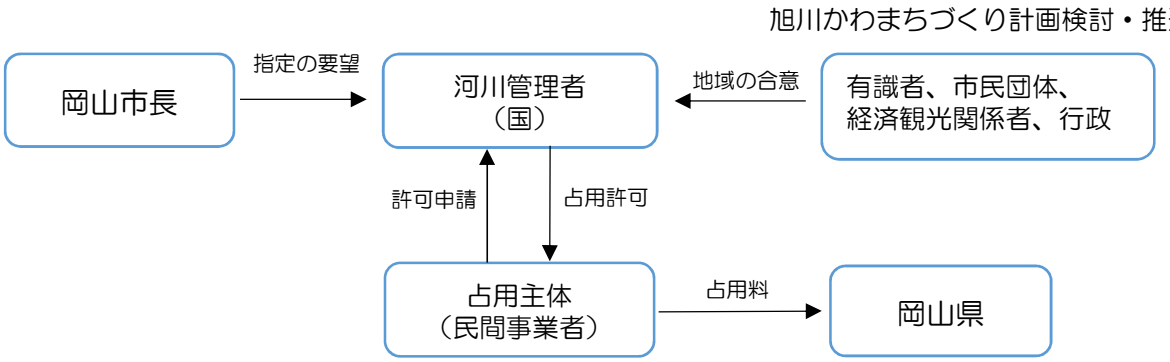
## 位　　置







## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

・定期運航を行うものであったが、現在は新型コロナウイルスの影響を鑑み、チャーター便での運航を行っている。また、瀬戸内国際芸術祭２０２２開催の際には、瀬戸内海の島々への定期運航が予定されている。

・複数の島を経由することでクルーズの利便性・魅力の向上を図るとともに、発着地点である岡山市内の地域活性化へ寄与することが期待される。

# 85. 広島県広島市（一級河川　京橋川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 水辺のオープンカフェ |
| 概要 | ○地先利用型オープンカフェ<br>　川沿いの民有地においてカフェ等を営む民間事業者が、各店舗に隣接する地先の河岸緑地を利用して、一体的なオープンカフェを実施。<br>○独立店舗型オープンカフェ<br>　河岸緑地に民間事業者が営業する飲食店舗を常設。 |
| 河川管理者 | 広島県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・太田川水系・京橋川 |
| 指定範囲 | 右岸：栄橋～東広島橋、左岸：だいおくの鼻～東広島橋 |
| 指定日 | H23.4.12 |
| 占用主体 | 水の都ひろしま推進協議会 |
| 占用施設 | 広場及び広場と一体をなすオープンカフェ等 |
| 合意方法 | 水の都ひろしま推進協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 広島県ＨＰ<br>https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/96/1300931504453.html |

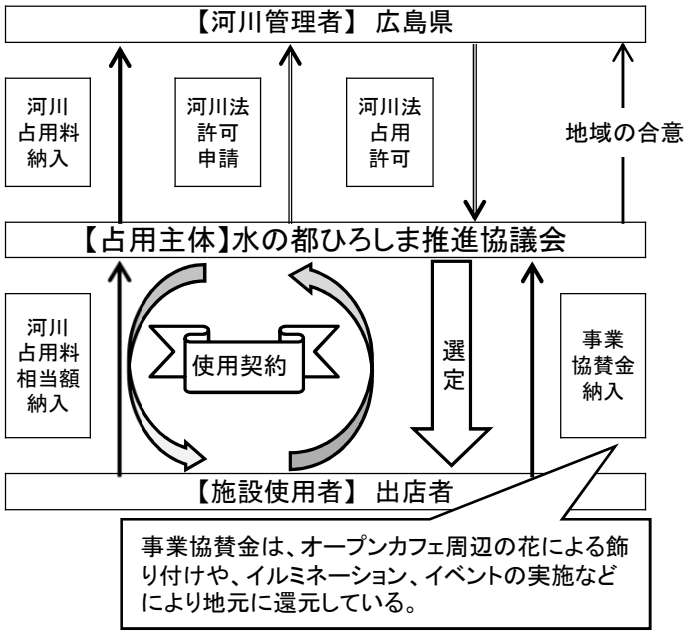
## 水辺の様子



## 位　　置




## 事業スキーム




## 利用者数

| | 平成３０年度 | 令和元年度 | 令和２年度 |
|---|---|---|---|
| 地先利用型オープンカフェ | ６１，５７７ | ５７，８４２ | １８，０７７ |
| 独立店舗型オープンカフェ | ７１，６４７ | ７５，６１０ | ４１，１９５ |

※「地先利用型」は、隣接の民有地内の店舗が河岸緑地内にテラス等を設置して、一体的に空間利用する形式で、「独立店舗型」は、河岸緑地に店舗そのものを設置する形式。

## 効果と今後の展開

- 水辺空間を活かした賑わいの拠点が創出され，河川敷地の魅力の向上や地域の活性化に寄与している。
- 京橋川の右岸に加え，左岸においても平成28年度から営業を開始し，現在，京橋川沿いのオープンカフェは８店舗である。
- 今後もこのオープンカフェが「水の都ひろしま」にふさわしい都市空間として広島の魅力向上に貢献していく。

# 86. 広島県広島市（一級河川　猿猴川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | イベント広場等 |
| 概要 | 広島駅前の河岸緑地「川の駅」において、民間事業者等がイベントや催し物等を開催することにより、にぎわいを創出する。 |
| 河川管理者 | 広島県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・太田川水系・猿猴川 |
| 指定範囲 | 駅前大橋～猿猴橋　間　左岸 |
| 指定日 | H29.8.18 |
| 占用主体 | 広島駅南口開発株式会社 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設等 |
| 合意方法 | 水の都ひろしま推進協議会 |
| 許可期間 | ３年 |
| 関連ＵＲＬ | 広島県ＨＰ<br>http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/96/1300931504454.html |

## 位　　置






## 水辺の様子

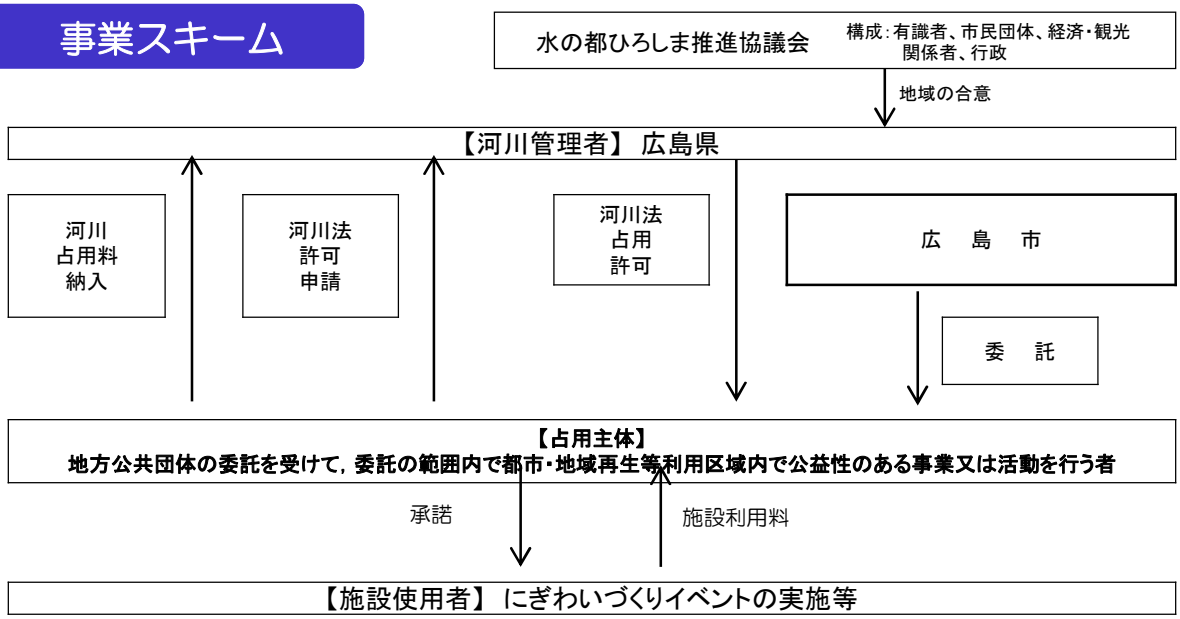


河岸緑地に広場を再整備



にぎわいイベント（マルシェ）

## 事業スキーム




## 利用者数

令和2年度　　約 2，300 人　（イベント 5 回実施）

## 効果と今後の展開

- 広島駅周辺の水辺を，水の都を象徴する人が集まり活気あふれる空間として，水上交通「WATER TAXI」運航との相乗効果により，にぎわい創出に寄与している。
- 平成２９年１０月から月１回程度の頻度でイベントを実施し，ミニコンサートや「川の駅マルシェ」などを実施している。
- 令和３年度以降、イベント等開催の範囲を拡大し、にぎわいを創出していく予定。

# 87. 山口県長門市（二級河川　深川川、大寧寺川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 長門湯本温泉街川床テラス等 |
| 概要 | ２級河川深川川及び大寧寺川周辺は、長門湯本温泉街として、県内有数の観光名所であり、河川空間の魅力を最大限生かした魅力的な温泉街を形成する施設等を設置し、観光まちづくりを促進していく。 |
| 河川管理者 | 山口県知事 |
| 水系名・河川名 | ２級・深川川水系・深川川及び大寧寺川 |
| 指定範囲 | 2級河川深川川水系深川川及び大寧寺川の河川区域内 |
| 指定日 | H30.10.23 |
| 占用主体 | 長門湯本オソト活用協議会 |
| 占用施設 | イベント施設、イベント施設と一体をなす飲食店、売店、照明・音響施設、川床、置き座その他都市及び地域再生等のために利用する施設 |
| 合意方法 | 地元市町村の同意 |
| 許可期間 | 5年 |
| 関連ＵＲＬ | 山口県ＨＰ<br>https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a18600/kanri/toshitiikisaisei.html |

## 位　　置






## 水辺の様子

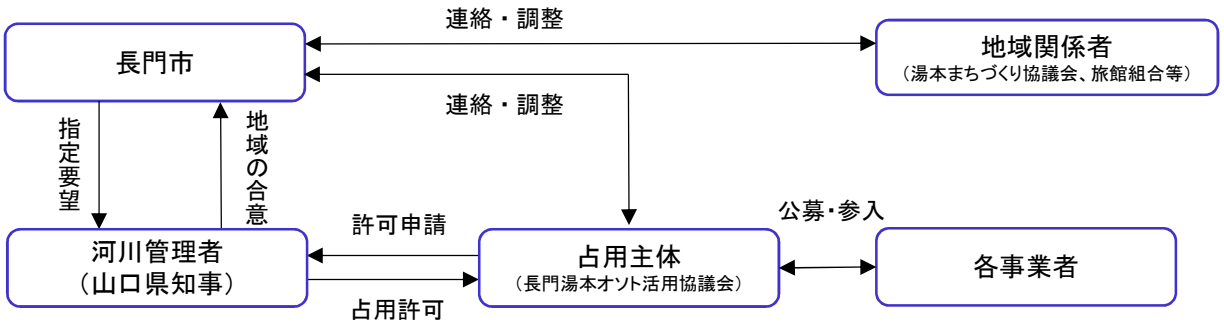


川床テラス

ライトアップした川床テラスでの
ライブトーク



## 事業スキーム



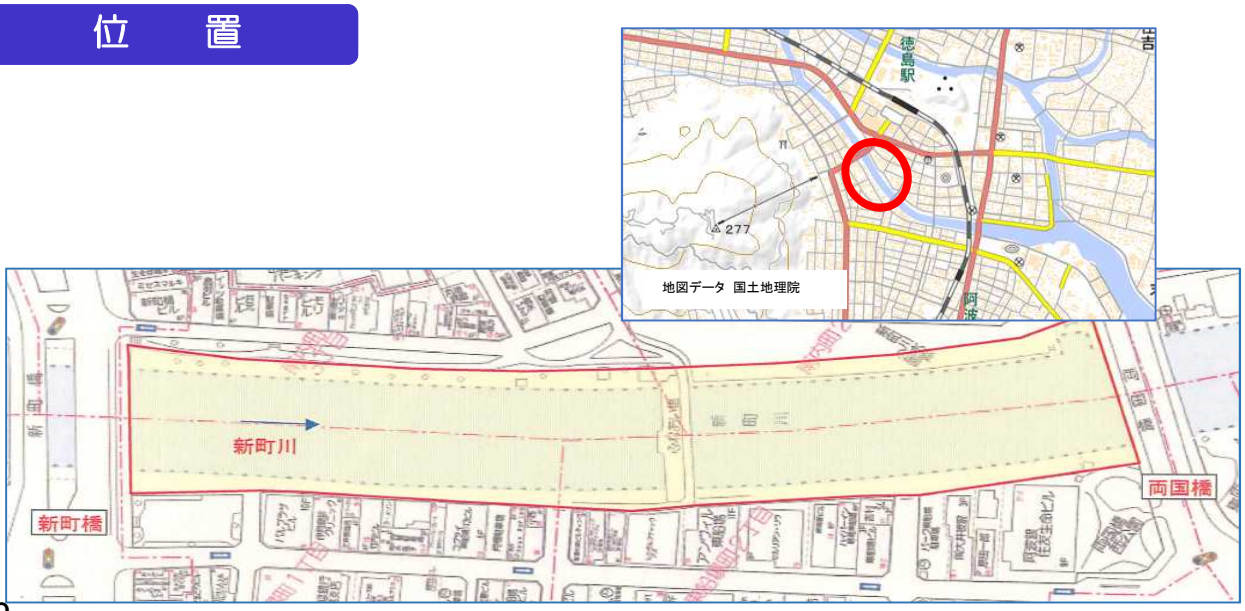

## 効果と今後の展開

- 川床テラス等の設置により、温泉街を彩る新たな賑わいの創出に繋がり、観光客数及び回遊性の向上に寄与した。
- 今後、誘客イベントの開催や、Facebook・Instagramなどを活用した情報発信の充実などを図ることで、入込客の増加を図っていく。

# 88. 徳島県徳島市（一級河川　新町川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | ひょうたん島遊覧船 |
| 概要 | 徳島県では、ひょうたん島周辺の既存観光資源を中心とした水上ネットワークの構築や回廊整備により、観光振興を図っている。<br>その中でも当該区域は、ひょうたん島を巡る周遊船の乗り場や、親水公園、ボードウォークが整備され、多くの県民が集う憩いの場となっている。 |
| 河川管理者 | 徳島県知事 |
| 水系名・河川名 | １級・吉野川水系・新町川 |
| 指定範囲 | 新町川左右岸の新町橋～両国橋 |
| 指定日 | H24.12.25 |
| 占用主体 | 徳島市長、（ＮＰＯ法人）新町川を守る会 |
| 占用施設 | 広場、イベント施設、遊歩道、船着場、船舶係留施設、前述に掲げる施設と一体をなすオープンカフェ等、その他施設 |
| 合意方法 | 地元市町村の同意 |
| 許可期間 | （徳島市長）3年、（新町川を守る会）2年7ヶ月 |
| 関連ＵＲＬ | 徳島市ＨＰ<br>http://www.city.tokushima.tokushima.jp/kankou/taiken/hyoutanjima.html |

## 位　置



## 水辺の様子

新町川水際公園での水上ステージ



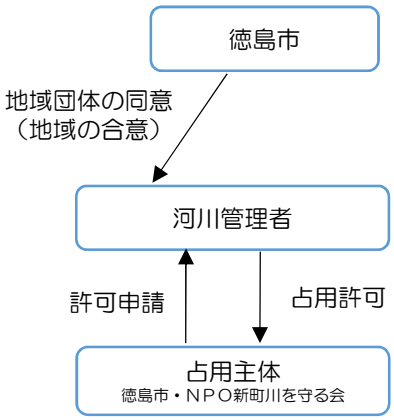
とくしまマルシェ



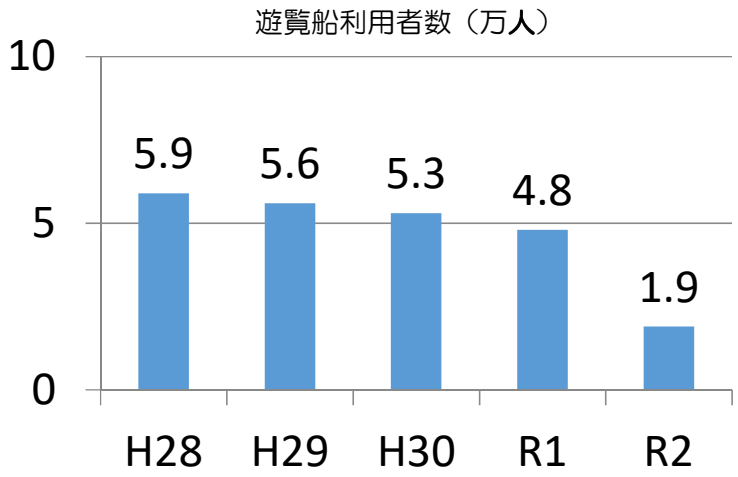


ひょうたん島クルーズ

## 事業スキーム




## 利用者数



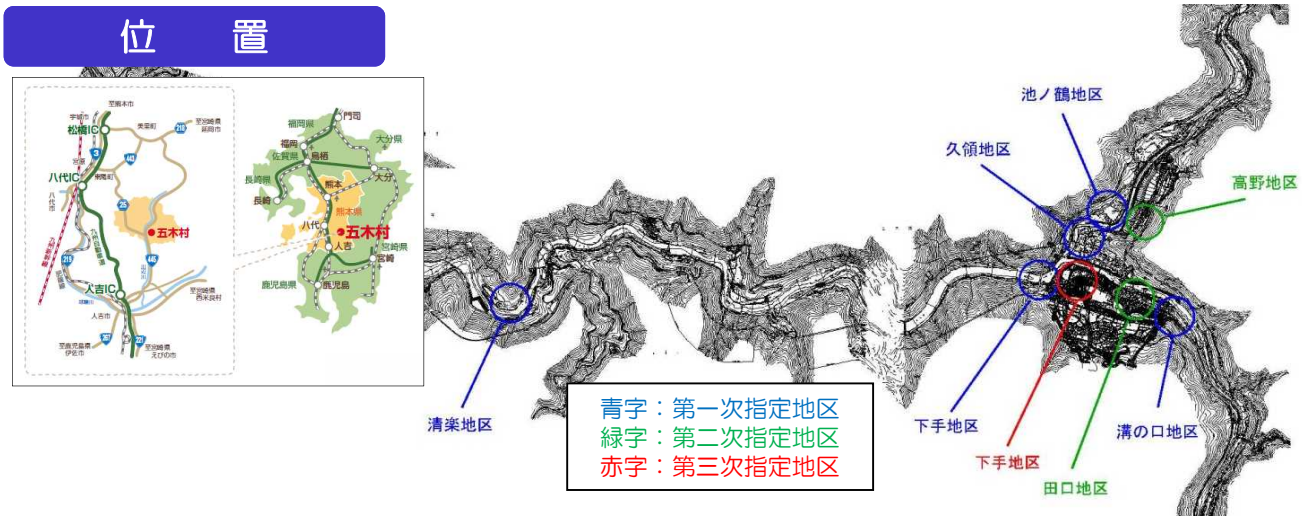

## 効果と今後の展開

- 令和２年度におけるひょうたん島クルーズ年間乗船者数は約１万９千人、とくしまマルシェの年間来客者数は約３万４千人であり、コロナ等の影響により少なくなっているが、人々の関心や動きが新町川周辺に集まるようになってきていることに変わりはない。
- 今後も行政と住民の協働による水辺の環境整備と、「NPO法人 新町川を守る会」をはじめとした市民団体による水に親しむ多彩なイベントにより、魅力ある水辺空間づくりに取り組む。

# 89. 熊本県五木村（一級河川　川辺川、五木小川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 川辺川ダム水没予定地 |
| 概要 | 五木村では、水没予定地について、更なる利活用を進めているところであり、水没予定地を活用した五木村の振興等を一層図るため、都市・地域再生等利用区域の指定をおこなったもの。 |
| 河川管理者 | 九州地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・球磨川水系・川辺川、五木小川 |
| 指定範囲 | （第一次）池ノ鶴地区、久領地区、清楽地区、下手地区、溝の口地区<br>（第二次）高野地区、田口地区<br>（第三次）下手地区 |
| 指定日 | （第一次）H27.2.23、（第二次）H27.11.10、（第三次）H29.2.15 |
| 占用主体 | 五木村長 |
| 占用施設 | 広場及び広場と一体をなす施設、その他施設（バンジージャンプ施設、観光農園、キャンプ場等） |
| 合意方法 | 五木村水没予定地再生推進協議会 |
| 許可期間 | １年 |
| 関連ＵＲＬ | 九州地方整備局ＨＰ<br>（第一次指定）<br>http://www.qsr.mlit.go.jp/n-topics/h27/150223/index1.pdf<br>（第二次指定）<br>http://www.qsr.mlit.go.jp/n-topics/h27/151110/index1.pdf<br>（第三次指定）<br>http://www.qsr.mlit.go.jp/n-topics/h29/170215/index.pdf |

**位　　置**



## 水辺の様子

五木源（ごきげん）パーク（池ノ鶴・久領地区）



小八重橋ブリッジバンジー（下手地区）



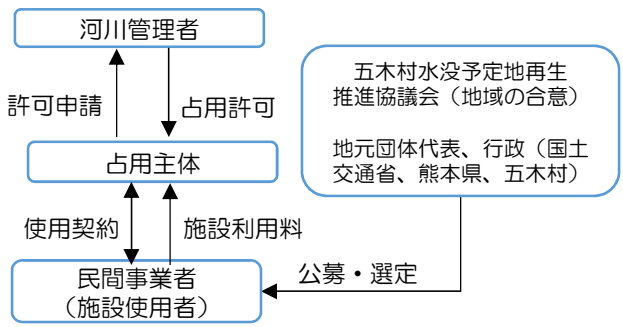

キャンプ場等（下手地区）



椎茸生産団地（清楽地区）

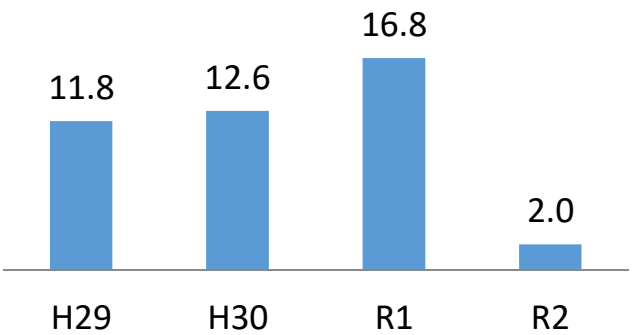


## 事業スキーム




## 利用者数

五木源パーク利用者数（千人）




## 効果と今後の展開

- 新型コロナウイルス及び豪雨災害の影響から施設の閉鎖・子守唄祭りの中止により利用客が前年に比べて大幅に減少している。（現在は利用制限、営業休止の施設あり）
- 今後は芝生の手入れ等を行い、様々なスポーツ大会を開催するとともに、九州中心に広告を継続し、動画によるＰＲで利用客の増加を目指す。

# 90. 宮崎県延岡市（一級河川　大瀬川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 大貫かわまち交流広場 |
| 概要 | 延岡市では、大瀬川左岸大瀬大橋付近の河川敷地一帯について、年間を通じた利活用が検討されてきたところであり、延岡市の活性化や地域交流の促進を図るため、都市・地域再生等利用区域の指定を行ったもの。 |
| 河川管理者 | 九州地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・五ヶ瀬川水系・大瀬川 |
| 指定範囲 | 大瀬大橋周辺 |
| 指定日 | H28.11.30　（変更H31.3.28） |
| 占用主体 | 延岡市長 |
| 占用施設 | 広場、飲食店、売店、バーベキュー場、川床等 |
| 合意方法 | 「五ヶ瀬川かわまちづくり検討会」並びに「これからの鮎やなを考える会」 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 九州地方整備局ＨＰ<br>http://www.qsr.mlit.go.jp/n-topics/h28/161130/index.pdf |

## 位　　置



## 水辺の様子





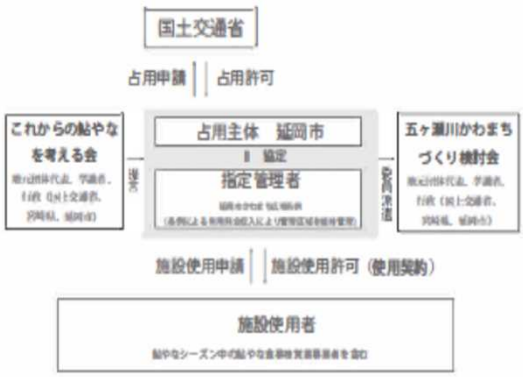




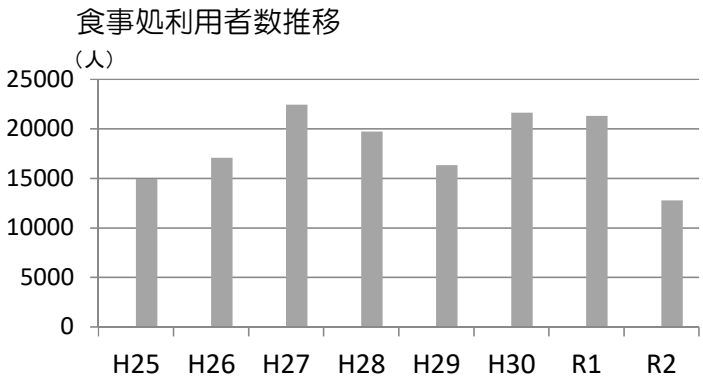




## 事業スキーム




## 利用者数




## 効果と今後の展開

- 区域指定により、「鮎やな」に付随して、市が食事処や広場を運営することでにぎわいを創出している。
- さらに、市ではこの区域を核とした「食」による地域振興を推進するため、新たにバーベキュー広場の設置計画などの要望が出されたことを受け、令和元年７月１日に「かわまちバーベキュー広場」を開設。また令和２年１１月２８日には新型コロナ感染防止対策を踏まえ、車からの視聴が可能なドライブインシアターを開催するなど、今後さらなる利用者の増加が期待される。

# 91．大分県日田市（一級河川　筑後川）

| | |
|---|---|
| 区域名称 | 竹田公園沿い河川敷広場 |
| 概要 | 日田市では、筑後川右岸竹田公園付近の河川敷地一帯について、年間を通じた利活用が検討されてきたところであり、日田市の活性化や地域交流の促進を図るため、都市・地域再生等利用区域の指定を行ったもの。 |
| 河川管理者 | 九州地方整備局長 |
| 水系名・河川名 | １級・筑後川水系・筑後川 |
| 指定範囲 | 竹田公園周辺 |
| 指定日 | H29.3.29 |
| 占用主体 | 日田市長 |
| 占用施設 | 広場、飲食店、鮎やな等 |
| 合意方法 | ひた水辺空間利活用推進協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 九州地方整備局ＨＰ<br>http://www.qsr.mlit.go.jp/n-topics/h29/170329/index.pdf |

## 位　　置






## 水辺の様子



賑わうやな場茶屋（飲食店）周辺



観光客でいっぱいの鮎やな

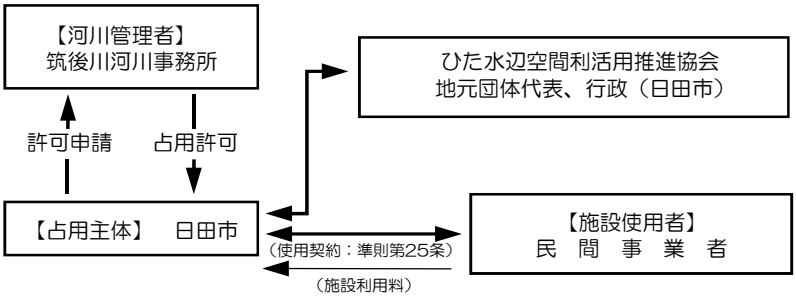


日田杉がふんだんに使われた
やな場茶屋内装



「ひた三隈川鮎まつり」で竹田公園で
の魚のつかみどりの様子

## 事業スキーム




## 利用者数

施設利用者数（万人）

| | |
|---|---|
| H３０年度 | １．６ |
| R1年度 | １．５ |
| R2年度 | － |

※R2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大や、豪雨災害により河川内の鮎やなの基礎部分等が被災したことから休業した。

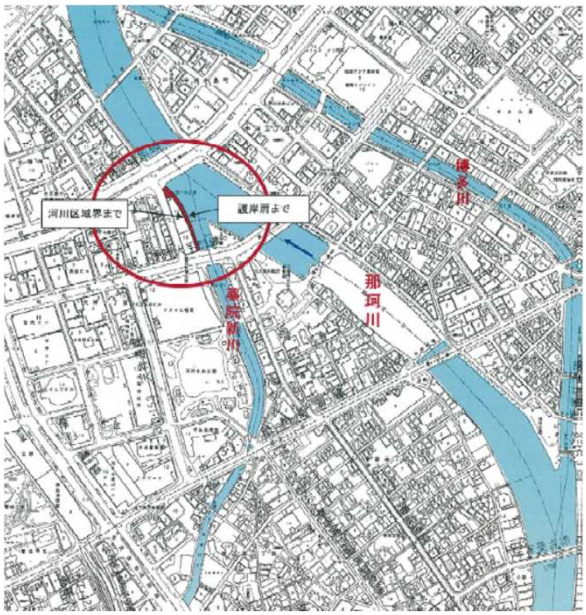
## 効果と今後の展開

今回の区域指定で、隣接する竹田公園と一体となった「鮎やな」の利活用が可能となり、「ひた三隈川鮎まつり」や「日田川開き観光祭」などの地域振興イベントによって、水辺の賑わいづくりにつながり、水郷ひたの“魅力づくり”の拠点となることが期待される。

# 92. 福岡県福岡市（二級河川　那珂川（なかがわ）、薬院新川（やくいんしんかわ））

| | |
|---|---|
| 区域名称 | オープンカフェ |
| 概要 | 福岡市の観光・商業・文化の中心地域に位置し、従前は日常の人通りがなく閑散としていたが、水辺の賑わいや回遊性を取り戻す社会実験を実施した結果、市民の憩いと水辺の賑わいが創出された空間となっている。 |
| 河川管理者 | 福岡県知事 |
| 水系名・河川名 | ２級・那珂川水系・那珂川、薬院新川 |
| 指定範囲 | 天神橋～西中島橋 |
| 指定日 | H24.4.1 |
| 占用主体 | 福岡市長 |
| 占用施設 | 広場及び広場と一体をなすオープンカフェ等 |
| 合意方法 | We Love天神協議会 |
| 許可期間 | 10年 |
| 関連ＵＲＬ | 福岡県ＨＰ<br>http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/toshi-tiikisaiseitouriyoukuiki.html |

位　置



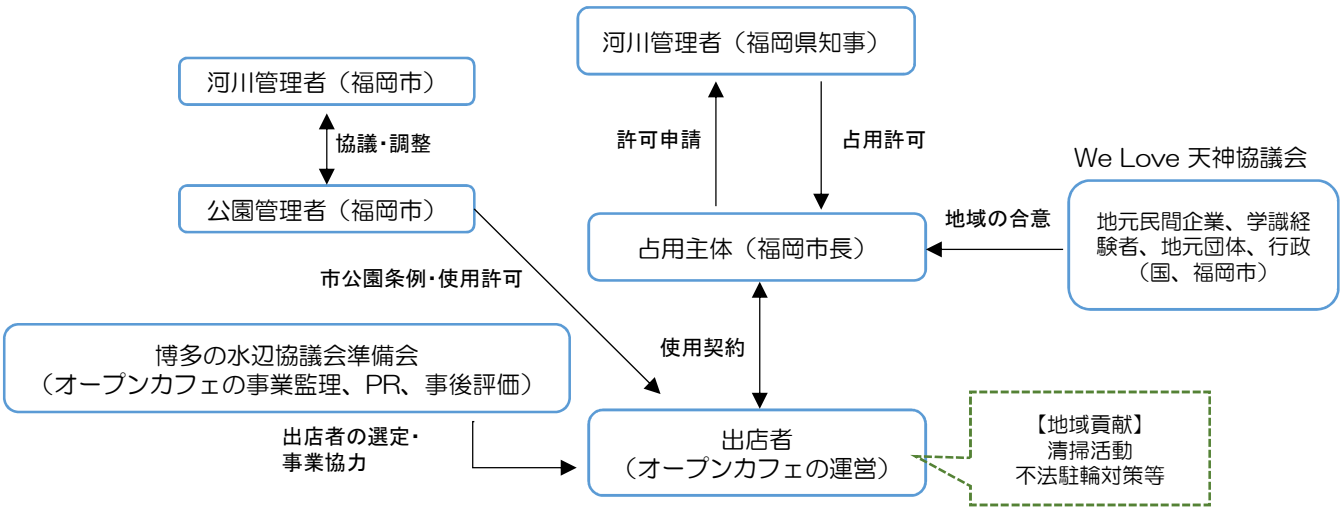
## 水辺の様子





福岡市内を流れる、二級河川那珂川・薬院新川における潤いある水辺空間の創出（オープンカフェ）

## 事業スキーム




## 効果と今後の展開

- 飲食店などが立ち並ぶ福岡市中心部において、オープン以来安定した集客があり、水辺の賑わい空間・憩いの場として定着しつつある。
- 課題があるとすれば冬期の防寒対策であり、福岡には屋台文化が根付いており、このノウハウ等を研究し対策を検討することも必要。
- 今後も、勢いを失わないよう、河川を含むカフェ周辺の環境を維持・改善していくことが必要。

# （参考1）河川空間のオープン化支援窓口

## 窓口一覧　（令和３年４月現在）

| No. | 河川管理者 | 担当課 | 電話番号 |
|---|---|---|---|
| | （国） | | |
| 1 | 北海道開発局 | 建設部建設行政課水政スタッフ | 011-709-2311 |
| 2 | 東北地方整備局 | 河川部水政課行政第１係 | 022-225-2171 |
| 3 | 関東地方整備局 | 河川部水政課行政第４係 | 048-601-3151 |
| 4 | 北陸地方整備局 | 河川部水政課行政第１係 | 025-280-8880 |
| 5 | 中部地方整備局 | 河川部水政課行政第３係 | 052-953-8146 |
| 6 | 近畿地方整備局 | 河川部水政課行政第１係 | 06-6942-1141 |
| 7 | 中国地方整備局 | 河川部水政課行政第１係 | 082-221-9231 |
| 8 | 四国地方整備局 | 河川部水政課行政第１係 | 087-851-8061 |
| 9 | 九州地方整備局 | 河川部水政課行政第１係 | 092-471-6331 |
| | （都道府県） | | |
| 1 | 北海道 | 建設部建設政策局維持管理防災課管理グループ | 011-204-5551 |
| 2 | 青森県 | 県土整備部河川砂防課水政グループ | 017-734-9661 |
| 3 | 岩手県 | 県土整備部河川課河川管理担当 | 019-629-5902 |
| 4 | 宮城県 | 土木部河川課 | 022-211-3172 |
| 5 | 秋田県 | 建設部河川砂防課 | 018-860-2511 |
| 6 | 山形県 | 県土整備部 河川課 | 023-630-2612 |
| 7 | 福島県 | 土木部河川計画課 | 024-521-7484 |
| 8 | 茨城県 | 土木部河川課 | 029-301-4478 |
| 9 | 栃木県 | 県土整備部河川課水政管理担当 | 028-623-2442 |
| 10 | 群馬県 | 県土整備部河川課河川管理係 | 027-226-3612 |
| 11 | 埼玉県 | 県土整備部河川環境課河川環境担当 | 048-830-5112 |
| 12 | 千葉県 | 県土整備部河川環境課河川海岸管理班 | 043-223-3132 |
| 13 | 東京都 | 建設局河川部指導調整課占用担当 | 03-5320-5409 |
| 14 | 神奈川県 | 県土整備局河川下水道部河川課水政グループ | 045-210-6475 |
| 15 | 新潟県 | 土木部河川管理課 | 025-280-5413 |
| 16 | 富山県 | 土木部河川課 | 076-444-3324 |
| 17 | 石川県 | 土木部河川課水政グループ | 076-225-1736 |
| 18 | 福井県 | 土木部河川課河川管理G | 0776-20-0480 |
| 19 | 山梨県 | 県土整備部治水課管理担当 | 055-223-1700 |
| 20 | 長野県 | 建設部河川課管理調整係 | 026-235-7308 |
| 21 | 岐阜県 | 県土整備部河川課 | 058-272-8593 |
| 22 | 静岡県 | 交通基盤部河川砂防局河川砂防管理課 | 054-221-3034 |
| 23 | 愛知県 | 建設局河川課管理グループ | 052-954-6552 |
| 24 | 三重県 | 県土整備部河川課河川管理班 | 059-224-2686 |
| 25 | 滋賀県 | 土木交通部流域政策局河川・港湾室河川行政第二係 | 077-528-4161 |

| No. | 河川管理者 | 担当課 | 電話番号 |
|---|---|---|---|
| 26 | 京都府 | 建設交通部河川課 | 075-414-5284 |
| 27 | 大阪府 | 都市整備部河川室河川環境課管理グループ | 06-6944-9304 |
| 28 | 兵庫県 | 県土整備部土木局河川整備課事務班 | 078-362-3528 |
| 29 | 奈良県 | 県土マネジメント部河川整備課 | 0742-27-7503 |
| 30 | 和歌山県 | 県土整備部河川・下水道局河川課河川企画班 | 073-441-3134 |
| 31 | 鳥取県 | 県土整備部河川課管理担当 | 0857-26-7377 |
| 32 | 島根県 | 土木部河川課管理グループ | 0852-22-5499 |
| 33 | 岡山県 | 土木部河川課水政班 | 086-226-7478 |
| 34 | 広島県 | 土木建築局道路河川管理課 | 082-513-3923 |
| 35 | 山口県 | 土木建築部河川課水政班 | 083-933-3770 |
| 36 | 徳島県 | 県土整備部河川整備課管理担当 | 088-621-2627 |
| 37 | 香川県 | 土木部河川砂防課総務・管理グループ | 087-832-3536 |
| 38 | 愛媛県 | 土木部河川港湾局河川課河川行政係 | 089-912-2671 |
| 39 | 高知県 | 土木部河川課管理担当 | 088-823-9839 |
| 40 | 福岡県 | 県土整備部河川管理課管理係 | 092-643-3666 |
| 41 | 佐賀県 | 県土整備部河川砂防課管理第一担当 | 0952-25-7161 |
| 42 | 長崎県 | 土木部河川課管理班 | 095-894-3082 |
| 43 | 熊本県 | 土木部河川港湾局河川課 | 096-333-2508 |
| 44 | 大分県 | 土木建築部河川課 | 097-506-4593 |
| 45 | 宮崎県 | 県土整備部河川課 | 0985-26-7184 |
| 46 | 鹿児島県 | 土木部河川課 | 099-286-3590 |
| 47 | 沖縄県 | 土木建築部河川課管理班 | 098-866-2404 |
| | （政令市） | | |
| 1 | 札幌市 | 下水道河川局事業推進部河川管理課 | 011-818-3415 |
| 2 | 仙台市 | 建設局百年の杜推進部河川課 | 022-214-8836 |
| 3 | 千葉市 | 建設局下水道建設部都市河川課計画班 | 043-245-5392 |
| 4 | 横浜市 | 道路局河川部河川管理課 | 045-671-2855 |
| 5 | 静岡市 | 建設局土木部河川課計画係 | 054-221-1087 |
| 6 | 浜松市 | 土木部河川課 | 053-457-2451 |
| 7 | 名古屋市 | 緑政土木局河川部河川計画課企画調査係 | 052-972-2891 |
| 8 | 大阪市 | 建設局企画部河川課 | 06-6615-6833 |
| 9 | 堺市 | 建設局土木部河川水路課 | 072-228-7418 |
| 10 | 岡山市 | 下水道河川局下水道経営部下水道河川計画課河川防災室 | 086-803-1434 |
| 11 | 熊本市 | 都市建設局土木部河川課 | 096-328-2571 |
| | （全般） | | |
| | 国土交通省 | 水管理・国土保全局水政課企画係 | 03-5253-8111 |

各事例については、各河川管理者へお問い合わせ下さい。

# （参考2）関連情報

## 河川敷地占用許可準則

・国交省ホームページ
ホーム ≫ 政策・仕事 ≫ 水管理・国土保全 ≫ 利用 ≫ 河川敷地占用について ≫ 河川敷地占用許可準則について
http://www.mlit.go.jp/river/hourei_tsutatsu/riyou/kasen_riyou/kyoka/index.html

## かわまちづくり支援制度及び相談窓口「かわよろず」

- 水管理・国土保全局は、地域の人々が様々な観点から川との良好なつながりを築くことで、その地域ならではのまちの価値を高める「かわまちづくり」を支援しています。
- これまでなかなか関わりが難しかった民間企業等の方々にも、積極的にかわまちづくりの主体者の一員となっていただけるようになりました。

相談例「自転車道を川沿いに整備したい」
→ 基本的な占用ルールなどを説明します。構造や適用できる事業の可能性などを検討の上説明します。

「かわよろず」は、次に関連するご相談を承ります。

- 「かわまちづくり」支援制度に関すること
- ミズベリングに関すること
- 河川空間のオープン化（河川敷地占用許可準則の特例）に関すること
- 川の水を利用した発電に関すること
- その他、河川の空間及び流水の利活用、河川改修にあわせたまちづくりに関することなど

お問い合わせ先は、以下のホームページをご覧ください。




・国交省ホームページ
ホーム ≫ 政策・仕事 ≫ 水管理・国土保全 ≫ 環境 ≫ 河川を活かしたまちづくり
http://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/machizukuri/index.html

## ミズベリング｜MIZBERING

・http://mizbering.jp/

水辺の未来を考える人たちが出会えば、たくさんのアイデアとアクションが生まれる。そして水辺から新しい街づくりが始まる。

ミズベリング、それは水辺の未来を創る人が集い、共に動きだすためのプロジェクト。市民、企業、行政がひとつになって水辺の未来に向かってここから動きだそう。

# 河川敷地占用許可準則（平成１１年８月５日建設省河政発第６７号 建設事務次官通達・抄）

＜第四章　都市及び地域の再生等のために利用する施設に係る占用の特例＞

第二十二（都市・地域再生等利用区域の指定等）

河川管理者は、都市及び地域の再生等のために利用する施設が占用することができる河川敷地の区域（以下「都市・地域再生等利用区域」という。）を指定することができる。

２　河川管理者は、都市・地域再生等利用区域を指定するときは、併せて当該都市・地域再生等利用区域における都市及び地域の再生等のために利用する施設に関する占用の方針（以下「都市・地域再生等占用方針」という。）及び当該施設の占用主体（以下「都市・地域再生等占用主体」という。）を定めるものとする。

３　都市・地域再生等占用方針には、次に掲げる施設のうちから、当該都市・地域再生等利用区域において占用の許可を受けることができる施設及びその許可方針を定めるものとする。

一　広場
二　イベント施設
三　遊歩道
四　船着場
五　船舶係留施設又は船舶上下架施設（斜路を含む。）
六　前各号に掲げる施設と一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、広告板、広告柱、照明・音響施設、キャンプ場、バーベキュー場、切符売場、案内所、船舶修理場等
七　日よけ
八　船上食事施設
九　突出看板
十　川床
十一　その他都市及び地域の再生等のために利用する施設（これと一体をなす第六号に掲げる施設を含む。）

４　都市・地域再生等占用主体には、次に掲げる者のうちから、当該都市・地域再生等利用区域において占用の許可を受けることができる者を定めるものとする。

一　第六に掲げる占用主体
二　営業活動を行う事業者等であって、河川管理者、地方公共団体等で構成する河川敷地の利用調整に関する協議会等において適切であると認められたもの
三　営業活動を行う事業者等

５　河川管理者は、都市・地域再生等利用区域の指定（都市・地域再生等占用方針の策定及び都市・地域再生等占用主体の指定を含む。第７項において同じ。）をしようとするときは、あらかじめ、河川管理者、地方公共団体等で構成する河川敷地の利用調整に関する協議会等の活用などにより地域の合意を図らなければならない。

６　都市・地域再生等利用区域は、都市及び地域の再生等のために利用する施設が当該河川敷地を占用することにより治水上又は利水上の支障等を生じることがない区域でなければならない。

７　河川管理者は、都市・地域再生等利用区域の指定をしたときは、その旨を公表するものとする。

第二十三（都市及び地域の再生等のために利用する施設の占用の許可）

河川管理者は、都市・地域再生等利用区域においては、第五第１項の規定にかかわらず、都市・地域再生等占用主体が占用の許可を申請した場合において、当該占用が、都市・地域再生等占用方針及び第八から第十一までの基準に該当し、かつ、都市及び地域の再生等並びに河川敷地の適正な利用に資すると認められるときには、占用の許可をすることができる。

第二十四（占用の許可の期間）

第二十三の規定による占用の許可の期間は、十年以内で当該占用の態様等を考慮して適切なものとしなければならない。

第二十五（占用者以外の施設利用）

第二十二第４項第一号に掲げる者が都市・地域再生等占用主体となる占用にあっては、その占用施設を営業活動を行う事業者等（以下「施設使用者」という。）に使用（第二十二第３項各号に掲げる施設の設置を目的とする使用を含む。以下この章において同じ。）をさせることができるものとする。

２　河川管理者は、前項の規定により第二十二第４項第一号に掲げる者に対して、施設使用者に占用施設の使用をさせることを含む占用を許可する場合には、次の各号に掲げる条件を付すものとする。

一　施設使用者に占用施設の使用をさせる場合には、使用契約を締結し、当該施設使用者を適切に指導監督すること。
二　施設使用者に占用施設の使用をさせることにより施設利用料を得る場合には、その収入を当該占用許可を受けている河川敷地における施設の維持管理及び良好な水辺空間の保全、創出を図るための費用に充てること。
三　施設利用料の徴収及び活用状況を、河川管理者に、年一回以上で河川管理者が定める回数報告すること。

３　第１項の規定に基づき、第二十三の占用の許可を受けた第二十二第４項第一号に掲げる者（以下「公的占用者」という。）が施設使用者に占用施設の使用をさせる場合には、当該公的占用者は、使用契約を当該施設使用者と締結するとともに、その内容を河川管理者に報告しなければならない。

４　公的占用者は、使用契約を締結するときは、占用施設の使用の具体的内容（使用する占用施設の概要を含む。）、契約期間、施設利用料、施設の撤去に関する事項その他の必要事項を契約の内容とするほか、次の各号に掲げる条件を付すものとする。

一　施設使用者による使用は、契約の内容に従って適切に行うこと。
二　施設使用者は、公的占用者の指導監督に服すること。
三　施設使用者が取得する工作物の設置等の許可の状況によって、契約を変更し、又は無効とすること。
四　施設使用者による使用が関係法令若しくは契約内容に違反し、若しくは著しく不適切である場合又は河川工事その他の公益上やむを得ない必要がある場合には、公的占用者の意思表示により契約を解除できること。

５　施設使用者による占用施設の使用が法又は許可条件に違反している場合その他必要があると認められる場合には、河川管理者又は河川監理員は、次の各号に定めるところにより法第７５条又は第７７条等に基づき必要な措置をするものとする。

一　公的占用者に対しては、施設使用者に対する指導監督に関する指示、占用の許可の取消し等の監督処分等を状況に応じて適正に実施すること。
二　施設使用者に対しては、行為の中止、工作物の除去等の指示、監督処分等を、状況に応じて適正に実施すること。



88.ひょうたん島遊覧船
（徳島県徳島市・新町川）



7.長井ダム及びダム湖周辺地区
（山形県長井市・置賜野川）



87.長門湯本温泉街川床テラス等
（山口県長門市・深川川、大寧寺川）



52.かのがわ風のテラス
（静岡県沼津市・狩野川）



51.AQUAテラス
（福井県福井市・足羽川）



27.隅田公園オープンカフェ
（東京都台東区・隅田川）

# Let's enjoy riverside life!

※本資料は、国土交通省ホームページ上で公表しております。
ホーム >> 政策・仕事 >> 水管理・国土保全 >> 利用 >> 河川敷地占用について

（問い合わせ窓口）
国土交通省　水管理・国土保全局　水政課　企画係
〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3　（代表電話）03-5253-8111